

健康づくりと医療に関する意識調査 集計・分析結果報告書

健康づくりと医療に関する区民意識調査報告書

健康づくりに関する児童・生徒調査報告書

医療機関対象調査報告書

平成 24 年 10 月

目次

調査の概要	1
1 調査の目的.....	1
2 調査の実施概要.....	1
1) 健康づくりと医療に関する区民意識調査.....	1
2) 健康づくりに関する小学生アンケート調査.....	1
3) 健康づくりに関する中学生アンケート調査.....	1
4) 医療意識調査.....	2
健康づくりと医療に関する区民意識調査.....	4
1) 対象者の基本的な属性	4
年齢.....	4
居住歴	4
性別.....	6
BMI(身長と体重).....	7
健康保険の種類.....	8
2) 健康状態.....	9
年齢とのクロス集計結果.....	9
一日に歩く時間とのクロス集計.....	10
BMI 評価とのクロス集計	10
3) 医療機関の利用状況.....	11
4) かかりつけ医.....	15
5) かかりつけ歯科医	19
6) かかりつけ薬局.....	20
7) 在宅医療.....	22
8) 健康診査、歯科健診、がん検診.....	26
健康診査.....	26
歯科健診.....	30
がん検診.....	30
9) 糖尿病の治療.....	40
10) 高血圧の治療.....	41
11) 職業	42
12) 近所づきあい.....	43
13) 地域参加	46
14) 外出頻度	47
15) 運動習慣	48
16) 歩行時間.....	50
17) 運動のための区の実施.....	52
18) 喫煙	54
19) 受動喫煙	58

20) 飲食店における禁煙席の有無.....	61
21) 飲酒.....	63
22) 食事.....	66
23) カロリーに関する知識.....	70
24) 栄養表示.....	72
25) 睡眠.....	73
26) ストレス.....	75
27) 歯.....	77
口や歯の状態.....	77
歯の本数.....	79
28) こころの健康.....	80
うつ状態や不安な状態になった経験.....	80
相談機関の認知度.....	82
29) 言葉に対する認知度.....	82
30) 望ましい広報媒体.....	83
31) 「台東区の身近なお医者さん」の認知.....	84
32) 今後の区の実践.....	86
33) 休日診療.....	88
休日診療を知っている割合.....	88
休日診療についての評価.....	90
休日診療の改善方向.....	91
34) こどもクリニック.....	92
健康づくりに関する小学生アンケート調査.....	94
1) 性別.....	94
2) 3食食べているかどうか.....	94
3) 朝食を食べない理由.....	95
4) 甘いお菓子を食べる頻度.....	96
5) 甘い飲料を飲む頻度.....	96
6) 歯みがき.....	97
7) 歯や歯ぐきの様子を観察する頻度.....	97
8) かかりつけ歯科医の有無.....	97
9) かかりつけ歯科医での歯の手入れ.....	98
10) イライラや疲れ.....	98
11) 睡眠時間についての評価.....	99
12) 睡眠時間.....	101
13) 健康のために実行していること.....	103
14) 健康に関する情報.....	105
15) 授業以外の運動・スポーツ.....	106
16) 毎日の運動・スポーツ.....	107
健康づくりに関する中学生アンケート調査.....	108

1) 性別.....	108
2) 3食食べているかどうか.....	108
3) 朝食を食べない理由.....	109
4) 甘いお菓子を食べる頻度.....	110
5) 甘い飲料を飲む頻度.....	110
6) 歯みがき.....	111
7) 歯や歯ぐきの様子を観察する頻度.....	111
8) デンタルフロスの利用頻度.....	111
9) フッ素入り歯みがき剤の利用.....	112
10) フッ素入り歯みがき剤の利用頻度.....	112
11) かかりつけ歯科医の有無.....	113
12) かかりつけ歯科医での歯の手入れ.....	113
13) イライラや疲れ.....	114
14) 睡眠時間についての評価.....	114
15) 睡眠時間.....	115
16) 煙草の害の認知.....	116
17) 健康のために実行していること.....	117
18) 健康に関する情報.....	118
19) 授業以外の運動・スポーツ.....	119
20) 毎日の運動・スポーツ.....	120
参考) 睡眠時間や睡眠満足度の生活への影響.....	121
食事.....	121
疲れやイライラ.....	122
医療意識調査.....	124
1 診療所・病院の区分.....	124
2 医療連携について.....	124
1) 診療所において医療連携として利用した病院.....	124
2) 診療所が医療連携で病院を選択する理由.....	125
3) 診療所における医療連携に対する満足度.....	126
4) 診療所が医療連携を利用した理由.....	126
5) 診療所で医療連携を利用してよかったこと.....	127
6) 診療所で医療連携を利用して不満だったこと.....	127
7) 診療所で医療連携に期待すること.....	127
8) 診療所・病院における医療連携での台東病院の利用.....	128
9) 診療所・病院が台東病院を医療連携で利用した理由.....	128
10) 診療所・病院において医療連携で台東病院を利用してよかったこと.....	129
11) 診療所・病院において医療連携で台東病院を利用して不満だったこと.....	129
12) 診療所・病院が台東病院に期待すること.....	130
13) 診療所・病院が台東病院を医療連携で利用した満足度.....	130
14) 診療所・病院における医療連携での中核病院（永寿総合病院）の利用.....	131

15)	診療所・病院が医療連携で中核病院を利用した理由	131
16)	診療所・病院が医療連携で中核病院を利用してよかったこと	132
17)	診療所・病院が医療連携で中核病院を利用して不満だったこと	132
18)	診療所・病院が中核病院に期待すること	133
19)	診療所・病院が医療連携で中核病院を利用した満足度	133
20)	病院における逆紹介の有無	134
21)	病院における逆紹介についての考え方	134
22)	診療所における診診連携の利用状況	134
23)	診療所において診診連携を利用する場合	135
24)	診療所における診診連携を利用してよかったこと	135
25)	診療所における診診連携を利用して不満だったこと	135
26)	診療所における診診連携に期待すること	135
27)	診療所・病院におけるかかりつけ歯科医との連携の状況	136
28)	診療所・病院における摂食嚥下や嚥下障害に関する治療や指導の状況	136
29)	診療所・病院において摂食嚥下や嚥下障害に関する治療や指導を行わない理由	136
30)	歯科診療所におけるかかりつけ医との連携の状況	137
31)	歯科診療所におけるケアマネジャー、入所施設相談員との連携の状況	137
32)	歯科診療所が他の医療機関に患者を紹介する際の注意点	137
33)	歯科診療所における摂食嚥下、嚥下障害に対する治療・指導の状況	138
34)	歯科診療所における摂食嚥下、嚥下障害に対する治療・指導を行っていない理由	138
35)	薬局における受診勧奨する際の選択理由	139
3)	在宅医療	140
1)	診療所・病院における在宅医療への対応	140
2)	診療所・病院における在宅医療の実績	140
3)	診療所・病院における在宅医療の依頼元	141
4)	診療所・病院における在宅医療に対応する条件	142
5)	診療所・病院における在宅医療に対応していない理由	142
6)	診療所・病院において求められる情報や支援	143
7)	診療所・病院における在宅医療への今後の考え方	143
8)	歯科診療所における在宅歯科診療への対応状況	143
9)	歯科診療所における在宅歯科診療の実績	144
10)	歯科診療所における在宅歯科診療の依頼元	145
11)	歯科診療所における在宅歯科診療に対応する条件	145
12)	歯科診療所における在宅歯科診療に対応していない理由	146
13)	歯科診療所における在宅歯科診療のための情報や支援	147
14)	歯科診療所における在宅歯科診療の今後の考え方	147
15)	薬局における在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導への対応の状況	148
16)	薬局における在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導に対応していない理由	148
17)	薬局における今後の在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導についての考え方	148
18)	薬局における在宅業務で他の職種と連携する際の注意点	149

4 . 休日診療当番医・当番薬局.....	149
1) 診療所・病院における休日診療への参加状況.....	149
2) 診療所・病院における休日診療の評価.....	150
3) 診療所・病院における休日診療の改善点.....	150
4) 診療所・病院における休日診療に参加していない理由.....	150
5) 診療所・病院における休日診療に参加するための条件.....	151
6) 歯科診療所における休日診療への参加状況.....	151
7) 歯科診療所における休日診療への評価.....	151
8) 歯科診療所における休日診療の改善点.....	152
9) 歯科診療所における休日診療に参加していない理由.....	152
10) 歯科診療所が休日診療に参加する条件.....	152
11) 薬局における休日診療への参加状況.....	152
12) 薬局における休日診療の評価.....	153
13) 薬局における休日診療の改善点.....	153
14) 薬局における休日診療に参加していない理由.....	153
15) 薬局における休日診療参加の条件.....	154
5 . 台東区の取組みへの評価.....	154
1) 診療所・病院における台東区の取組みへの評価.....	154
2) 診療所・病院における医療を充実させるために必要なこと.....	155
3) 歯科診療所における区の取組みへの評価.....	156
4) 歯科診療所における医療を充実させるために必要なこと.....	156
5) 薬局における区の取組みへの評価.....	157
6) 薬局における医療を充実させるために必要なこと.....	158
調査票.....	160

調査の概要

1 調査の目的

台東区では、平成 20 年 3 月に『健康たいとう 21 推進計画（後期計画）』を策定し、健康づくりと地域医療の充実に取り組んできた。

この計画は平成 24 年度までを計画期間としており、平成 25 年度からの新計画を策定するため、区民、小学生、中学生及び医療機関を対象とした意識調査を行った。

2 調査の実施概要

1) 健康づくりと医療に関する区民意識調査

実施期間	平成 24 年 7 月 11 日～ 23 日
実施方法	郵送配付、郵送回収
対象者	満 20 歳以上の区民 2,500 人を無作為抽出
配布数	2,500
回収数	1,127
回収率	45.1%

2) 健康づくりに関する小学生アンケート調査

実施期間	平成 24 年 7 月 2 日～ 17 日
実施方法	学校単位で配布・回収
対象者	区立小学校 4 年生児童（19 校）
配布数	1,033
回収数	986
回収率	95.5%

3) 健康づくりに関する中学生アンケート調査

実施期間	平成 24 年 7 月 2 日～ 17 日
実施方法	学校単位で配布・回収
対象者	区立中学校 1 年生生徒（7 校）
配布数	790
回収数	763
回収率	96.6%

4) 医療意識調査

対象	診療所・病院	歯科診療所	薬局
実施期間	平成24年7月11日～27日		
実施方法	郵送配付、郵送回収		
配布数	218	237	132
回収数	148	189	112
回収率	67.9%	79.7%	84.8%

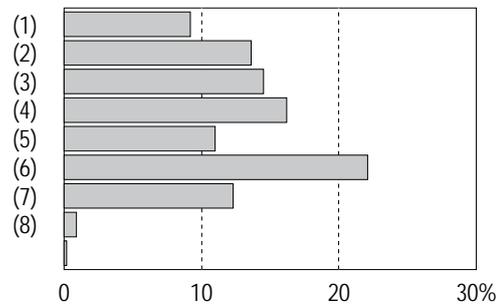
本報告書での調査時の問いについては、診療所・病院を対象とした問いは「医問」、歯科診療所を対象とした問いは「歯問」、薬局を対象とした問いは「薬問」と表示した。

健康づくりと医療に関する区民意識調査

1) 対象者の基本的な属性

年齢

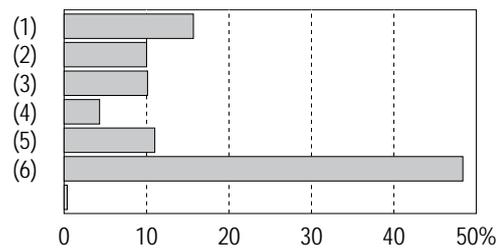
		度数	割合
(1)	20～29歳	104	9.2%
(2)	30～39歳	153	13.6%
(3)	40～49歳	163	14.5%
(4)	50～59歳	183	16.2%
(5)	60～64歳	124	11.0%
(6)	65～74歳	249	22.1%
(7)	75～84歳	139	12.3%
(8)	85歳以上	10	0.9%
	無回答	2	0.2%
	合計	1,127	100.0%



居住歴

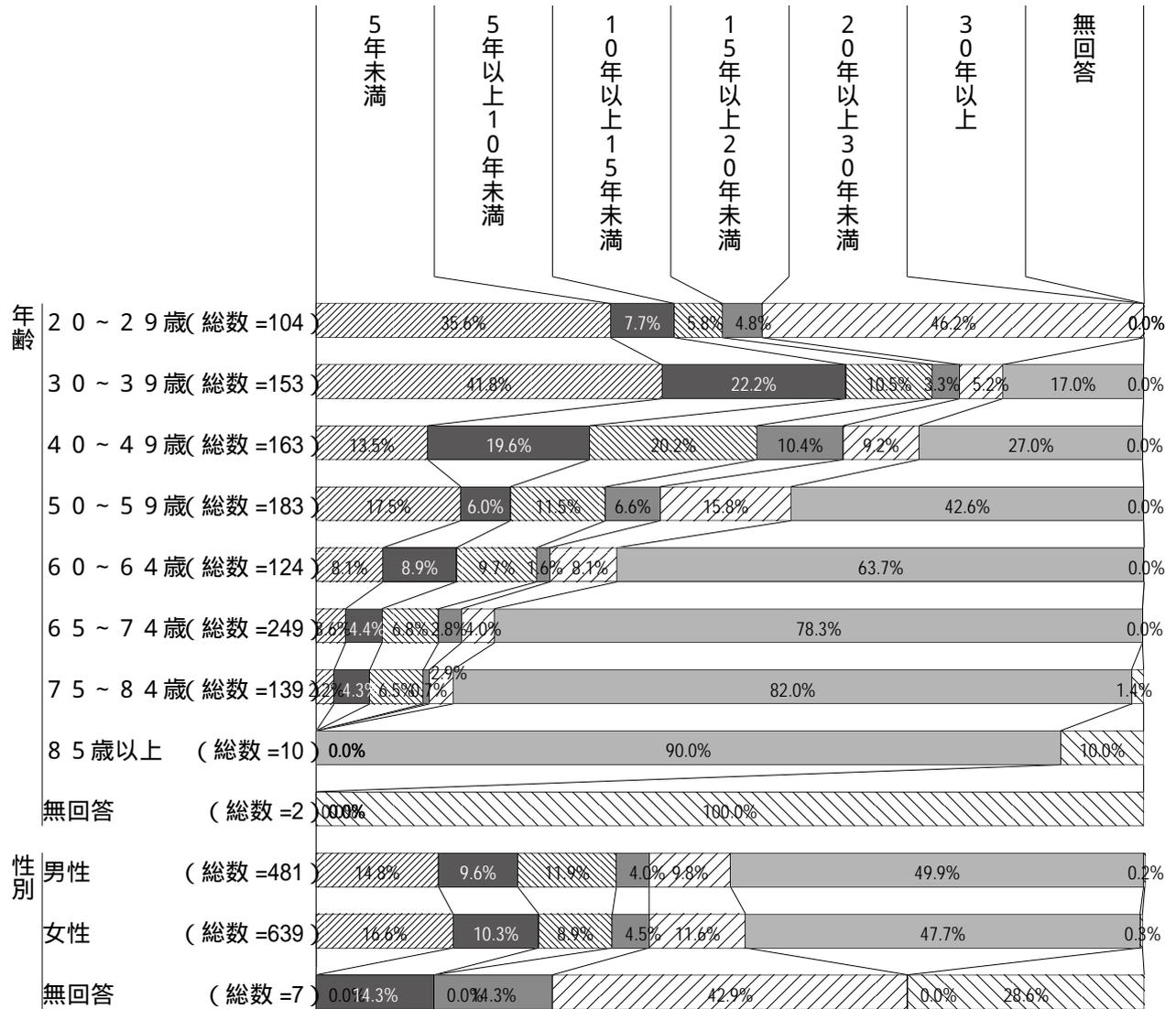
「30年以上」の居住歴を持つ回答者が全体の半数ある。

		度数	割合
(1)	5年未満	177	15.7%
(2)	5年以上10年未満	113	10.0%
(3)	10年以上15年未満	114	10.1%
(4)	15年以上20年未満	49	4.3%
(5)	20年以上30年未満	124	11.0%
(6)	30年以上	545	48.4%
	無回答	5	0.4%
	合計	1,127	99.9%



居住歴は、20歳代で「20年以上30年未満」が多いものの30代になると減少し、その後年齢が高くなるにつれて「30年以上」の割合が有意に増加していく。

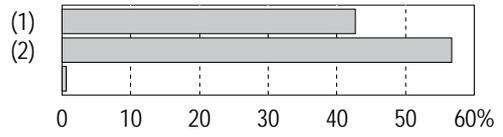
なお、性別による違いはほとんどみられない。



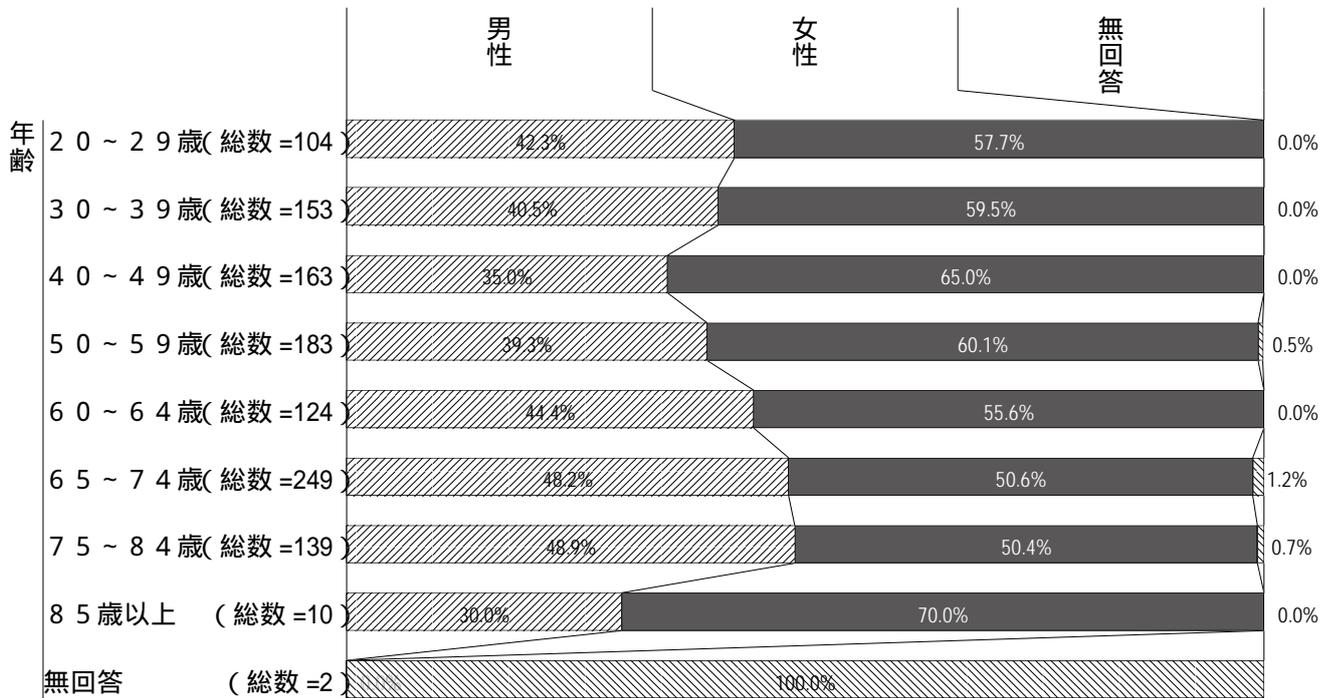
性別

回答者の性別は、女性の割合が高く、56.7%であった。

		度数	割合
(1)	男性	481	42.7%
(2)	女性	639	56.7%
	無回答	7	0.6%
	合計	1,127	100.0%



これは、全年齢層で女性の割合が高いためであり、女性の方が健康や医療への関心が高いためではないかと考えられる。

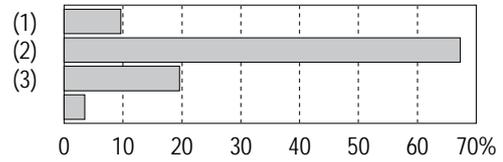


BMI（身長と体重）

本調査では、身長及び体重について回答者に尋ねているが、以下の分析では算出した BMI を用いて行うこととした。

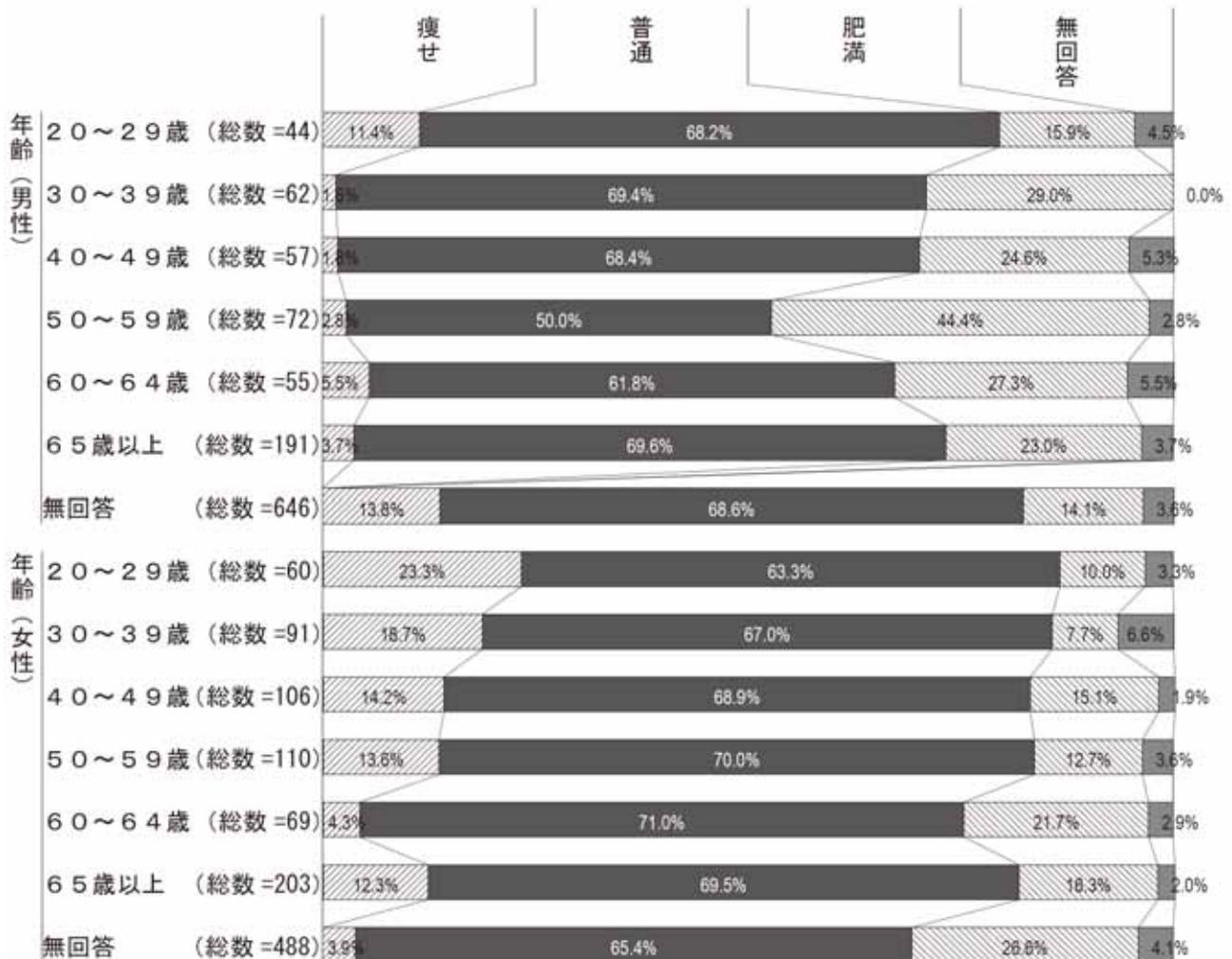
なお、「痩せ」は、BMI が 18.5 未満、「肥満」は、BMI が 25 以上の場合とした。

		度数	割合
(1)	痩せ	108	9.6%
(2)	普通	758	67.3%
(3)	肥満	221	19.6%
	無回答	40	3.5%
	合計	1,127	100.0%



年齢・性別の BMI

年齢別かつ性別の BMI 評価結果をみると、20 歳代の女性に「痩せ」が多く、50 歳代の男性に「肥満」が多い傾向が見られる。

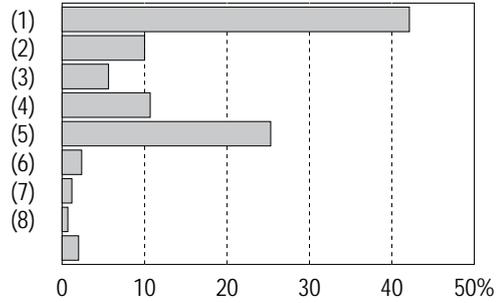


健康保険の種類

健康保険の種類は、下記のとおりである。

なお、生活保護については選択肢に含まれていないが、「その他」で「生活保護」と回答されている場合にはこの項に含めた。

		度数	割合
(1)	国民健康保険（台東区）	474	42.1%
(2)	後期高齢者医療制度	113	10.0%
(3)	国民健康保険組合	63	5.6%
(4)	全国健康保険協会管掌健康保険（協会けんぽ）	121	10.7%
(5)	組合管掌健康保険（健康保険組合）	285	25.3%
(6)	共済組合	27	0.024
(7)	その他	13	1.2%
(8)	生活保護	8	0.7%
	無回答	23	2.0%
	合計	1,127	100.0%



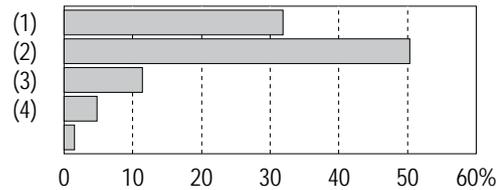
2) 健康状態

回答者の主観的な健康状態は、「健康である」が31.9%、「まあまあ健康である」が50.3%で、合わせて82.2%が健康であると回答している。

問1 あなたは、ご自身の健康状態をどのように感じていますか。(はひとつ)

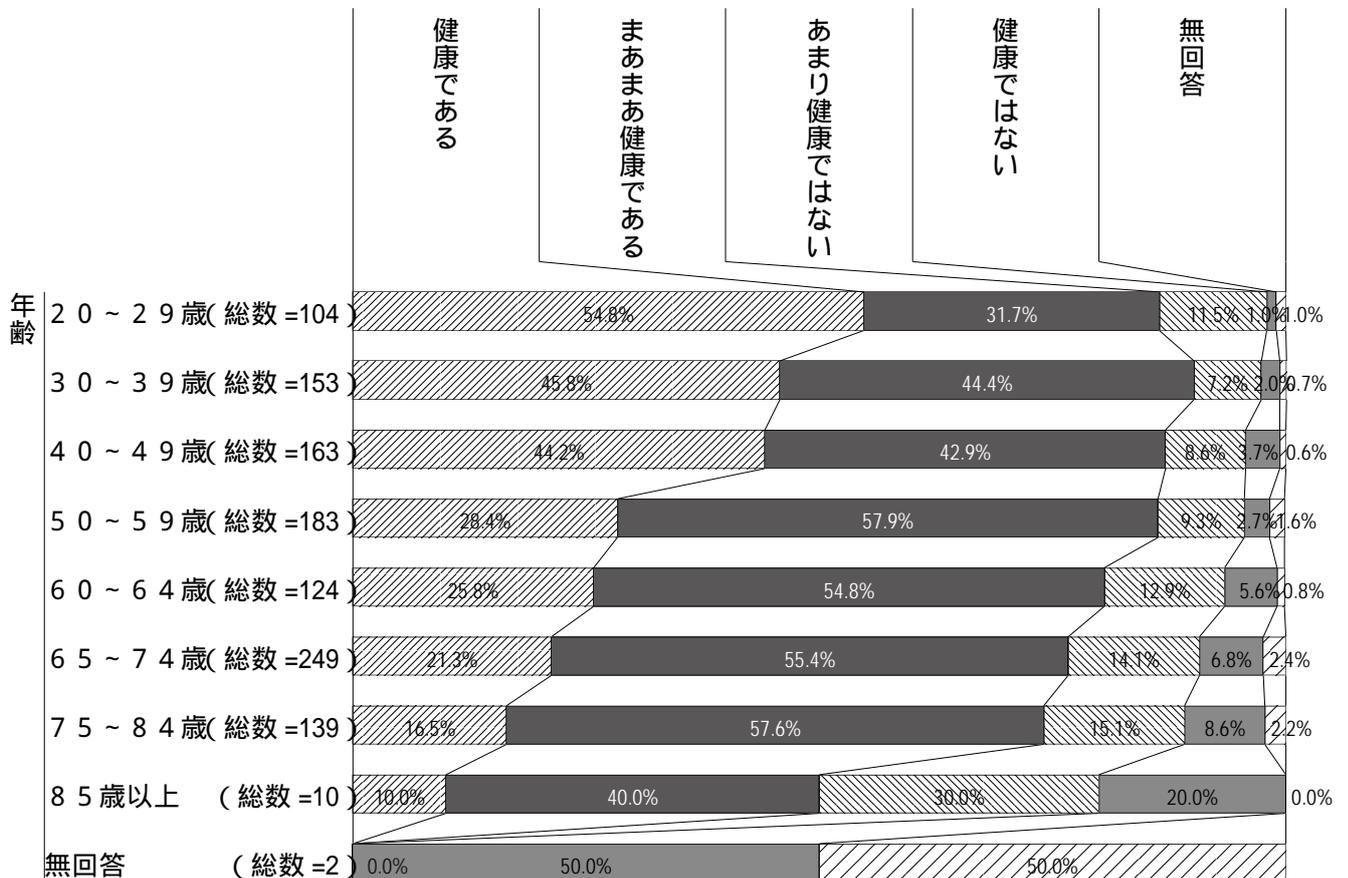
1 健康である	3 あまり健康ではない
2 まあまあ健康である	4 健康ではない

	度数	割合
(1) 健康である	360	31.9%
(2) まあまあ健康である	567	50.3%
(3) あまり健康ではない	129	11.4%
(4) 健康ではない	54	4.8%
無回答	17	1.5%
合計	1,127	99.9%



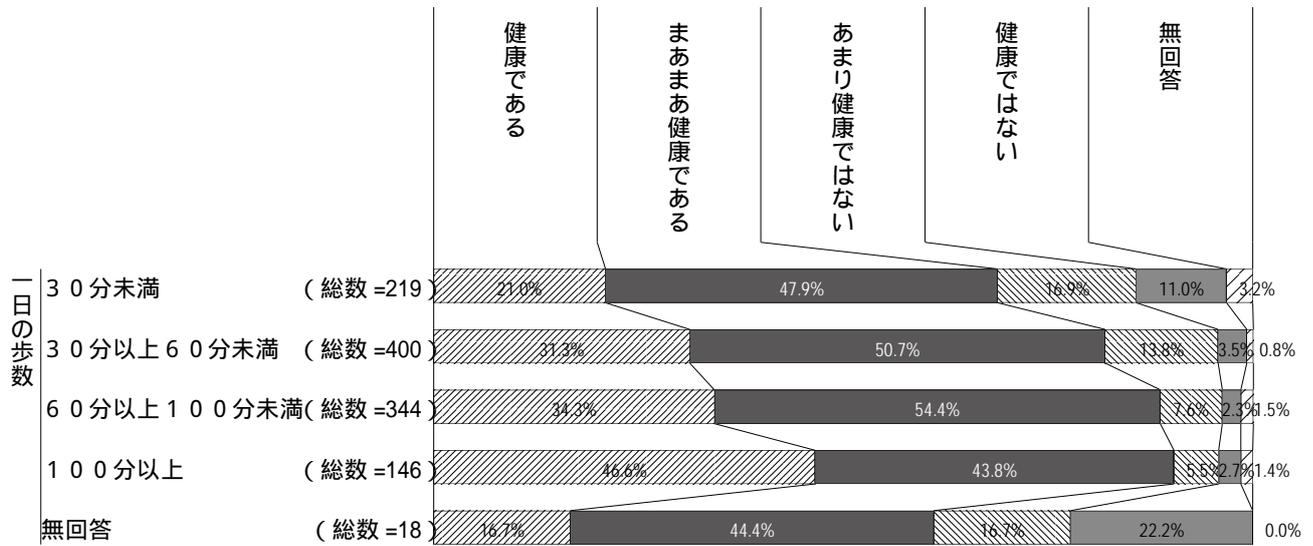
年齢とのクロス集計結果

年齢によるクロス集計結果からは、年齢が高くなるにつれて「健康である」が減少し、「あまり健康でない」が増加する傾向を示している。



一日に歩く時間とのクロス集計

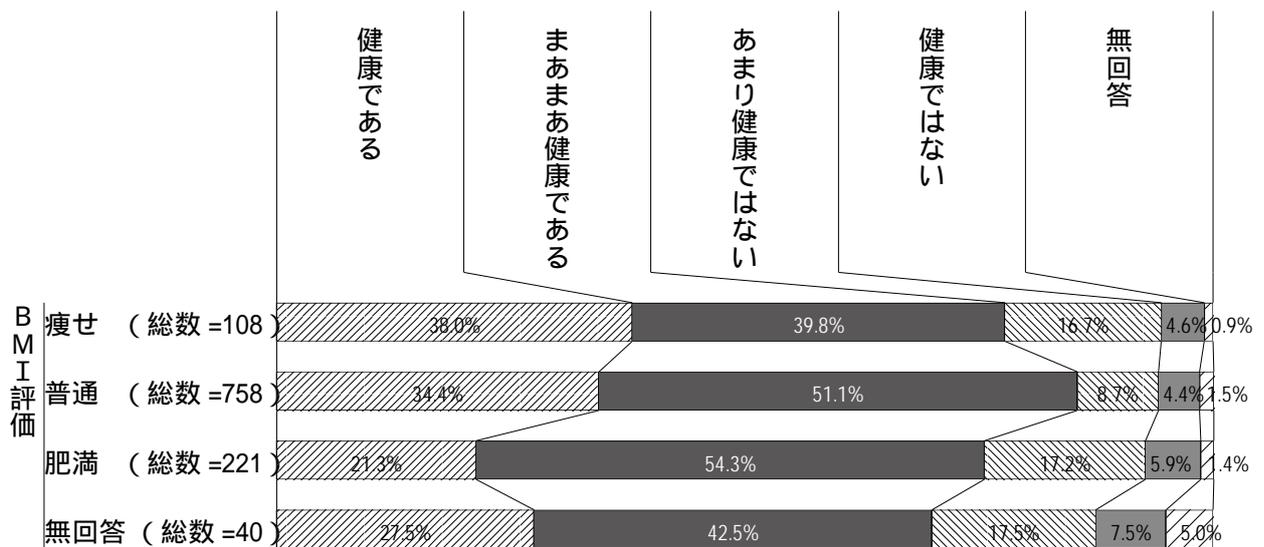
一日に歩く時間とも有意に相関しており、歩く時間が長いほど「健康である」の割合が高かった。



BMI 評価とのクロス集計

BMI 評価別に健康状態をみると、「痩せ」と評価される回答者で「健康である」の割合が最も高く38.0%であった。

しかし同時に、「健康ではない」という回答の割合も高かった。



3) 医療機関の利用状況

問2 あなたは、最近1年間に診療所、病院、歯科診療所、薬局などを利用しましたか。利用した医療機関数をご記入ください。(それぞれに数をご記入ください。)

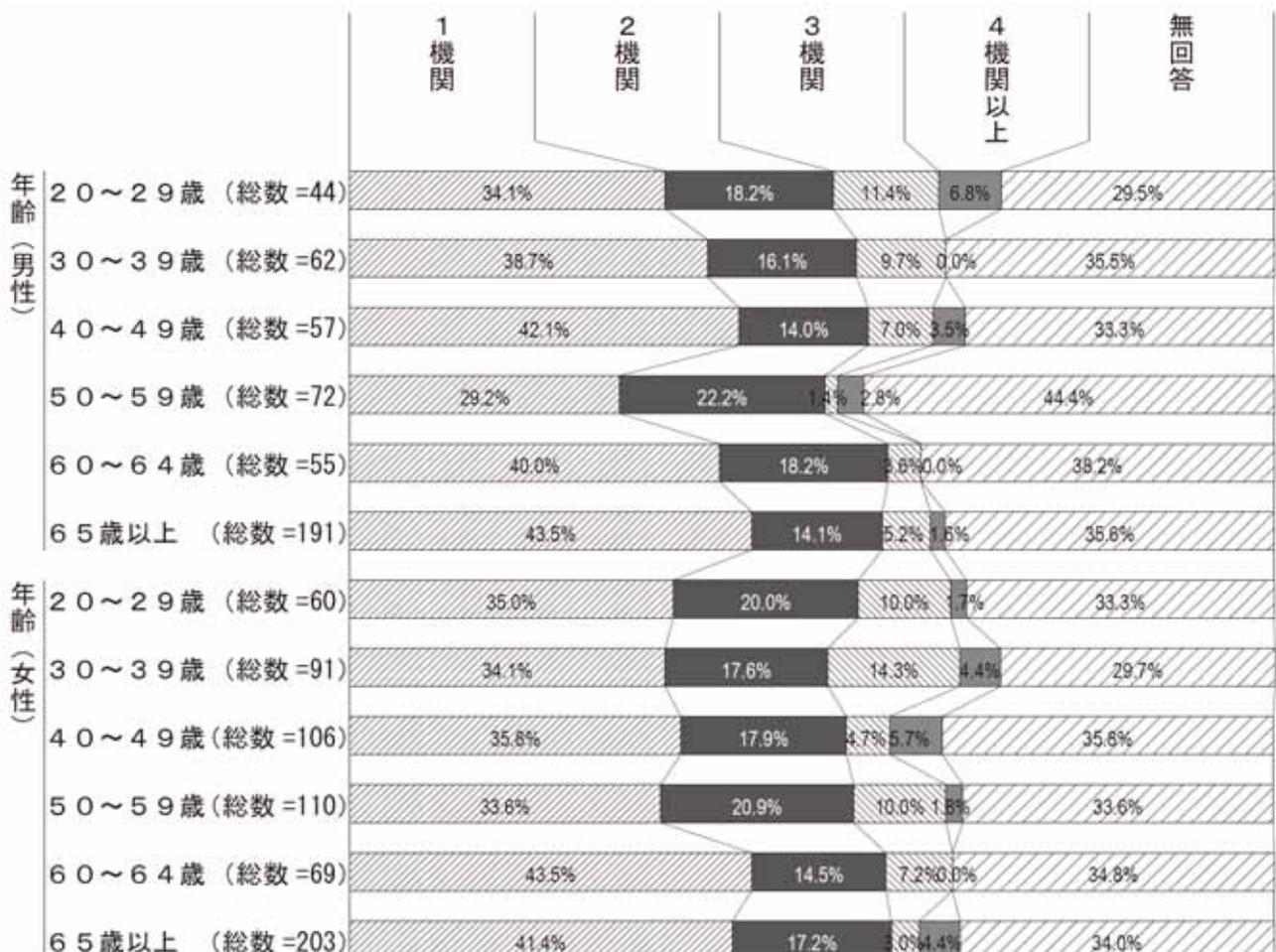
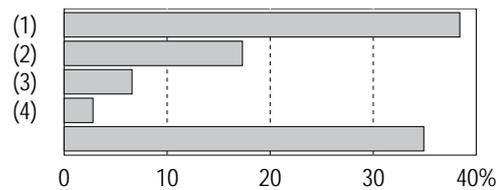
診療所(クリニック、医院)	[]	か所
病院	[]	か所
歯科診療所	[]	か所
薬局(処方せんの場合のみ)	[]	か所

病院とは、20床以上の入院ベッドを有している医療機関のことで、区内には、浅草病院、上野病院、永寿総合病院、区立台東病院、浅草寺病院、土田病院、同善病院、柳橋病院の8か所があります。

医療機関の年間利用回数は以下のとおりで、歯科診療所については、1機関のみという回答が過半数であった。

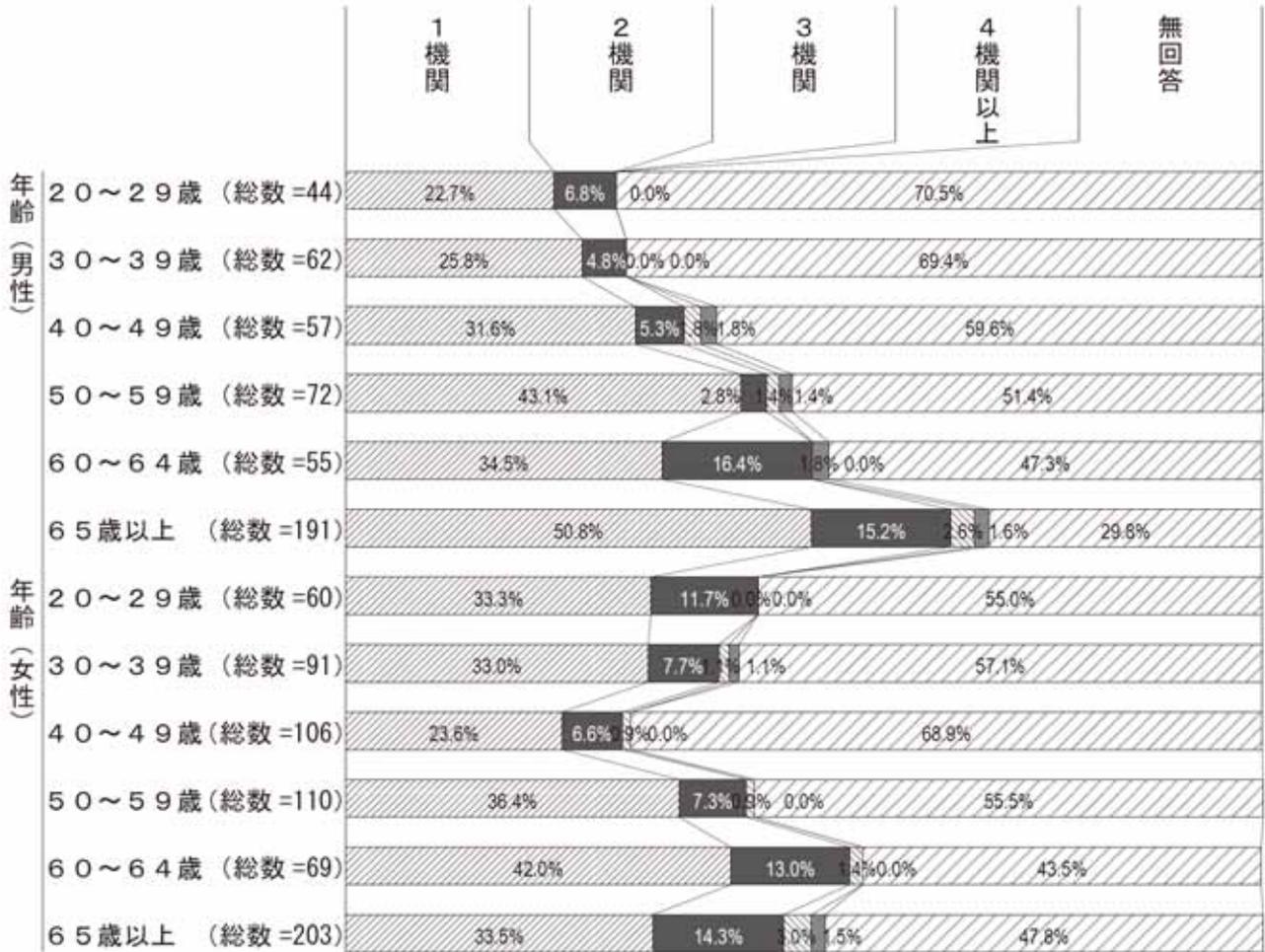
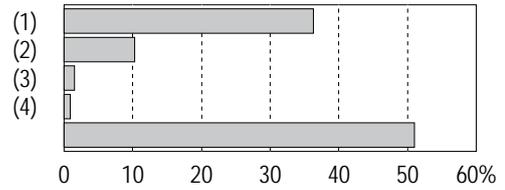
診療所

		度数	割合
(1)	1機関	433	38.4%
(2)	2機関	195	17.3%
(3)	3機関	74	6.6%
(4)	4機関以上	32	2.8%
	無回答	393	34.9%
	合計	1,127	100.0%



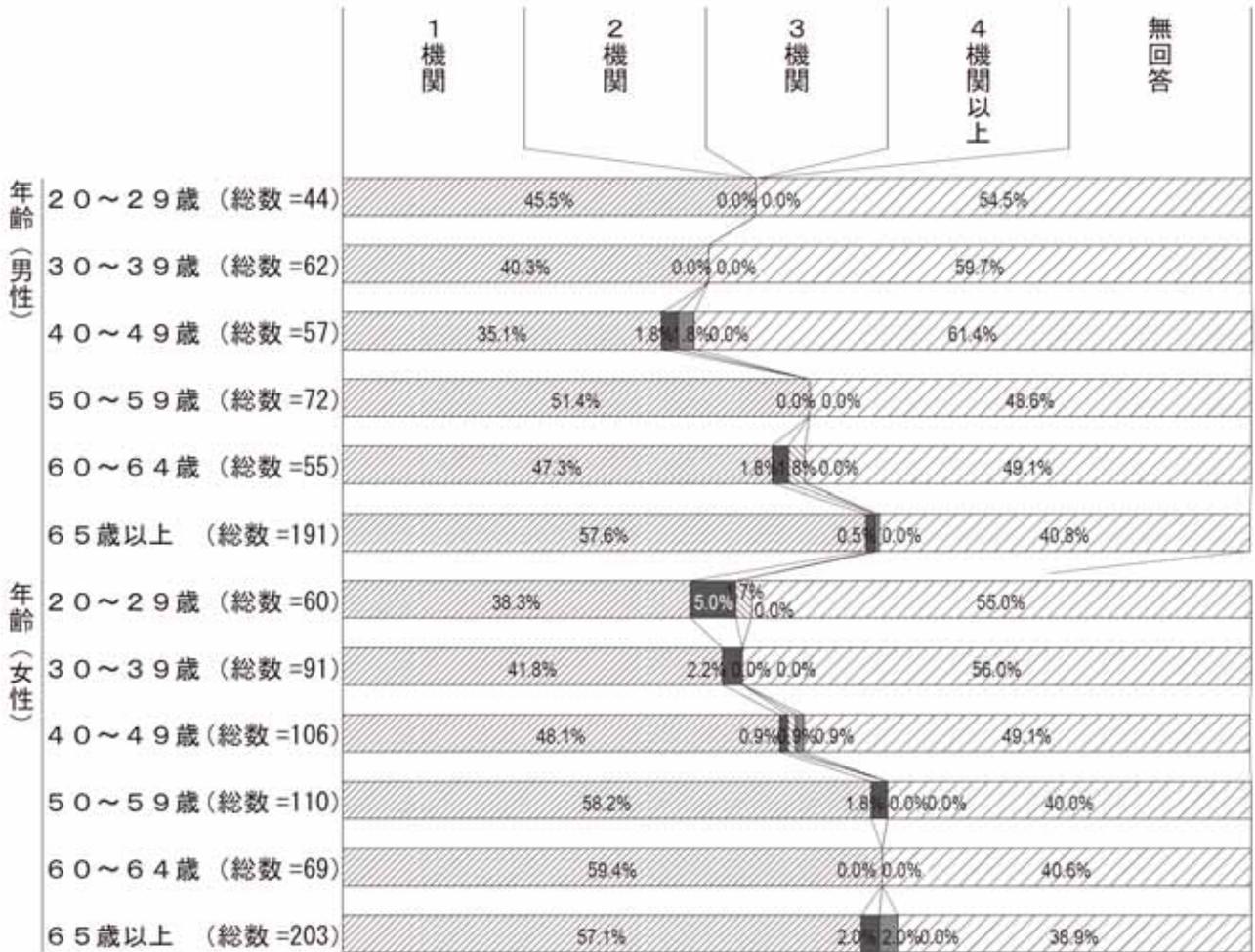
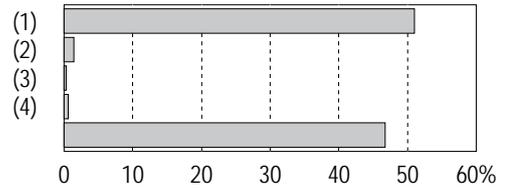
病院

		度数	割合
(1)	1 機関	409	36.3%
(2)	2 機関	116	10.3%
(3)	3 機関	17	1.5%
(4)	4 機関以上	10	0.9%
	無回答	575	51.0%
	合計	1,127	100.0%



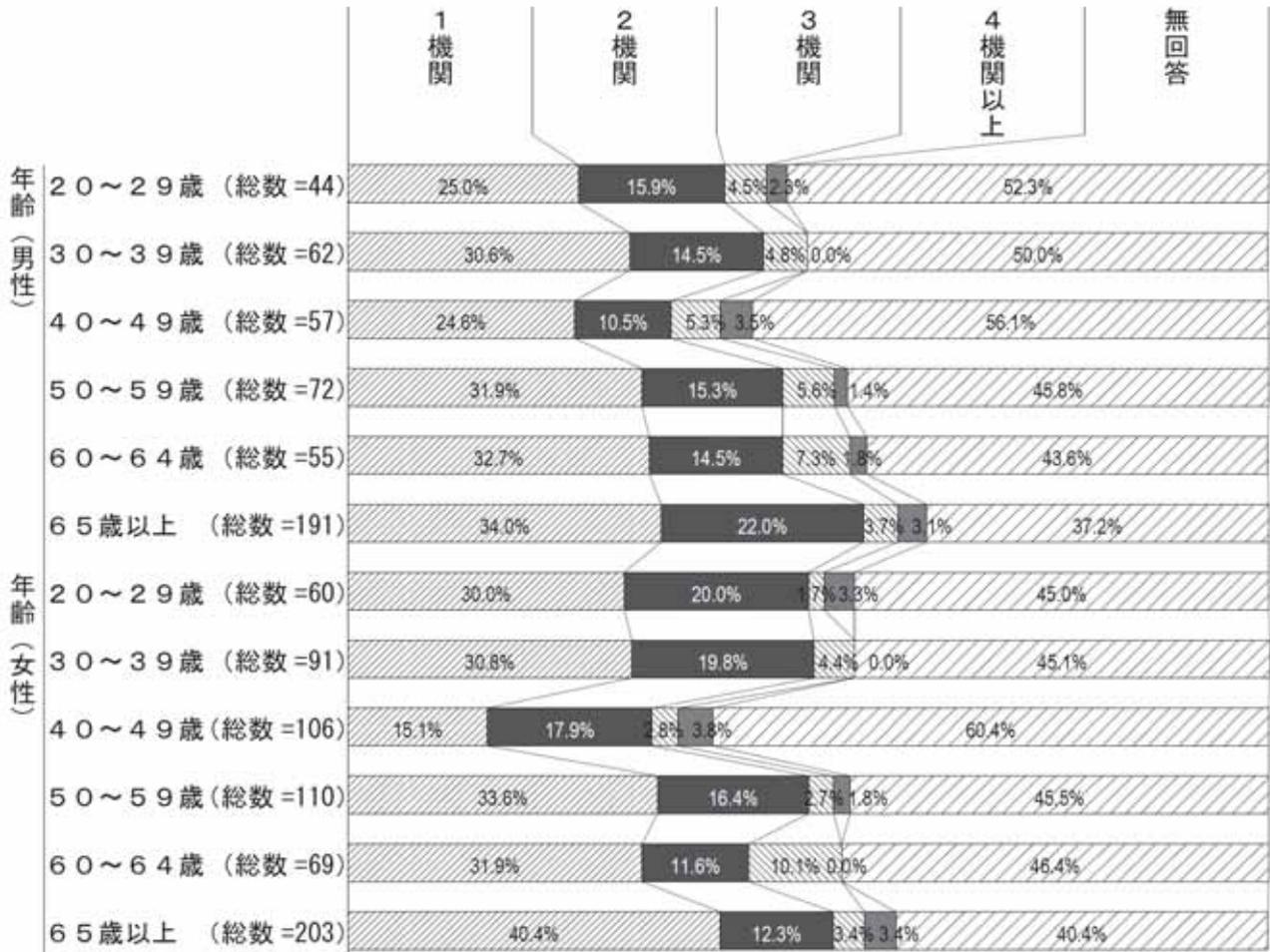
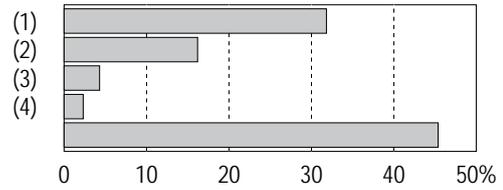
歯科診療所

		度数	割合
(1)	1 機関	575	51.0%
(2)	2 機関	16	1.4%
(3)	3 機関	3	0.3%
(4)	4 機関以上	7	0.6%
	無回答	526	46.7%
	合計	1,127	100.0%



薬局

		度数	割合
(1)	1 機関	358	31.8%
(2)	2 機関	183	16.2%
(3)	3 機関	48	4.3%
(4)	4 機関以上	26	2.3%
	無回答	512	45.4%
	合計	1,127	100.0%



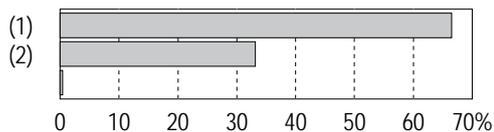
4) かかりつけ医

かかりつけ医を持っている割合は、66.5%であった。

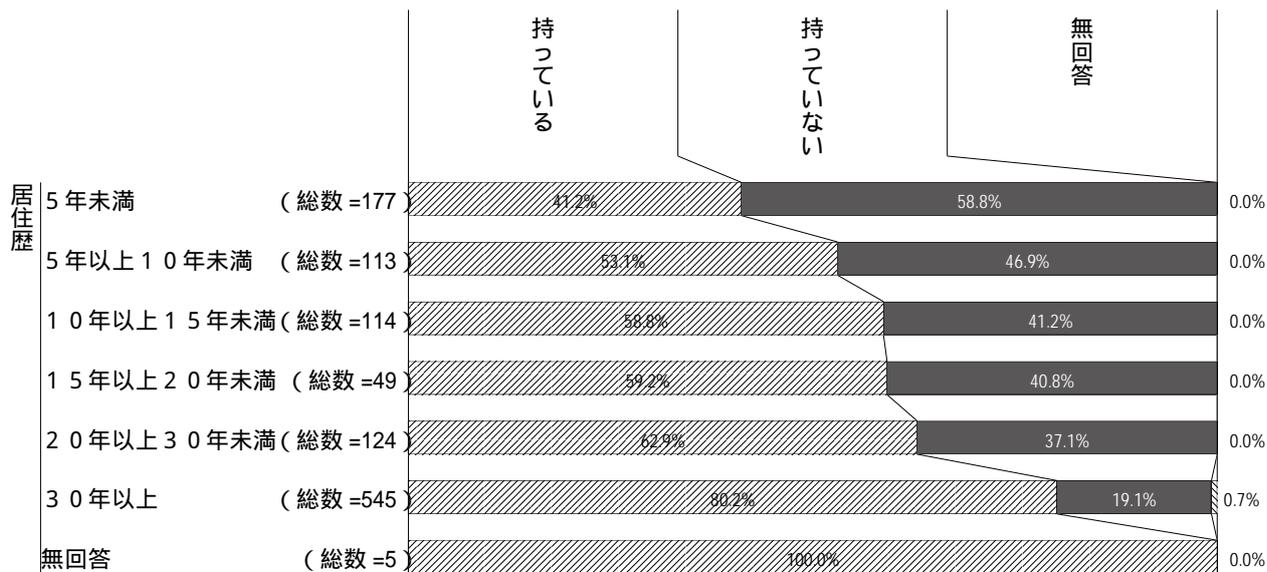
問3 あなたは、日ごろから健康管理などについて相談でき、病気や体の調子の悪いときなどに受診できるかかりつけ医（診療所、病院）をお持ちですか。（○はひとつ）

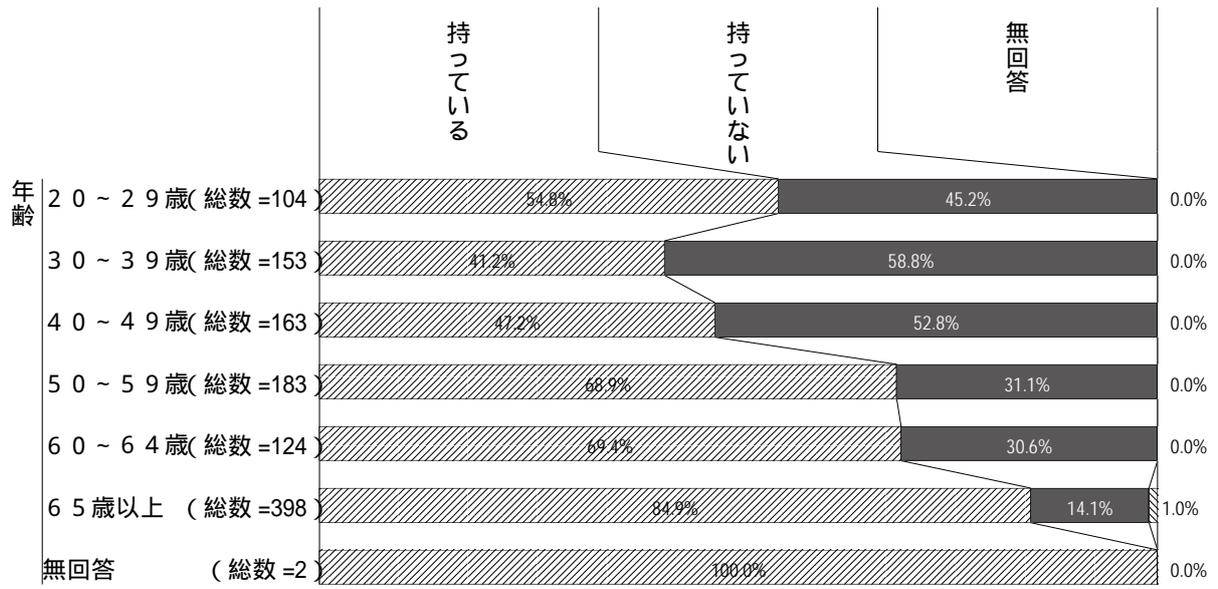
- 1 持っている
2 持っていない → 問5にお進みください。

		度数	割合
(1)	持っている	749	66.5%
(2)	持っていない	374	33.2%
	無回答	4	0.4%
	合計	1,127	100.1%



年齢及び居住歴との関連をみると、居住歴が長いほど、また、年齢が高いほどかかりつけ医を持っている割合は高かった。





かかりつけ医の種別

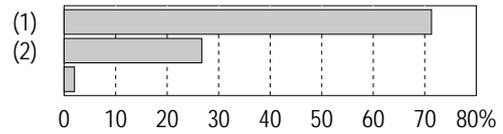
かかりつけ医の種別については、診療所が71.3%であった。

(問3で「1 持っている」とお答えの方)

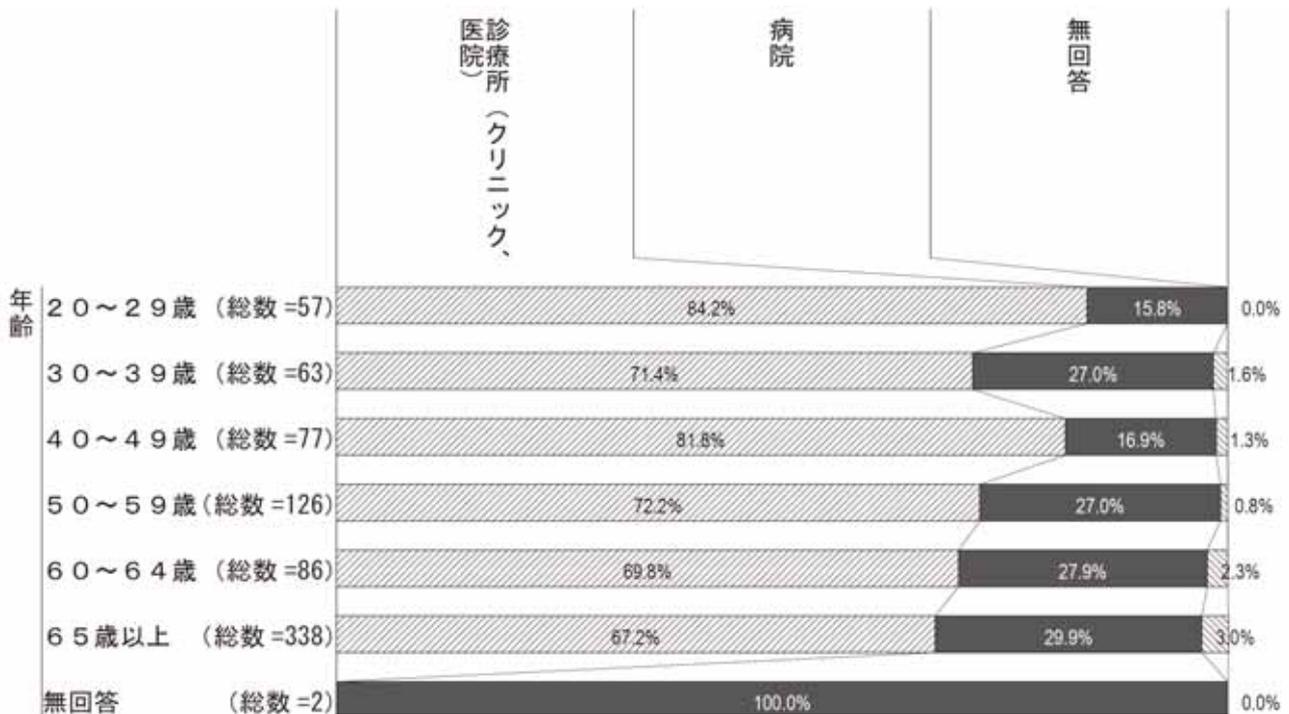
問4 その医師のいる医療機関の種別はどれですか。(はあてはまるもの全て)

1 診療所(クリニック、医院)	2 病院
-----------------	------

	度数	割合
(1) 診療所(クリニック、医院)	534	71.3%
(2) 病院	200	26.7%
無回答	15	2.0%
該当者数	749	100.0%
非該当	378	



かかりつけ医の種別は、年齢が高くなると「診療所」が減少し、「病院」が増加する傾向を示している。



かかりつけ医を持っていない理由

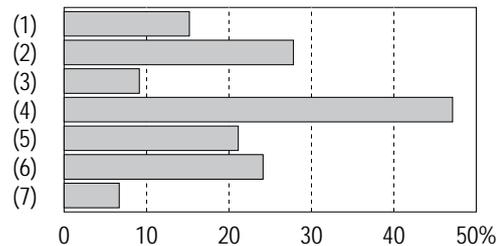
かかりつけ医を持っていない理由としては、「どのようにしてかかりつけ医を探したらよいかわからないから」が27.8%と最も多く、次いで、「きっかけがないから」が24.1%であった。

(問3で「2 持っていない」とお答えの方)

問5 もっていない理由はどれでしょうか。(はあてはまるもの全て)

- 1 身近にかかりつけ医になってくれる医療機関が見つからないから
- 2 どのようにしてかかりつけ医を探したらよいかわからないから
- 3 かかりつけ医が必要であるとは思わないから
- 4 あまり医療機関を利用することはないから
- 5 病気にならないから
- 6 きっかけがないから
- 7 その他 [具体的に：]

		度数	割合
(1)	身近にかかりつけ医になってくれる医療機関が見つからないから	57	15.2%
(2)	どのようにしてかかりつけ医を探したらよいかわからないから	104	27.8%
(3)	かかりつけ医が必要であるとは思わないから	34	9.1%
(4)	あまり医療機関を利用することはないから	176	47.1%
(5)	病気にならないから	79	21.1%
(6)	きっかけがないから	90	24.1%
(7)	その他	25	6.7%
	該当者数	374	
	非該当	753	



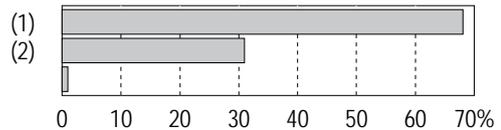
5) かかりつけ歯科医

かかりつけ歯科医を持っている割合は、68.1%であった。

問6 あなたは、むし歯や歯周病などの治療を含め、定期健診や歯石除去・歯みがき指導などが受けられるかかりつけ歯科医をお持ちですか。(はひとつ)

1 持っている	問8にお進みください。
2 持っていない	

		度数	割合
(1)	持っている	767	68.1%
(2)	持っていない	349	31.0%
	無回答	11	1.0%
	合計	1,127	100.1%



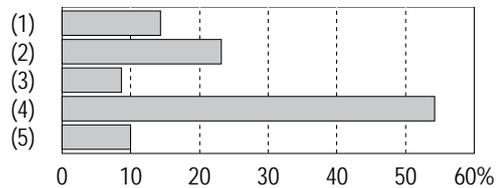
持っていない理由としては、「どのようにしてかかりつけ歯科医を探したらよいかわからないから」が23.2%と最も高かった。

(問6で「2 持っていない」とお答えの方)

問7 もっていない理由はどれでしょうか。(はあてはまるもの全て)

1 身近にかかりつけ歯科医になってくれる歯科医が見つからないから
2 どのようにしてかかりつけ歯科医を探したらよいかわからないから
3 かかりつけ歯科医が必要であるとは思わないから
4 あまり歯科医を利用することはないから
5 その他 [具体的に: _____]

		度数	割合
(1)	身近にかかりつけ歯科医になってくれる歯科医が見つからないから	50	14.3%
(2)	どのようにしてかかりつけ歯科医を探したらよいかわからないから	81	23.2%
(3)	かかりつけ歯科医が必要であるとは思わないから	30	8.6%
(4)	あまり歯科医を利用することはないから	189	54.2%
(5)	その他	35	10.0%
	該当者数	349	
	非該当	778	



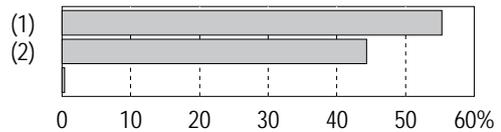
6) かかりつけ薬局

かかりつけ薬局を持っている割合は、55.3%であった。

問 8 あなたは、医療機関から交付された処方せんをいつでも持っていくことができ、薬に関する疑問や不安に対し相談できるかかりつけ薬局をお持ちですか。(はひとつ)

- | | |
|----------|-----------------------|
| 1 持っている | 問 10 にお進みください。 |
| 2 持っていない | |

		度数	割合
(1)	持っている	623	55.3%
(2)	持っていない	499	44.3%
	無回答	5	0.4%
	合計	1,127	100.0%



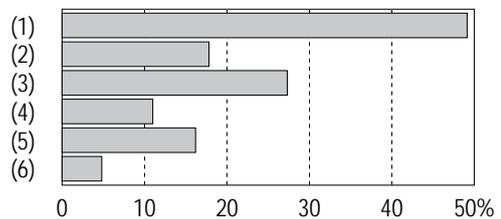
持っていない理由としては、「診察した医療機関に応じて薬局を変えるから」が 49.1%と最も高かった。

(問 8で「2 持っていない」とお答えの方)

問 9 もっていない理由はどれでしょうか。(はあてはまるもの全て)

- | |
|------------------------|
| 1 診察した医療機関に応じて薬局を変えるから |
| 2 医療機関が院内処方をしているから |
| 3 薬局を特定する必要を感じないから |
| 4 相談できる薬局が見つからないから |
| 5 市販の薬を服用して対処するから |
| 6 その他 [具体的に :] |

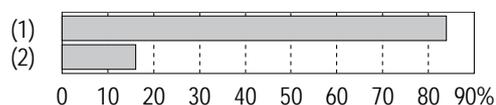
		度数	割合
(1)	診察した医療機関に応じて薬局を変えるから	245	49.1%
(2)	医療機関が院内処方をしているから	89	17.8%
(3)	薬局を特定する必要を感じないから	136	27.3%
(4)	相談できる薬局が見つからないから	55	11.0%
(5)	市販の薬を服用して対処するから	81	16.2%
(6)	その他	24	4.8%
	該当者数	499	
	非該当	628	



かかりつけ医療機関（かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局のいずれかを持っている割合）

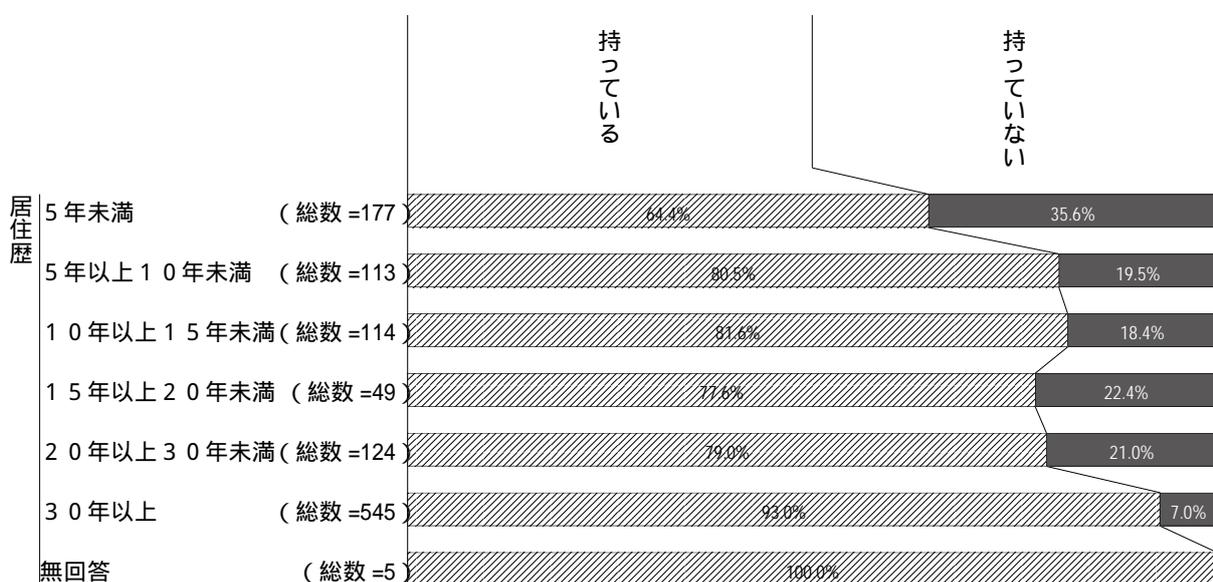
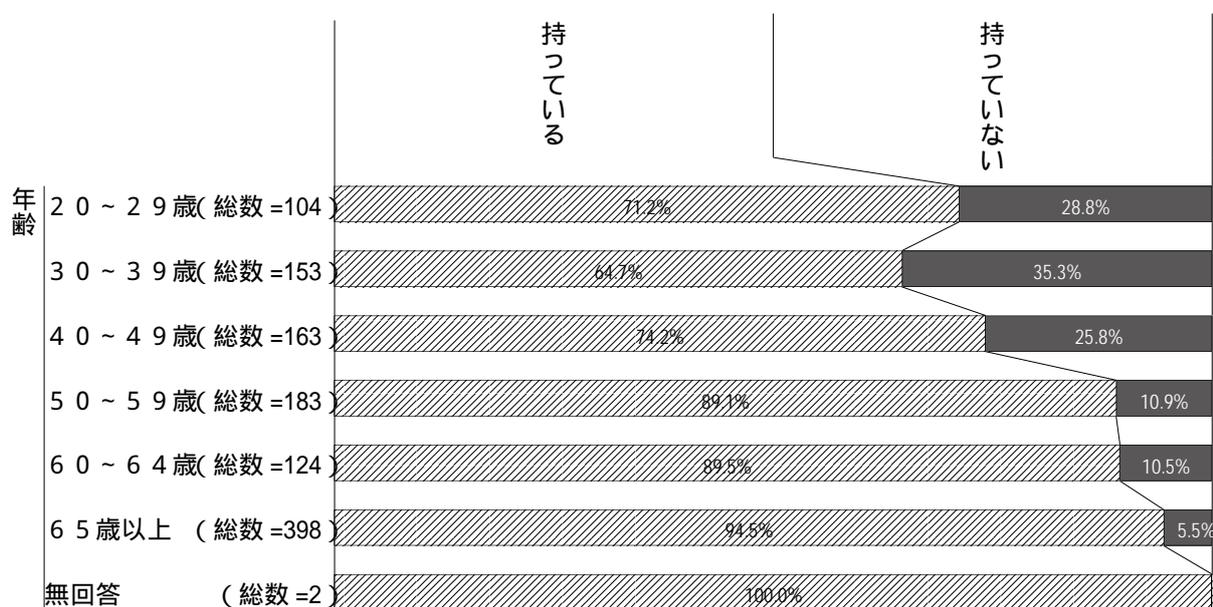
かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局のいずれかを持っている割合は 83.9%であった。

	度数	割合
(1) 持っている	946	83.9%
(2) 持っていない	181	16.1%
合 計	1,127	100.0%



かかりつけ医療機関を持っている割合は、年齢、居住歴との相関を示している。

特に、居住歴との関連は強く、「5 年未満」とそれ以上とは、「持っている」割合に隔たりがあると考えられる。



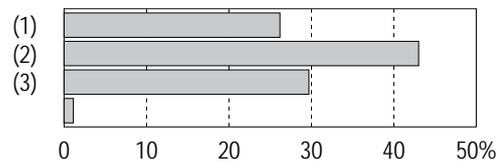
7) 在宅医療

長期療養が必要となった場合に在宅医療を選びたいと思う人の割合は 26.2%で、「そう思わない」が 43.0%、「そう思うが実現は難しいと思う」が 29.7%であった。

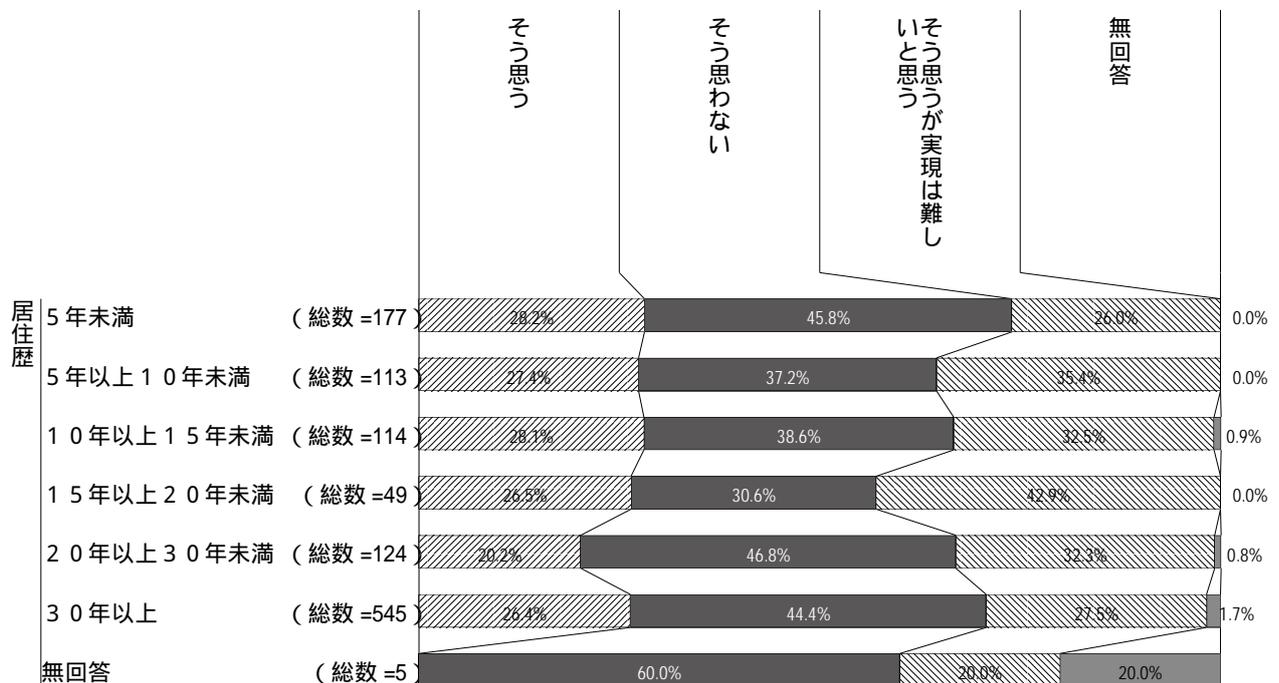
問 10 医師、歯科医師、薬剤師など専門職の訪問を受けながら、自宅で治療・療養する医療のあり方を「在宅医療」といいます。あなたが病気(脳卒中や末期がんなど)で長期の治療・療養が必要になった場合、在宅医療を選びたいと思いますか。(はひとつ)

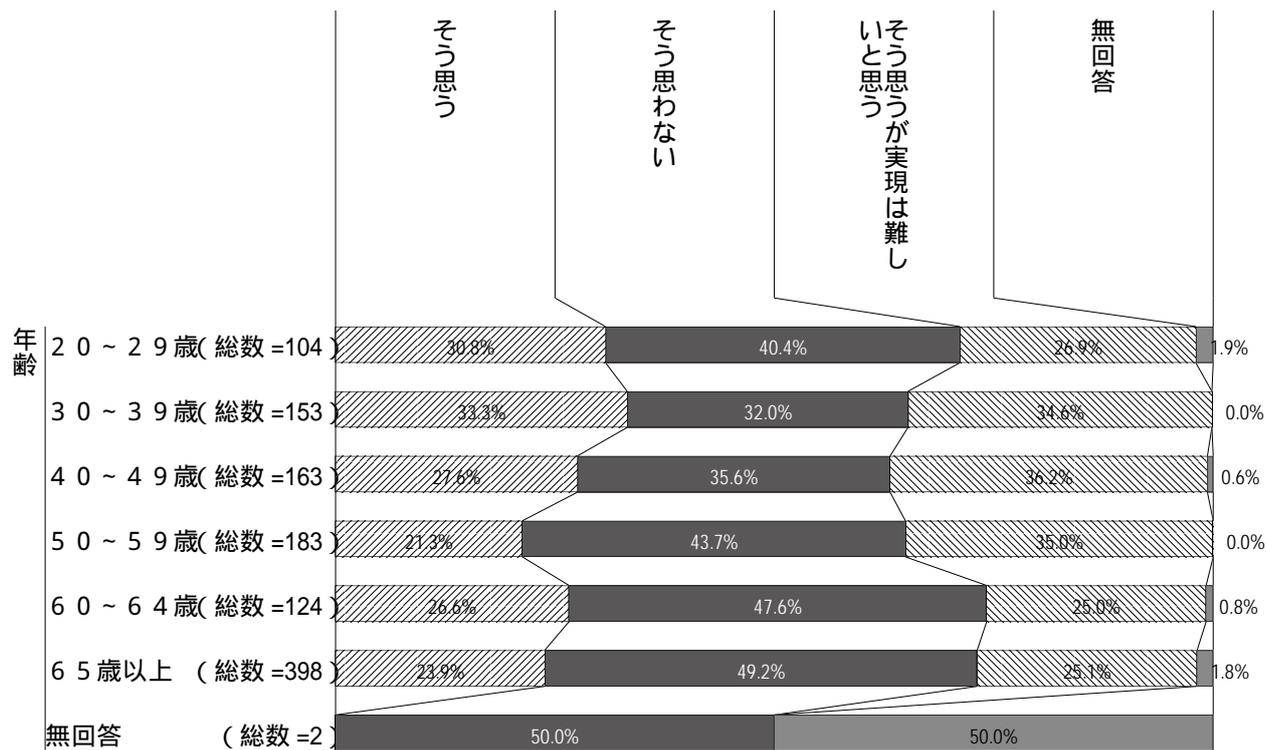
- | | | |
|---|-----------------|----------------|
| 1 | そう思う | |
| 2 | そう思わない(入院を希望する) | 問 12 にお進みください。 |
| 3 | そう思うが実現は難しいと思う | 問 12 にお進みください。 |

		度数	割合
(1)	そう思う	295	26.2%
(2)	そう思わない	485	43.0%
(3)	そう思うが実現は難しいと思う	335	29.7%
	無回答	12	1.1%
	合計	1,127	100.0%



在宅医療を希望するかどうかを年齢別にみると、「そう思う」割合は、50歳代で最も低かった。





在宅医療を希望する理由

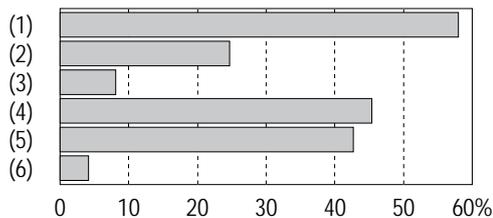
在宅医療を希望する理由としては、「現在の住まいで生活を続けたいから」58.0%、「家族がそばにいと安心だから」45.4%、「病院にいるよりもストレスが少ないから」42.7%であった。

(問 10で「1 そう思う」とお答えの方)

問 11 自宅で治療・療養したいと思う理由は何ですか。(はあてはまるもの全て)

- 1 現在の住まいで生活を続けたいから
- 2 病院等の施設では自由な生活ができないから
- 3 在宅で十分な医療が受けられるから
- 4 家族がそばにいと安心だから
- 5 病院にいるよりもストレスが少ないから
- 6 その他 [具体的に:]

		度数	割合
(1)	現在の住まいで生活を続けたいから	171	58.0%
(2)	病院等の施設では自由な生活ができないから	73	24.7%
(3)	在宅で十分な医療が受けられるから	24	8.1%
(4)	家族がそばにいと安心だから	134	45.4%
(5)	病院にいるよりもストレスが少ないから	126	42.7%
(6)	その他	12	4.1%
	該当者数	295	
	非該当	832	



在宅医療を希望しない理由

在宅医療を希望しない、もしくは実現は難しいと考える理由は、「家族に介護などの負担をかけるから」68.3%、「急に病状が変わった時の対応が不安だから」42.6%などであった。

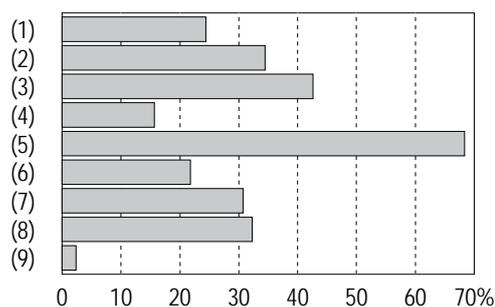
今後、家族への負担を減らす方法や在宅医療に対する信頼性が高まることで、在宅医療を希望する人が増えていくと考えられる。

(問10で「2 そう思わない」、「3 そう思うが実現は難しいと思う」とお答えの方)

問12 自宅で治療・療養したいと思わない、あるいは難しいと思う理由は何ですか。(はあてはまるもの全て)

- 1 在宅医療に関する情報が不足しているから
- 2 在宅医療でどのようなケアを受けられるかわからないから
- 3 急に病状が変わったときの対応が不安だから
- 4 訪問してくれる医師(歯科医師)がないから
- 5 家族に介護などの負担をかけるから
- 6 介護してくれる家族がないから
- 7 療養できる部屋やトイレなどの住宅環境が整っていないから
- 8 経済的な負担がわからないから
- 9 その他 [具体的に:]

		度数	割合
(1)	在宅医療に関する情報が不足しているから	200	24.4%
(2)	在宅医療でどのようなケアを受けられるかわからないから	283	34.5%
(3)	急に病状が変わったときの対応が不安だから	349	42.6%
(4)	訪問してくれる医師(歯科医師)がないから	129	15.7%
(5)	家族に介護などの負担をかけるから	560	68.3%
(6)	介護してくれる家族がないから	179	21.8%
(7)	療養できる部屋やトイレなどの住宅環境が整っていないから	252	30.7%
(8)	経済的な負担がわからないから	265	32.3%
(9)	その他	20	2.4%
	該当者数	820	
	非該当	307	



8) 健康診査、歯科健診、がん検診

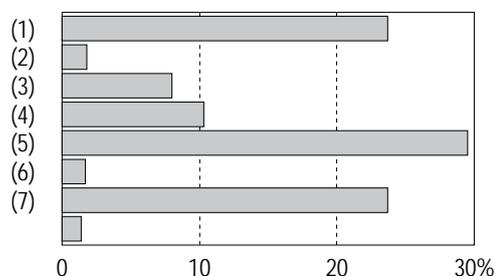
健康診査

過去1年間に健康診査を受けた人は、73.3%であった。健康診査を受けた場所は、区の無料健康診断が最も高く29.3%、次いで職場の健康診断23.7%であった。

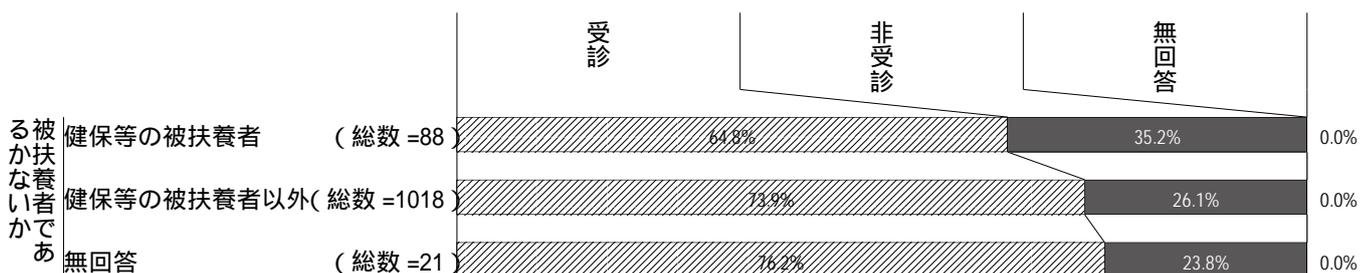
問13 あなたは、過去1年間に健康診断をどこで受診しましたか。(はひとつ)

- | | |
|-----------------|--------------|
| 1 職場の健康診断 | 5 台東区の無料健康診断 |
| 2 学校で実施している健康診断 | 6 その他 [] |
| 3 自費での健康診断 | 7 受診していない |
| 4 健康保険組合などの健康診断 | |

	度数	割合
(1) 職場の健康診断	267	23.7%
(2) 学校で実施している健康診断	20	1.8%
(3) 自費での健康診断	90	8.0%
(4) 健康保険組合などの健康診断	116	10.3%
(5) 台東区の無料健康診断	332	29.5%
(6) その他	19	1.7%
(7) 受診していない	267	23.7%
無回答	16	1.4%
合計	1,127	100.1%

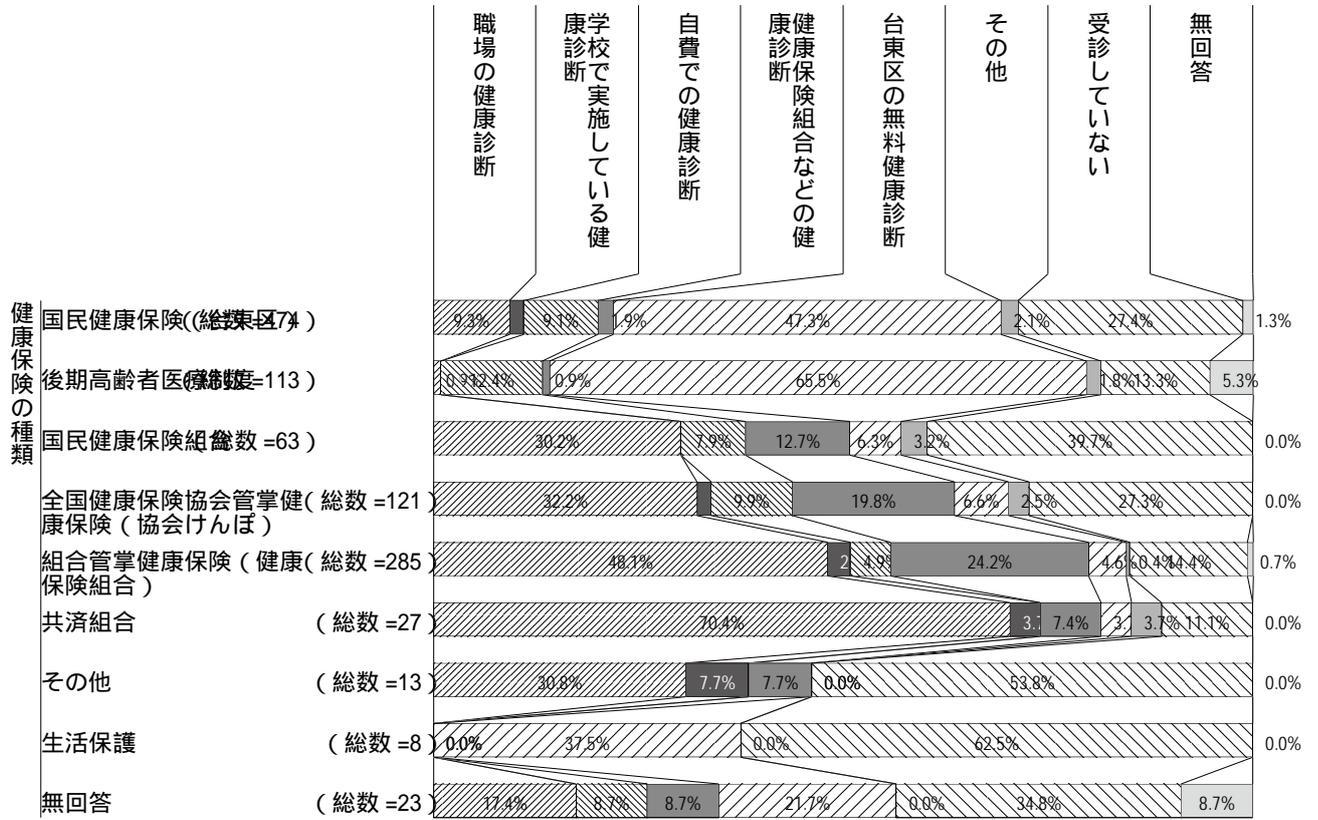


健康保険などの被扶養者との受診率をみると、被扶養者の場合、そうでない回答者よりも受診率が低い傾向を示している。



健康保険の種類別の受診状況

なお、健康保険の種類別の受診した健康診査は、以下のとおりであった。



メタボリックシンドローム

40 歳以上で特定健康診査を受診し、「メタボリックシンドローム」ないしはその予備群と診断された割合は 23%であった。

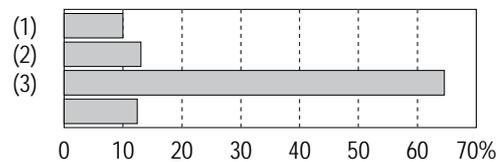
(40 歳以上の方で、この 1 年間に特定健康診査を受診した方)

問 14 あなたは、メタボリックシンドロームと診断されましたか。(はひとつ)

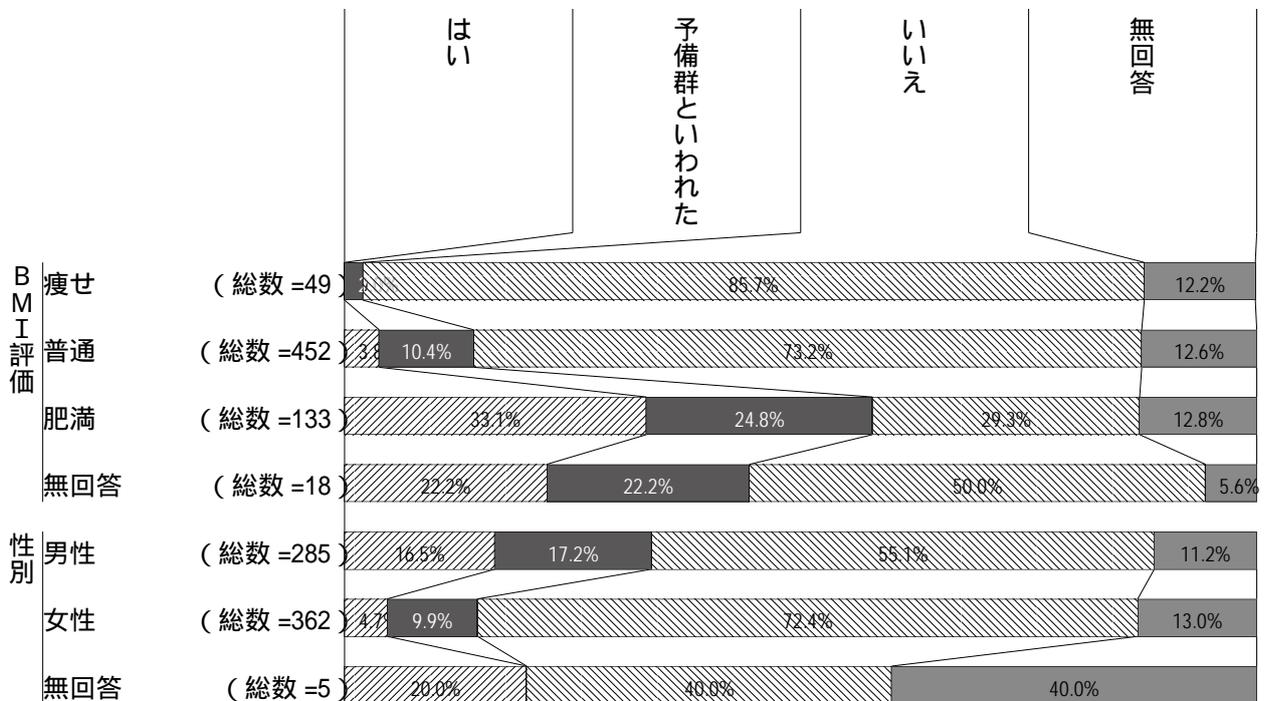
(特定健康診査とは、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した健康診査のことで、平成 20 年度より始めました。)

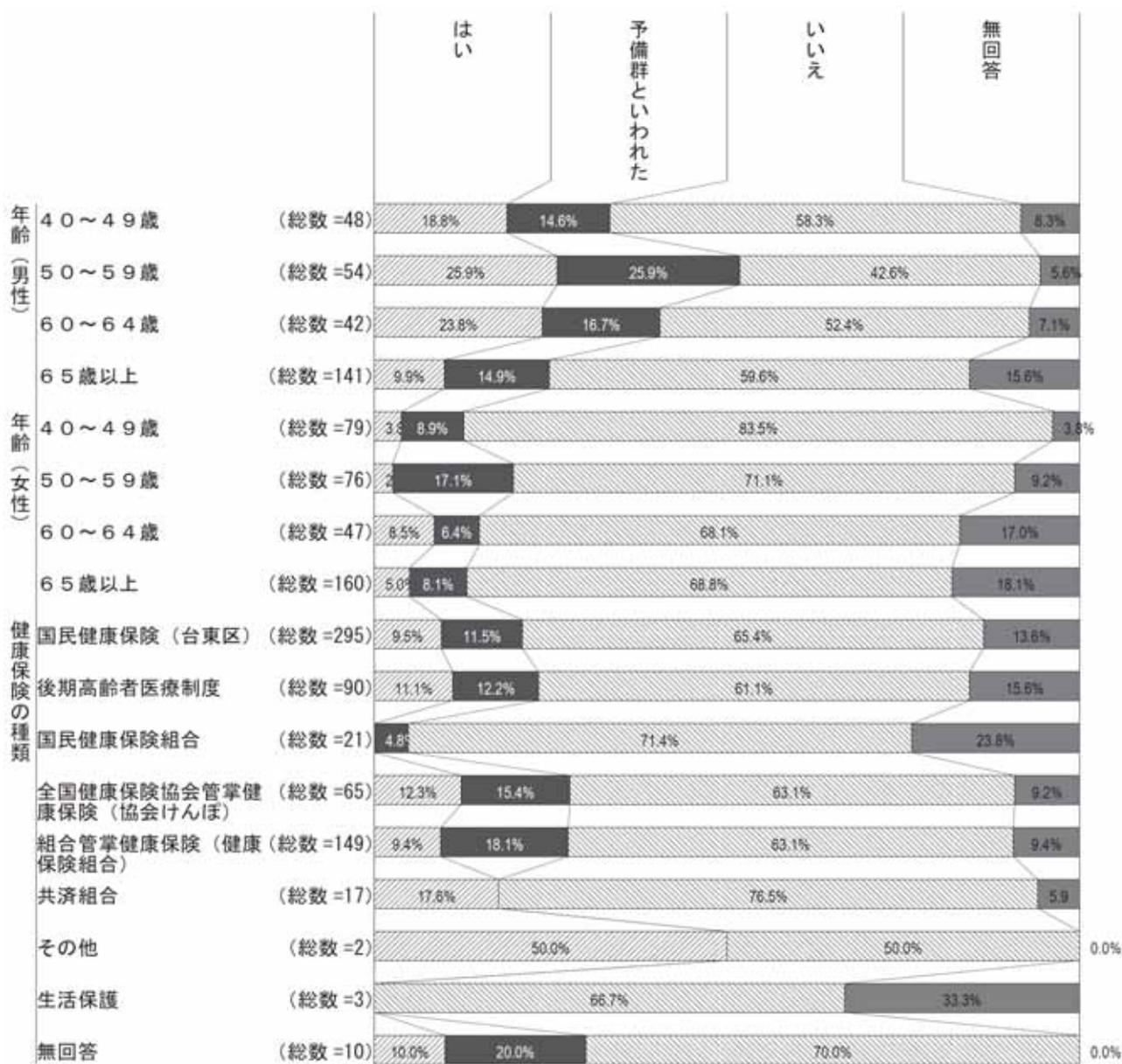
1 はい	2 予備群といわれた	3 いいえ
------	------------	-------

	度数	割合
(1) はい	65	10.0%
(2) 予備群といわれた	85	13.0%
(3) いいえ	421	64.6%
無回答	81	12.4%
該当者数	652	100.0%
非該当	475	



メタボリックシンドローム該当者・予備群と診断された人の割合は、肥満の人で高かった。また、有意に男性に多かった。年代別では、男性の 40 代、50 代、60 代前半に多かった。





特定保健指導の受診状況

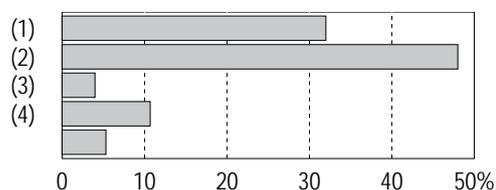
メタボリックシンドローム、またはその予備群といわれた人のうち、特定保健指導を受けた割合は32%であった。

(問14で「1 はい」、「2 予備群といわれた」を選んだ方)

問15 特定保健指導を受けましたか。(はひとつ)

- | | |
|------------|----------------|
| 1 受けた | 3 これから受ける予定 |
| 2 まだ受けていない | 4 これからも受ける気はない |

	度数	割合
(1) 受けた	48	32.0%
(2) まだ受けていない	72	48.0%
(3) これから受ける予定	6	4.0%
(4) これからも受ける気はない	16	10.7%
無回答	8	5.3%
該当者数	150	100.0%
非該当	977	



問 16 あなたは過去 1 年間に次の検診をどこで受診されましたか。

(それぞれについて はひとつ)

歯科健診

1 台東区が実施する健診 2 職場の健診 3 自費の健診 4 受診していない

胃がん検診(胃エックス線検査)

1 台東区が実施する健診 2 職場の健診 3 自費の健診 4 受診していない

肺がん検診(胸部エックス線検査)

1 台東区が実施する健診 2 職場の健診 3 自費の健診 4 受診していない

大腸がん検診(便潜血反応検査)

1 台東区が実施する健診 2 職場の健診 3 自費の健診 4 受診していない

乳がん検診(マンモグラフィー併用)

1 台東区が実施する健診 2 職場の健診 3 自費の健診 4 受診していない

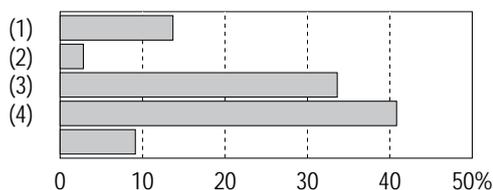
子宮頸がん検診

1 台東区が実施する健診 2 職場の健診 3 自費の健診 4 受診していない

歯科健診

歯科健診を受診した割合は 50.1%であるが、「自費での健診」の割合が最も高かった。

		度数	割合
(1)	台東区が実施する検診	154	13.7%
(2)	職場の健診	31	2.8%
(3)	自費の健診	379	33.6%
(4)	受診していない	460	40.8%
	無回答	103	9.1%
	合計	1,127	100.0%

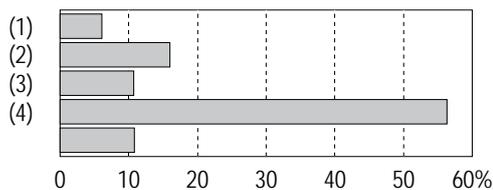


がん検診

がん検診の受診率は、胃がん検診 32.8%、肺がん検診 41.5%、大腸がん検診 39.7%、乳がん検診 30.3%、子宮頸がん検診 32.4%であった。

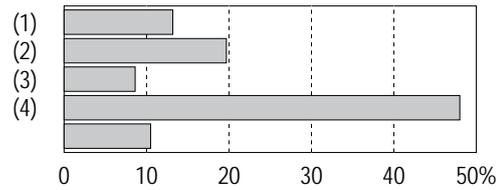
胃がん検診

		度数	割合
(1)	台東区が実施する検診	69	6.1%
(2)	職場の健診	180	16.0%
(3)	自費の健診	121	10.7%
(4)	受診していない	635	56.3%
	無回答	122	10.8%
	合計	1,127	99.9%



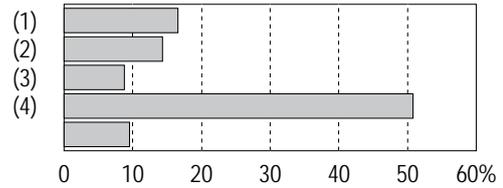
肺がん検診

	度数	割合
(1) 台東区が実施する検診	149	13.2%
(2) 職場の健診	222	19.7%
(3) 自費の健診	97	8.6%
(4) 受診していない	541	48.0%
無回答	118	10.5%
合計	1,127	100.0%



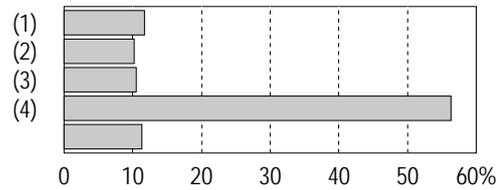
大腸がん検診

	度数	割合
(1) 台東区が実施する検診	187	16.6%
(2) 職場の健診	161	14.3%
(3) 自費の健診	99	8.8%
(4) 受診していない	573	50.8%
無回答	107	9.5%
合計	1,127	100.0%



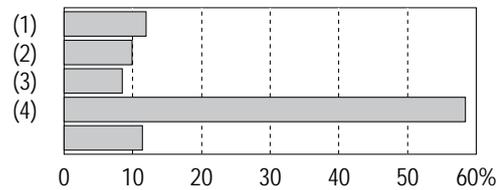
子宮頸がん検診

	度数	割合
(1) 台東区が実施する検診	75	11.7%
(2) 職場の健診	65	10.2%
(3) 自費の健診	67	10.5%
(4) 受診していない	360	56.3%
無回答	72	11.3%
該当者数	639	100.0%
非該当	488	



乳がん検診

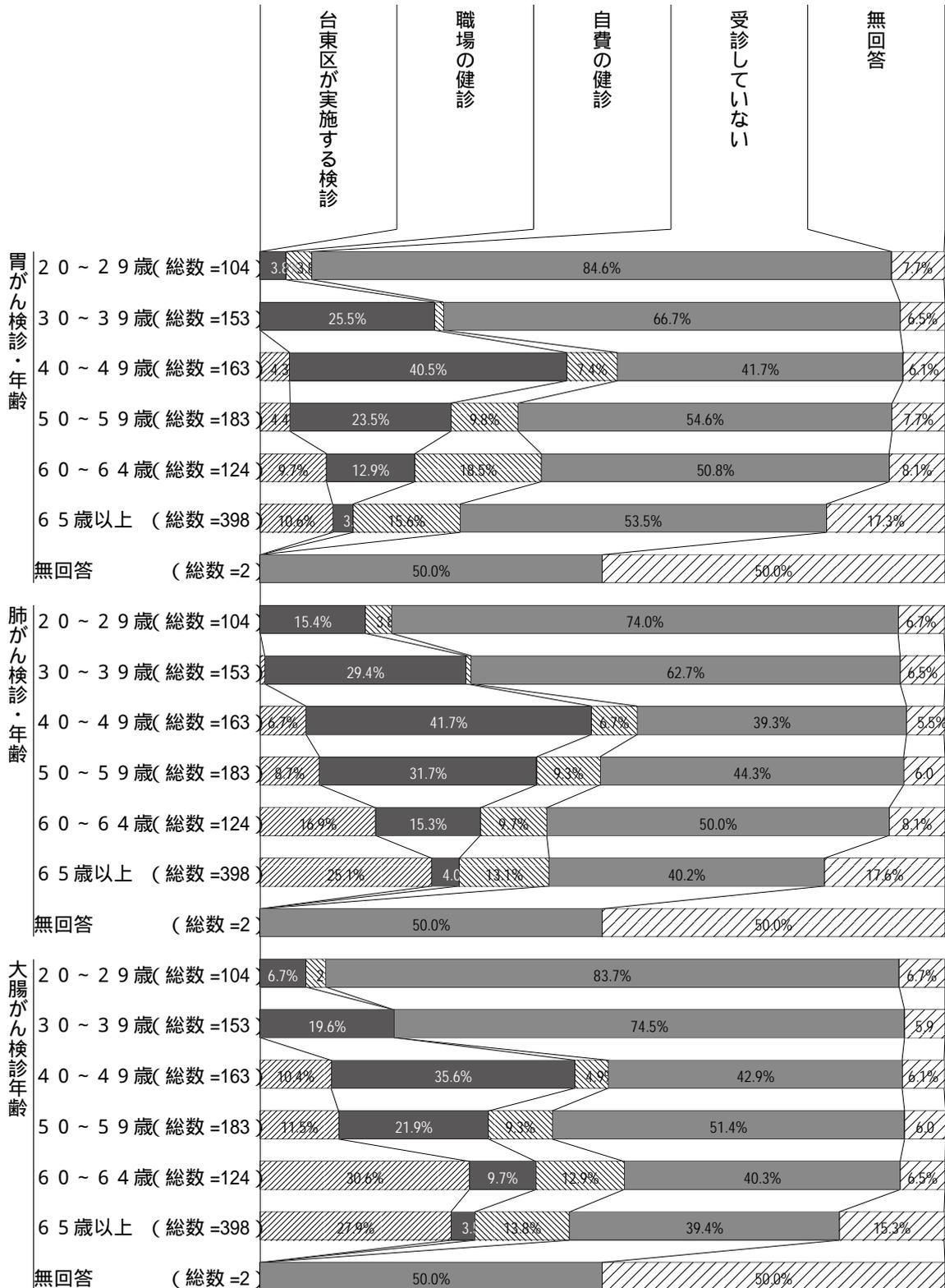
	度数	割合
(1) 台東区が実施する検診	76	11.9%
(2) 職場の健診	63	9.9%
(3) 自費の健診	54	8.5%
(4) 受診していない	373	58.4%
無回答	73	11.4%
該当者数	639	100.1%
非該当	488	



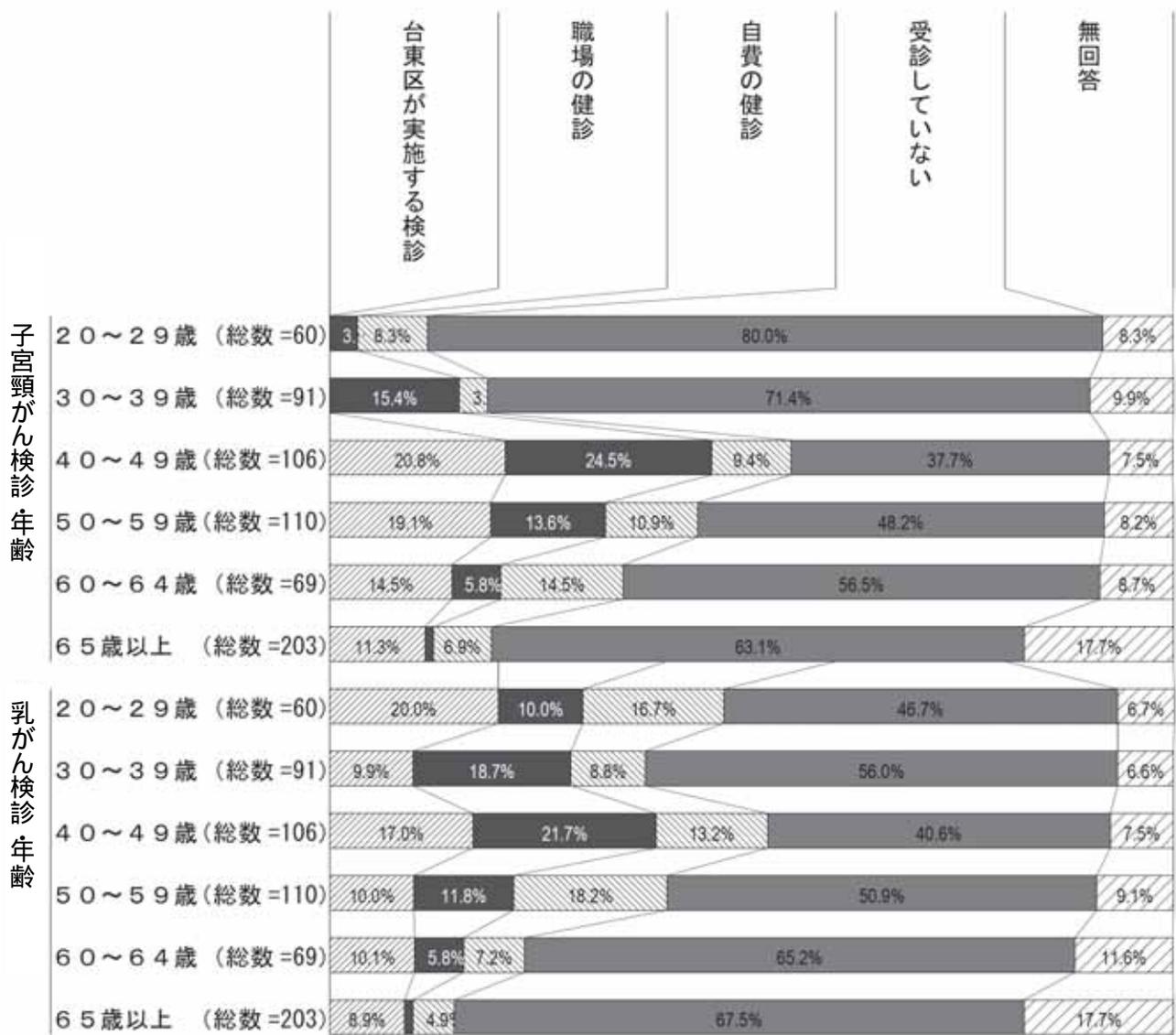
年齢別のがん検診受診状況

以下、年齢別にごがん検診の受診状況をみると、40歳代と50歳代ではいずれの健診でも受診率は40%を超えている状況にある。

また、子宮頸がん検診については、20歳代でも40%以上であり、がんによる死亡の危険性やがんへのり患の可能性が高い年齢層では国が目標としている受診率50%に近い状況であった。

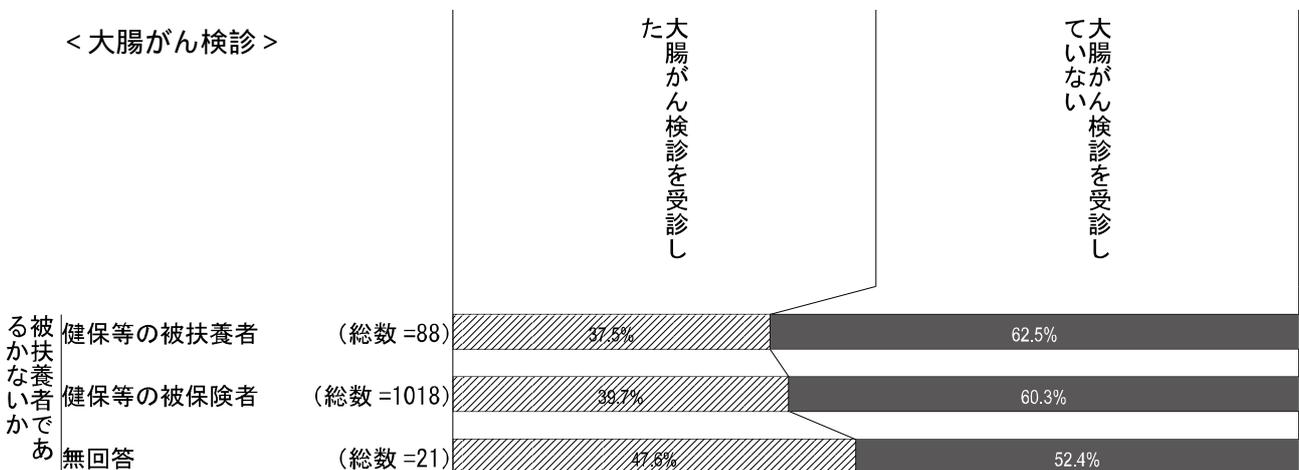
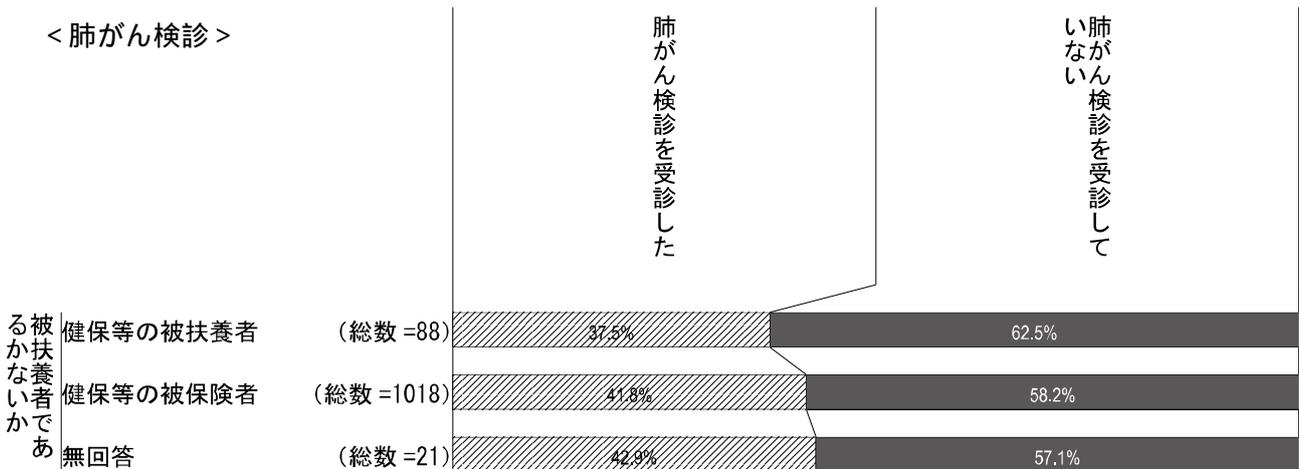
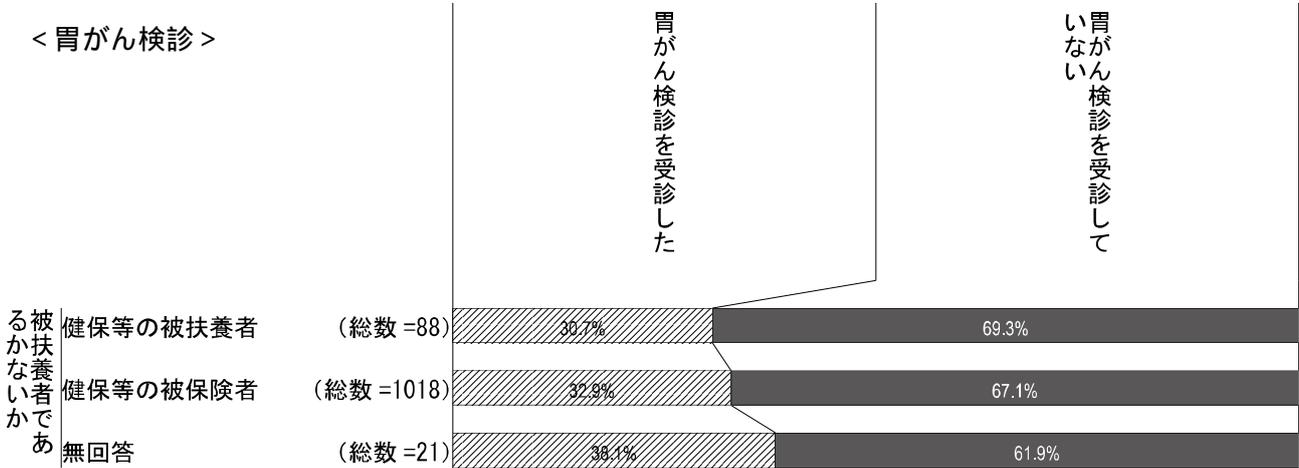


< 子宮頸がん検診・乳がん検診 >



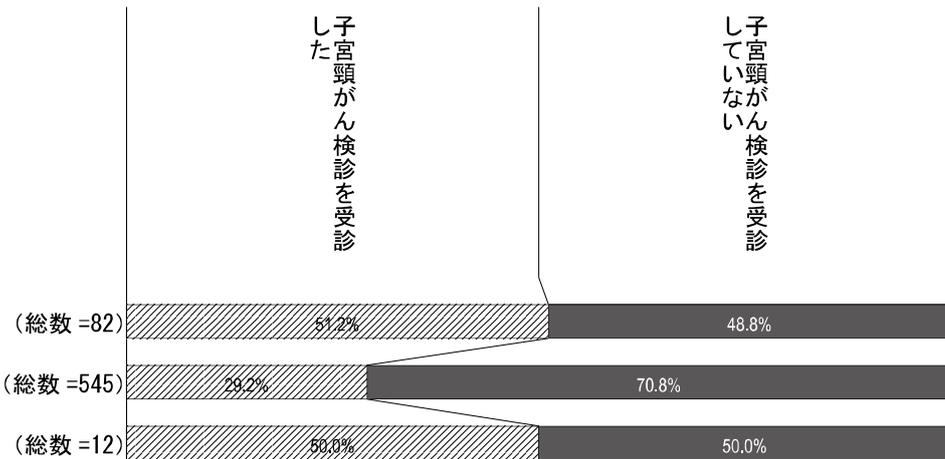
扶養者の状況

健康保険等の被扶養者である場合についてみると、胃がん、肺がん、大腸がんに関しては、被扶養者である場合とそうでない場合とで大きな違いは見られない。



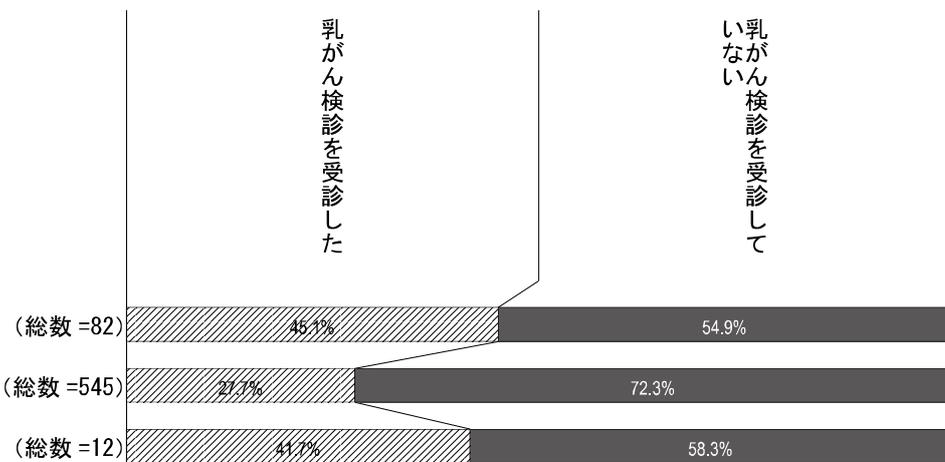
< 乳がん検診 >

性的被
の扶
か養
ない者
かで
女あ
無回答



< 子宮頸がん検診 >

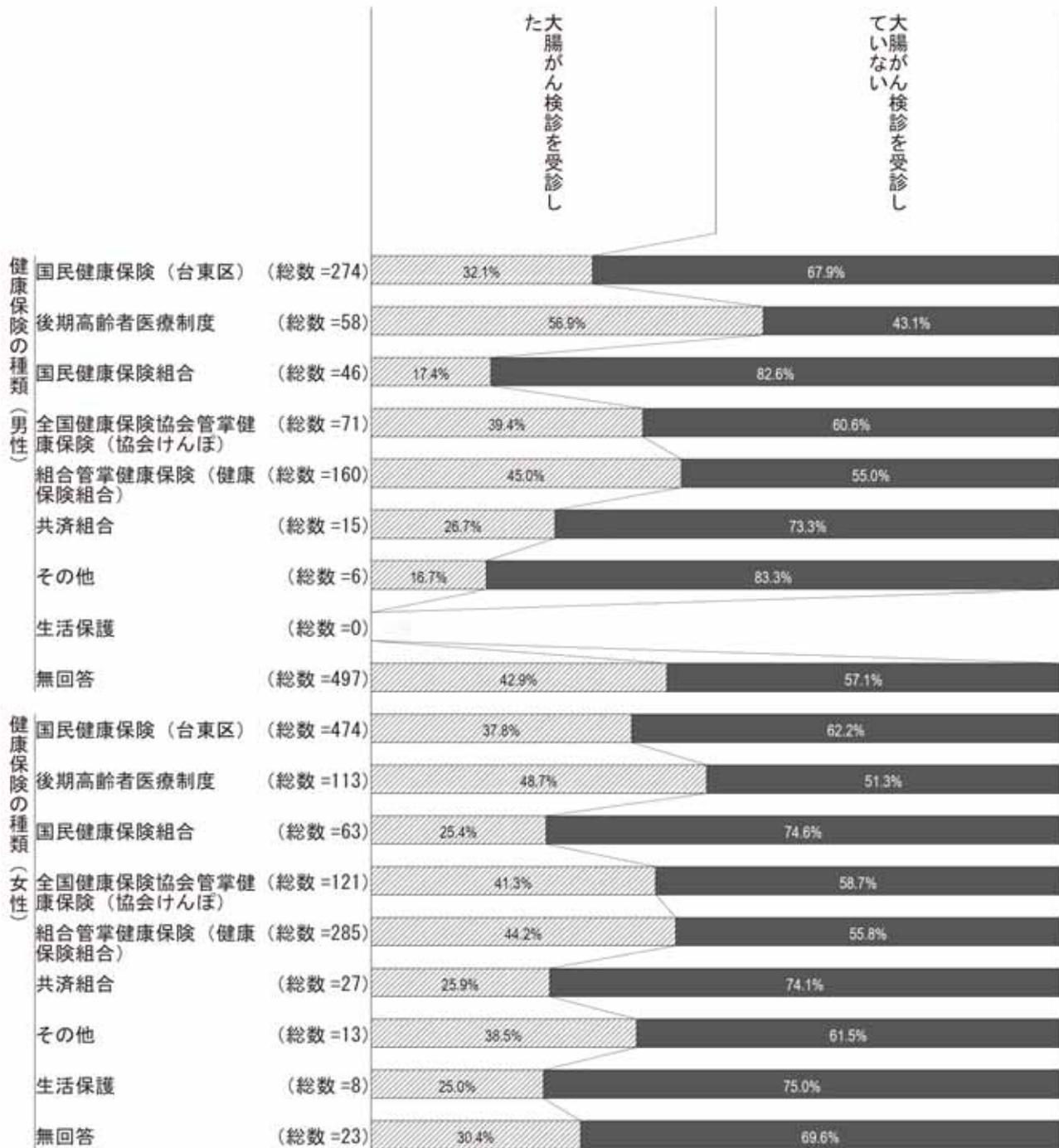
性的被
の扶
か養
ない者
かで
女あ
無回答

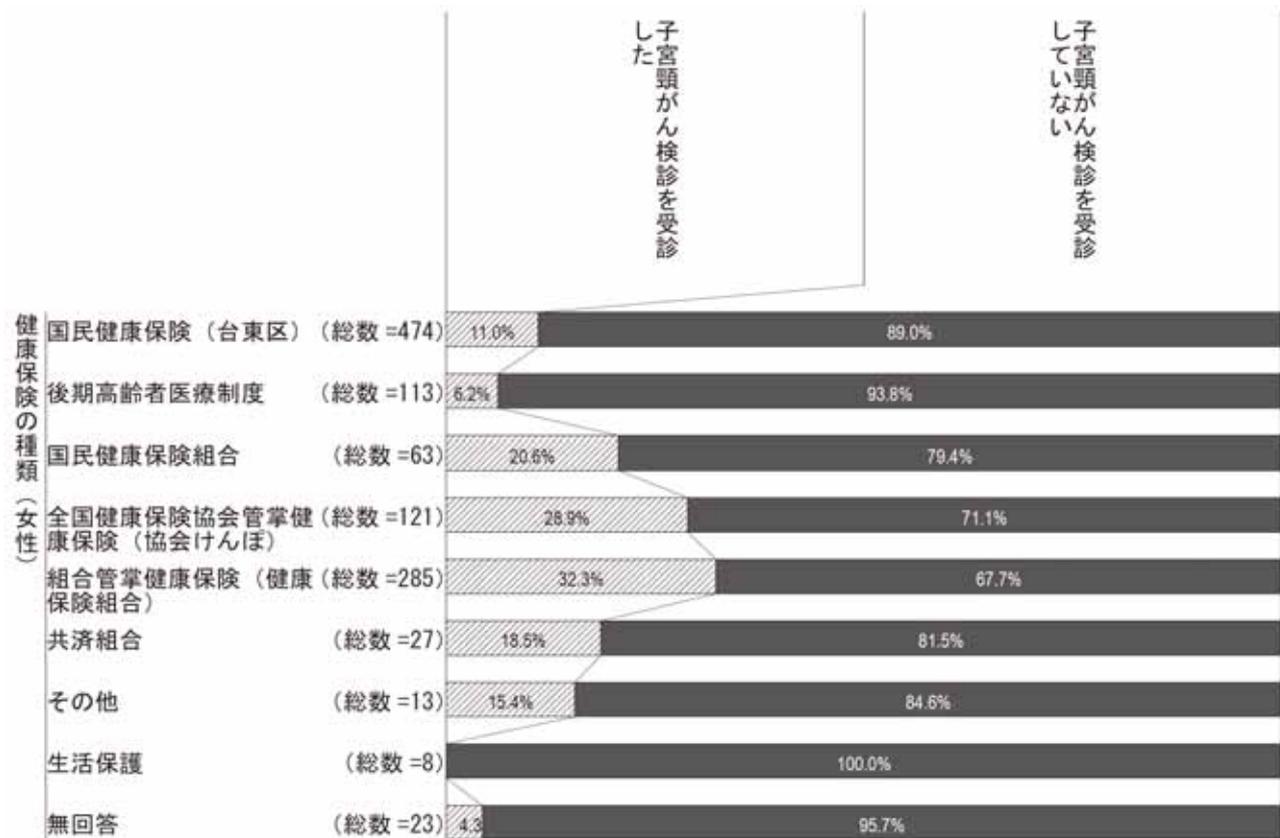
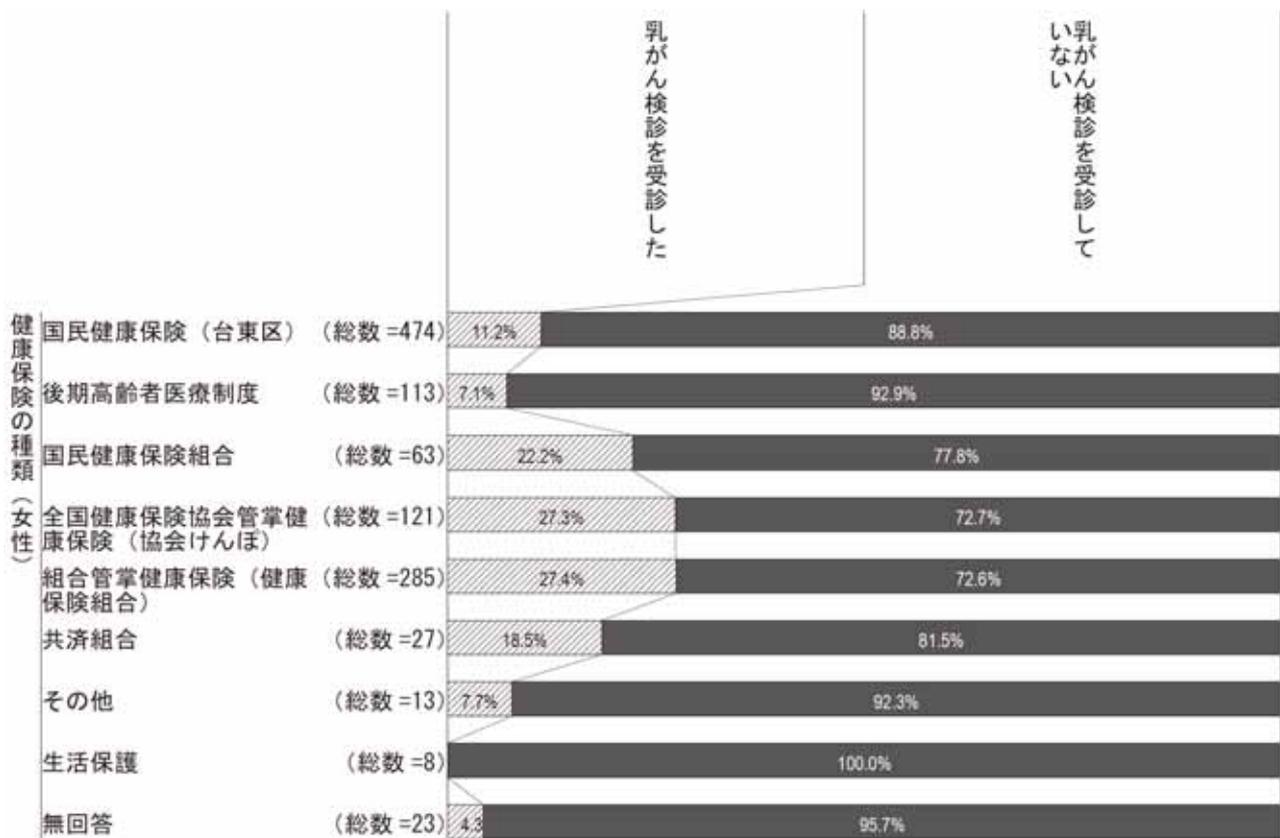


保険の種類別









9) 糖尿病の治療

糖尿病の診断を受けた割合は、14.9%であり、このうち25%が「以前は通院・治療していたがやめた」もしくは「通院も治療もしていない」状況にあり、重症化が懸念される。

問 17 あなたは、これまでに医師に糖尿病といわれたことがありますか。(「境界型である」、「糖尿病の気がある」、「糖尿病になりかけている」、「血糖値が高い」などのように言われた方も含みます。)(はひとつ)

1 いいえ

2 はい(下の問にお答えください。)

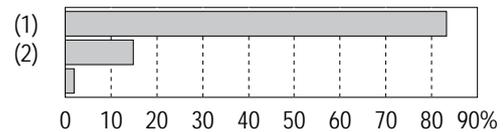
その後の通院・治療はどうしていますか。

1 定期的に通院・治療を続けている

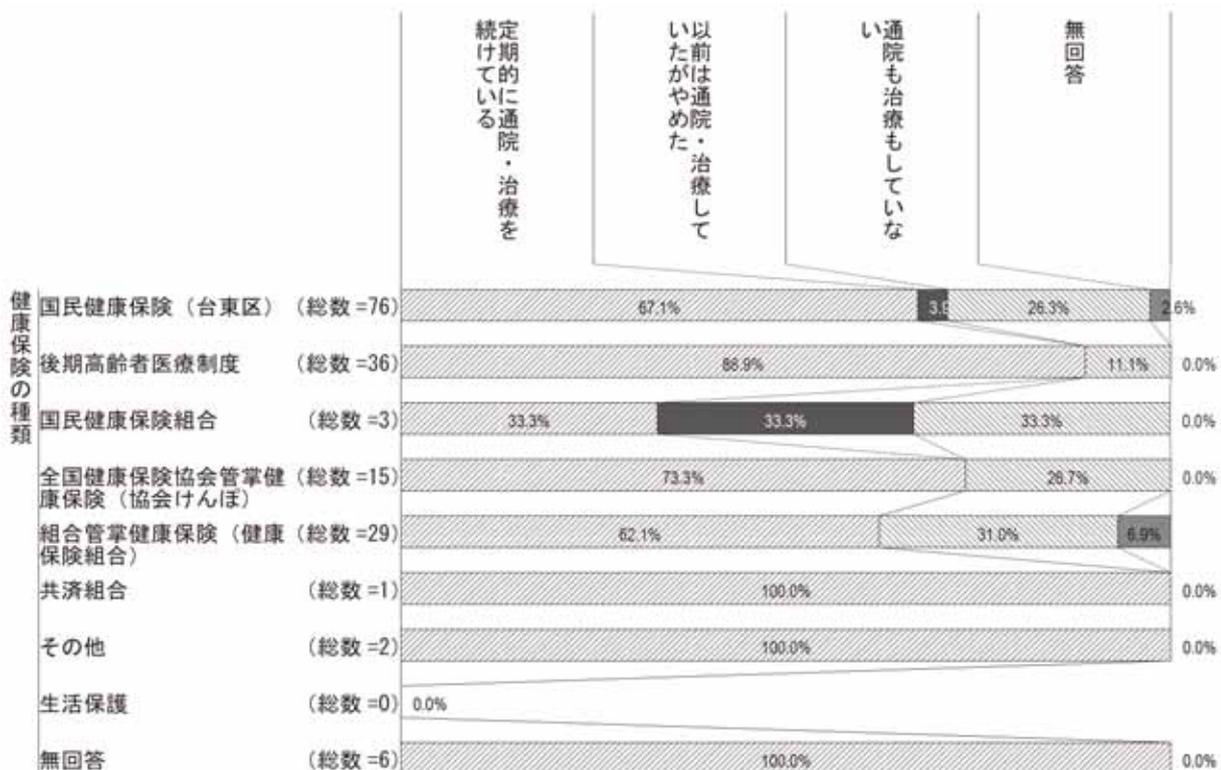
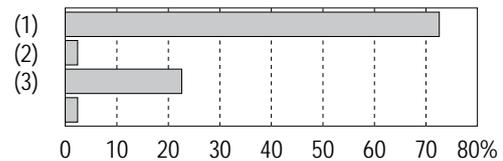
2 以前は通院・治療していたがやめた

3 通院も治療もしていない

		度数	割合
(1)	いいえ	938	83.2%
(2)	はい	168	14.9%
	無回答	21	1.9%
	合計	1,127	100.0%



		度数	割合
(1)	定期的に通院・治療を続けている	122	72.6%
(2)	以前は通院・治療していたがやめた	4	2.4%
(3)	通院も治療もしていない	38	22.6%
	無回答	4	2.4%
	該当者数	168	100.0%
	非該当	959	



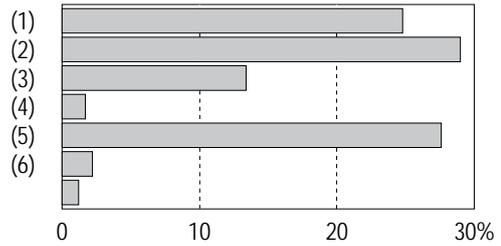
11) 職業

職業は、「会社員・公務員」の割合が最も高く 29.0%、次いで「自営業」が 24.8%であった。

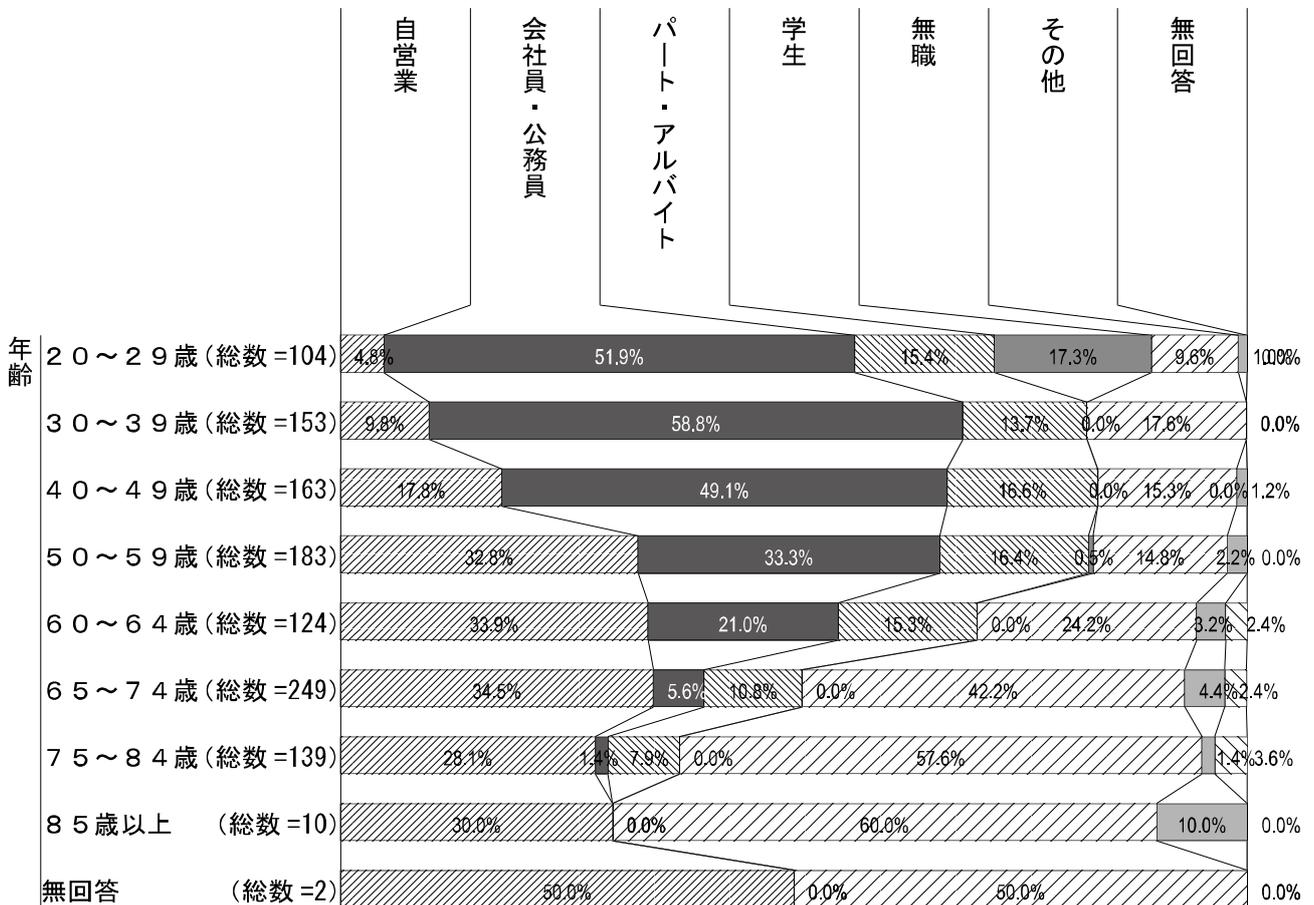
問 19 あなたは、仕事をお持ちですか。(はひとつ)

- | | |
|-------------|-----------|
| 1 自営業 | 4 学生 |
| 2 会社員・公務員 | 5 無職 |
| 3 パート・アルバイト | 6 その他 [] |

	度数	割合
(1) 自営業	280	24.8%
(2) 会社員・公務員	327	29.0%
(3) パート・アルバイト	151	13.4%
(4) 学生	19	1.7%
(5) 無職	311	27.6%
(6) その他	25	2.2%
無回答	14	1.2%
合計	1,127	99.9%



年齢別に職業をみると、20歳代から50歳代にかけては会社員・公務員が最も多く、60歳代以降は自営業が最も多くなっている。



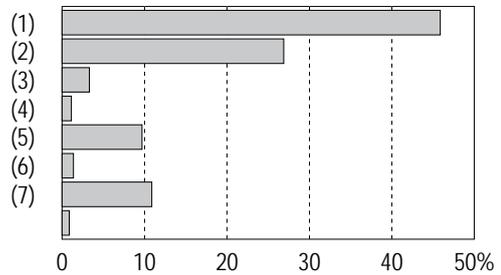
12) 近所づきあい

近所づきあいでは「挨拶をする程度である」が最も多く 45.9%、次いで「立ち話をする程度である」が 26.9%であった。

問 20 あなたは、ご近所とお付き合いはどの程度していますか。(はひとつ)

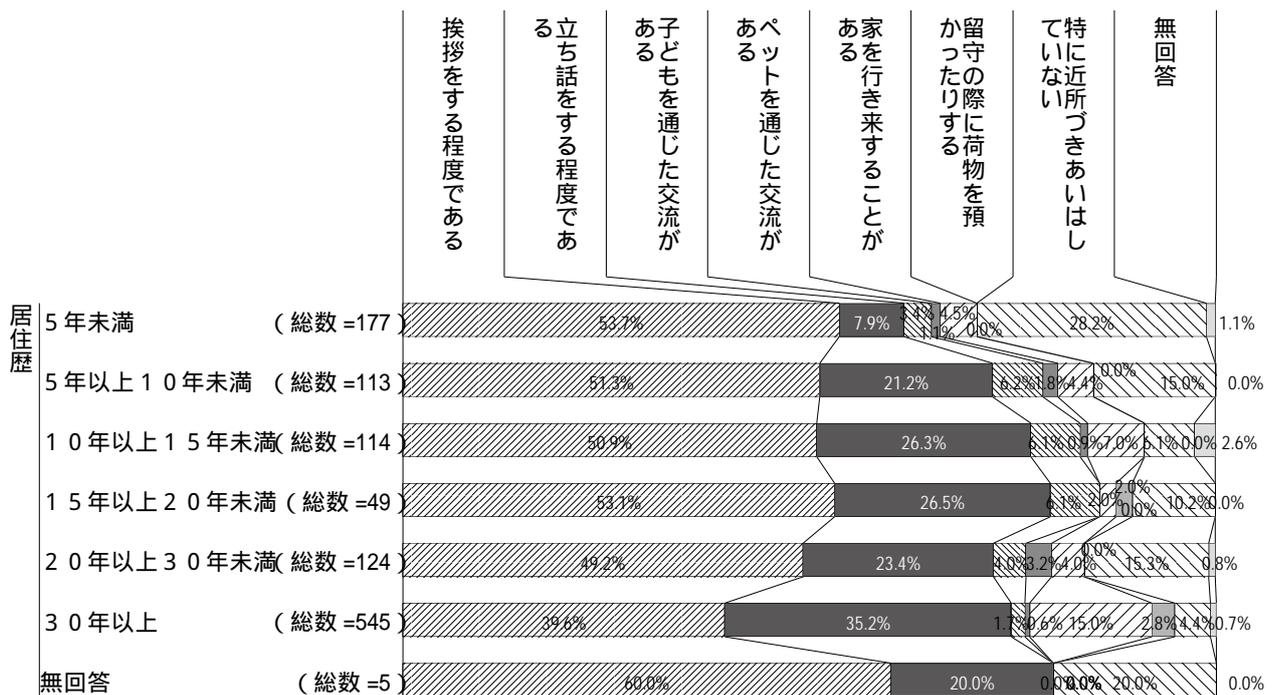
- | | |
|----------------|-------------------|
| 1 挨拶をする程度である | 5 家を行き来することがある |
| 2 立ち話をする程度である | 6 留守の際に荷物を預かったりする |
| 3 子どもを通じた交流がある | 7 特に近所づきあいはしていない |
| 4 ペットを通じた交流がある | |

	度数	割合
(1) 挨拶をする程度である	517	45.9%
(2) 立ち話をする程度である	303	26.9%
(3) 子どもを通じた交流がある	37	3.3%
(4) ペットを通じた交流がある	12	1.1%
(5) 家を行き来することがある	109	9.7%
(6) 留守の際に荷物を預かったりする	16	1.4%
(7) 特に近所づきあいはしていない	123	10.9%
無回答	10	0.9%
合計	1,127	100.1%

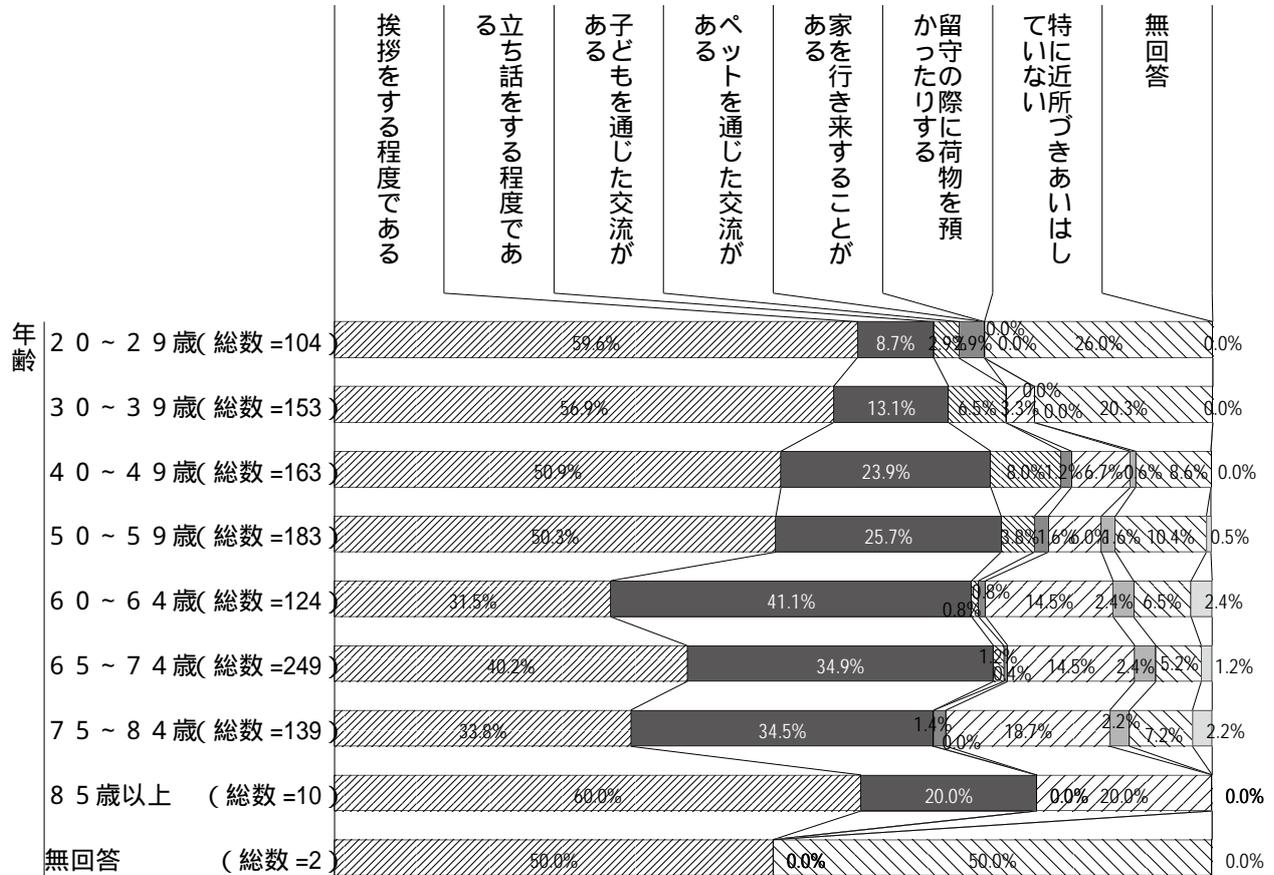


「立ち話をする程度である」割合は、居住歴が長くなるにつれて増加していく。

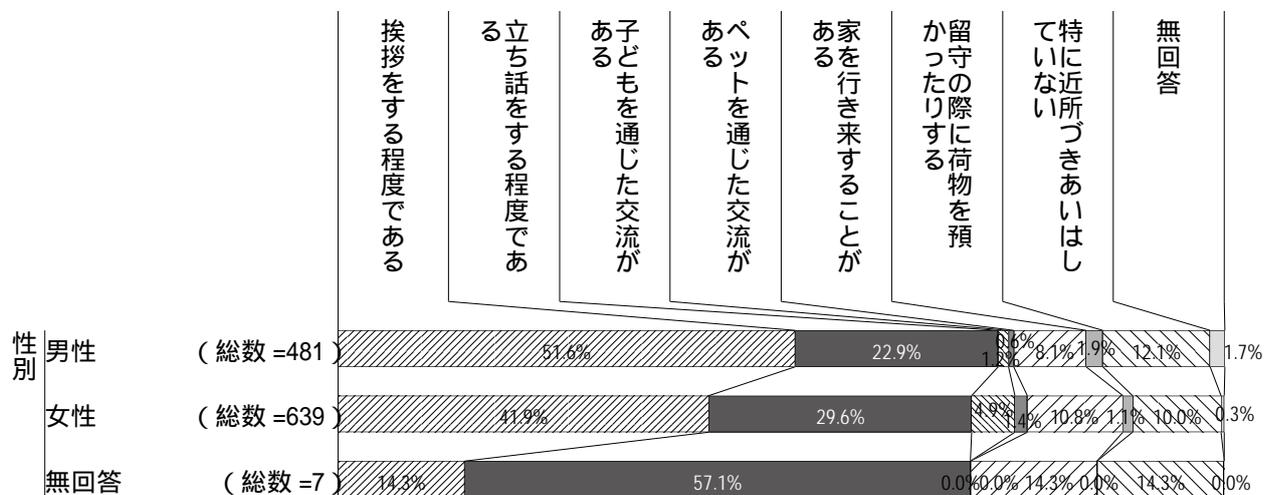
また、居住歴が 30 年以上になると「家を行き来することがある」といった親密な関係が多くなる。



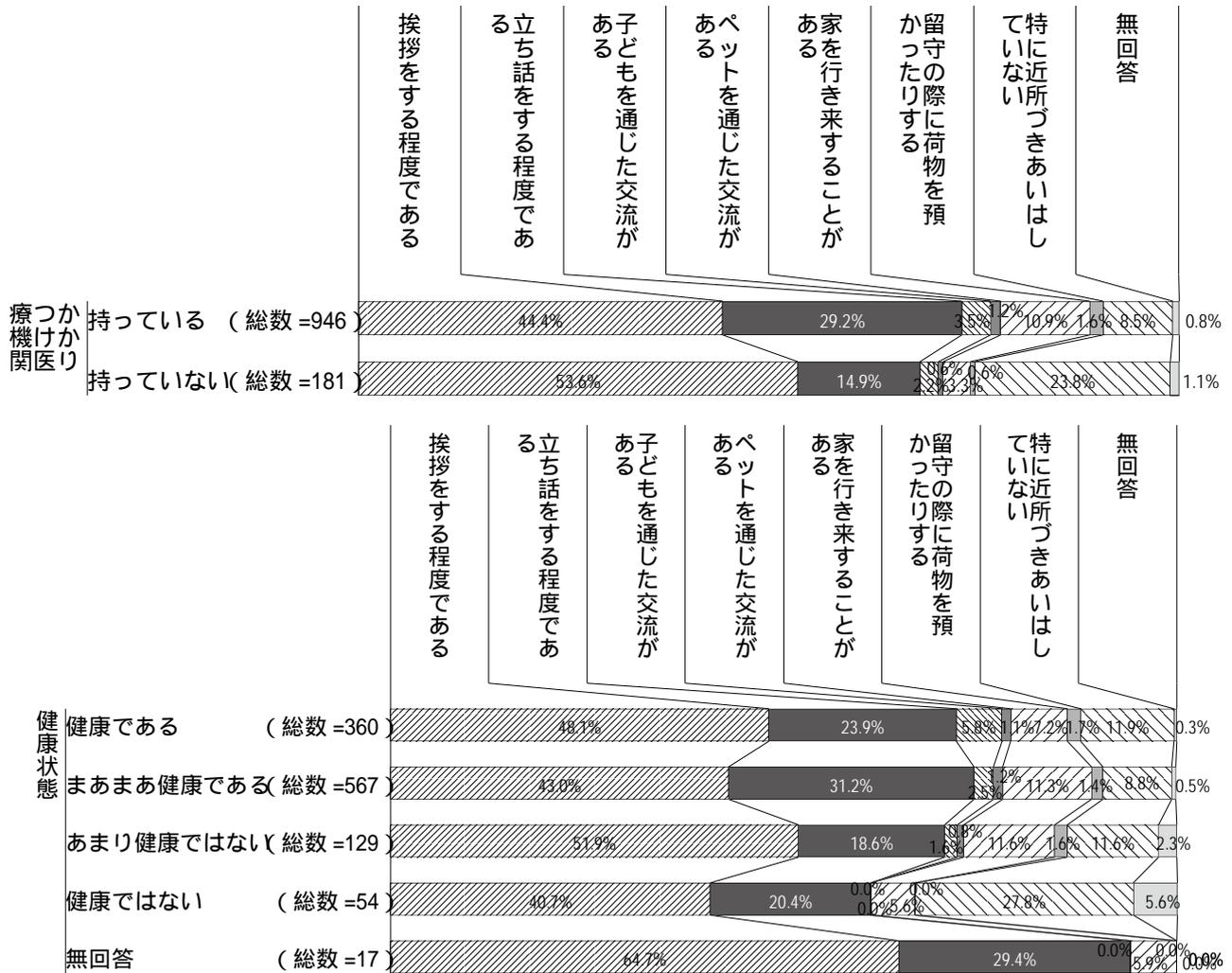
年齢別にみると、「挨拶をする程度」の関係は、年齢が高くなるにつれて減少し、「立ち話をする程度」、「家を行き来する」関係が増加して行く傾向にある。



性別にみると、男性では、「挨拶をする程度である」割合が高く、女性の方が「子どもを通じた交流」の割合が有意に高くなっている。



かかりつけ医療機関を持っている回答者では、「挨拶をする程度」の割合が低く、「立ち話をする程度」の割合が高かった。



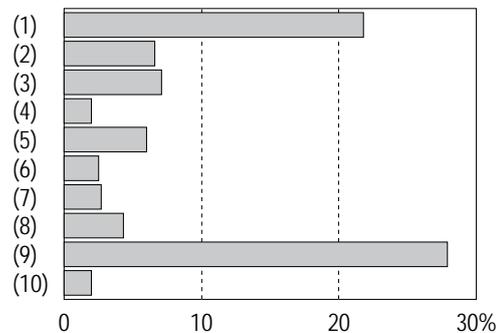
13) 地域参加

地域の活動・集まりへの参加状況では、「地域のお祭り」が27.9%、「自治会・町内会」が21.6%であった。

問 21 あなたは、地域の活動や集まりに参加していますか。参加しているもの全てを選んでつけてください。

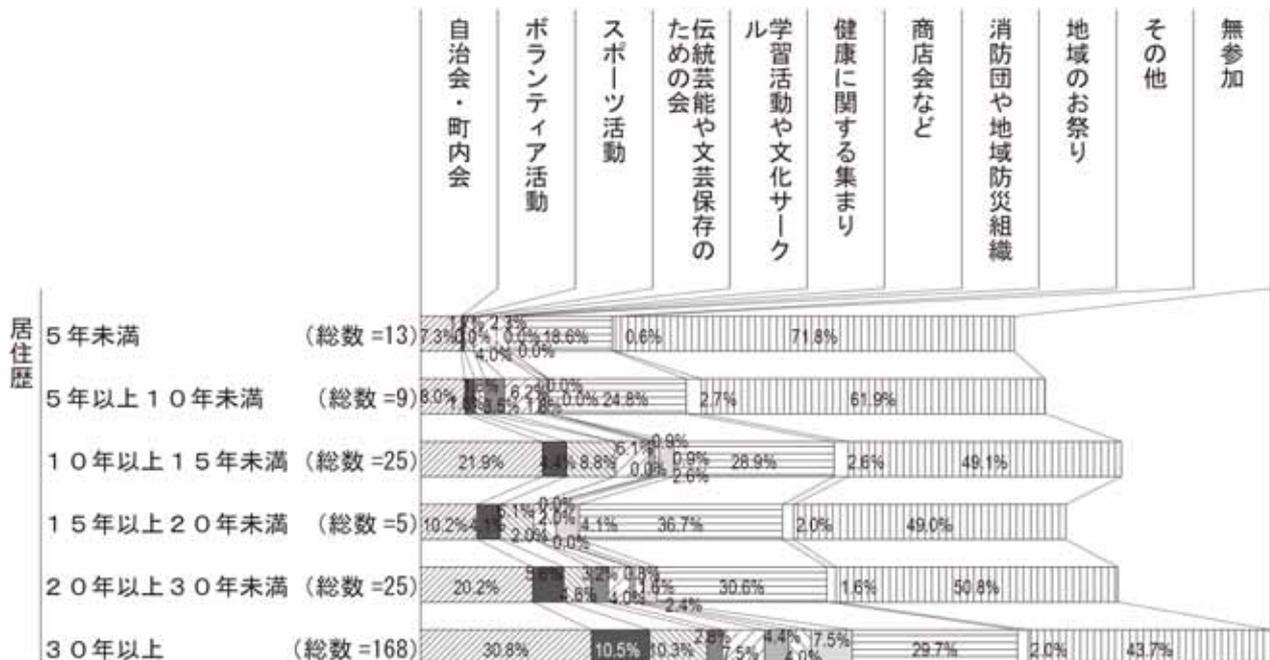
- | | |
|------------------|--------------|
| 1 自治会・町内会 | 6 健康に関する集まり |
| 2 ボランティア活動 | 7 商店会など |
| 3 スポーツ活動 | 8 消防団や地域防災組織 |
| 4 伝統芸能や文芸保存のための会 | 9 地域のお祭り |
| 5 学習活動や文化サークル | 10 その他 [] |

	度数	割合
(1) 自治会・町内会	246	21.8%
(2) ボランティア活動	74	6.6%
(3) スポーツ活動	80	7.1%
(4) 伝統芸能や文芸保存のための会	23	2.0%
(5) 学習活動や文化サークル	68	6.0%
(6) 健康に関する集まり	28	2.5%
(7) 商店会など	30	2.7%
(8) 消防団や地域防災組織	49	4.3%
(9) 地域のお祭り	314	27.9%
(10) その他	22	2.0%
回答者数	1,127	



居住歴が10年以上になると「自治会・町内会」への参加の割合が有意に高くなる。

また、30年以上の場合、「ボランティア活動」、「スポーツ活動」、「消防団や地域防災組織」などへの参加の割合も有意に高くなっている。



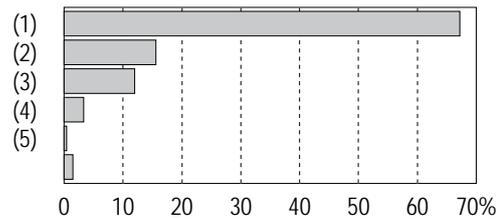
14) 外出頻度

外出の頻度は「ほぼ毎日」が最も多く 67.2%であり、次いで「週に3~4日」が 15.6%であった。

問 22 あなたの外出の頻度はどのくらいですか。(はひとつ)

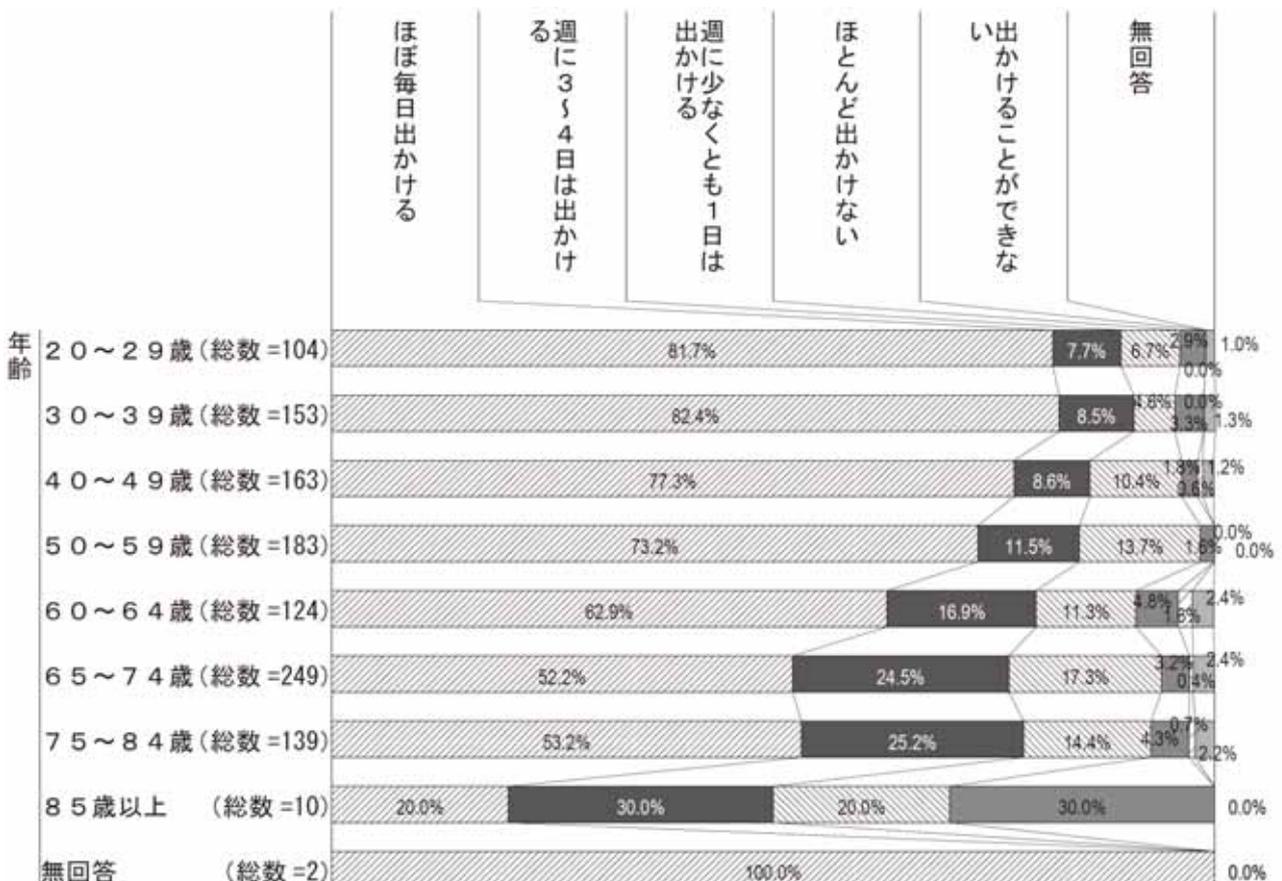
- | | |
|------------------|---------------|
| 1 ほぼ毎日出かける | 4 ほとんど出かけない |
| 2 週に3~4日は出かける | 5 出かけることができない |
| 3 週に少なくとも1日は出かける | |

	度数	割合
(1) ほぼ毎日出かける	757	67.2%
(2) 週に3~4日は出かける	176	15.6%
(3) 週に少なくとも1日は出かける	135	12.0%
(4) ほとんど出かけない	37	3.3%
(5) 出かけることができない	5	0.4%
無回答	17	1.5%
合計	1,127	100.0%



年齢が高くなるほど「ほぼ毎日出かける」が減少し、「週に3~4日は出かける」が増加していく。外出の頻度は、年齢が高くなるほど減少するといえる。

なお、回答者数が少ないため有意性は低いが、「週に少なくとも1日は出かける」や「ほとんど出かけない」の割合が20代から10%前後ある。



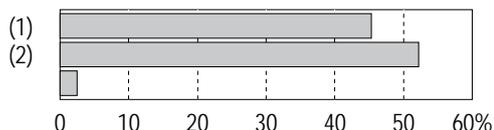
15) 運動習慣

健康のために運動する習慣のある割合は45.3%、ない割合は52.2%で、運動習慣のある割合はない割合よりも有意に少ない。

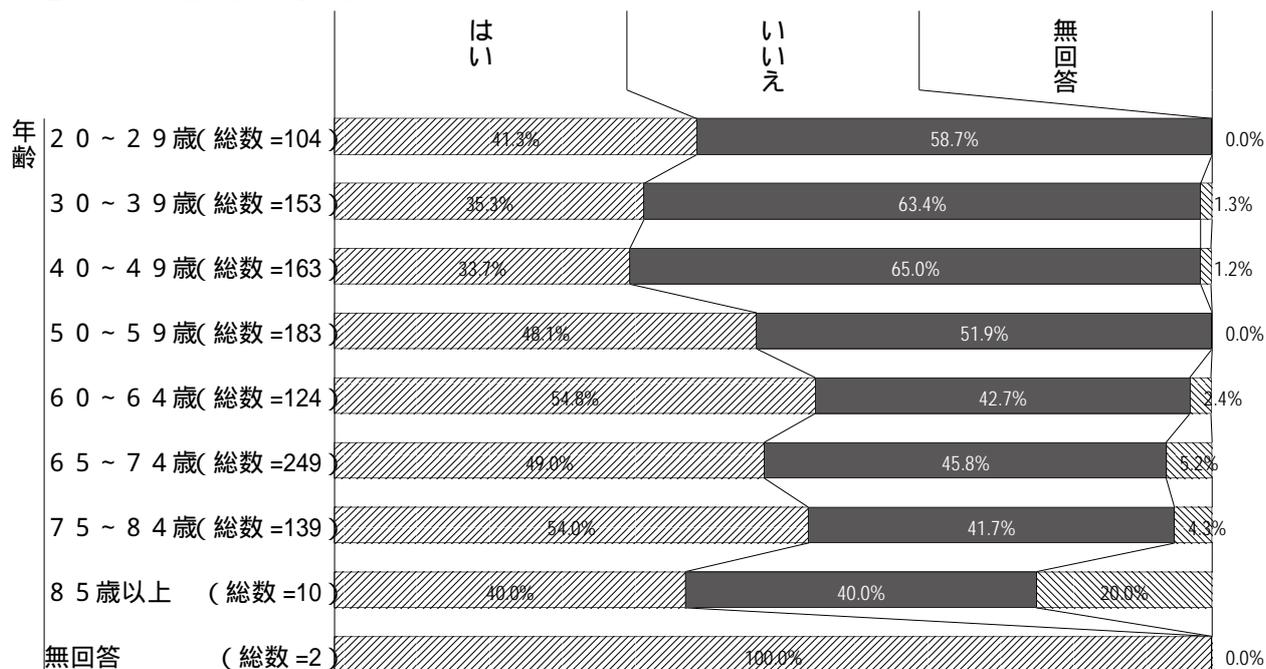
問 23 あなたは普段から健康のために運動する習慣がありますか。(はひとつ)

1 はい	2 いいえ
------	-------

		度数	割合
(1)	はい	511	45.3%
(2)	いいえ	588	52.2%
	無回答	28	2.5%
	合計	1,127	100.0%



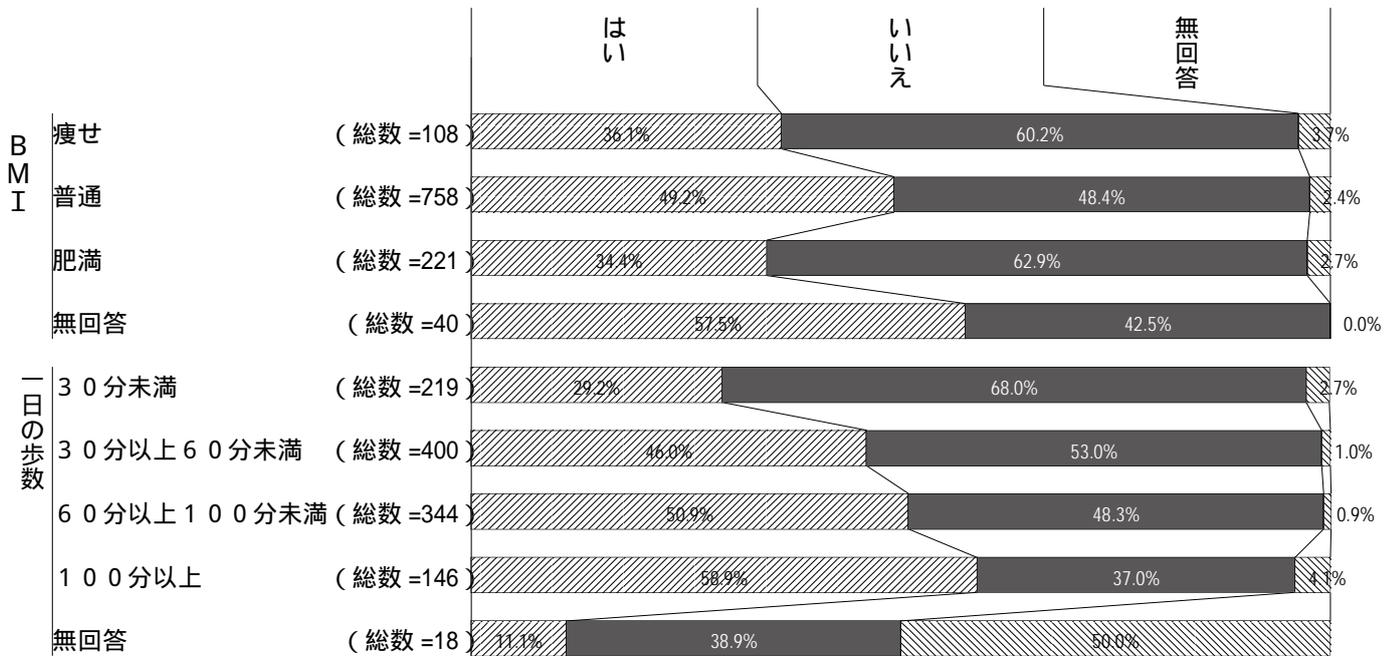
年齢別の運動習慣のある人の割合は、30歳代、40歳代で有意に少なく、60歳代前半、75歳～84歳で逆転して有意に多くなる。



また、BMI との関係では「痩せ」または「肥満」で、運動習慣のある割合が有意に少ない。

一日の歩行時間別に運動習慣の有無をみると、一日の歩行時間が 100 分以上で運動習慣のある割合が有意に高くなる。

ただし、一日の歩行時間が 100 分を超えていても、「いいえ」と回答している割合が 37.0%あり、歩くことが適切な運動として認識されていないとも考えられる。



16) 歩行時間

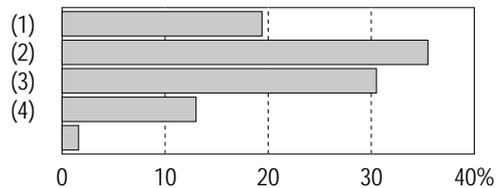
一日の歩行時間は、「30分以上60分未満」が最も多く35.5%、次いで「60分以上100分未満」が30.5%であった。一日に100分以上歩いている割合は13.0%であった。

問24 あなたは普段、室内での移動なども含めて一日にどれくらい歩きますか。(はひとつ)

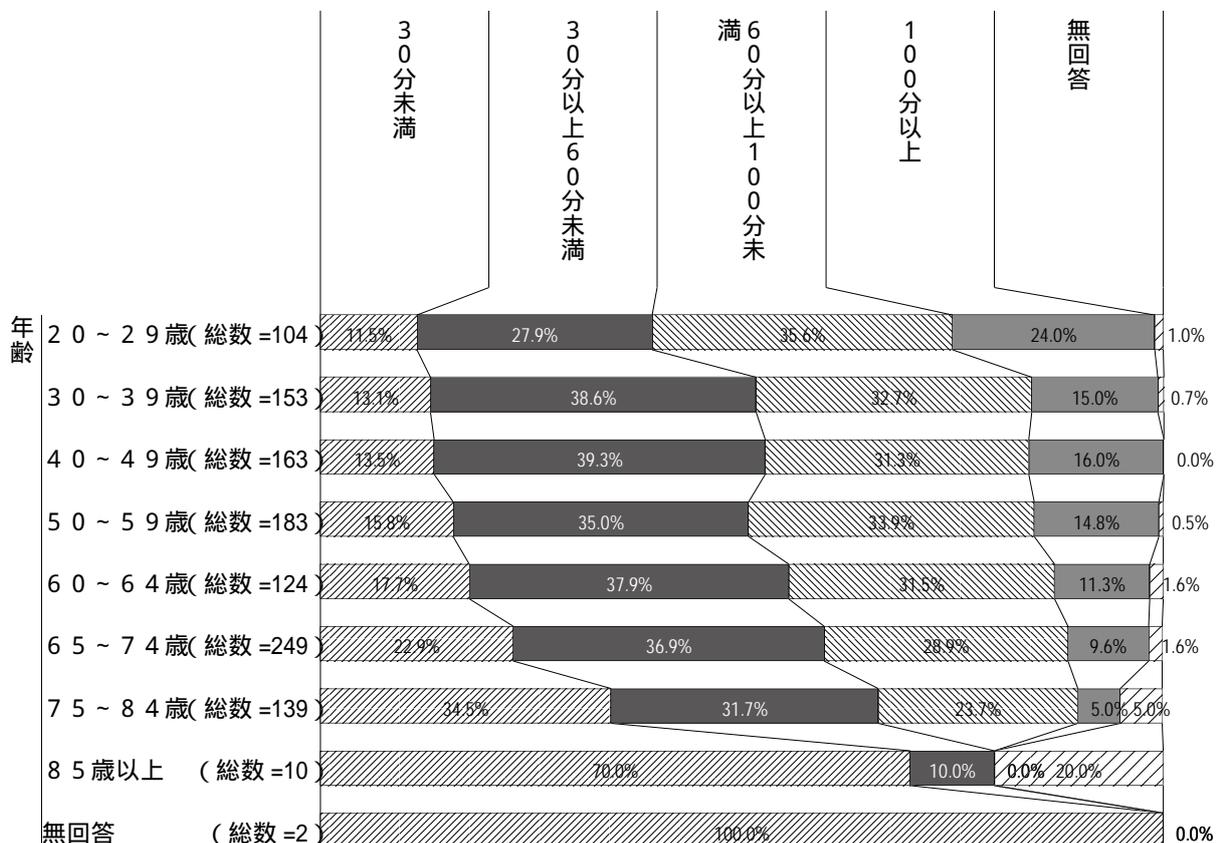
- | | |
|------------------------------------|--------------------------------------|
| 1 30分未満
(3,000歩未満) | 3 60分以上100分未満
(6,000歩以上10,000歩未満) |
| 2 30分以上60分未満
(3,000歩以上6,000歩未満) | 4 100分以上
(10,000歩以上) |

(1,000歩は時間にして約10分、距離にして約600～700mに相当します。)

		度数	割合
(1)	30分未満	219	19.4%
(2)	30分以上60分未満	400	35.5%
(3)	60分以上100分未満	344	30.5%
(4)	100分以上	146	13.0%
	無回答	18	1.6%
	合計	1,127	100.0%

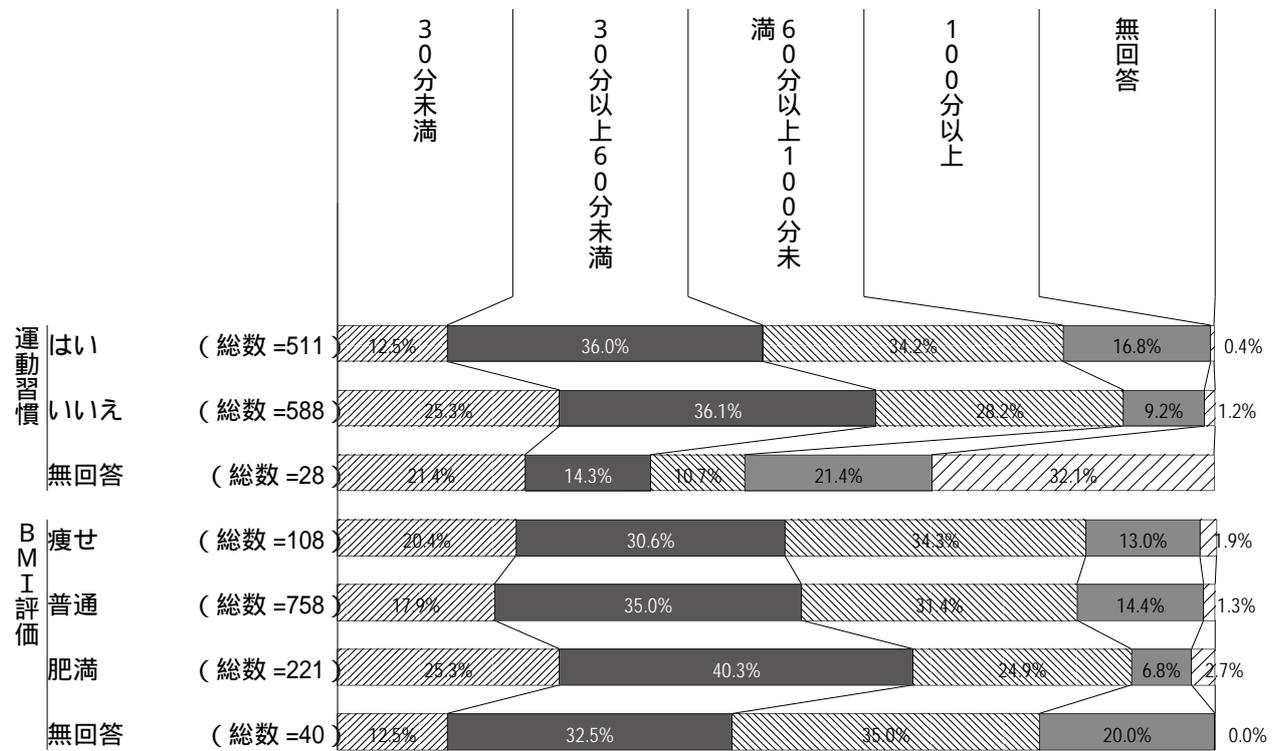


75歳以上でも30分以上歩いている割合は、50%を超えていたが、「30分未満」が他年齢と比較して多かった。また、「100分以上」も年齢が高くなるにつれて減少する傾向であった。



運動習慣のある回答者では 100 分以上の割合が高かった。

BMI で「肥満」の場合、60 分以上歩いている割合が少なかった。



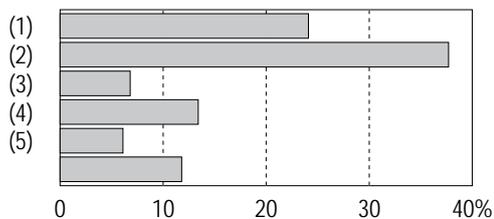
17) 運動のための区の実施

運動しやすい環境づくりのため、区に求められる実施としては、「運動のための施設整備」が37.7%、次いで、「運動に関する情報の提供」24.1%、「体操教室などの健康教育・健康学習の機会の提供」13.4%であった。

問 25 より運動しやすい環境づくりのため、区はどのような実施を行うべきでしょうか。
(はひとつ)

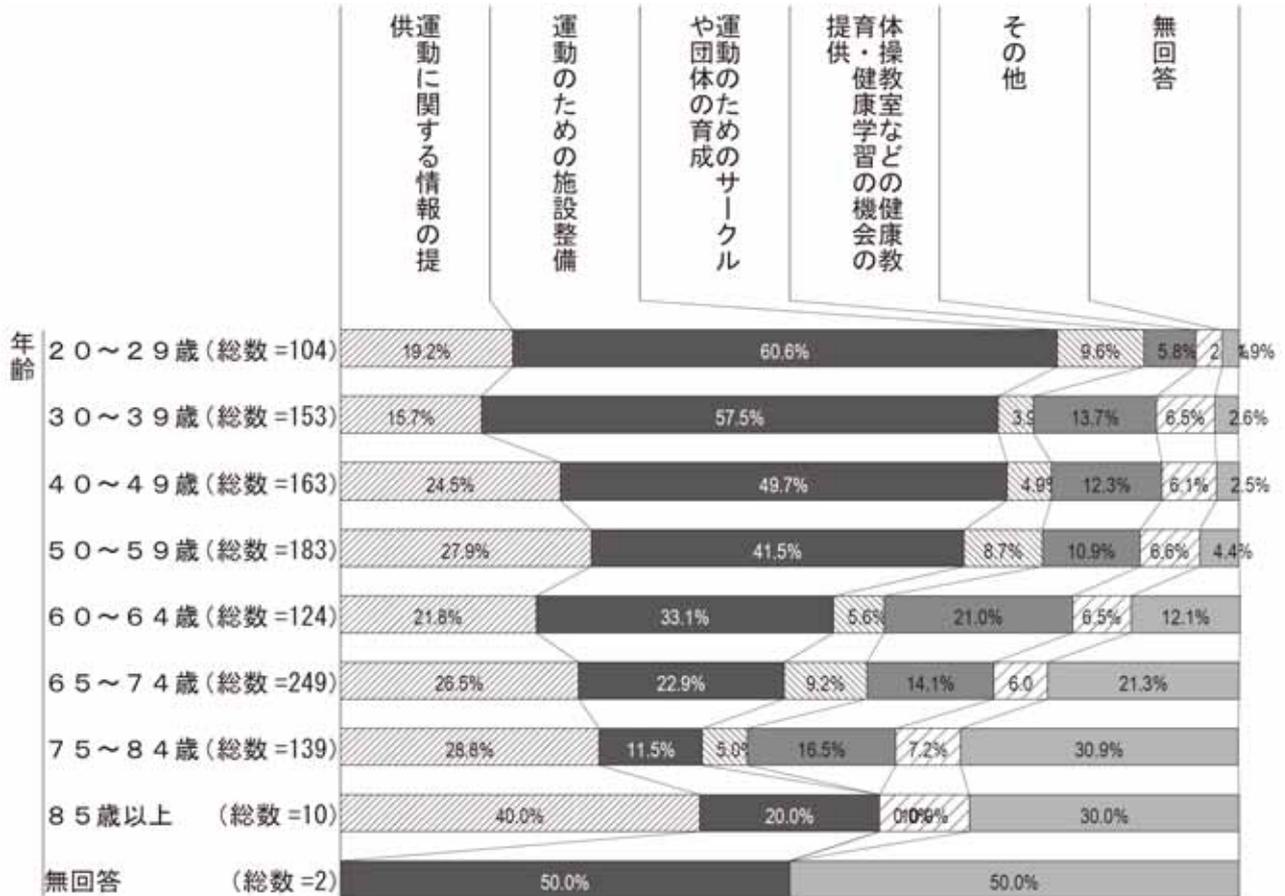
1	運動に関する情報の提供
2	運動のための施設整備
3	運動のためのサークルや団体の育成
4	体操教室などの健康教育・健康学習の機会の提供
5	その他 [具体的に:]

		度数	割合
(1)	運動に関する情報の提供	272	24.1%
(2)	運動のための施設整備	425	37.7%
(3)	運動のためのサークルや団体の育成	77	6.8%
(4)	体操教室などの健康教育・健康学習の機会の提供	151	13.4%
(5)	その他	69	6.1%
	無回答	133	11.8%
	合計	1,127	99.9%



年齢別にみると、年齢が高くなるにつれて「運動に関する情報の提供」や「体操教室などの健康教育・健康学習の機会の提供」といったソフトな需要が高くなる傾向を示している。

また、「運動のための施設整備」の割合は20歳代で最も多く年齢が高くなるにつれて減少していく。



18) 喫煙

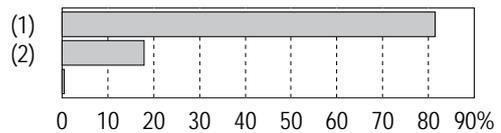
煙草を吸う人の割合は 17.9%で、他の調査（平成 22 年に 19.5%、資料：厚生労働省「国民栄養の現状」）とほぼ同様の値であった。

問 26 あなたは煙草を吸いますか。（はひとつ）

1 煙草は吸わない 2 吸う（喫煙歴、喫煙本数をお答えください。）

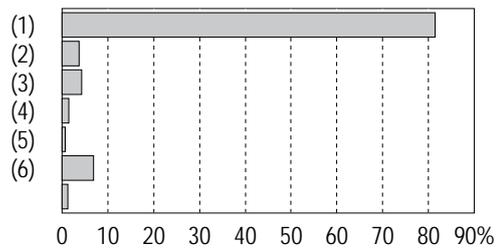
喫煙歴約 [] 年、一日あたり約 [] 本

		度数	割合
(1)	煙草は吸わない	919	81.5%
(2)	吸う	202	17.9%
	無回答	6	0.5%
	合計	1,127	99.9%

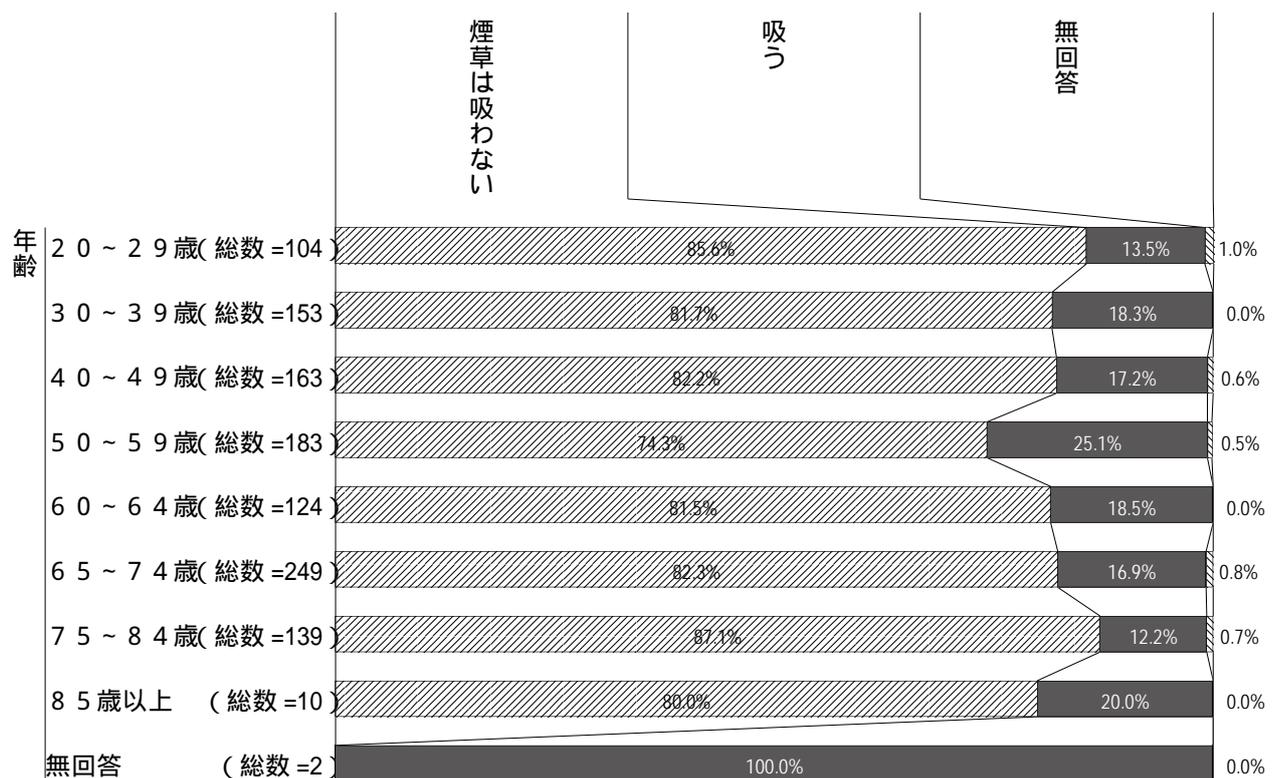


なお、喫煙者のプリンクマン指数（喫煙年数×一日あたり喫煙本数）は、以下のとおりであった。

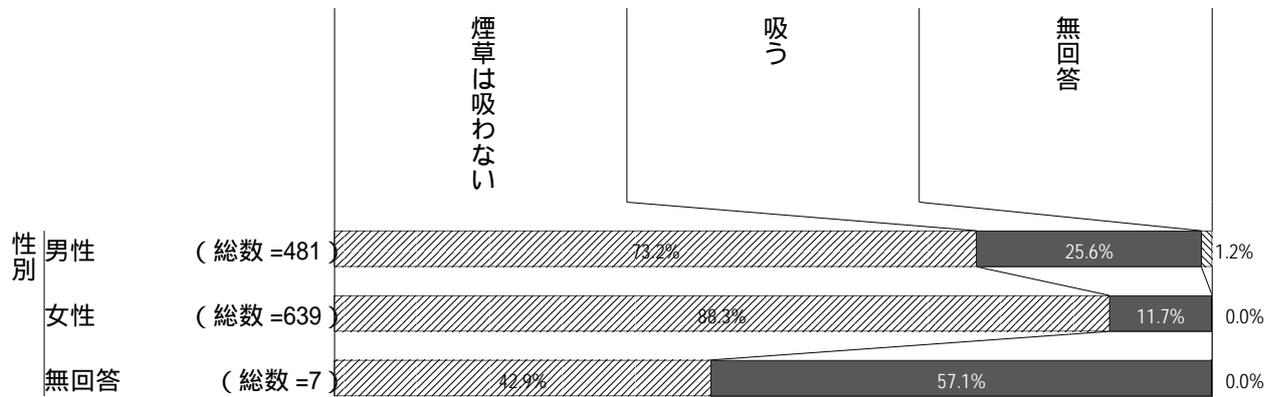
		度数	割合
(1)	非喫煙者	919	81.5%
(2)	200以下	42	3.7%
(3)	400以下	49	4.3%
(4)	500以下	17	1.5%
(5)	600以下	8	0.7%
(6)	600以上	78	6.9%
	無回答	14	1.2%
	合計	1,127	99.8%



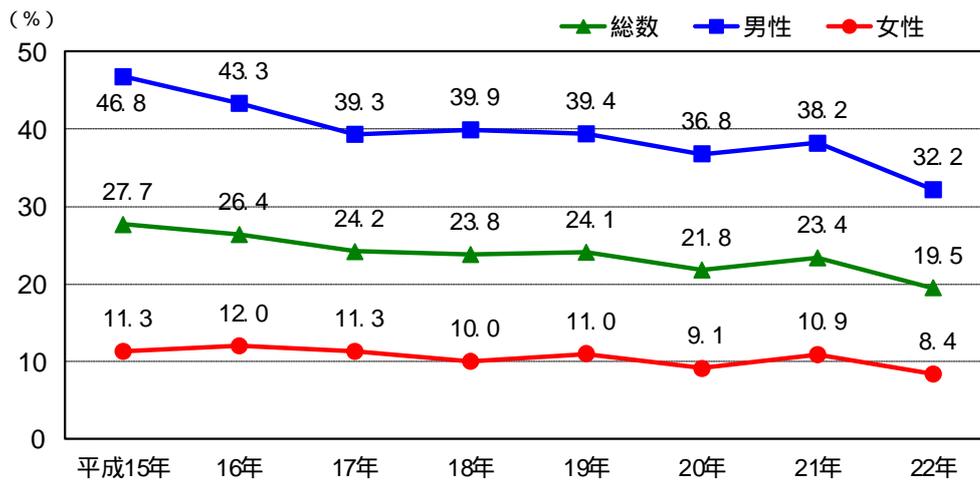
喫煙の割合を年齢別にみると喫煙率のピークは 50 歳代にあるが、国の調査では、40 歳代がピークであった。



また、性別の喫煙率は、男性が 25.6%、女性が 11.7%であった。

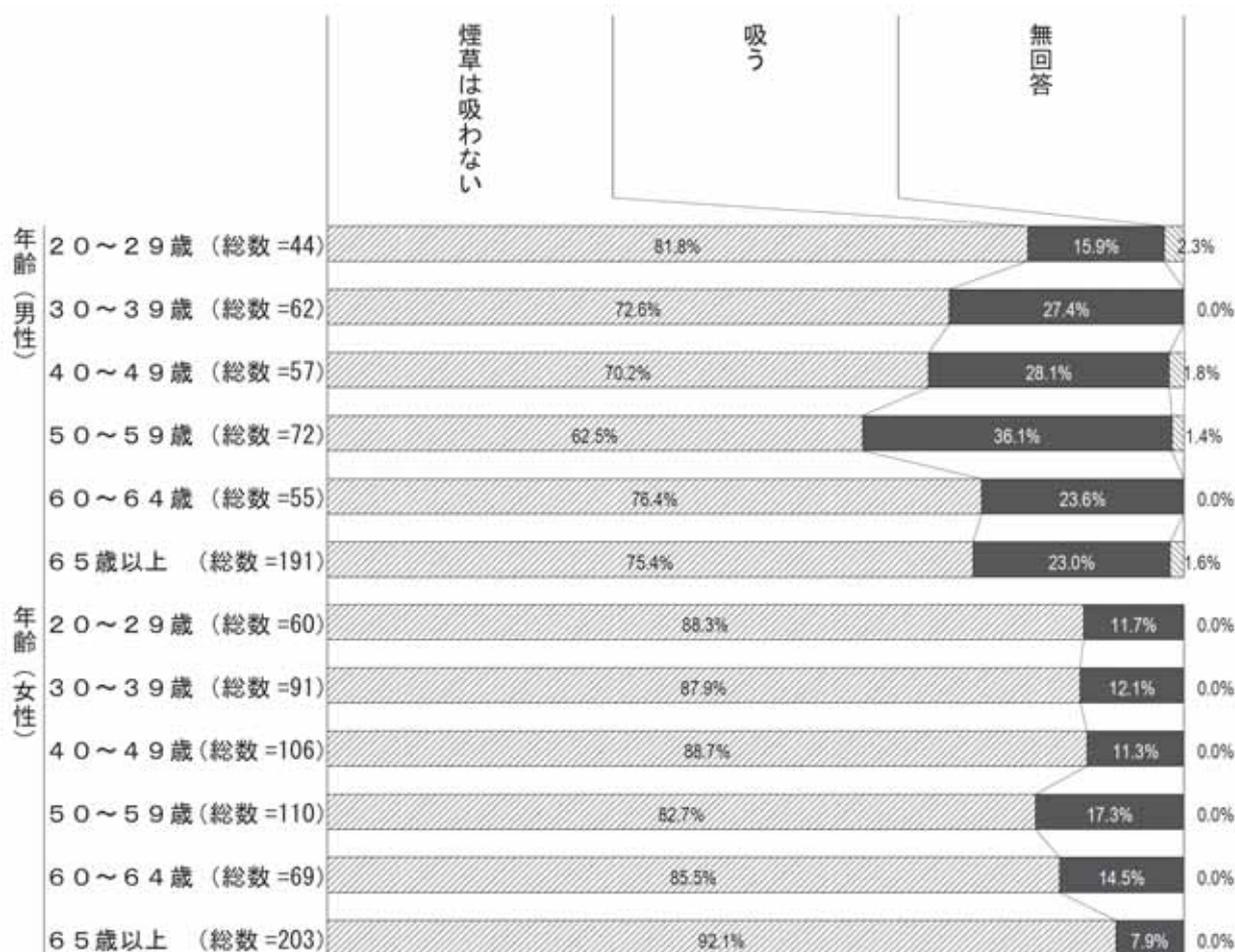


全国の喫煙の状況



(資料：平成 22 年国民健康・栄養調査)

さらに、性別かつ年齢別の喫煙率は以下のとおりで、国の調査に比べると男性は低め、女性は高めの値であったが、国の調査においても男性は微減、女性は横ばいの傾向にあり、時点差を考慮すると明確な差異を指摘することはできない。



止めたいと思う喫煙者

喫煙者のうち、たばこをやめたいと思う人が約半数であった。タバコをやめるために求められる支援策としては、「医師などによるサポート」38.5%、「禁煙に関する情報の提供」19.8%であった。

(問 26で「2 吸う」とお答えの方)

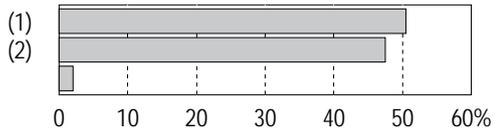
問 27 あなたは煙草をやめたいと思いますか。(はひとつ)

- 1 やめたいとは思わない 2 やめたいと思う(下の問にお答えください。)

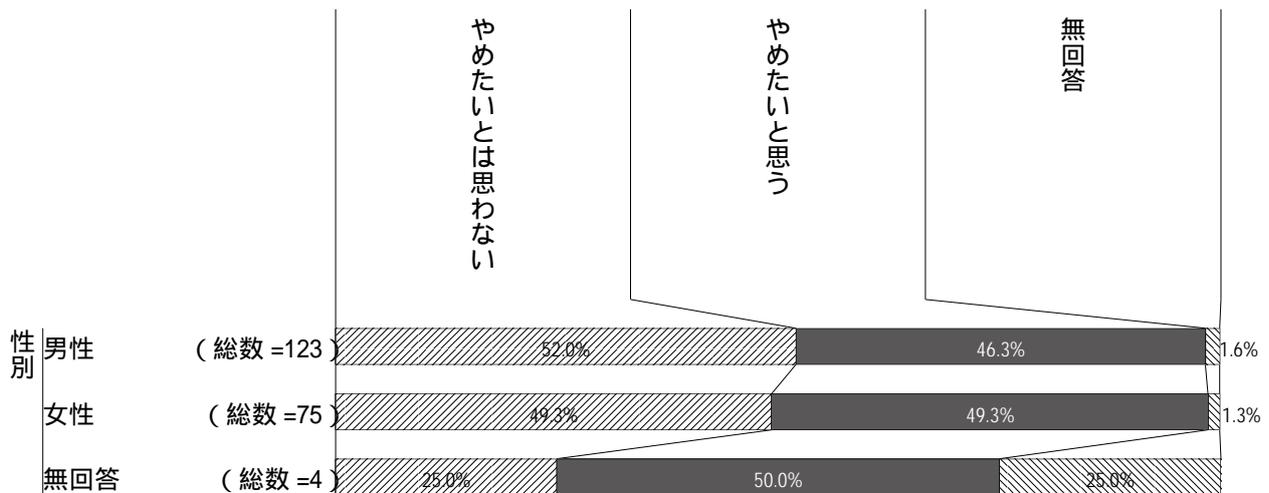
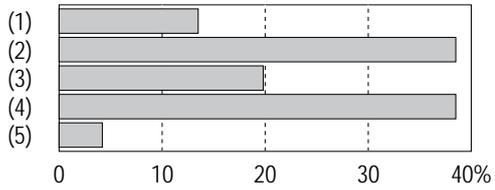
煙草をやめるためにどのような支援があればよいとお考えですか。
(はあてはまるもの全て)

- 1 禁煙のための講座・教室 4 特に必要ない
2 医師などによるサポート 5 その他
3 禁煙に関する情報の提供 具体的に：

	度数	割合
(1) やめたいとは思わない	102	50.5%
(2) やめたいと思う	96	47.5%
無回答	4	2.0%
該当者数	202	100.0%
非該当	925	



	度数	割合
(1) 禁煙のための講座・教室	13	13.5%
(2) 医師などによるサポート	37	38.5%
(3) 禁煙に関する情報の提供	19	19.8%
(4) 特に必要ない	37	38.5%
(5) その他	4	4.2%
該当者数	96	
非該当	1,031	



19) 受動喫煙

非喫煙者の受動喫煙に対する意識は、「不快になった」32.8%、「たいへん不快になった」33.9%で合わせて66.7%が不快になったと回答している。

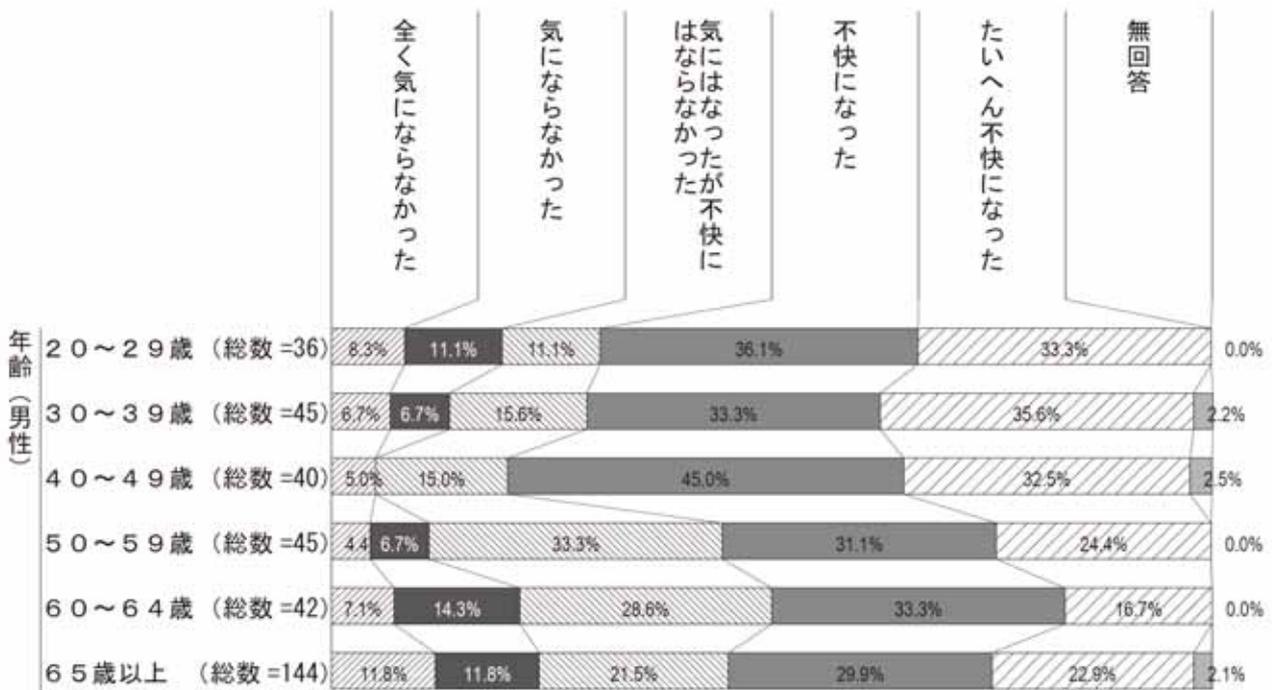
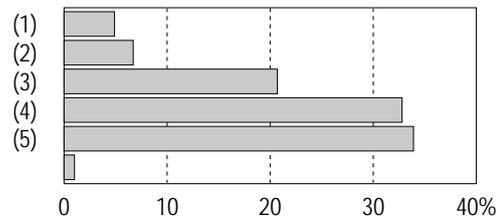
非喫煙者は回答者の81.5%を占めており、全体の54.4%が受動喫煙について不快感を感じているといえる。これに「気になった」回答者も合わせれば87.4%に達する。(喫煙者は17.9%)

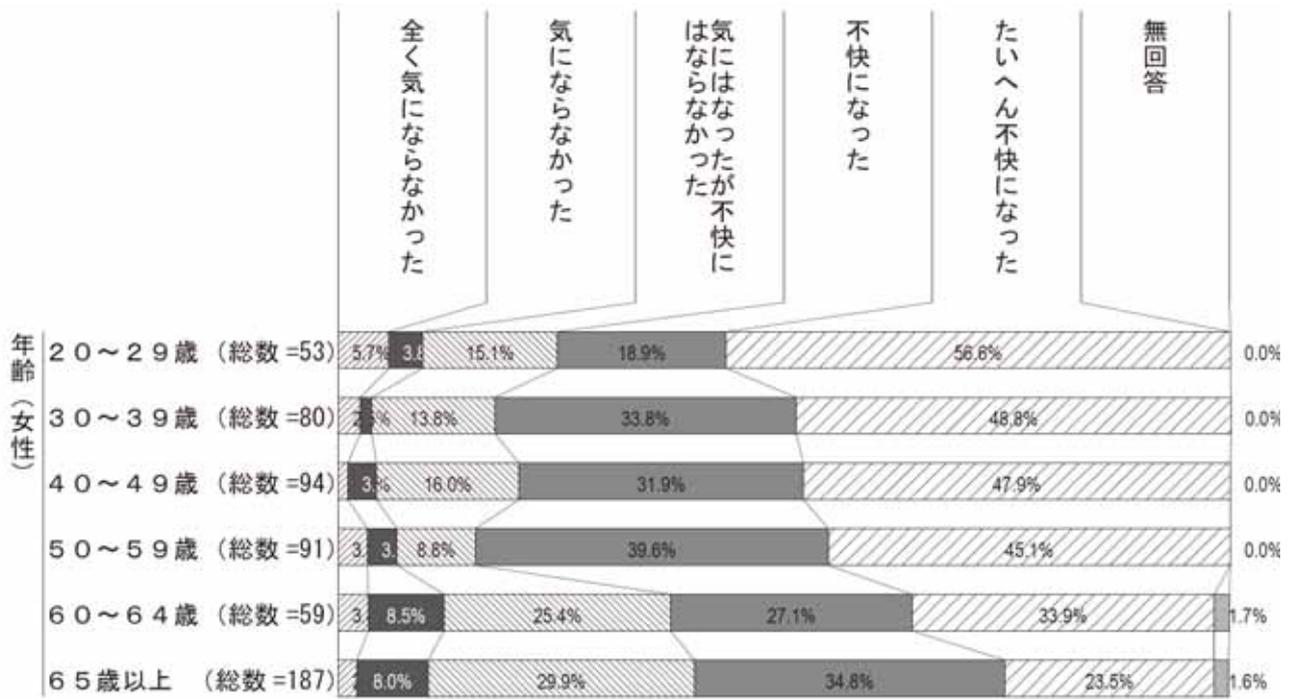
(問26で「1 吸わない」とお答えの方)

問28 あなたは、受動喫煙(他人が吸った「たばこ」の煙を吸わされること。)にあったとき、どのように感じましたか。(はひとつ)

- | | |
|-------------------|--------------|
| 1 全く気にならなかった | 4 不快になった |
| 2 気にならなかった | 5 たいへん不快になった |
| 3 気にはなったが不快にはなかった | |

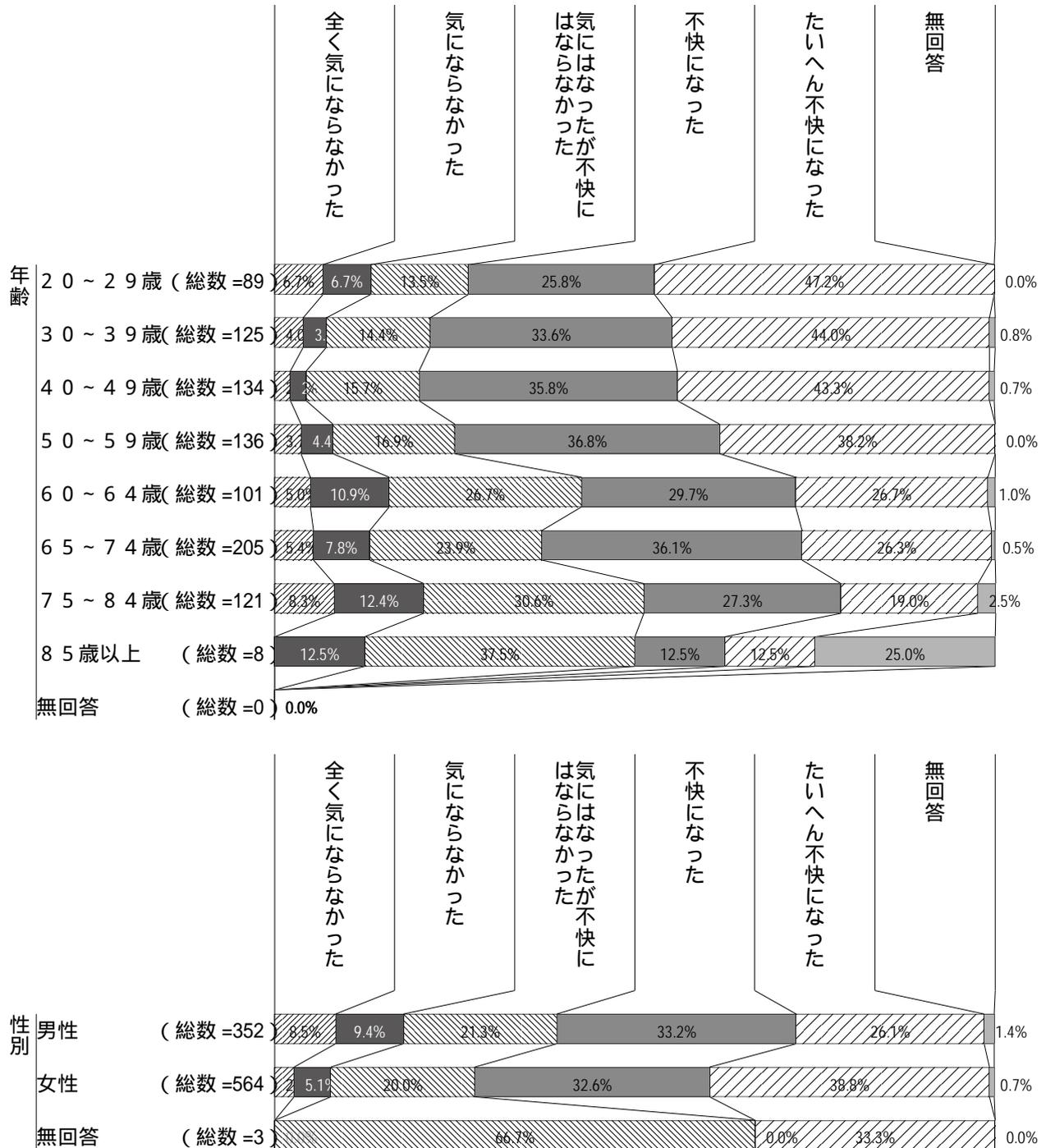
	度数	割合
(1) 全く気にならなかった	45	4.9%
(2) 気にならなかった	62	6.7%
(3) 気にはなったが不快にはなかった	190	20.7%
(4) 不快になった	301	32.8%
(5) たいへん不快になった	312	33.9%
無回答	9	1.0%
該当者数	919	100.0%
非該当	208	





年齢別に受動喫煙についての意識をみると、年齢が若いほど不快感が高く、20歳代では73.0%が不快感を感じている。

また、性別にみると、女性の方が不快感が高かった。



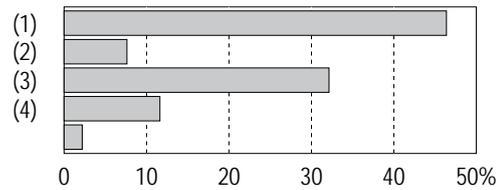
20) 飲食店における禁煙席の有無

飲食店において禁煙席の有無を気にするかについては、「禁煙席のある店を選ぶ」が46.4%、「気になるがこだわらない」が32.1%であった。

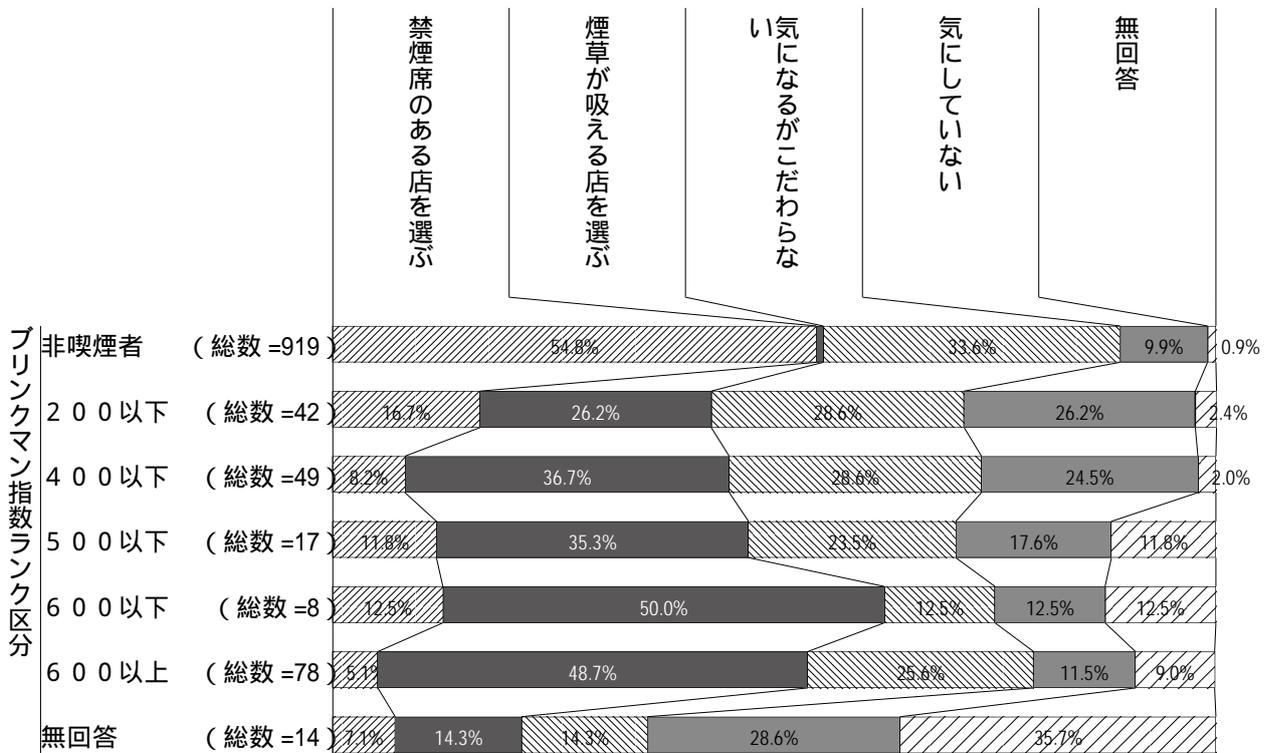
問 29 飲食店などを利用するにあたっては、禁煙席があるかどうか気になりますか。(はひとつ)

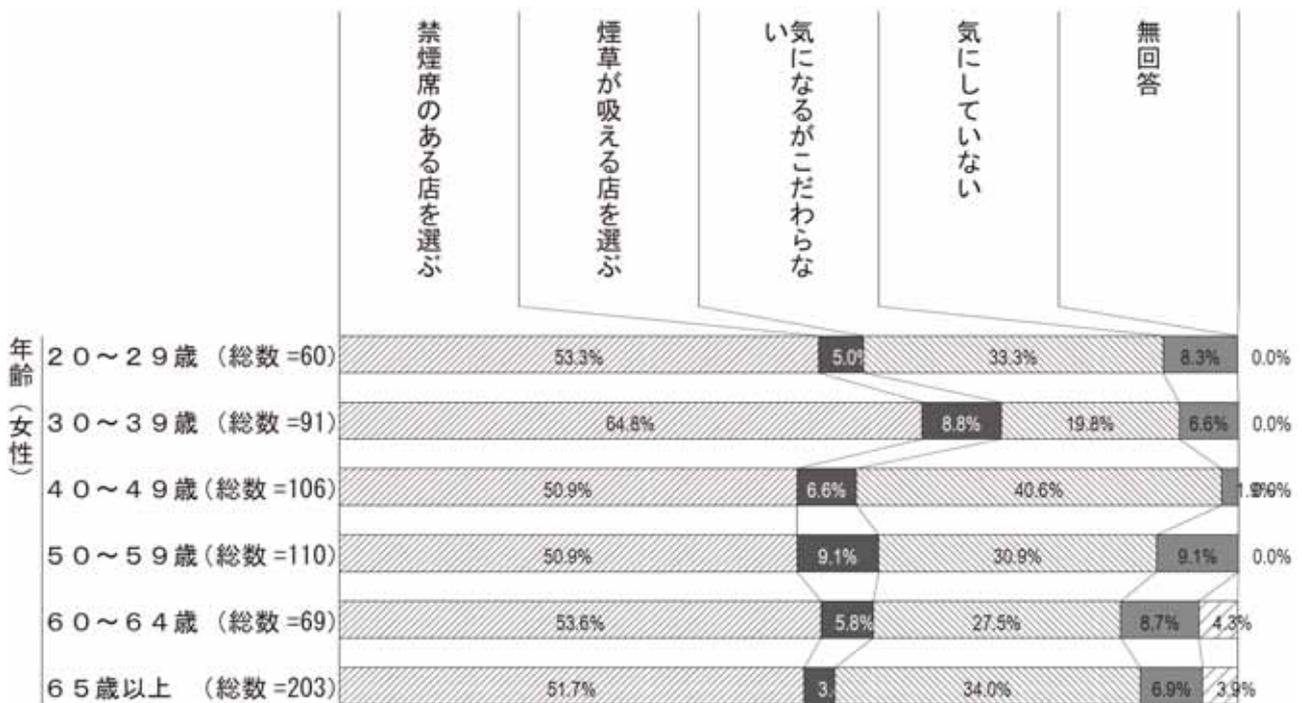
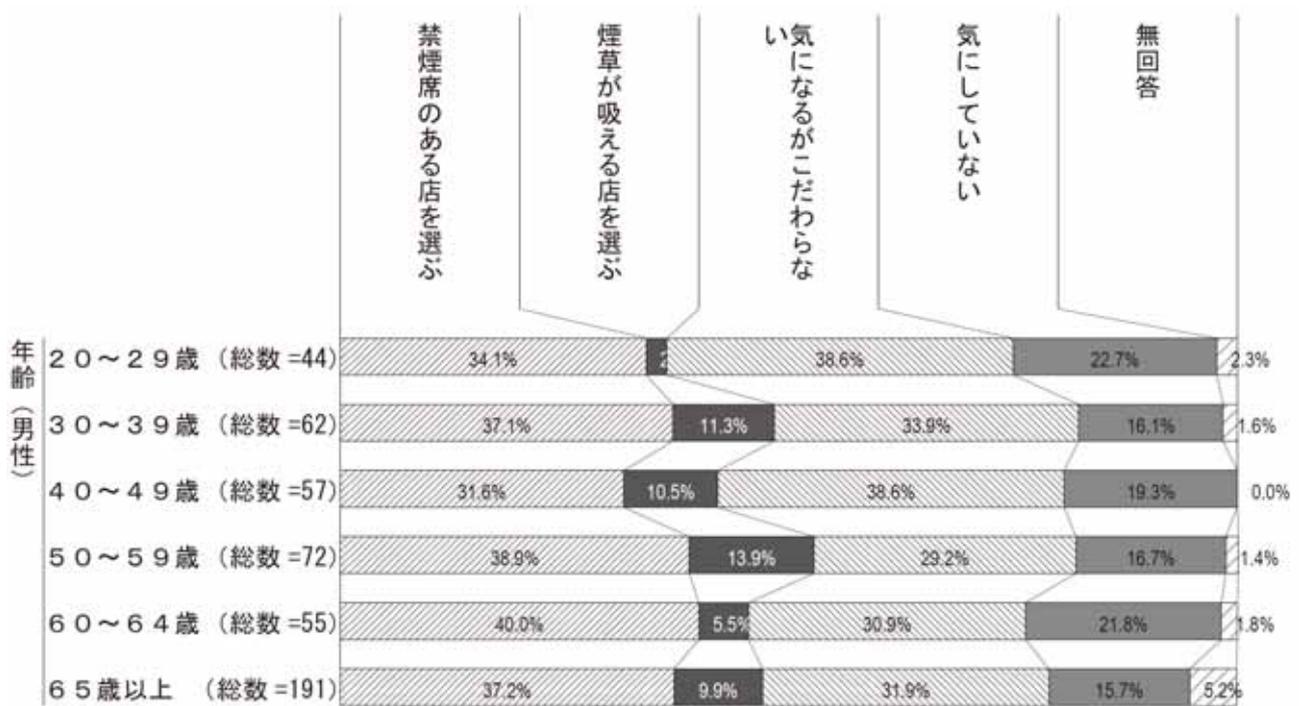
- | | |
|--------------|---------------|
| 1 禁煙席のある店を選ぶ | 3 気になるがこだわらない |
| 2 煙草が吸える店を選ぶ | 4 気にしていない |

	度数	割合
(1) 禁煙席のある店を選ぶ	523	46.4%
(2) 煙草が吸える店を選ぶ	86	7.6%
(3) 気になるがこだわらない	362	32.1%
(4) 気にしていない	131	11.6%
無回答	25	2.2%
合計	1,127	99.9%



喫煙の程度と禁煙席の有無へのこだわりをみると、非喫煙者では54.8%が禁煙席のある店を選ぶと回答している。





2 1) 飲酒

飲酒するという回答の割合は、57.3%で、週7日、1日3合以上飲むハイリスク飲酒者の割合は、7.0%であった。

問 30 あなたはお酒を飲みますか。(はひとつ)

1 飲まない 2 飲む (飲酒日数、飲酒量をお答えください。)

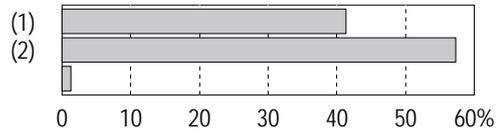
↓
週あたり [] 日程度飲む

一日当たり日本酒換算で3合以上飲みますか。(はひとつ)

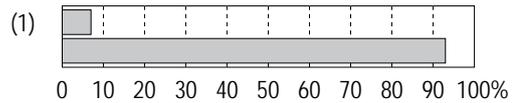
1 はい 2 いいえ

(日本酒3合は、ビール中ビン3本=1,500ml、焼酎1.8合、ウイスキーダブル3杯、ワイン3/4本(約3合)に相当します。)

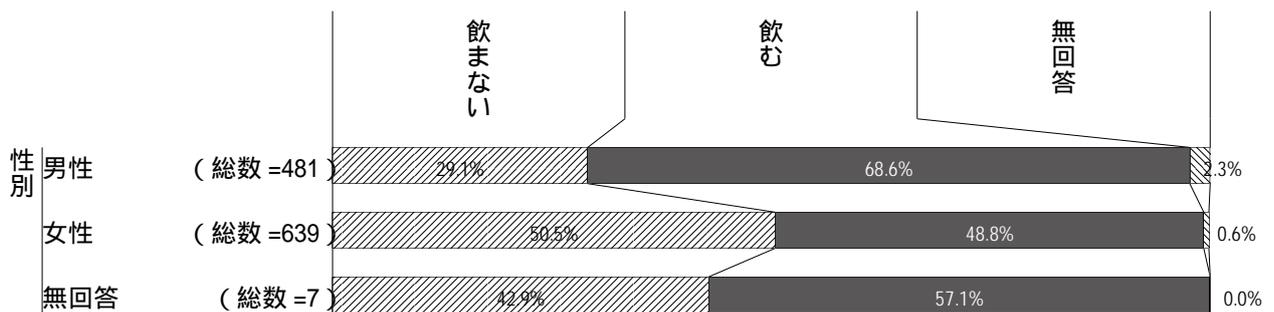
		度数	割合
(1)	飲まない	466	41.3%
(2)	飲む	646	57.3%
	無回答	15	1.3%
	合 計	1,127	99.9%



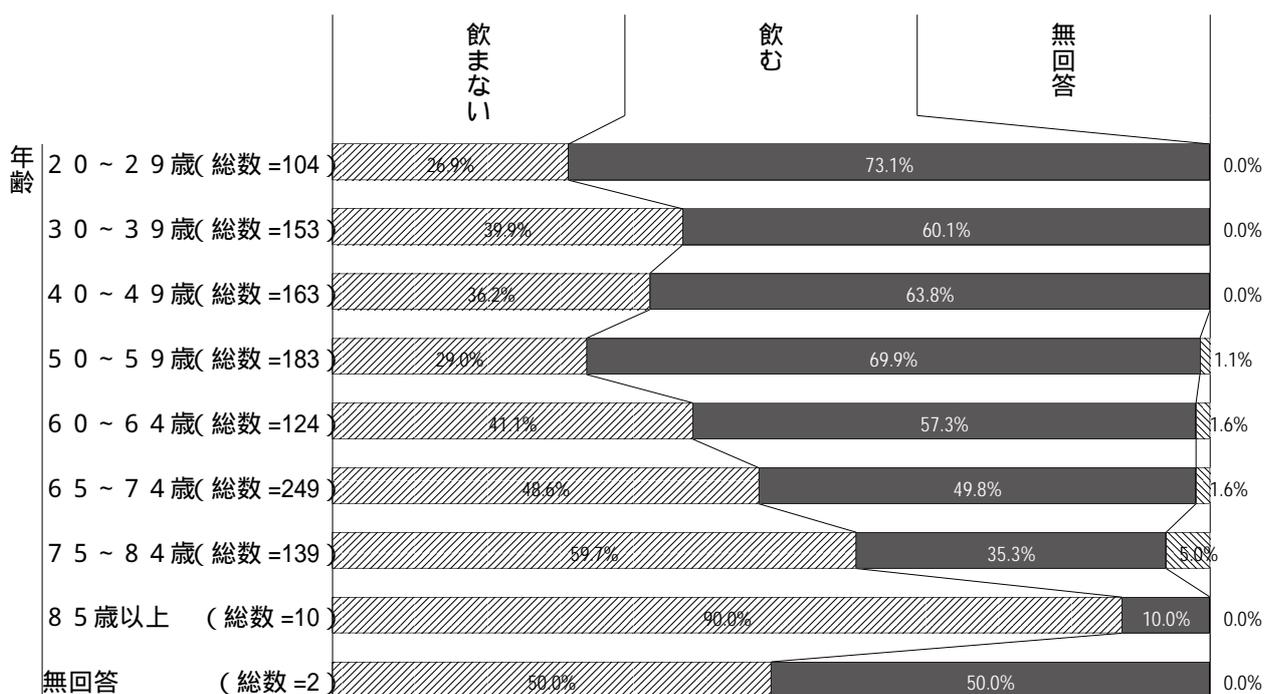
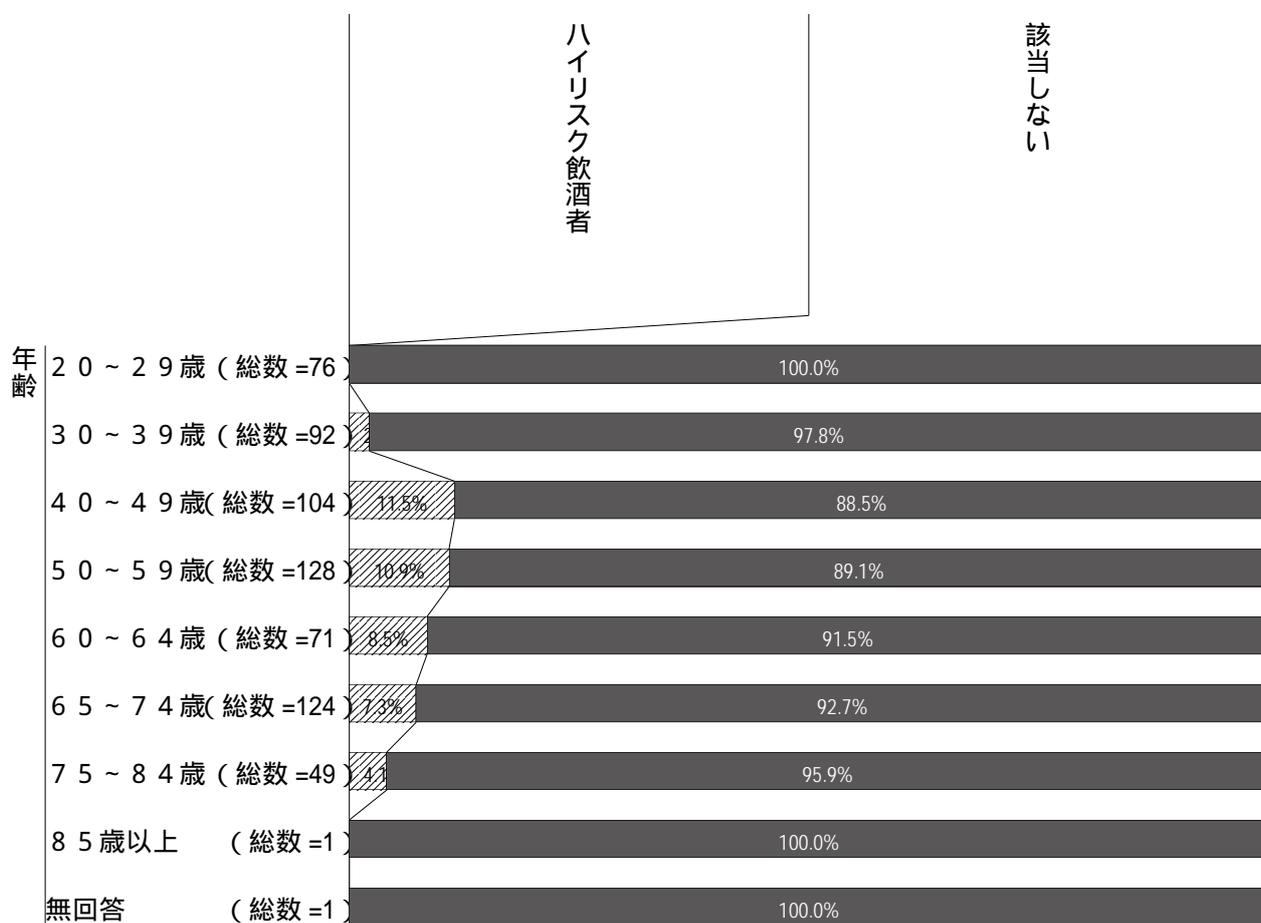
		度数	割合
(1)	ハイリスク飲酒者	45	7.0%
	無回答	601	93.0%
	該当者数	646	100.0%
	非該当	481	



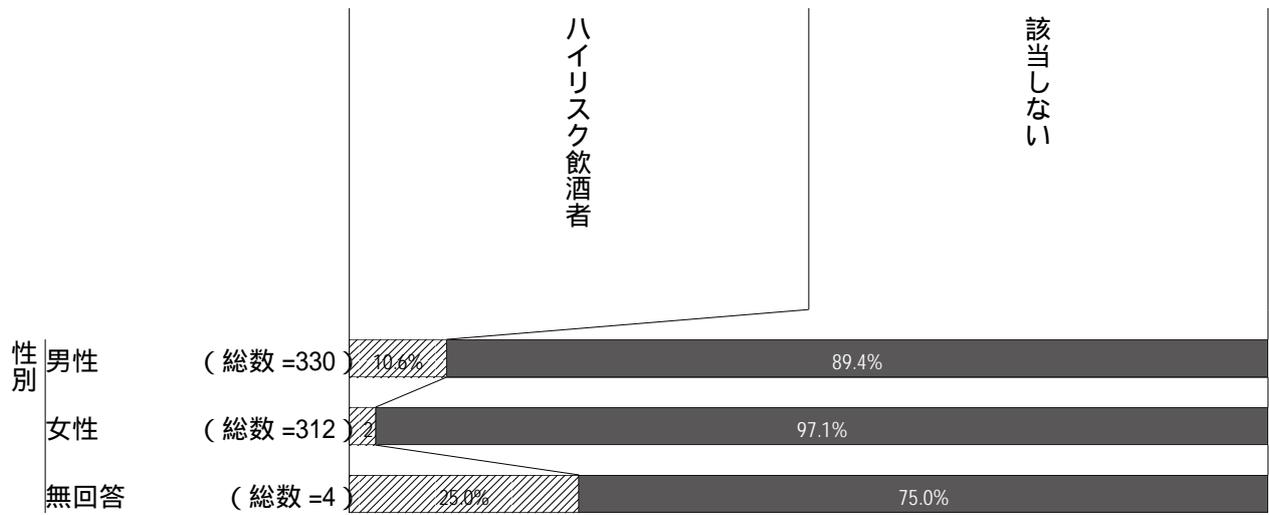
性別に飲酒の状況を見ると、男性の方が女性に比べて飲酒する割合が高くなっている。



また、年齢別の飲酒割合をみると、年齢が高くなるにつれて飲酒の割合が低下する傾向を示しているが、ハイリスク飲酒者は40歳代、50歳代が多かった。



なお、ハイリスク飲酒者は、男性が高い傾向を示した。



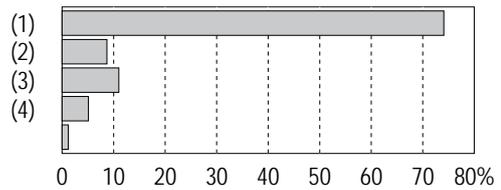
2.2) 食事

「3食、食べている」が74.1%、「朝食を抜くことがある」8.7%、「朝食はほとんど食べない」11.0%であった。

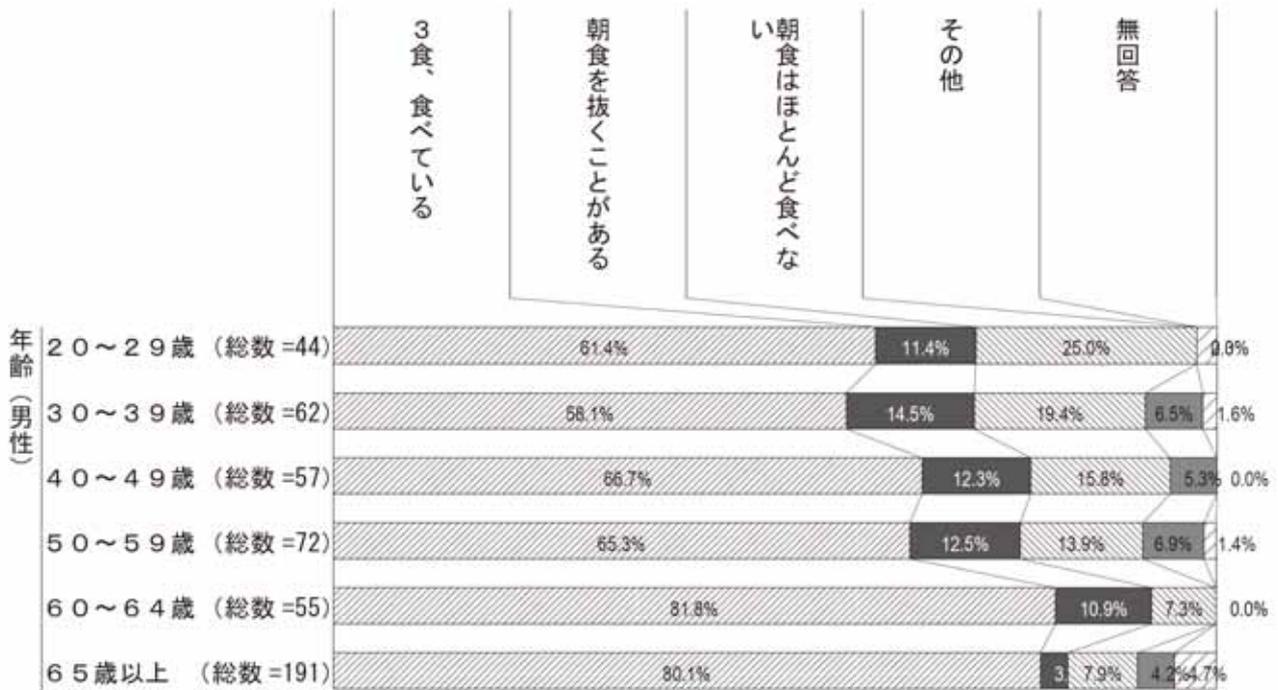
問 31 あなたは一日3食きちんと食べていますか。(はひとつ)

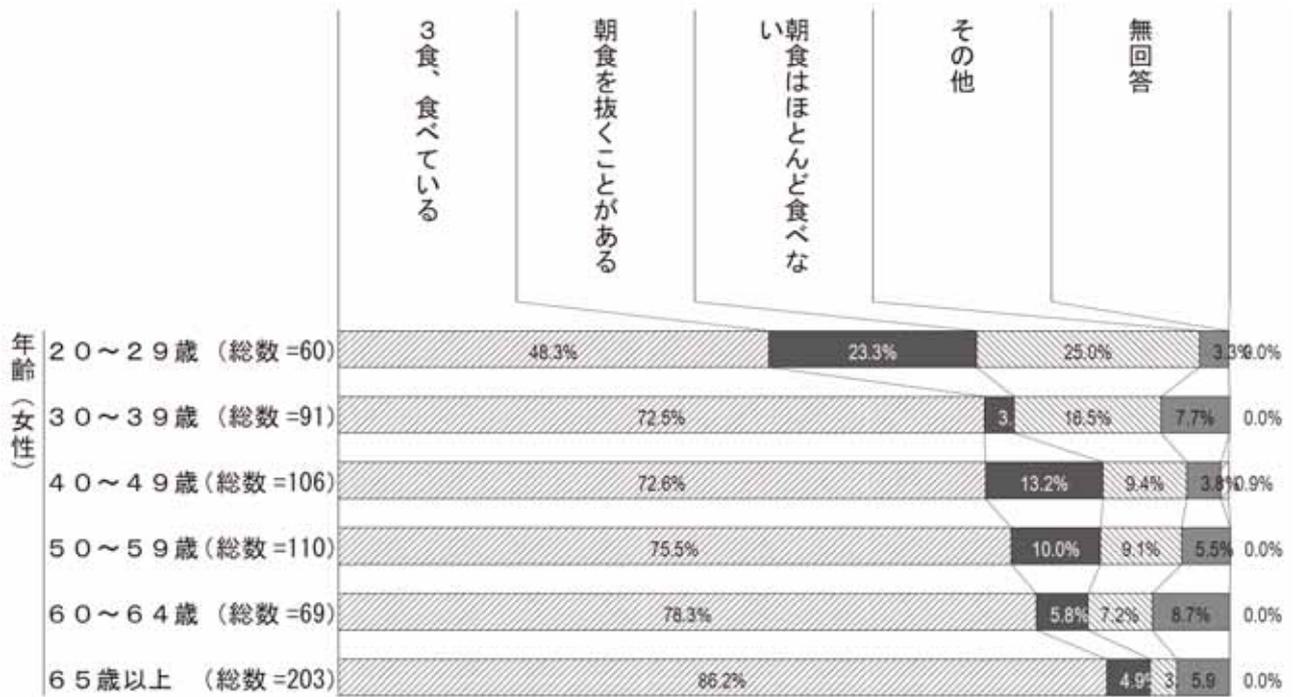
- | | |
|--------------|---------------|
| 1 3食、食べている | 3 朝食はほとんど食べない |
| 2 朝食を抜くことがある | 4 その他 [具体的に:] |

		度数	割合
(1)	3食、食べている	835	74.1%
(2)	朝食を抜くことがある	98	8.7%
(3)	朝食はほとんど食べない	124	11.0%
(4)	その他	57	5.1%
	無回答	13	1.2%
	合計	1,127	100.1%

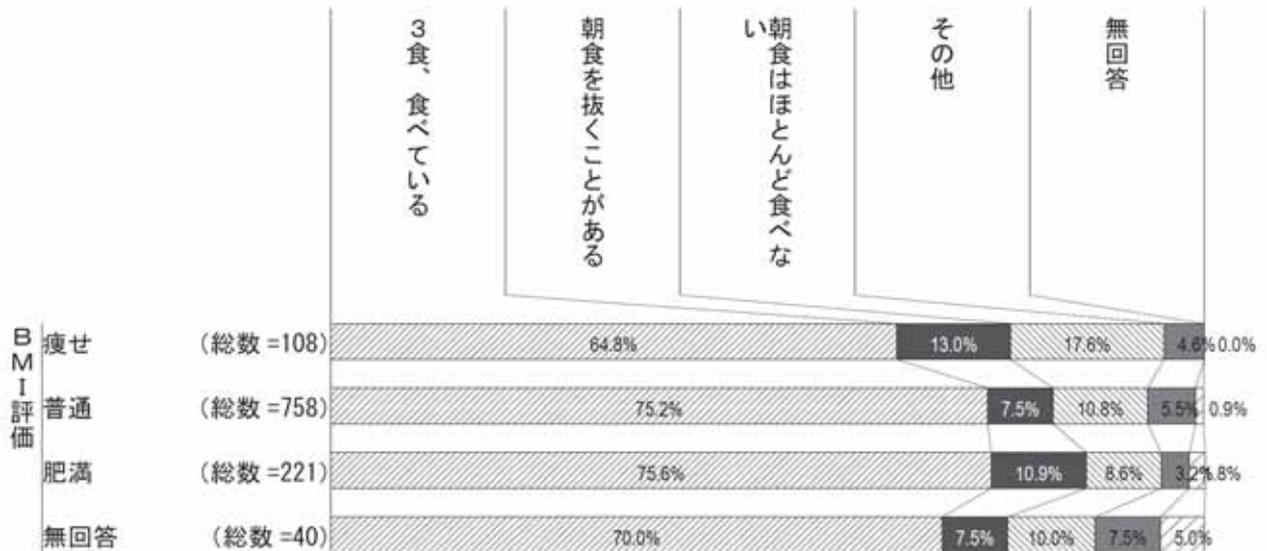


年齢別かつ性別に食事の状況をみると、20歳代女性及び20歳代男性で「朝食はほとんど食べない」が25.0%であった。

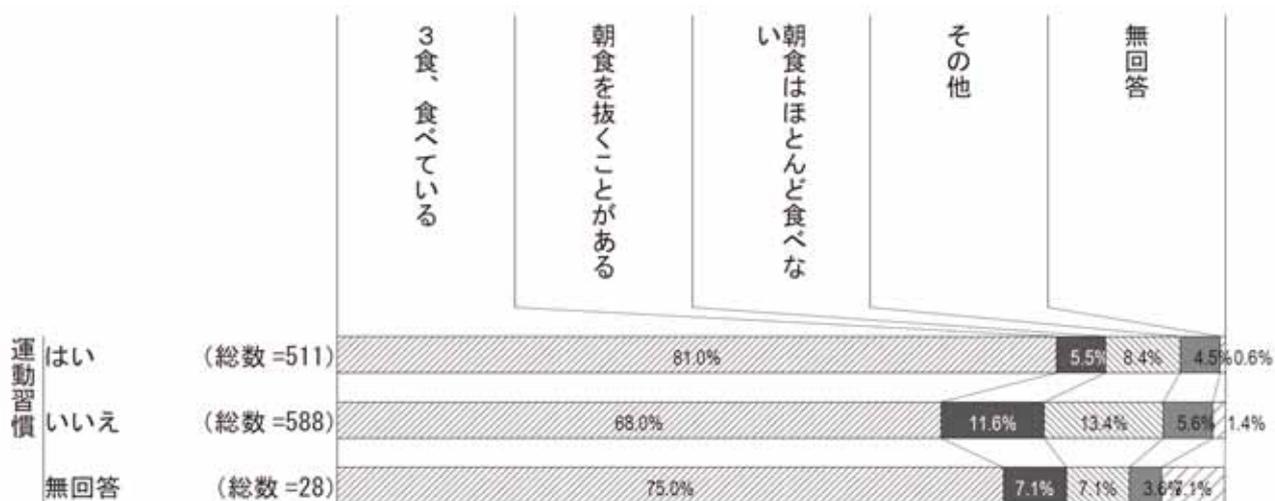




BMIでみると、「痩せ」では、3食食べている割合が低く、また、「朝食はほとんど食べない」割合が高かった。



運動習慣別にみると、運動習慣のある回答者の場合、3食食べている割合が有意に高くなっている。



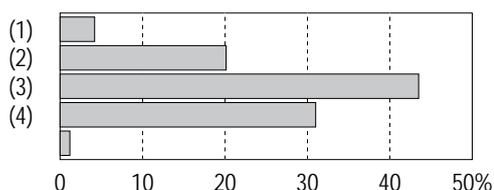
「主食、主菜、副菜を組み合わせた食事」(以下「きちんとした食事」という。)の回数については、2食が最も多く43.5%、3食が31.0%で合わせて74.5%になっている。

問 32 あなたは一日に主食、主菜、副菜を組み合わせた食事を何食とっていますか。(はひとつ)

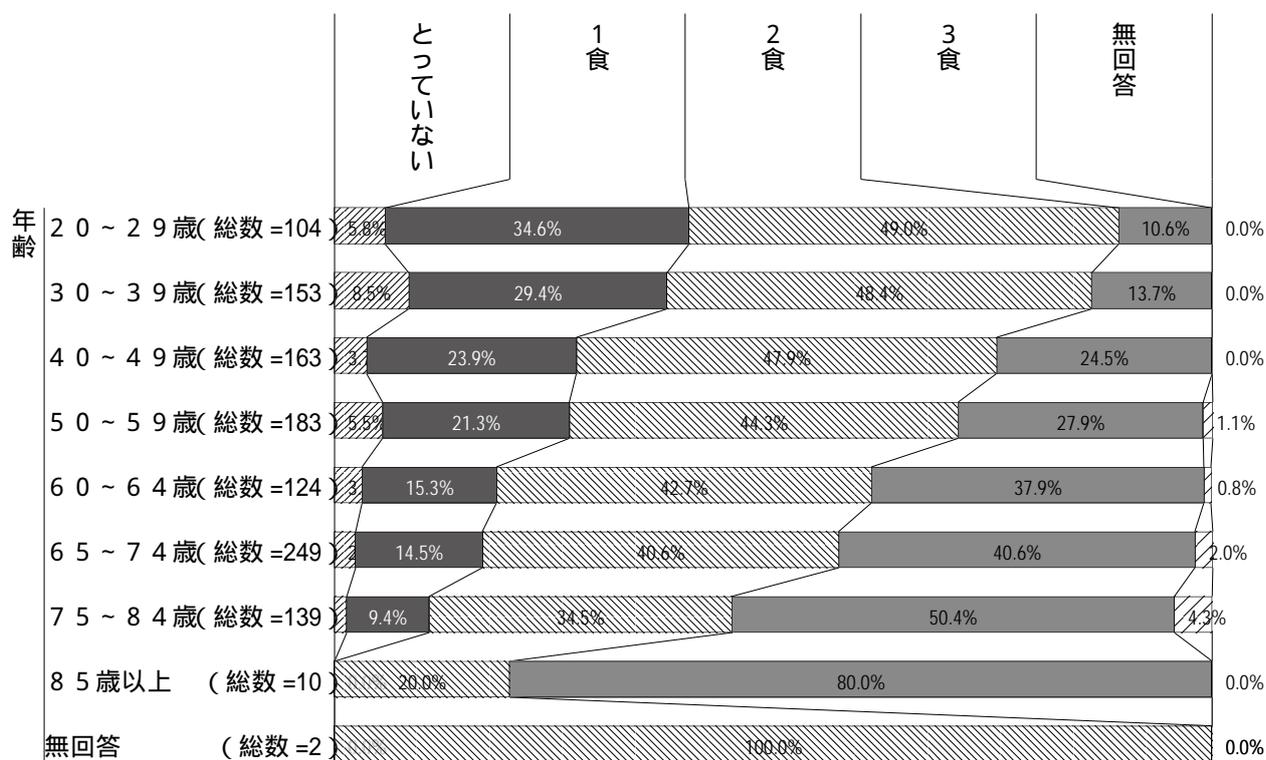
1 とっていない 2 1食 3 2食 4 3食

(主食とはごはん、パン、麺類等を使った料理、主菜とは魚、肉、卵、豆類のおかずのこと、副菜とは野菜、海藻類を使った料理です。)

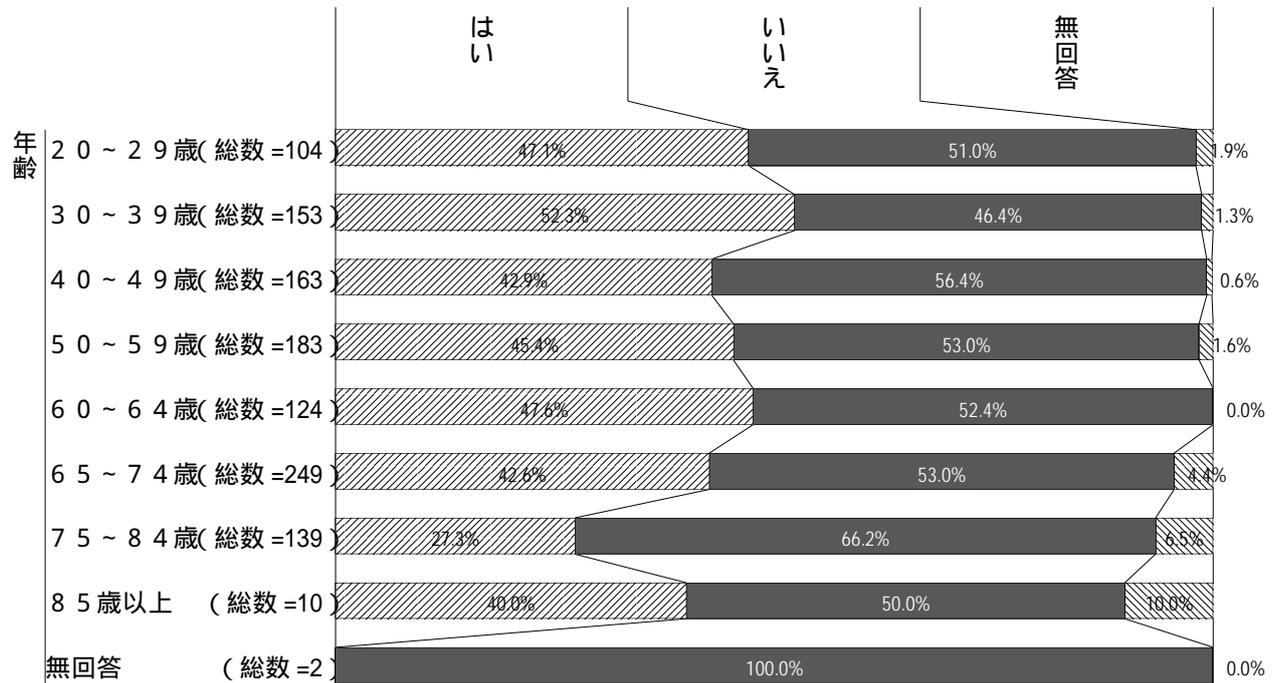
		度数	割合
(1)	とっていない	47	4.2%
(2)	1食	227	20.1%
(3)	2食	490	43.5%
(4)	3食	349	31.0%
	無回答	14	1.2%
	合計	1,127	100.0%



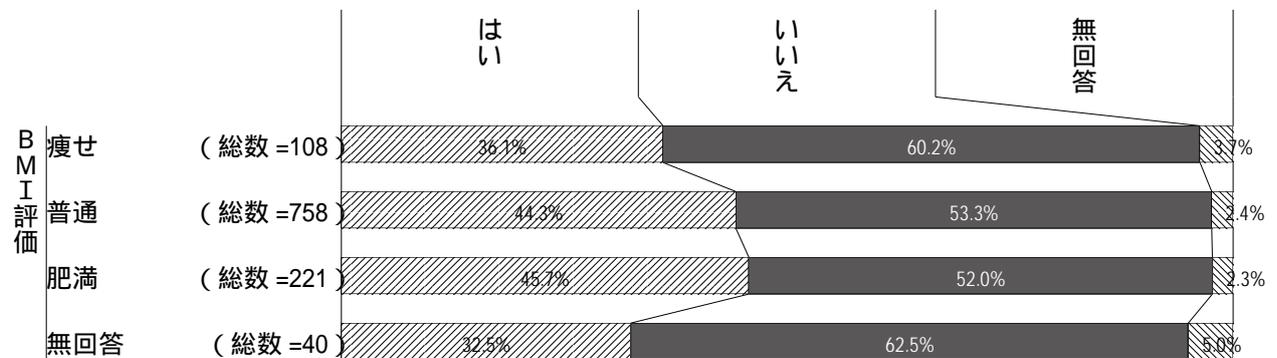
きちんとした食事をとっている回数は、年齢が高くなるほど多かった。



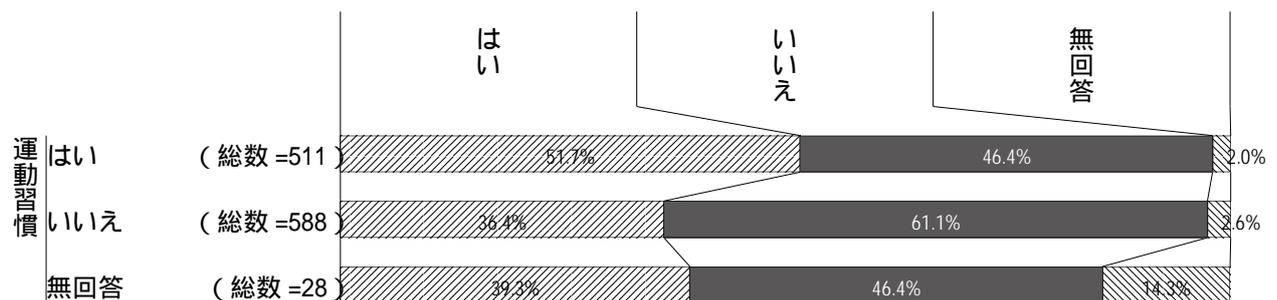
年齢別にみると、若い人ほど1日に必要なカロリーを知っている割合が高かった。



BMI 評価別にみると肥満の場合には、1日に必要なカロリーを知っている割合が高かった。



運動習慣がある場合、1日に必要なカロリーを知っている割合、は有意に高かった。



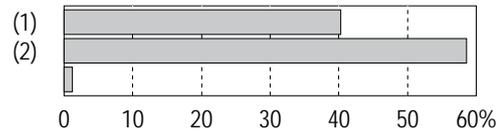
2 4) 栄養表示

栄養表示を参考にする割合は 40.3%であった。

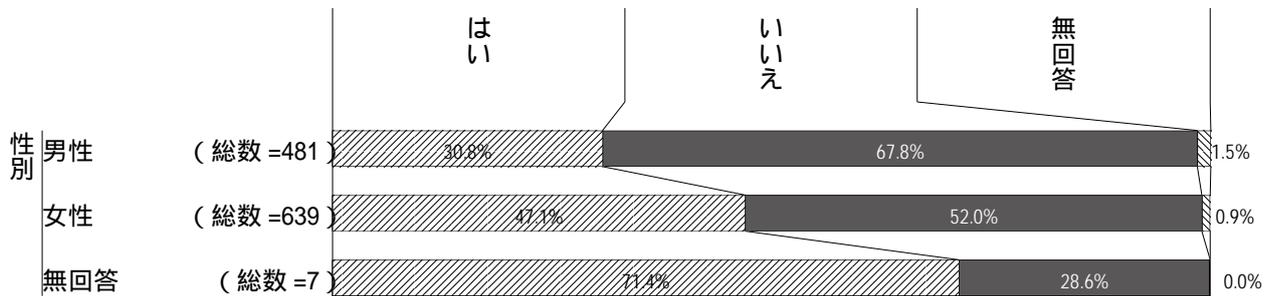
問 34 あなたは、食品に記載されているカロリーなどの栄養表示を参考にしていますか。(はひとつ)

1 はい	2 いいえ
------	-------

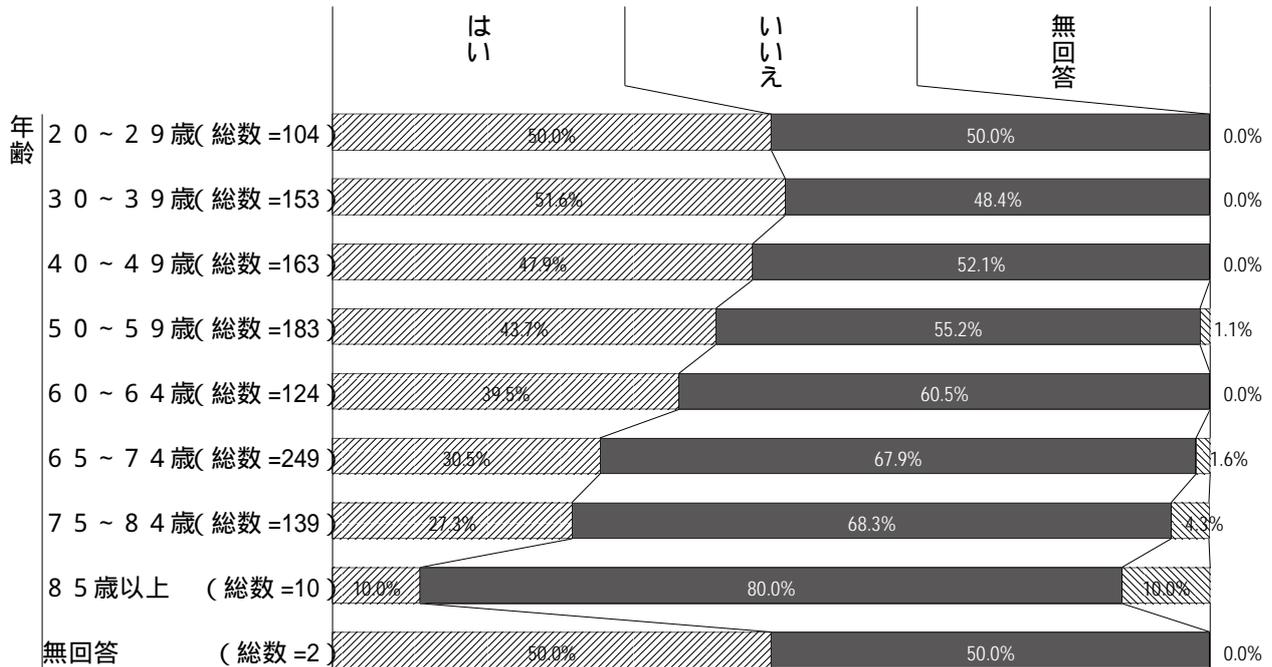
		度数	割合
(1)	はい	454	40.3%
(2)	いいえ	660	58.6%
	無回答	13	1.2%
	合計	1,127	100.1%



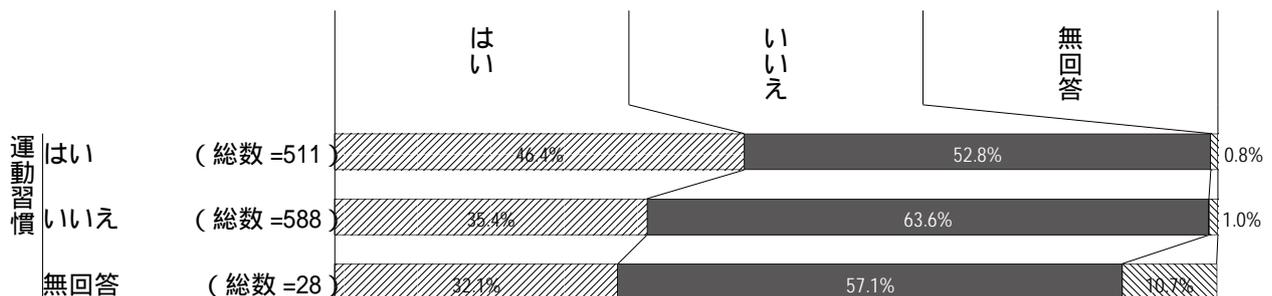
男性に比べ女性の方が栄養表示を参考にしている割合が高かった。



年齢別にみると、若い回答者ほど参考にしている割合が高かった。



運動習慣のある回答者は、栄養表示を参考にする割合が高かった



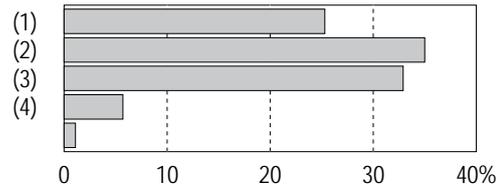
25) 睡眠

睡眠に関しては、「十分足りている」と「ほぼ足りている」を合わせて60.3%であった。

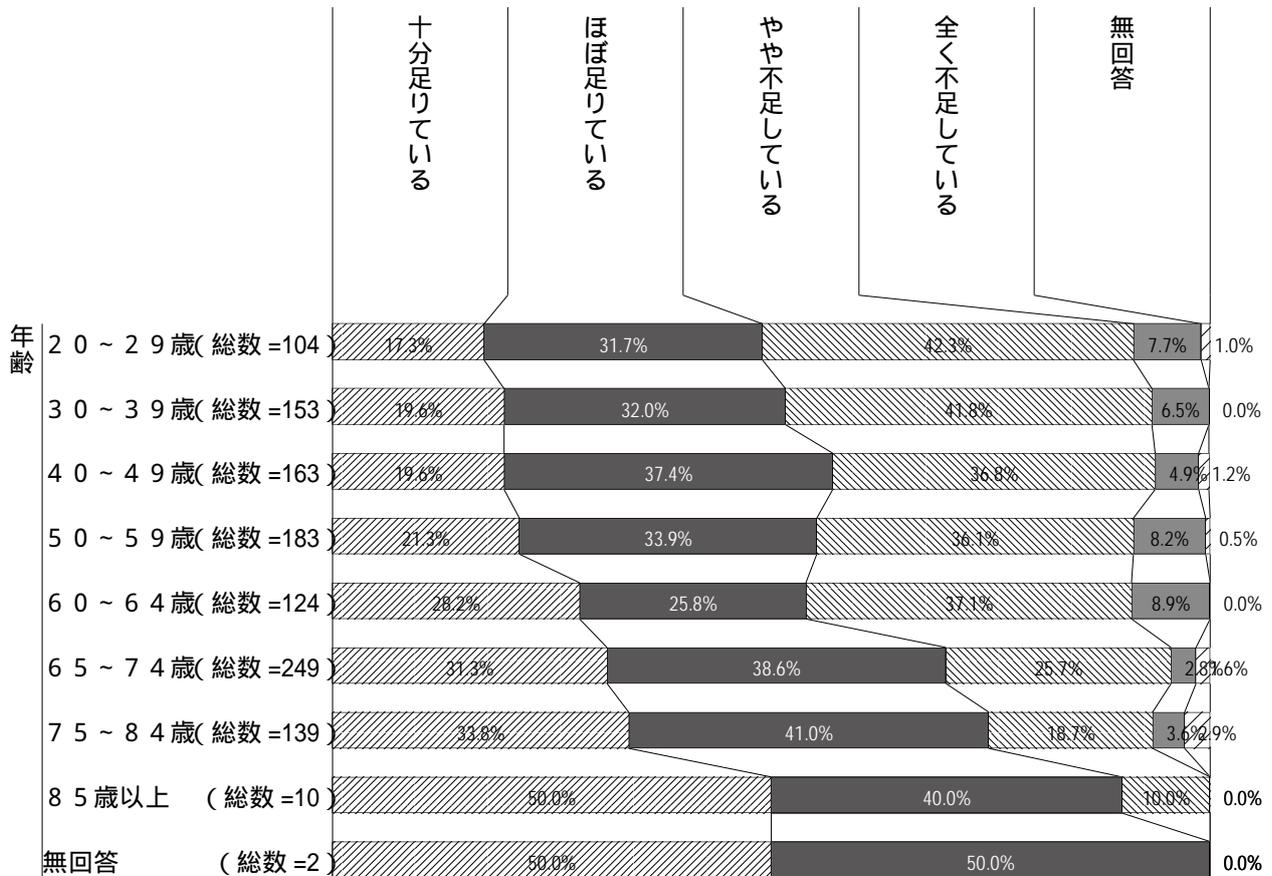
問 35 あなたの睡眠による休養は十分ですか。(はひとつ)

- | | |
|-----------|------------|
| 1 十分足りている | 3 やや不足している |
| 2 ほぼ足りている | 4 全く不足している |

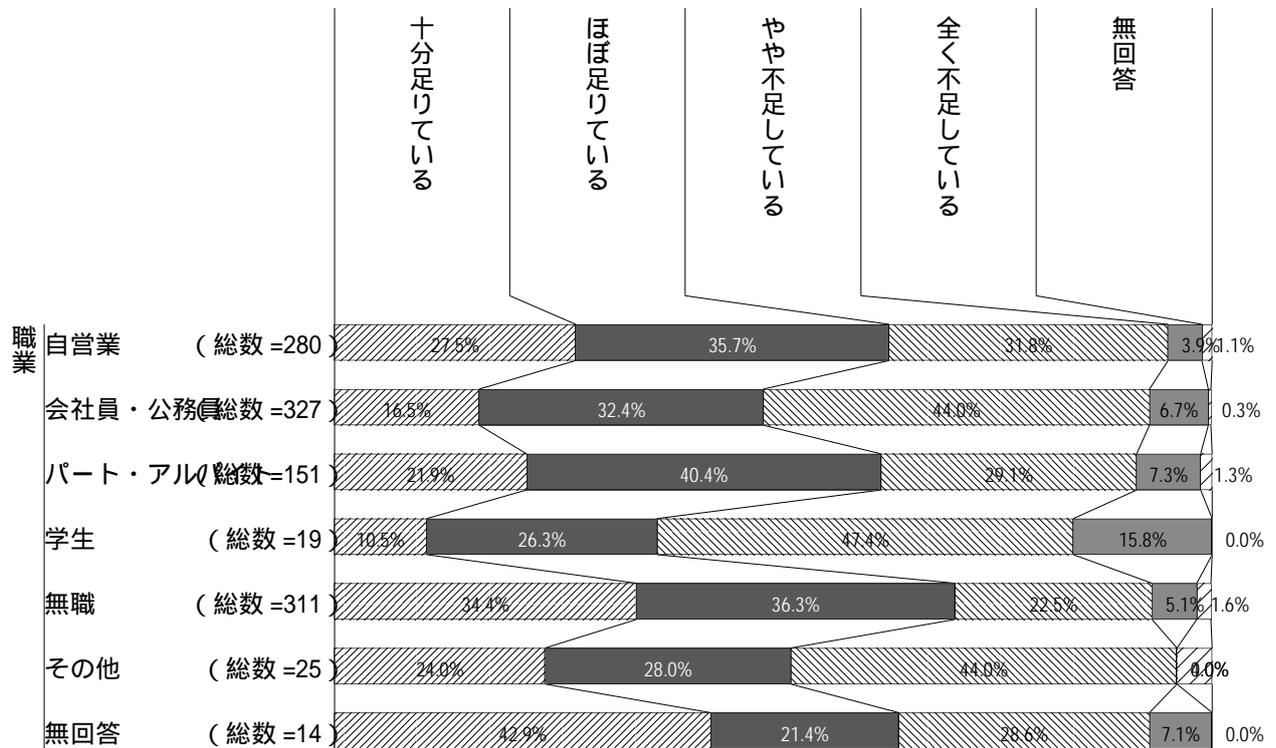
	度数	割合
(1) 十分足りている	285	25.3%
(2) ほぼ足りている	395	35.0%
(3) やや不足している	371	32.9%
(4) 全く不足している	64	5.7%
無回答	12	1.1%
合計	1,127	100.0%



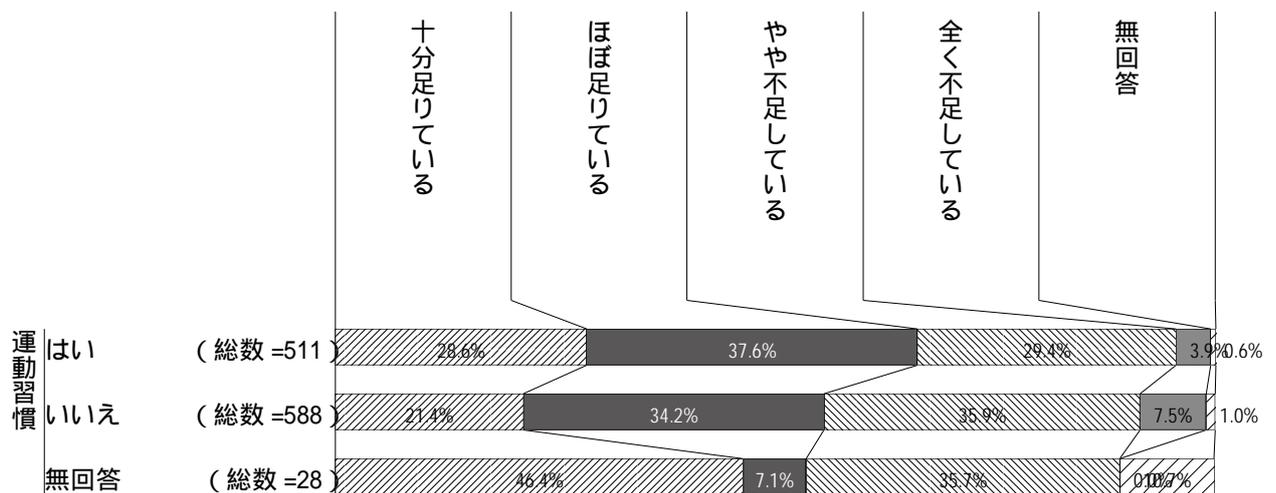
年齢別にみると、年齢が高いほど「十分足りている」割合が増加し、「やや不足している」、「全く不足している」割合が低下する傾向であった。



職業別では、学生、会社員・公務員で「不足している」の割合が高かった。



運動習慣のある回答者の場合、「十分足りている」割合が高く、不足している割合が低い傾向を示している。



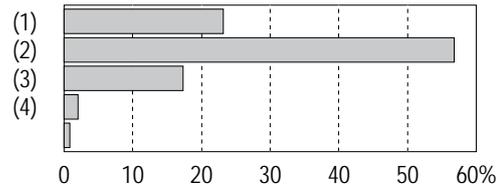
26) ストレス

ストレスについては、「ときどき感じることもある」が56.8%で最も高かった。

問 36 あなたは、ストレスを感じていますか。(はひとつ)

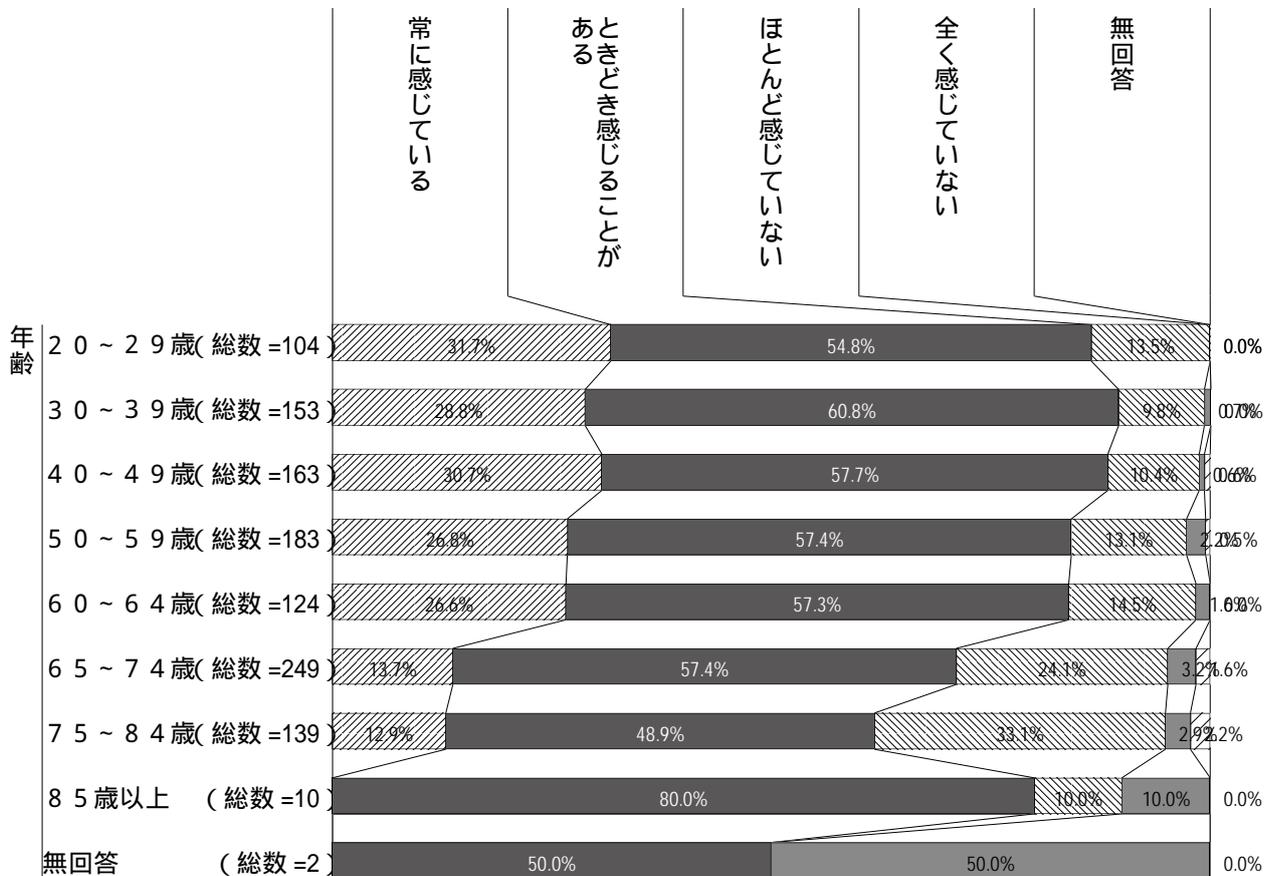
- | | |
|----------------|--------------|
| 1 常に感じている | 3 ほとんど感じていない |
| 2 ときどき感じることもある | 4 全く感じていない |

	度数	割合
(1) 常に感じている	261	23.2%
(2) ときどき感じることもある	640	56.8%
(3) ほとんど感じていない	195	17.3%
(4) 全く感じていない	22	2.0%
無回答	9	0.8%
合計	1,127	100.1%

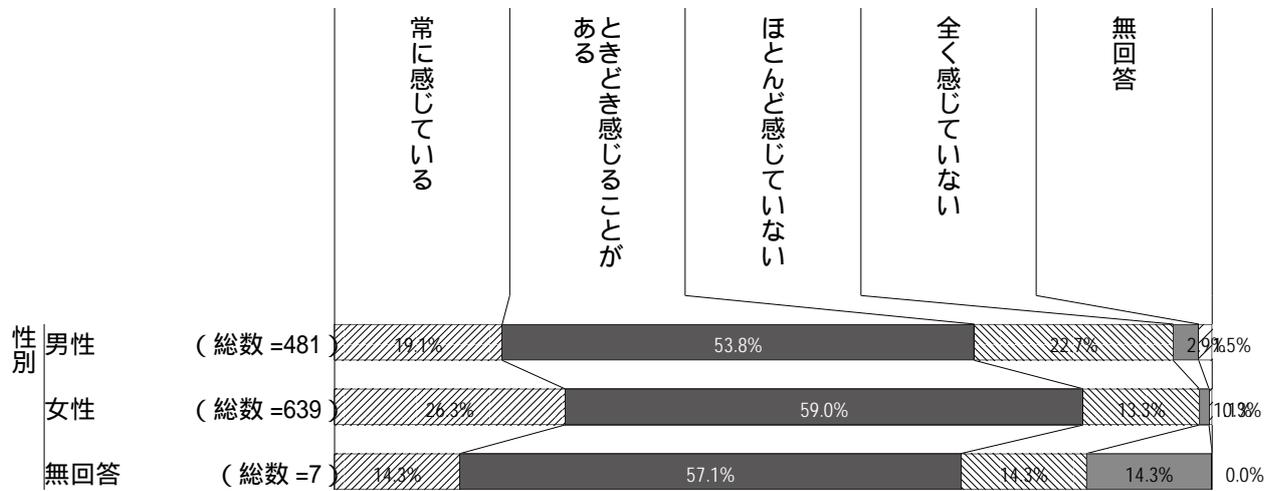


年齢別にみると、年齢が高いほどストレスを「常に感じている」割合が低下し、「ほとんど感じていない」割合が高くなる傾向を示している。

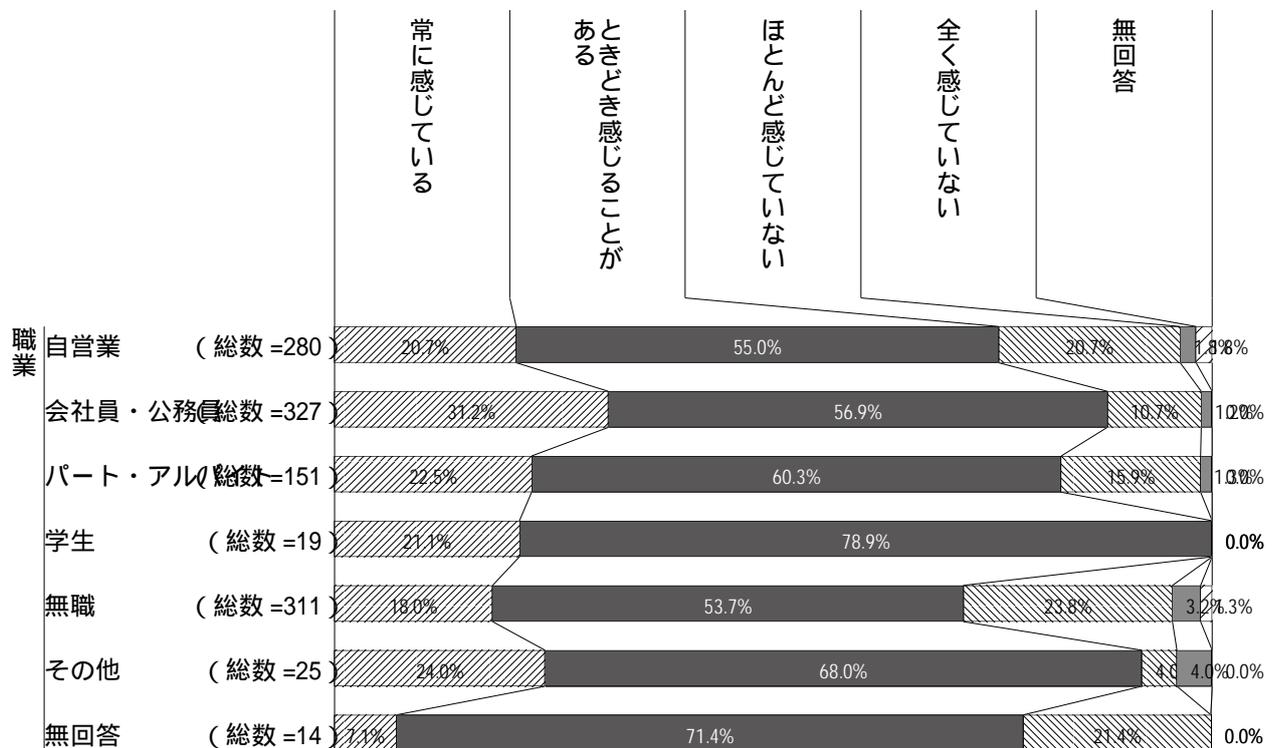
しかし、ストレスを「ときどき感じることもある」割合は50%前後で一定している。



性別にみると、女性の方が男性よりもストレスを「常にかけている」、「ときどき感じることがある」割合が高い傾向があった。



職業別にみると、「会社員・公務員」で「常に感じている」割合が高い傾向があった。



27) 歯

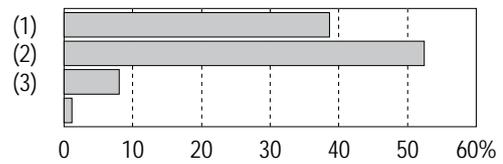
口や歯の状態

口や歯の状態に「ほぼ満足している」は 38.6%、「やや不満だが日常生活には困らない」は 52.4% であり、「不自由や苦痛を感じている」は 8.0%であった。

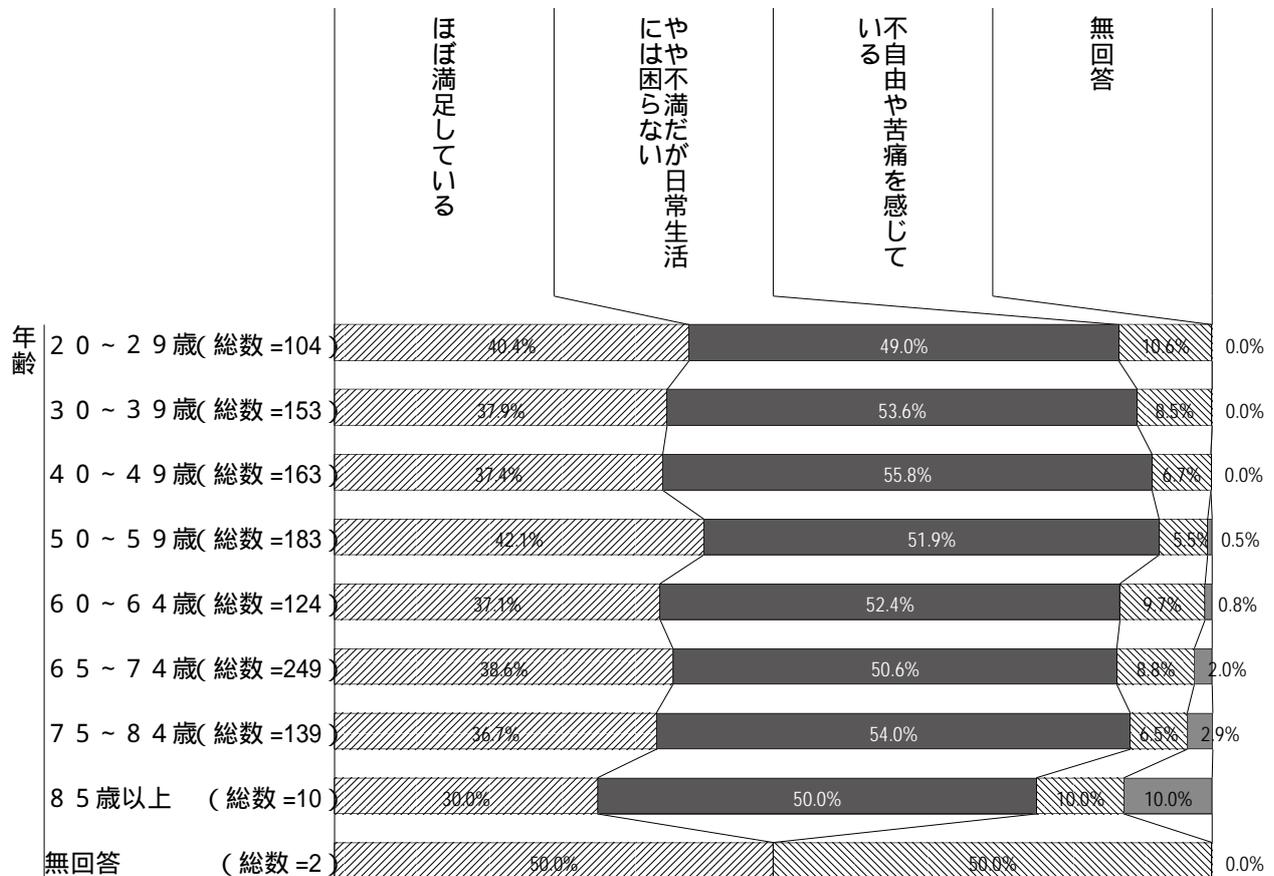
問 37 あなたは、ご自身の歯や口の状態についてどのように感じていますか。(はひとつ)

- | | |
|--------------------|----------------|
| 1 ほぼ満足している | 3 不自由や苦痛を感じている |
| 2 やや不満だが日常生活には困らない | |

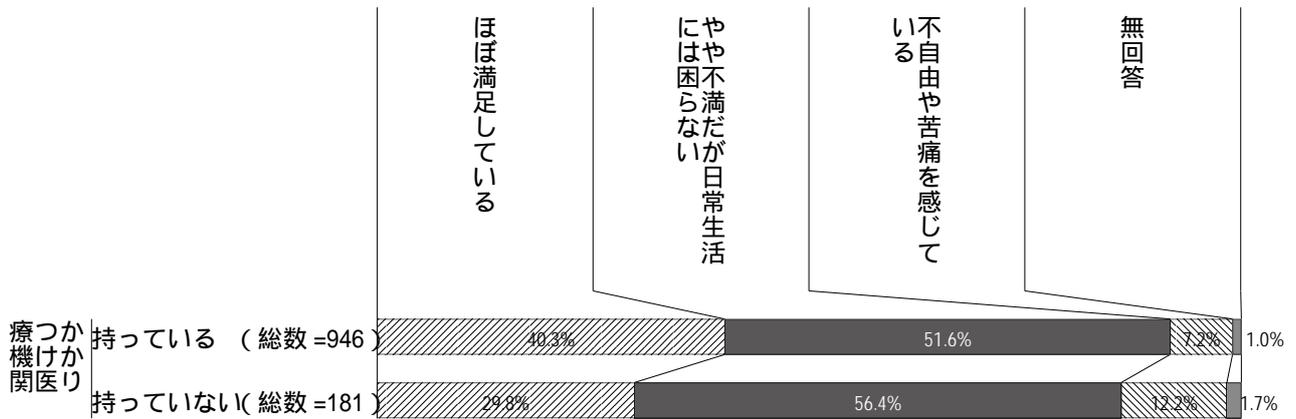
		度数	割合
(1)	ほぼ満足している	435	38.6%
(2)	やや不満だが日常生活には困らない	590	52.4%
(3)	不自由や苦痛を感じている	90	8.0%
	無回答	12	1.1%
	合計	1,127	100.1%



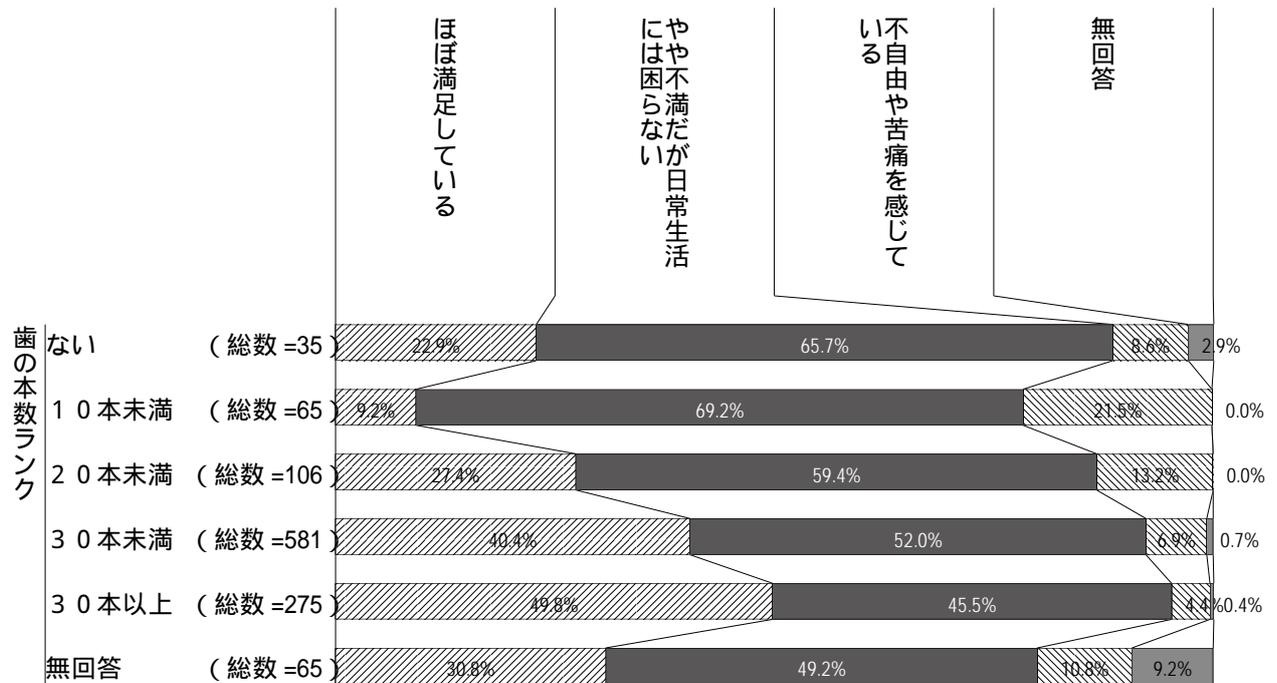
年齢別に歯・口の状態をみると、ほとんど明確な違いがない結果になっている。



かかりつけの医療機関を持っている回答者では、「ほぼ満足している」割合が高かった。



歯の本数別にみると、歯の本数が少ないほど「不自由や苦痛を感じている」割合が高かった。



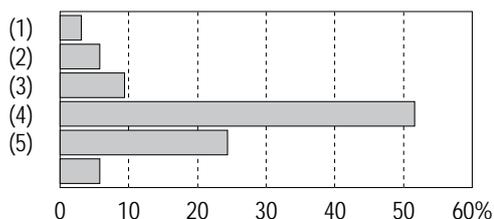
歯の本数

歯の本数は、30本未満が全体の51.6%を占めていた。

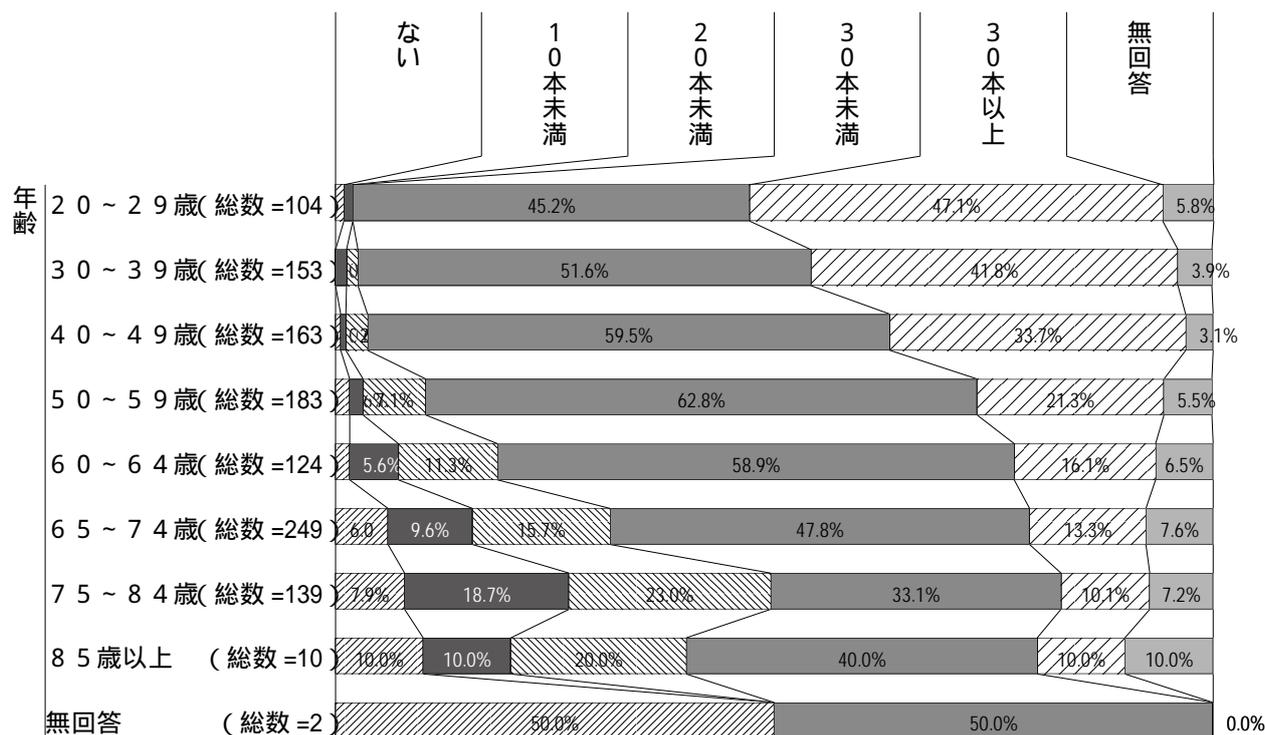
問 38 あなたの歯は何本ありますか。本数を記入してください。正確に分からない場合は、おおよその数を記入してください。(永久歯は親知らずが全部生えると32本です。)

[]本

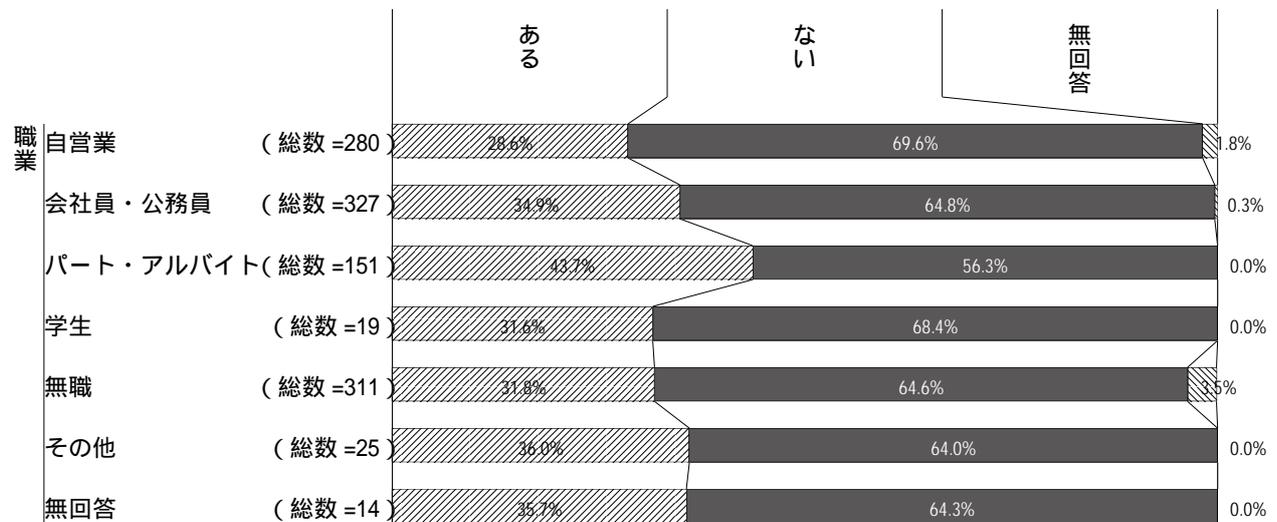
		度数	割合
(1)	ない	35	3.1%
(2)	10本未満	65	5.8%
(3)	20本未満	106	9.4%
(4)	30本未満	581	51.6%
(5)	30本以上	275	24.4%
	無回答	65	5.8%
	合計	1,127	100.1%



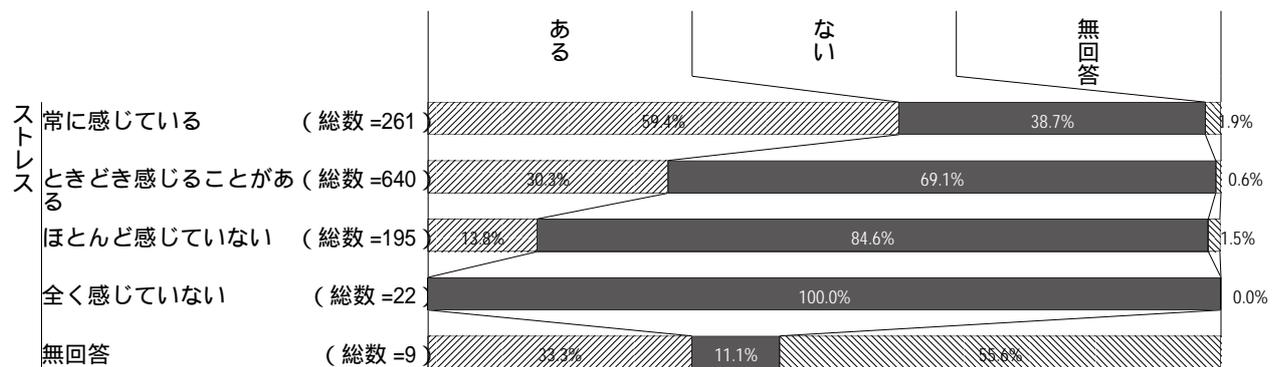
年齢が高くなるにつれて歯の本数は減少している。



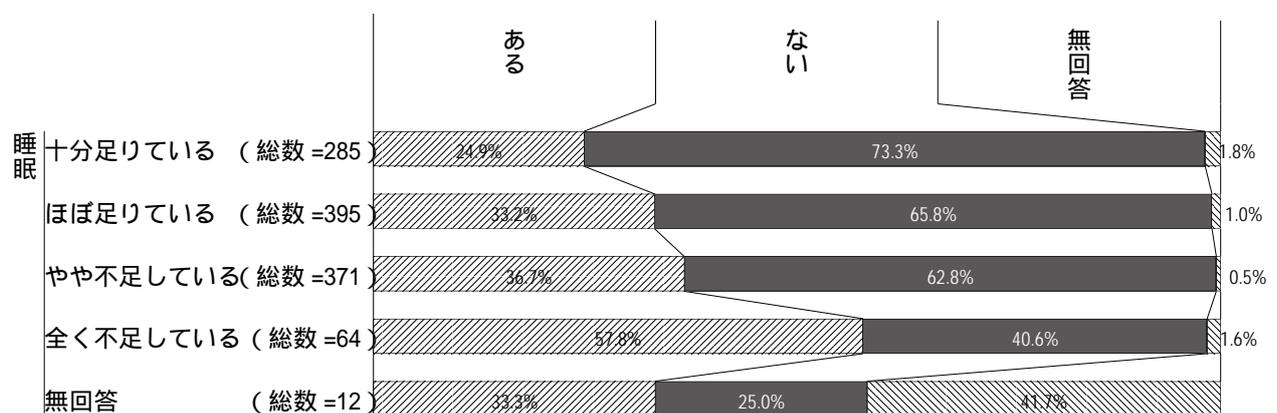
職業では、「パート・アルバイト」が最も高かった。



ストレスとの関係では、ストレスを常に感じている回答者では、有意にうつ状態や不安な状態になった経験がある割合が高かった。



睡眠が不足していると感じる回答者では、うつ状態や不安な状態になった経験がある割合が高かった。



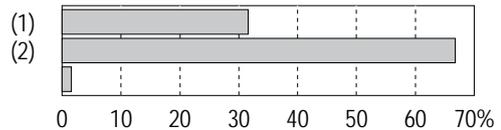
相談機関の認知度

うつや不安な状態になった際の相談機関の認知度は 31.6%であった。

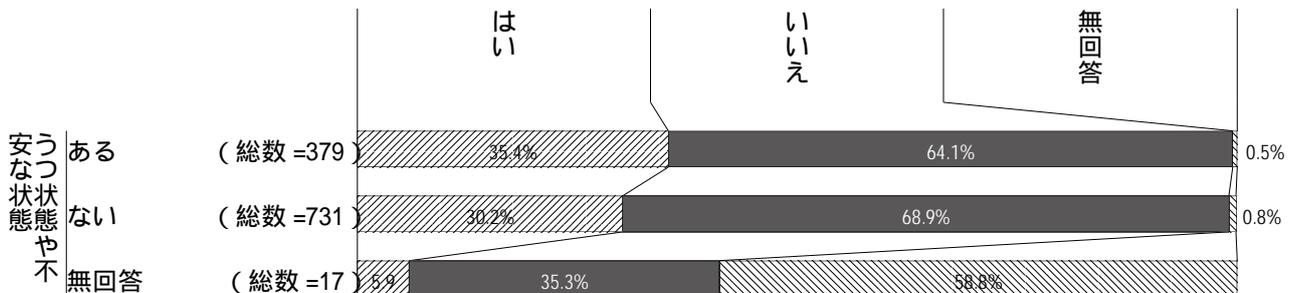
問 40 あなたは、ご自身や家族が抑うつ状態や不安な状態になった際、相談できる場所（保健所や職場の相談窓口）があるのをご存知ですか。（ はひとつ）

1 はい	2 いいえ
------	-------

		度数	割合
(1)	はい	356	31.6%
(2)	いいえ	753	66.8%
	無回答	18	1.6%
	合計	1,127	100.0%



相談窓口については、うつ状態や不安な状態の経験による差異はほとんどなかった。



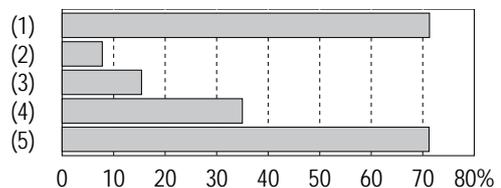
2.9) 言葉に対する認知度

「食育」、「口腔ケア」については 70%以上と高かったが、COPD が 15.4%、ロコモティブシンドロームは 7.8%と低かった。

問 41 あなたは次の言葉を見たり、聞いたりしたことがありますか。（ はあてはまるもの全て）

1 食育	4 食事バランスガイド
2 ロコモティブシンドローム	5 口腔ケア
3 COPD（慢性閉そく性肺疾患）	

		度数	割合
(1)	食育	804	71.3%
(2)	ロコモティブシンドローム	88	7.8%
(3)	COPD（慢性閉そく性肺疾患）	174	15.4%
(4)	食事バランスガイド	394	35.0%
(5)	口腔ケア	802	71.2%
	回答者数	1,127	



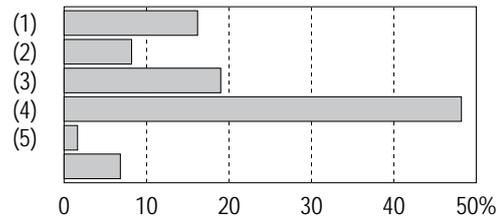
30) 望ましい広報媒体

今後の広報の媒体としては、「広報 たいとう」が 48.2%と最も高く、次いでパンフレット、ホームページの順であった。

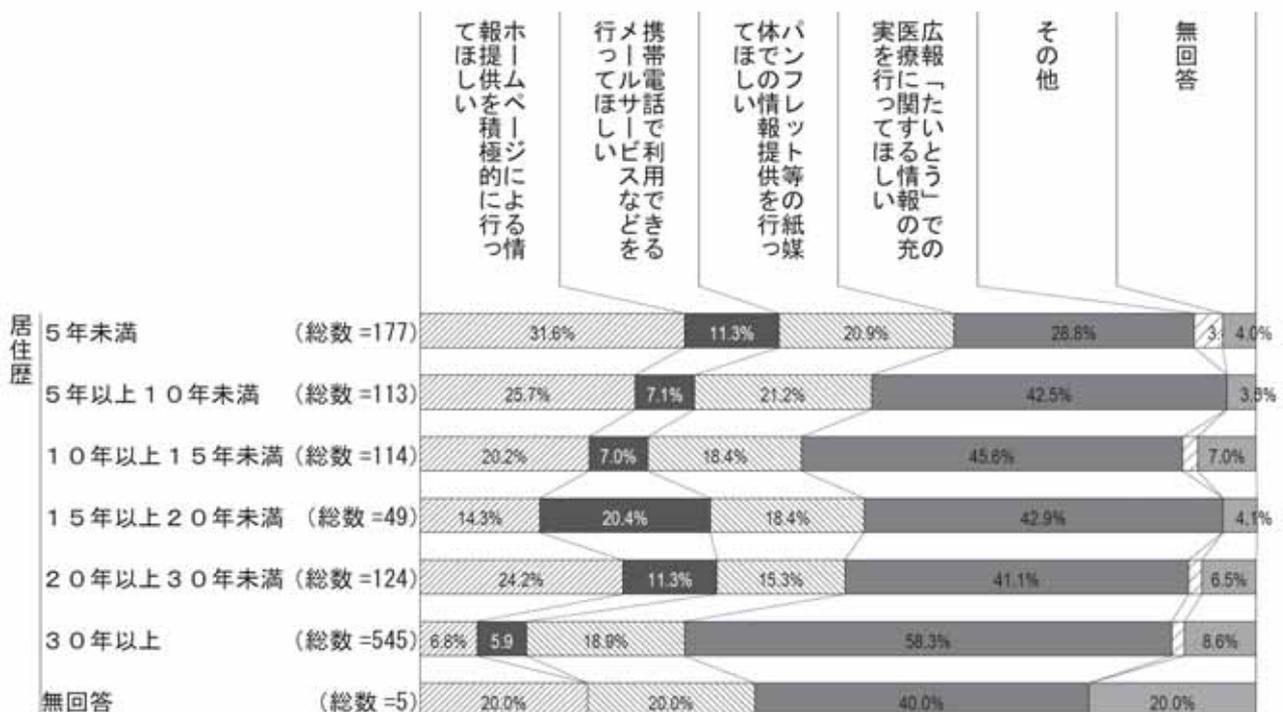
問 42 あなたは、区が行う医療に関する情報提供においてどのような情報媒体（メディア）の利用が一番望ましいとお考えですか。（ はひとつ）

- 1 ホームページによる情報提供を積極的に行ってほしい
- 2 携帯電話で利用できるメールサービスなどを行ってほしい
- 3 パンフレット等の紙媒体での情報提供を行ってほしい
- 4 広報「たいとう」での医療に関する情報の充実を行ってほしい
- 5 その他 [具体的に：]

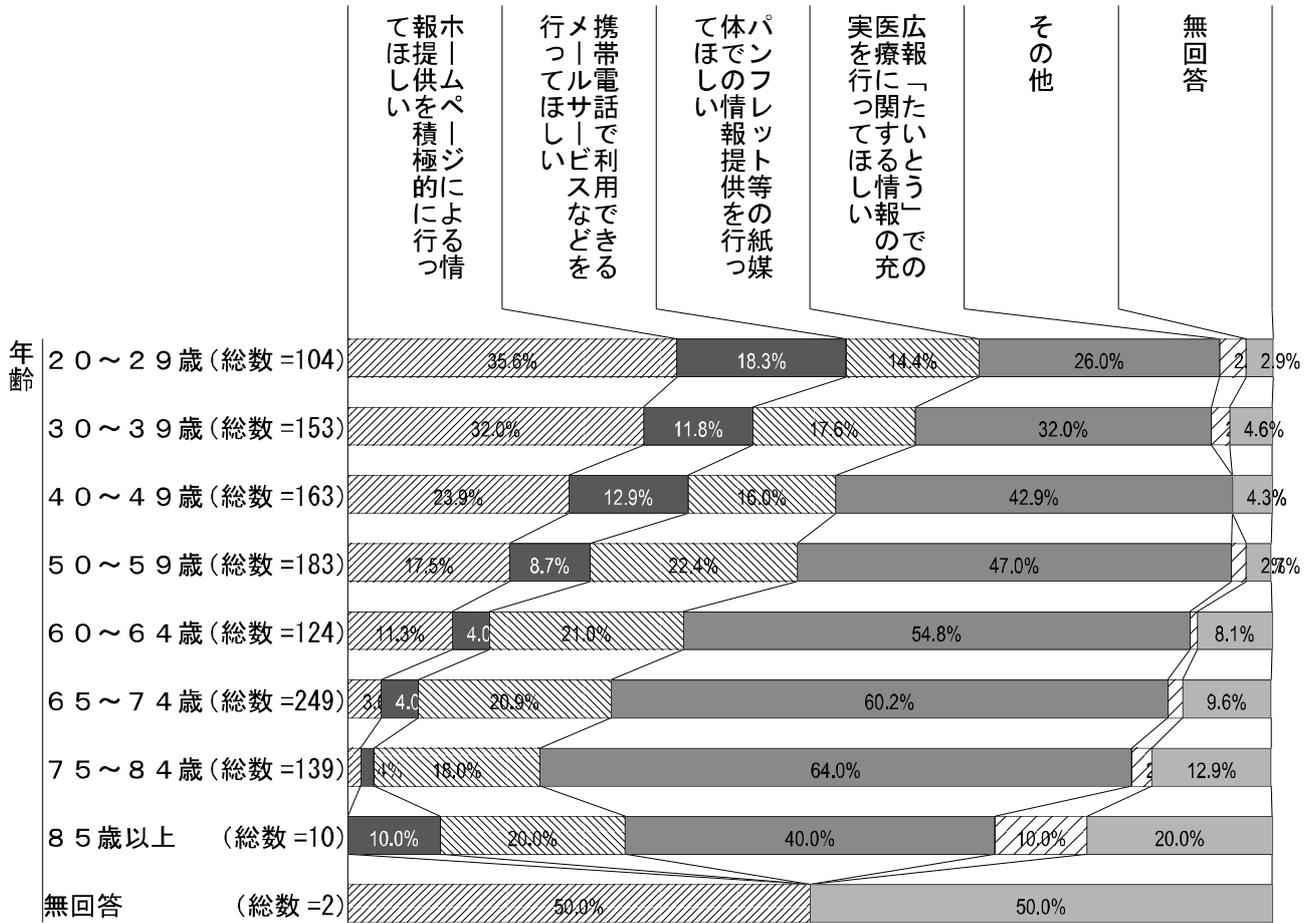
	度数	割合
(1) ホームページによる情報提供を積極的に行ってほしい	183	16.2%
(2) 携帯電話で利用できるメールサービスなどを行ってほしい	92	8.2%
(3) パンフレット等の紙媒体での情報提供を行ってほしい	214	19.0%
(4) 広報「たいとう」での医療に関する情報の充実を行ってほしい	543	48.2%
(5) その他	18	1.6%
無回答	77	6.8%
合計	1,127	100.0%



居住歴が短いほどホームページや電子メールでの情報提供を求める割合が高くなる傾向であった。また、居住歴が長いほど広報「たいとう」を重視する傾向であった。



また、年齢が若いほどホームページ、メールでの情報提供を重視し、年齢が高いほど広報「たいとう」等の印刷媒体での情報提供を求める割合が高かった。



3 1) 「台東区の身近なお医者さん」の認知

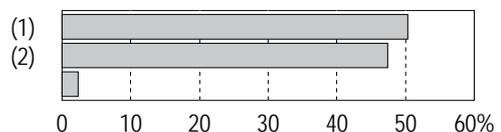
「台東区の身近なお医者さん」の認知度は50.3%であった。

問 43 区では区内の医療機関・保険薬局に関する情報を掲載している医療マップ「台東区の身近なお医者さん」を作成しています。あなたはこの冊子をご覧になったことがありますか。(はひとつ)

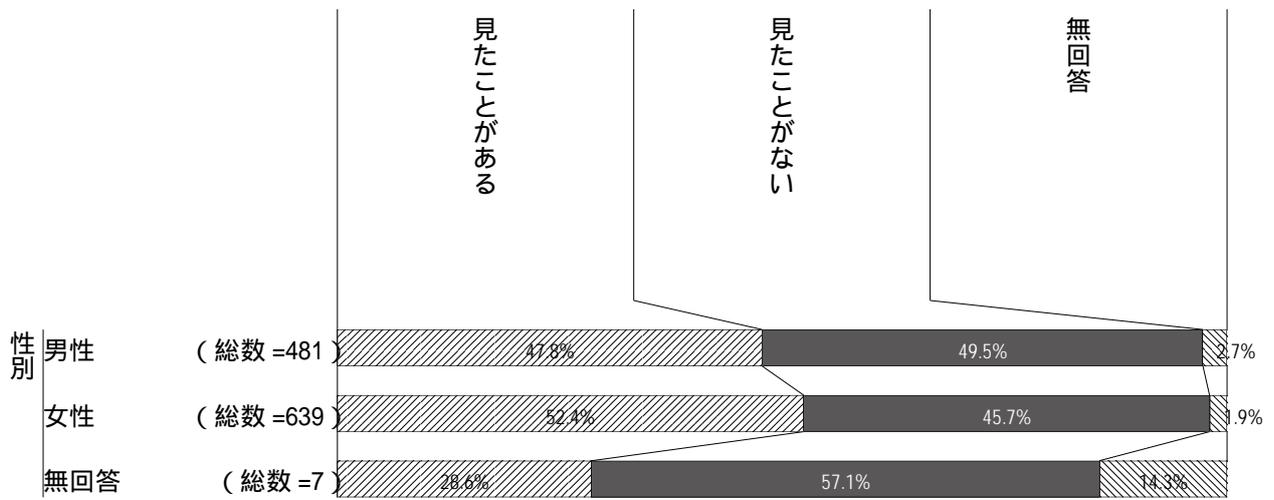
1 見たことがある

2 見たことがない

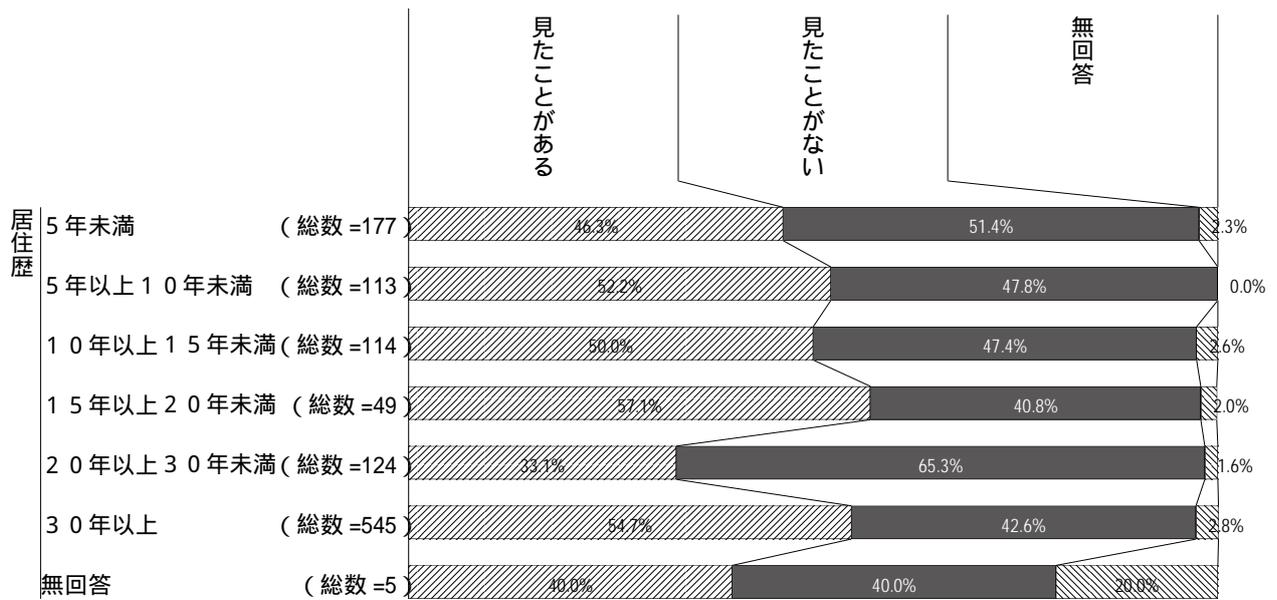
	度数	割合
(1) 見たことがある	567	50.3%
(2) 見たことがない	534	47.4%
無回答	26	2.3%
合計	1,127	100.0%



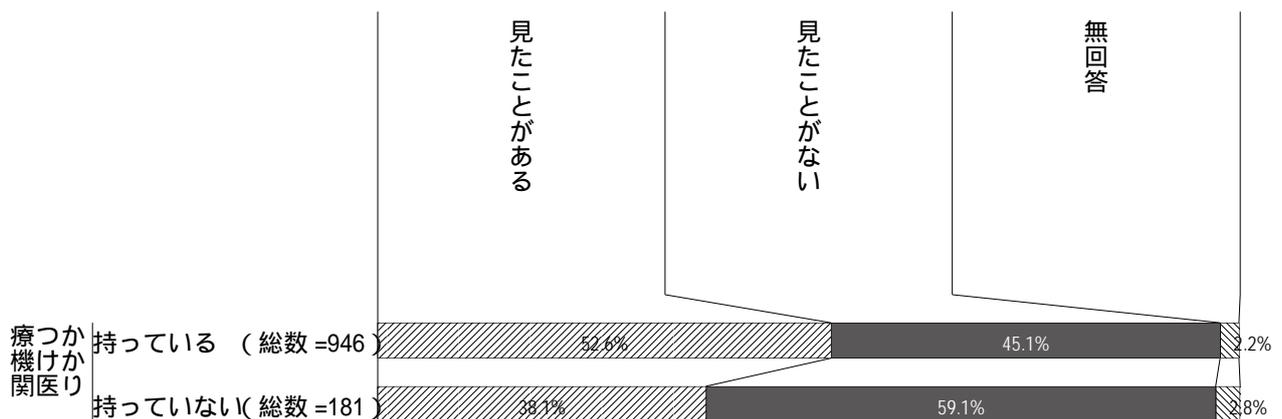
性別にみると、女性の方が見たことがある割合が高かった。



居住歴が長いほど見たことがある割合が高くなる傾向であった。



かかりつけの医療機関を持っている場合、見たことがある割合は有意に高かった。



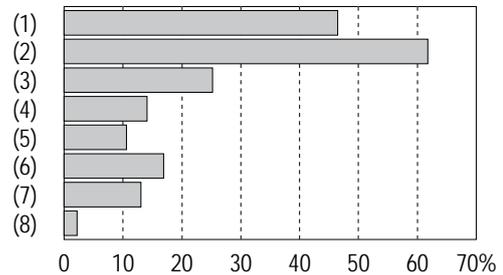
32) 今後の区の実施

区の今後の健康づくりの実施で充実させるべきものとしては、「健康診査や検診」が 61.8%、次いで「健康づくりに関する情報提供」46.5%であった。

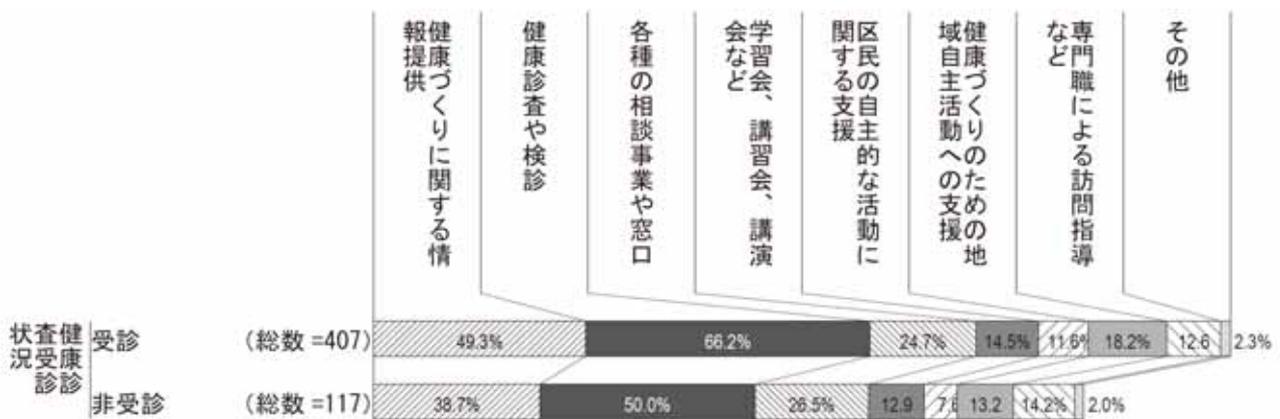
問 44 区では健康づくりのため、各種健康診査、健康づくりに関する相談、訪問指導、健康学習会などを実施しています。あなたは、今後どのような実施を充実させたらよいとお考えですか。(はあてはまるもの全て)

- 1 健康づくりに関する情報提供
- 2 健康診査や検診
- 3 各種の相談事業や窓口
- 4 学習会、講習会、講演会など
- 5 区民の自主的な活動に関する支援
- 6 健康づくりのための地域自主活動への支援
- 7 専門職による訪問指導など
- 8 その他 [具体的に:]

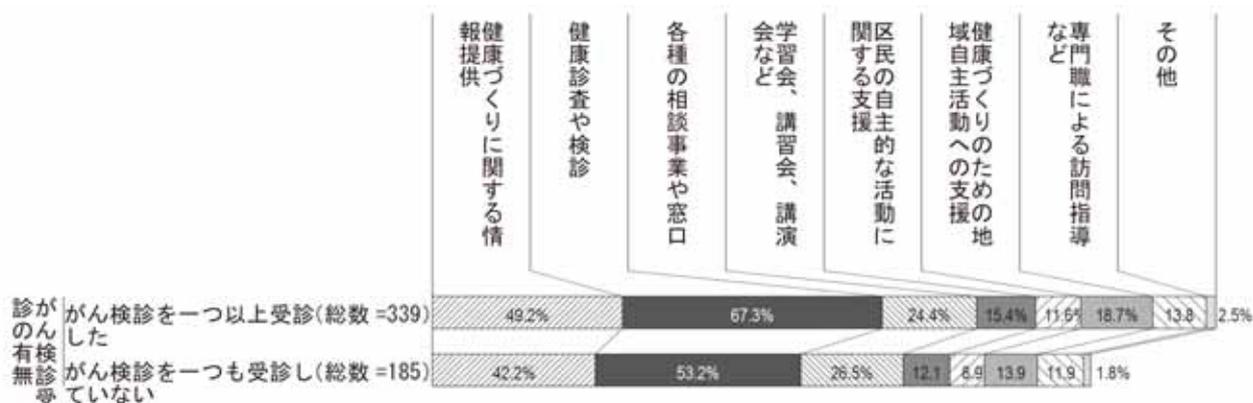
		度数	割合
(1)	健康づくりに関する情報提供	524	46.5%
(2)	健康診査や検診	697	61.8%
(3)	各種の相談事業や窓口	284	25.2%
(4)	学習会、講習会、講演会など	159	14.1%
(5)	区民の自主的な活動に関する支援	119	10.6%
(6)	健康づくりのための地域自主活動への支援	190	16.9%
(7)	専門職による訪問指導など	147	13.0%
(8)	その他	25	2.2%
	回答者数	1,127	



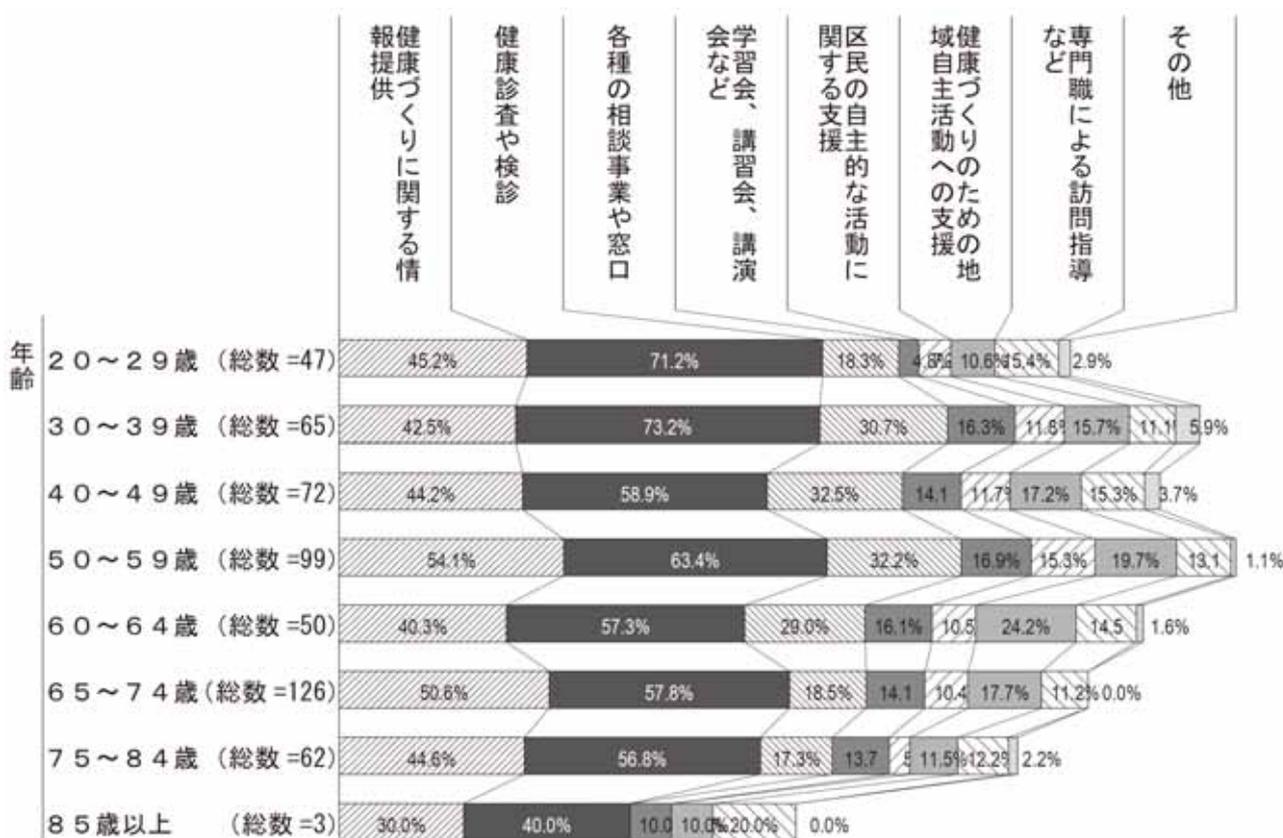
健康診査を受診している人では、「健康診査や検診」の割合が高かった。



がん検診の受診者も健診受診者と同様の傾向であった。



年齢別では、30歳代から60歳代にかけて「各種の相談事業や窓口」の割合が高くなっている。



3.3) 休日診療

休日診療を知っている割合

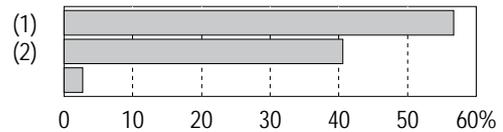
休日診療についての認知度は、56.7%であった。

問 45 台東区では、区内の関係医療機関と協力して、内科・歯科の休日診療を輪番で行っています（午前9時から午後10時まで 内科2か所、歯科1か所）。そのことをご存知でしたか。（はひとつ）

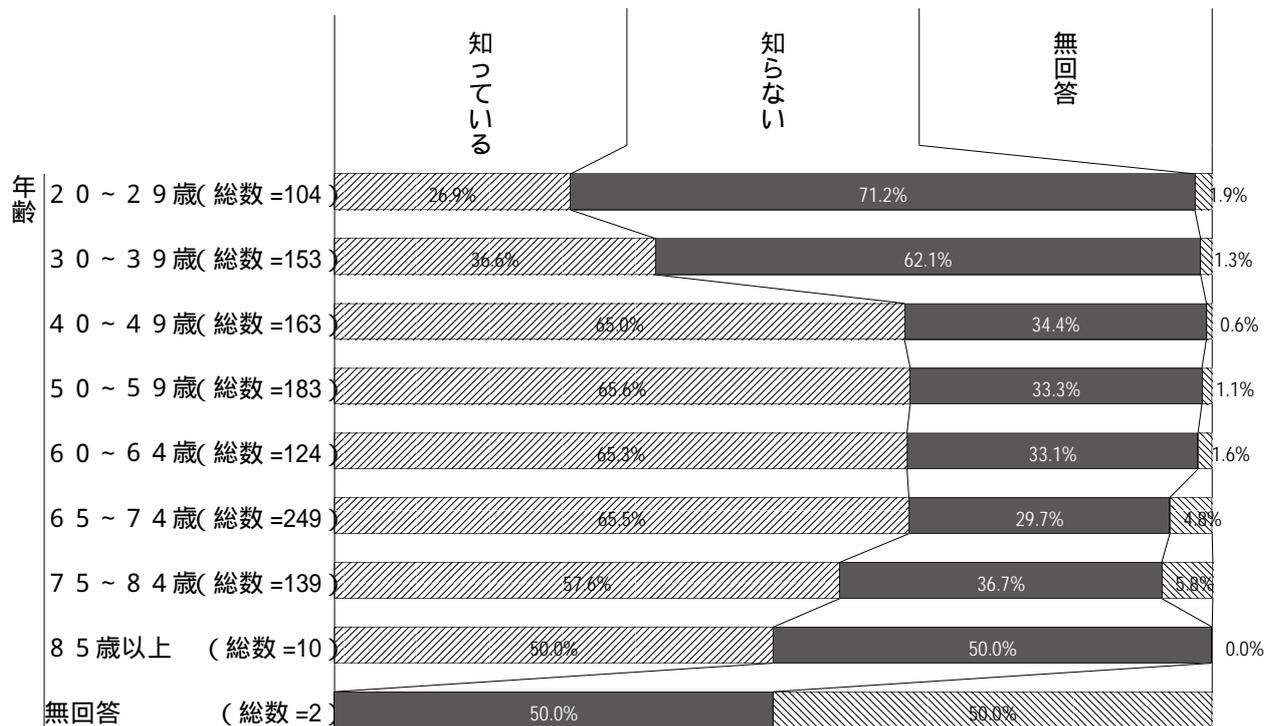
1 知っている

2 知らない

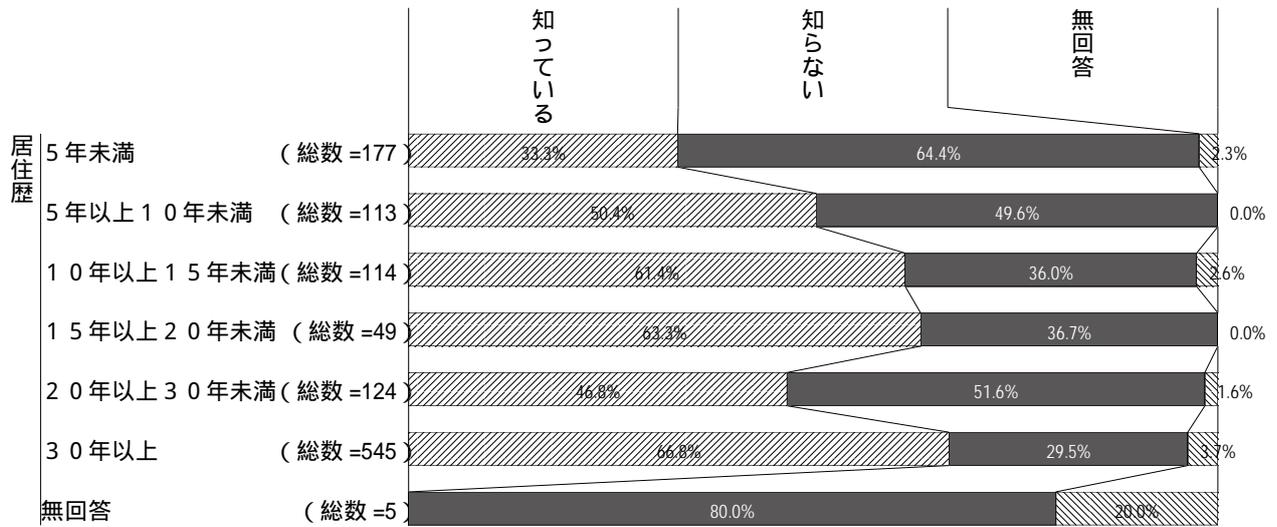
		度数	割合
(1)	知っている	639	56.7%
(2)	知らない	458	40.6%
	無回答	30	2.7%
	合計	1,127	100.0%



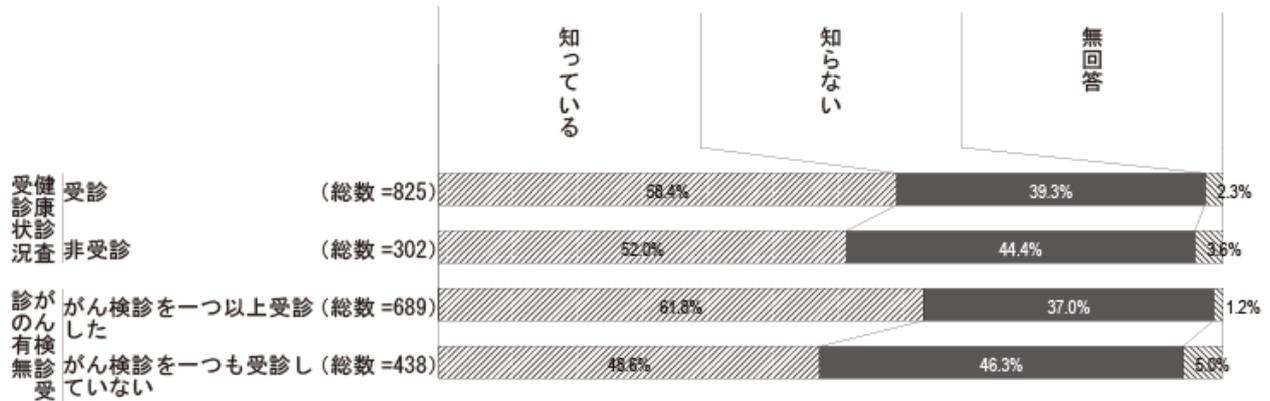
年齢別にみると、年齢が高いほど認知度が高かった。



居住歴が長いほど、認知度が高い傾向であった。



健診、がん検診受診者の方が受診していない人よりも認知度は高かった。



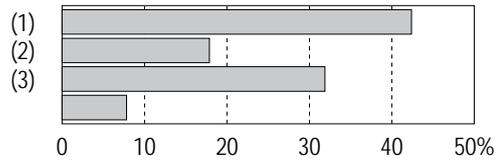
休日診療についての評価

休日診療については、現状のままでよいが42.4%と最も高かった。

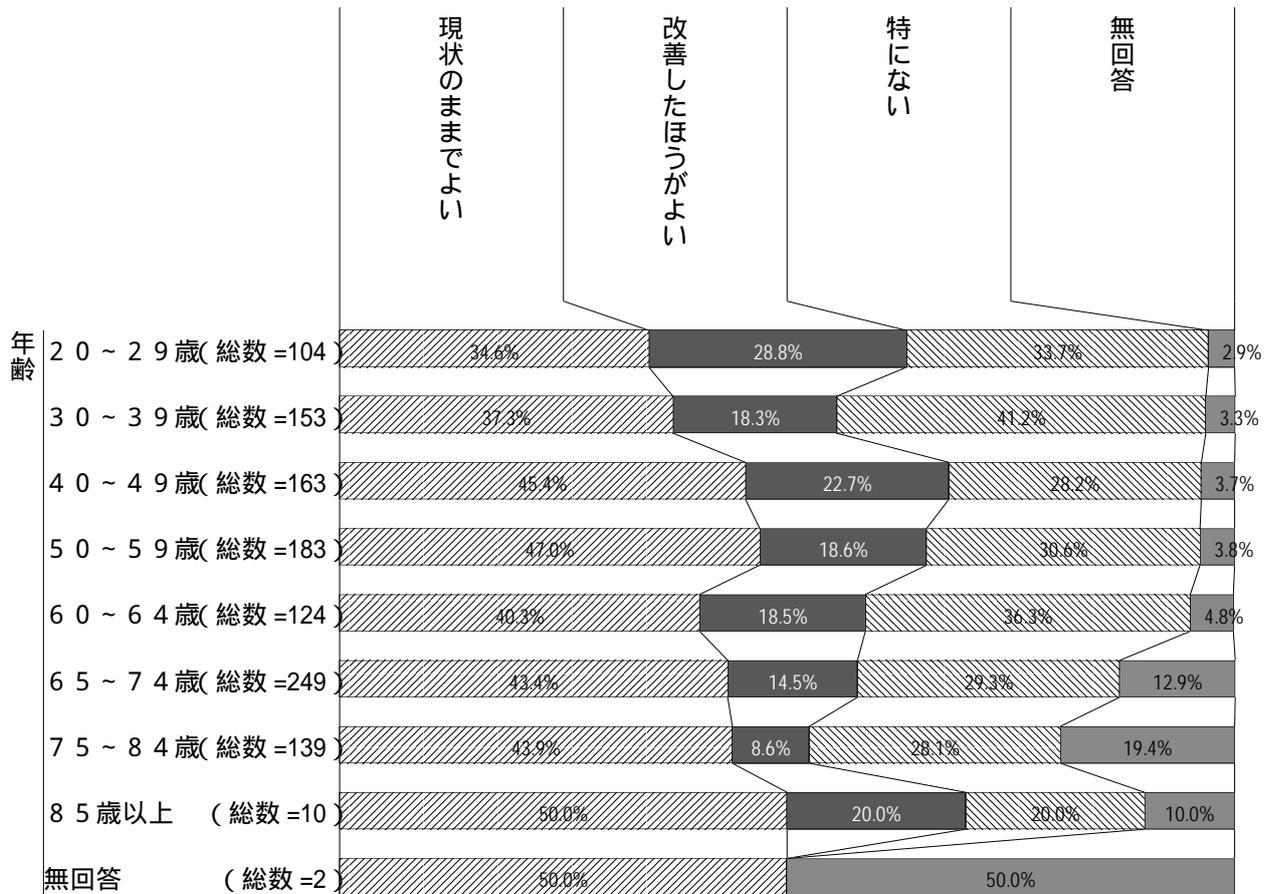
問 46 問 45 でお伺いした休日診療について、どのようにお考えですか。(はひとつ)

- | | |
|-------------|----------------|
| 1 現状のままでよい | 問 48 にお進みください。 |
| 2 改善したほうがよい | |
| 3 特にない | 問 48 にお進みください。 |

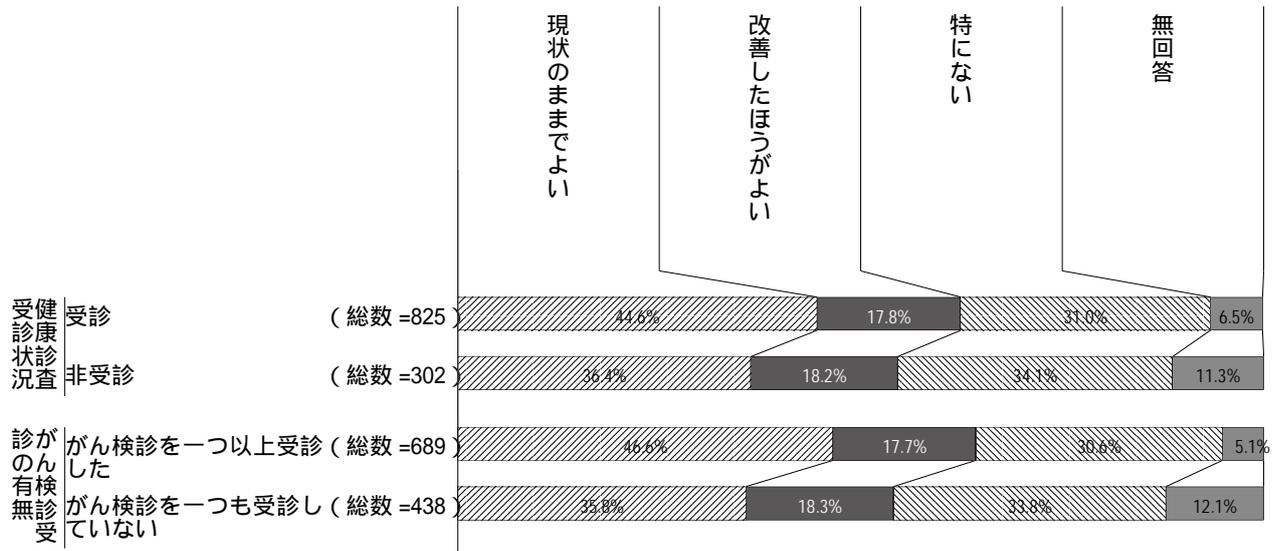
		度数	割合
(1)	現状のままでよい	478	42.4%
(2)	改善したほうがよい	202	17.9%
(3)	特にない	359	31.9%
	無回答	88	7.8%
	合計	1,127	100.0%



年齢別にみると、年齢の若い人で「改善したほうがよい」という割合が高かった。



健診、検診受診者では、「現状のままでよい」の割合が高くなっている。



休日診療の改善方向

改善の内容としては、「診療科を増やす」が 52.5%、「いつも同じ医療機関にしたほうがよい」が 29.2%であった。

(問 46 で「2 改善したほうがよい」とお答えの方)

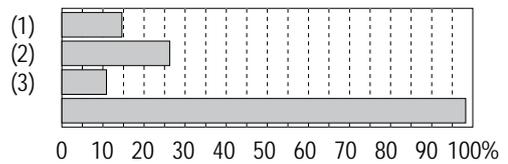
問 47 どのような点を改善したほうがよいとお考えですか。(はあてはまるもの全て)

1 いつも同じ医療機関にしたほうがよい

2 診療科を増やしたほうがよい [] 科

3 その他 [具体的に:]

		度数	割合
(1)	いつも同じ医療機関にしたほうがよい	59	29.2%
(2)	診療科を増やしたほうがよい	106	52.5%
(3)	その他	44	21.8%
	無回答	397	196.5%
	該当者数	202	
	非該当	925	



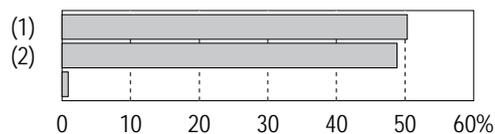
健康づくりに関する小学生アンケート調査

1) 性別

あなたの性別を選んでください。(はひとつ)

1 男子	2 女子
------	------

		度数	割合
(1)	男子	496	50.3%
(2)	女子	481	48.8%
	無回答	9	0.9%
	合 計	986	100.0%



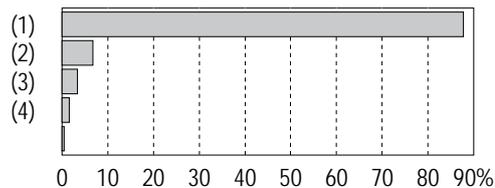
2) 3食食べているかどうか

問1 あなたは一日3食きちんと食べていますか。(はひとつ)

1 3食、食べている	3 朝食はほとんど食べない
2 朝食を食べないことがある	4 その他

3食食べているかどうかについては、「3食、食べている」が87.7%であったが、「朝食はほとんど食べない」が3.4%あった。

		度数	割合
(1)	3食、食べている	865	87.7%
(2)	朝食を食べないことがある	66	6.7%
(3)	朝食はほとんど食べない	34	3.4%
(4)	その他	16	1.6%
	無回答	5	0.5%
	合 計	986	99.9%



3) 朝食を食べない理由

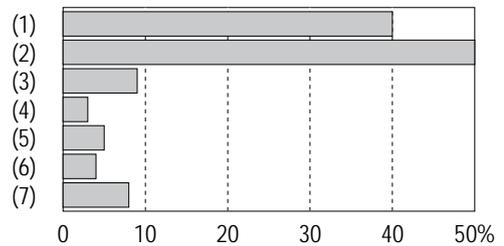
問2 問1で「2 朝食を食べないことがある」か「3 朝食はほとんど食べない」を選んだ方におたずねします。朝食を食べない理由は何でしょうか。(はあてはまるもの全て)

1	朝は食欲 <small>しょくよく</small> がないから
2	朝は時間がないから
3	朝食が用意されていないことがあるから
4	太りたくないから
5	食べないのが習慣 <small>しゅうかん</small> だから
6	家族みんな食べないから
7	その他

朝食を食べない理由としては、「朝は時間がないから」50.0%、「朝は食欲がないから」40.0%でこれら2つの要因が高い割合を占めていた。

ただし、「朝食が用意されていないから」が9.0%あったほか、「太りたくないから」、「食べないのが習慣だから」、「家族みんな食べないから」といった回答もわずかずつ見られた。

		度数	割合
(1)	朝は食欲がないから	40	40.0%
(2)	朝は時間がないから	50	50.0%
(3)	朝食が用意されていないことがあるから	9	9.0%
(4)	太りたくないから	3	3.0%
(5)	食べないのが習慣だから	5	5.0%
(6)	家族みんな食べないから	4	4.0%
(7)	その他	8	8.0%
	該当者数	100	
	非該当	886	



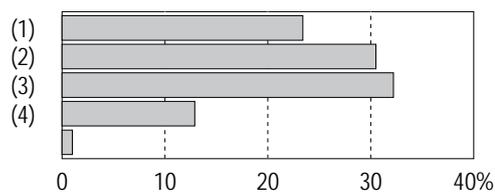
4) 甘いお菓子を食べる頻度

問3 あなたは、アメ、チョコレート、ガム、アイスクリームなどの甘いお菓子^{かし}を、1週間のうちどのくらい食べますか。(はひとつ)

1 ほとんど毎日食べる	3 週に1～2日食べる
2 週に3～4日食べる	4 ほとんど食べない

甘いものを食べる頻度は、「週に1～2日食べる」が最も多く、次いで、「週に3～4日食べる」、「ほとんど毎日食べる」の順であった。

		度数	割合
(1)	ほとんど毎日食べる	231	23.4%
(2)	週に3～4日食べる	301	30.5%
(3)	週に1～2日食べる	317	32.2%
(4)	ほとんど食べない	127	12.9%
	無回答	10	1.0%
	合計	986	100.0%



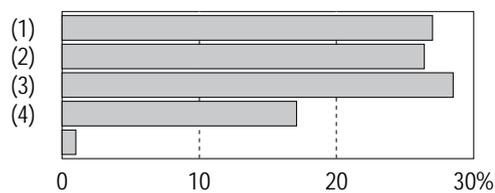
5) 甘い飲料を飲む頻度

問4 あなたは、ジュース、乳酸飲料^{にゅうさんいんりょう}、スポーツドリンクなどの甘い飲み物^{あま}を、1週間のうちどのくらい飲みますか。(○はひとつ)

1 ほとんど毎日飲む	3 週に1～2日飲む
2 週に3～4日飲む	4 ほとんど飲まない

甘い飲料を飲む頻度は、「週に1～2日飲む」が最も多く、次いで「ほとんど毎日飲む」、「週に3～4日飲む」の順であった。

		度数	割合
(1)	ほとんど毎日飲む	266	27.0%
(2)	週に3～4日飲む	260	26.4%
(3)	週に1～2日飲む	281	28.5%
(4)	ほとんど飲まない	169	17.1%
	無回答	10	1.0%
	合計	986	100.0%



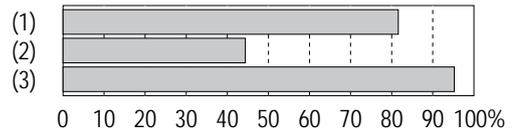
6) 歯みがき

問5 あなたは、いつ歯みがきしますか。(はあてはまるもの全て)

1 朝	2 昼	3 夜
-----	-----	-----

歯磨きは夜が 95.3%、朝が 81.6%であり、昼も 44.4%あった。

		度数	割合
(1)	朝	805	81.6%
(2)	昼	438	44.4%
(3)	夜	940	95.3%
	回答者数	986	



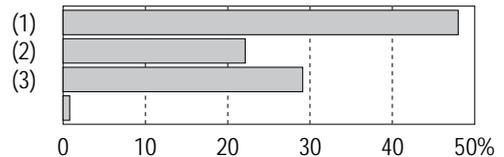
7) 歯や歯ぐきの様子を観察する頻度

問6 あなたは、^{かがみ}鏡 などを使って自分で^{ようす}歯や^{かんさつ}歯ぐきの様子を観察することがありますか。(○はひとつ)

1 週に1回以上 ^{かんさつ} 観察する	3 ほとんど ^{かんさつ} 観察しない
2 月に1回以上 ^{かんさつ} 観察する	

歯や歯茎の様子を観察する頻度は、「週に1回以上観察する」が 48.0%であった。

		度数	割合
(1)	週に1回以上観察する	473	48.0%
(2)	月に1回以上観察する	218	22.1%
(3)	ほとんど観察しない	287	29.1%
	無回答	8	0.8%
	合計	986	100.0%



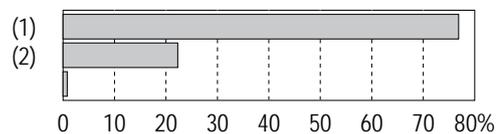
8) かかりつけ歯科医の有無

問7 あなたには、いつも行く歯医者さんがいますか。(○はひとつ)

1 ある	2 ない
------	------

かかりつけ歯科医が「ある」が 76.9%であった。

		度数	割合
(1)	ある	758	76.9%
(2)	ない	220	22.3%
	無回答	8	0.8%
	合計	986	100.0%



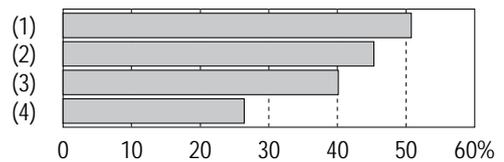
9) かかりつけ歯科医での歯の手入れ

問8 問7で「1 ある」と答えた方におたずねします。その歯医者さんで虫歯をなおしてもらうほかに、次のようなことをしてもらっていますか。(○はあてはまるもの全て)

- 1 定期検査(年1回以上)
- 2 フッ素を歯に塗ったりフッ素でのうがいの方法を習うこと
- 3 歯みがき指導
- 4 歯ならびの矯正

かかりつけ歯科医での手入れの内容については、「定期検査」が50.8%、「フッ素を歯に塗ったりフッ素でのうがいの方法を習うこと」45.3%、「歯みがき指導」40.1%であった。

		度数	割合
(1)	定期検査	385	50.8%
(2)	フッ素を歯に塗ったりフッ素でのうがいの方法を習うこと	343	45.3%
(3)	歯みがき指導	304	40.1%
(4)	歯ならびの矯正	200	26.4%
	該当者数	758	
	非該当	228	



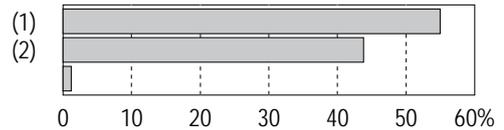
10) イライラや疲れ

問9 あなたは、イライラや疲れをふだん感じていますか。(○はひとつ)

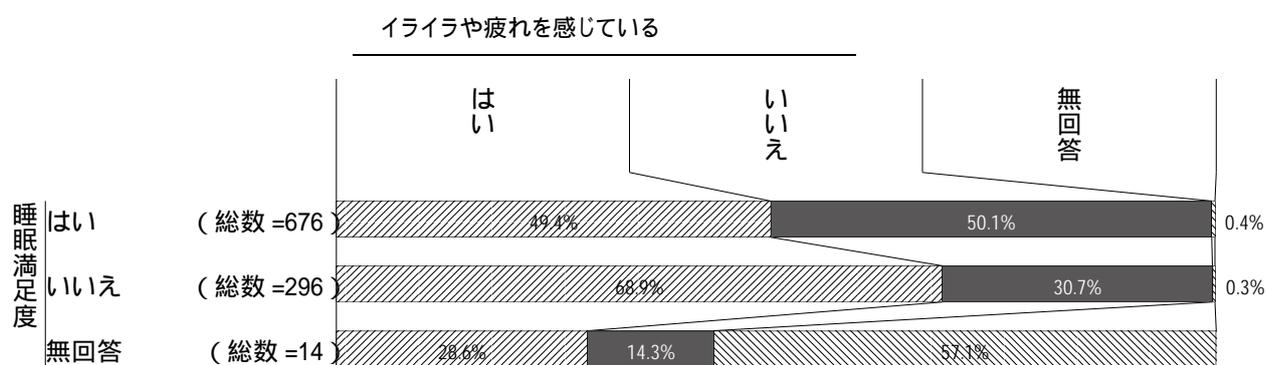
- 1 はい
- 2 いいえ

イライラや疲れを普段感じているが55.0%であった。

		度数	割合
(1)	はい	542	55.0%
(2)	いいえ	432	43.8%
	無回答	12	1.2%
	合計	986	100.0%



睡眠時間が十分ではないと感じている場合、イライラや疲れを感じる割合が高くなっている。



12) 睡眠時間

問11 あなたがふだん(学校のある日)起きる時間は何時ごろですか。(○はひとつ)

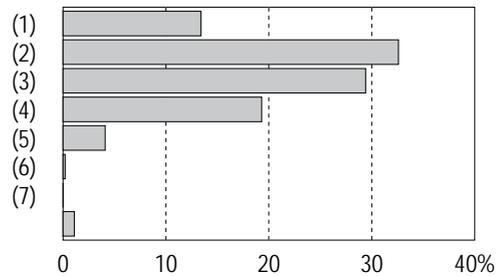
1 午前6時前	5 午前7時31分～8時
2 午前6時から6時30分	6 午前8時1分～8時30分
3 午前6時31分～7時	7 午前8時31分以降
4 午前7時1分～7時30分	

問12 あなたがふだん(学校のある日)寝る時間は何時ごろですか。(○はひとつ)

1 午後8時30分前	5 午後10時1分～10時30分
2 午後8時31分～9時	6 午後10時31分～11時
3 午後9時1分～9時30分	7 午後11時1分以降
4 午後9時31分～10時	

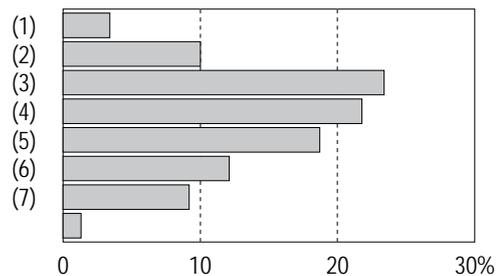
起きる時間については、「午前6時～6時30分」が32.6%で最も多く、次いで「午前6時31分～7時」29.4%であった。

		度数	割合
(1)	午前6時前	132	13.4%
(2)	午前6時から6時30分	321	32.6%
(3)	午前6時31分～7時	290	29.4%
(4)	午前7時1分～7時30分	190	19.3%
(5)	午前7時31分～8時	40	4.1%
(6)	午前8時1分～8時30分	2	0.2%
(7)	午前8時31分以降	0	0.0%
	無回答	11	1.1%
	合計	986	100.1%



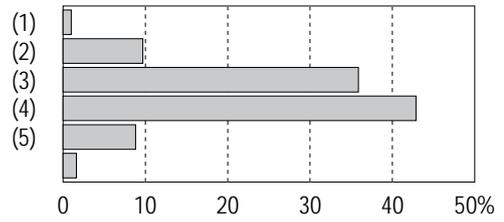
寝る時間については、「午後9時1分～9時30分」が23.4%と最も多く、次いで「午後9時31分～10時」21.8%であった。

		度数	割合
(1)	午後8時30分前	34	3.4%
(2)	午後8時31分～9時	99	10.0%
(3)	午後9時1分～9時30分	231	23.4%
(4)	午後9時31分～10時	215	21.8%
(5)	午後10時1分～10時30分	184	18.7%
(6)	午後10時31分～11時	119	12.1%
(7)	午後11時1分以降	91	9.2%
	無回答	13	1.3%
	合計	986	99.9%

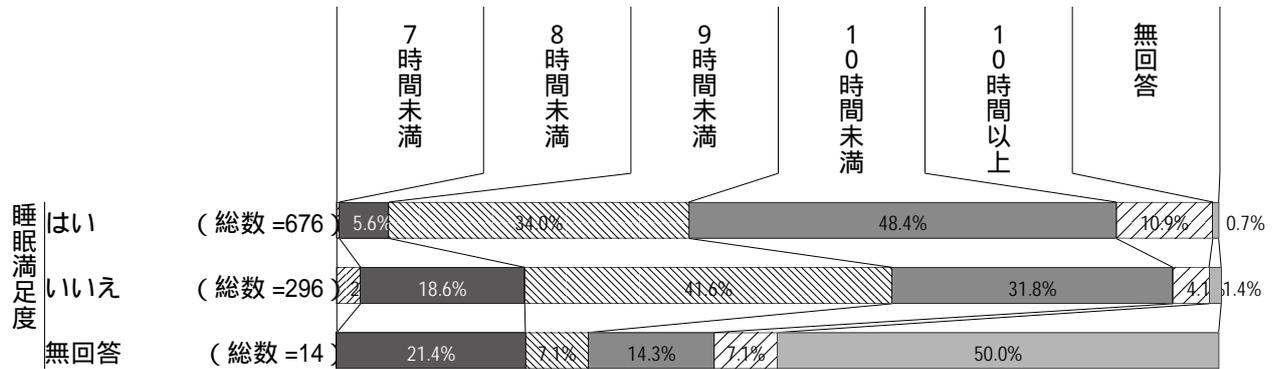


起きる時間と寝る時間から睡眠時間を算出し、5段階に区分すると下記のとおりであり、9時間以上10時間未満が42.9%と最も多かった。

		度数	割合
(1)	7時間未満	10	1.0%
(2)	8時間未満	96	9.7%
(3)	9時間未満	354	35.9%
(4)	10時間未満	423	42.9%
(5)	10時間以上	87	8.8%
	無回答	16	1.6%
	合計	986	99.9%



睡眠が十分であると感じている人の睡眠時間は、9時間以上10時間未満が最も多く、十分ではないと感じている人では、8時間以上9時間未満が最も多かった。



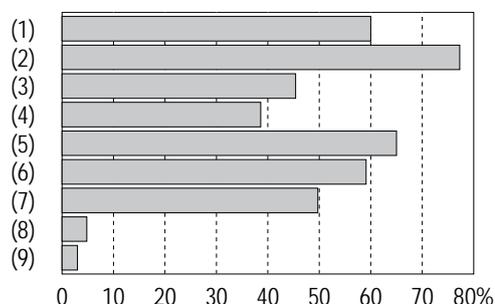
13) 健康のために実行していること

問13 健康のために実行していることはありますか。(○はあてはまるもの全て)

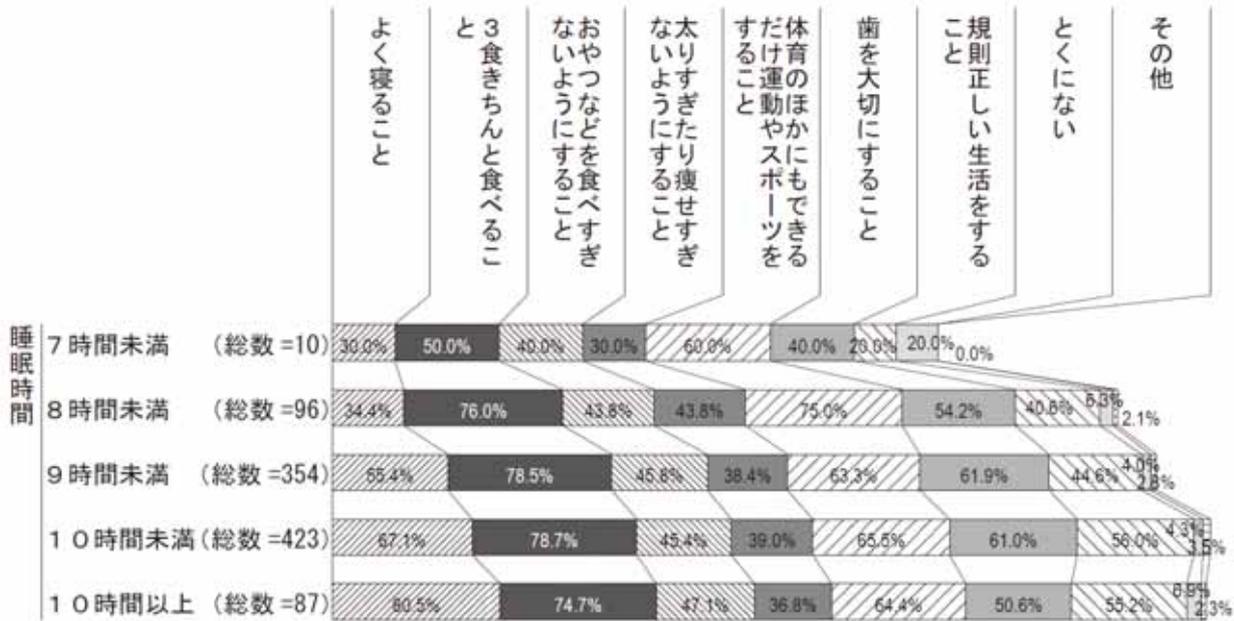
- 1 よく寝ること
- 2 3食きちんと食べること
- 3 おやつなどを食べすぎないようにすること
- 4 太りすぎたり痩せすぎないようにすること
- 5 体育のほかにもできるだけ運動やスポーツをすること
- 6 歯を大切にすること
- 7 規則正しい生活をする
- 8 とくにない
- 9 その他

健康のために実行していることとしては、「3食きちんと食べる」、「体育の他にもできるだけ運動やスポーツをする」、「よく寝る」、「歯を大切にすること」が多かった。

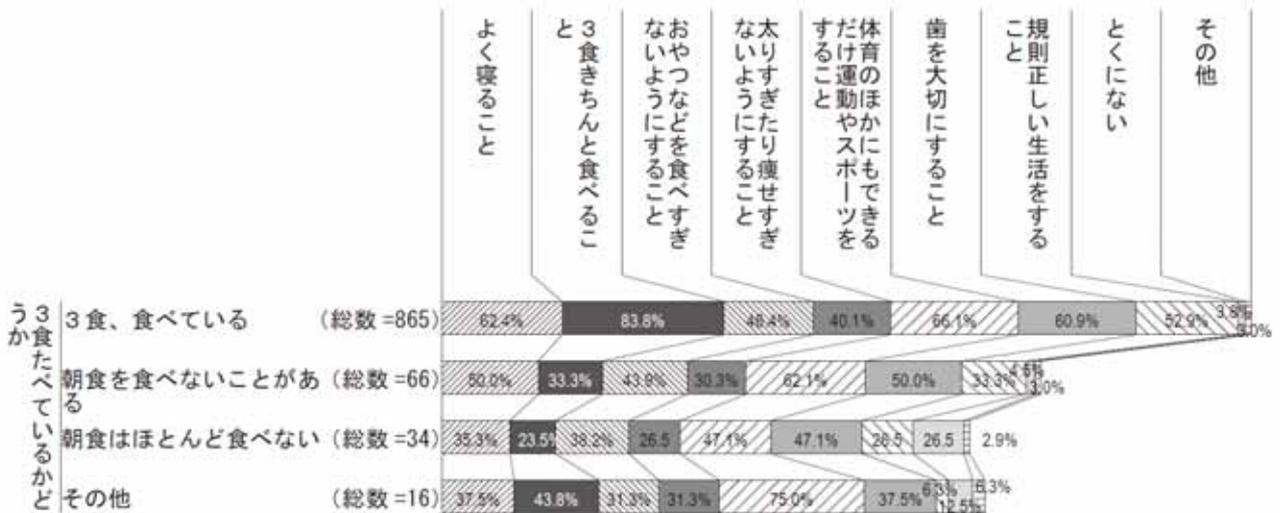
		度数	割合
(1)	よく寝ること	592	60.0%
(2)	3食きちんと食べること	762	77.3%
(3)	おやつなどを食べすぎないようにすること	448	45.4%
(4)	太りすぎたり痩せすぎないようにすること	381	38.6%
(5)	体育のほかにもできるだけ運動やスポーツをすること	641	65.0%
(6)	歯を大切にすること	583	59.1%
(7)	規則正しい生活をする	490	49.7%
(8)	とくにない	47	4.8%
(9)	その他	30	3.0%
	回答者数	986	



睡眠時間が長いほど、健康のために実行していること（複数回答）として「よく寝ること」を選択する割合が高かった。



3食食べている人では、健康のために実行していること（複数回答）として「3食きちんと食べる」を選択する割合が高かった。



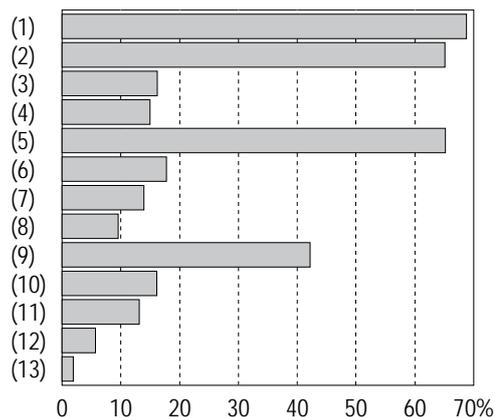
14) 健康に関する情報

問14 健康けんこうについての情報じょうほうはどこで見たり聞いたりしていますか。(○はあてはまるもの全て)

1 学校	8 雑誌
2 親	9 病院・医院
3 兄弟姉妹	10 薬局 (ドラッグストア)
4 友達	11 インターネット
5 テレビ	12 とくにない
6 新聞	13 その他
7 まんが	

健康に関する情報の入手先としては、「学校」、「テレビ」、「親」の順であった。

		度数	割合
(1)	学校	678	68.8%
(2)	親	642	65.1%
(3)	兄弟姉妹	160	16.2%
(4)	友達	148	15.0%
(5)	テレビ	643	65.2%
(6)	新聞	176	17.8%
(7)	まんが	137	13.9%
(8)	雑誌	94	9.5%
(9)	病院・医院	416	42.2%
(10)	薬局	159	16.1%
(11)	インターネット	129	13.1%
(12)	とくにない	56	5.7%
(13)	その他	19	1.9%
	回答者数	986	



健康づくりに関する中学生アンケート調査

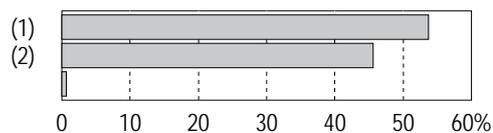
1) 性別

あなたの性別を選んでください。(はひとつ)

1 男子	2 女子
------	------

性別は、男子が 53.7%であった。

		度数	割合
(1)	男子	410	53.7%
(2)	女子	348	45.6%
	無回答	5	0.7%
	合計	763	100.0%



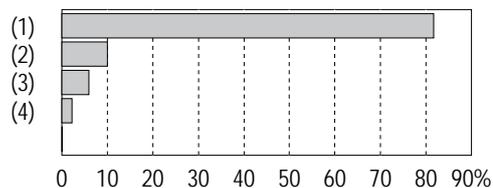
2) 3食食べているかどうか

問1 あなたは一日3食きちんと食べていますか。(はひとつ)

1 3食、食べている	3 朝食はほとんど食べない
2 朝食を食べないことがある	4 その他

3食食べているかどうかについては、「3食、食べている」が 81.7%、「朝食を食べないことがある」が 10.0%、「朝食はほとんど食べない」が 6.0%であった。

		度数	割合
(1)	3食、食べている	623	81.7%
(2)	朝食を食べないことがある	76	10.0%
(3)	朝食はほとんど食べない	46	6.0%
(4)	その他	17	2.2%
	無回答	1	0.1%
	合計	763	100.0%



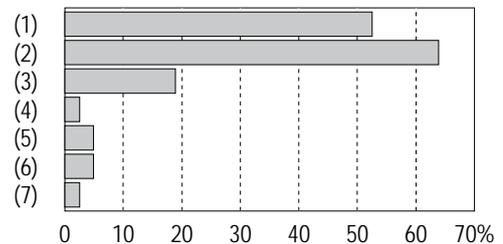
3) 朝食を食べない理由

問2 問1で「2 朝食を食べないことがある」か「3 朝食はほとんど食べない」を選んだ方におたずねします。朝食を食べない理由は何でしょうか。(はあてはまるもの全て)

1	朝は食欲 <small>しょくよく</small> がないから
2	朝は時間がないから
3	朝食が用意されていないことがあるから
4	太りたくないから
5	食べないのが習慣 <small>しゅうかん</small> だから
6	家族みんな食べないから
7	その他

「朝食を食べないことがある」あるいは「朝食はほとんど食べない」人が、朝食を食べない理由としては、「朝は時間がないから」が63.9%、「朝は食欲がないから」が52.5%が多かった。その他、「朝食が用意されていないから」が18.9%、「食べないのが習慣だから」が4.9%、「家族みんな食べないから」が4.9%、「太りたくないから」が2.5%であった。

		度数	割合
(1)	朝は食欲がないから	64	52.5%
(2)	朝は時間がないから	78	63.9%
(3)	朝食が用意されていないことがあるから	23	18.9%
(4)	太りたくないから	3	2.5%
(5)	食べないのが習慣だから	6	4.9%
(6)	家族みんな食べないから	6	4.9%
(7)	その他	3	2.5%
	該当者数	122	
	非該当	641	



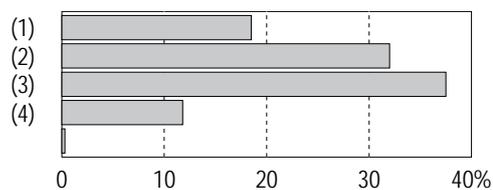
4) 甘いお菓子を食べる頻度

問3 あなたは、アメ、チョコレート、ガム、アイスクリームなどの甘いお菓子を、^{かし}1週間のうちどのくらい食べますか。(はひとつ)

1 ほとんど毎日食べる	3 週に1～2日食べる
2 週に3～4日食べる	4 ほとんど食べない

甘いものを食べる頻度は、「週に1～2日食べる」が最も多く、次いで、「週に3～4日食べる」、「ほとんど毎日食べる」の順であった。

		度数	割合
(1)	ほとんど毎日食べる	141	18.5%
(2)	週に3～4日食べる	244	32.0%
(3)	週に1～2日食べる	286	37.5%
(4)	ほとんど食べない	90	11.8%
	無回答	2	0.3%
	合計	763	100.1%



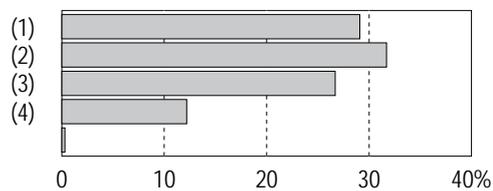
5) 甘い飲料を飲む頻度

問4 あなたは、ジュース、乳酸飲料、スポーツドリンクなどの甘い飲み物を、1週間のうちどのくらい飲みますか。(はひとつ)

1 ほとんど毎日飲む	3 週に1～2日飲む
2 週に3～4日飲む	4 ほとんど飲まない

甘い飲料を飲む頻度は、「週に3～4日飲む」が最も多く、次いで「ほとんど毎日飲む」、「週に1～2日飲む」の順であった。

		度数	割合
(1)	ほとんど毎日飲む	222	29.1%
(2)	週に3～4日飲む	242	31.7%
(3)	週に1～2日飲む	204	26.7%
(4)	ほとんど飲まない	93	12.2%
	無回答	2	0.3%
	合計	763	100.0%



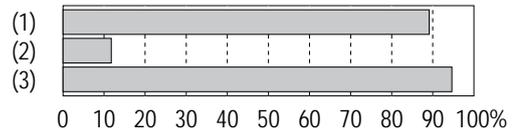
6) 歯みがき

問5 あなたは、いつ歯みがきしますか。(はあてはまるもの全て)

1 朝	2 昼	3 夜
-----	-----	-----

歯磨きは夜が 94.6%、朝が 89.1%、昼は 11.7%であった。

		度数	割合
(1)	朝	680	89.1%
(2)	昼	89	11.7%
(3)	夜	722	94.6%
	回答者数	763	



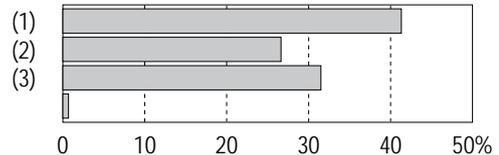
7) 歯や歯ぐきの様子を観察する頻度

問6 あなたは、鏡などを使って自分で歯や歯ぐきの様子を観察することがありますか。(はひとつ)

1 週に1回以上観察する	3 ほとんど観察しない
2 月に1回以上観察する	

歯や歯ぐきの様子を観察する頻度は、「週に1回以上観察する」が 41.3%で最も多かった。「ほとんど観察しない」が 31.5%であった。

		度数	割合
(1)	週に1回以上観察する	315	41.3%
(2)	月に1回以上観察する	203	26.6%
(3)	ほとんど観察しない	240	31.5%
	無回答	5	0.7%
	合計	763	100.1%



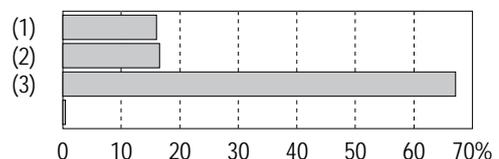
8) デンタルフロスの利用頻度

問7 あなたは、歯をみがくとき、デンタルフロス(糸ようじなど)を使うことがありますか。(はひとつ)

1 週に1回以上使う	3 ほとんど使わない
2 月に1回以上使う	

デンタルフロスの利用頻度は「週に1回以上使う」が 16.0%と「月に1回以上使う」が 16.6%で約 16.0%であった。「ほとんど使わない」が 67.1%であった。

		度数	割合
(1)	週に1回以上使う	122	16.0%
(2)	月に1回以上使う	126	16.5%
(3)	ほとんど使わない	512	67.1%
	無回答	3	0.4%
	合計	763	100.0%



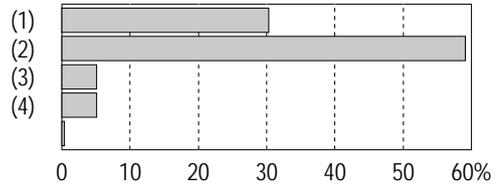
9) フッ素入り歯みがき剤の利用

問8 あなたは、歯をみがくときフッ素入りの歯みがき剤を使っていますか。(はひとつ)

- 1 フッ素入りの歯みがき剤を使っている
- 2 歯みがき剤は使っているが、フッ素入りかどうかはわからない
- 3 歯みがき剤は使っているが、フッ素入りではない
- 4 歯みがき剤は使っていない

フッ素入り歯みがき剤を使っている人の割合は30.3%、フッ素入りかどうか分からないが59.1%であった。「歯みがき剤は使っていない」が5.1%であった。

		度数	割合
(1)	フッ素入りの歯みがき剤を使っている	231	30.3%
(2)	歯みがき剤は使っているが、フッ素入りかどうかはわからない	451	59.1%
(3)	歯みがき剤は使っているが、フッ素入りではない	39	5.1%
(4)	歯みがき剤は使っていない	39	5.1%
	無回答	3	0.4%
	合計	763	100.0%



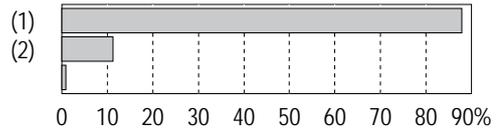
10) フッ素入り歯みがき剤の利用頻度

問9 問8で「1 フッ素入りの歯みがき剤を使っている」と答えた方におたずねします。どのくらい使っていますか。(はひとつ)

- 1 毎日使っている
- 2 ときどき使っている

フッ素入り歯みがき剤を「毎日使っている」が87.9%であった。

		度数	割合
(1)	毎日使っている	203	87.9%
(2)	ときどき使っている	26	11.3%
	無回答	2	0.9%
	該当者数	231	100.1%
	非該当	532	



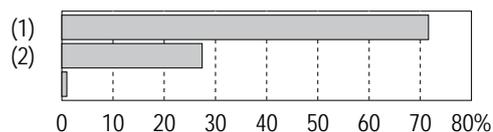
1 1) かかりつけ歯科医の有無

問 1 0 あなたには、いつも行く歯医者さんがありますか。(はひとつ)

1 ある	2 ない
------	------

かかりつけ歯科医が「ある」が 71.6%であった。

		度数	割合
(1)	ある	546	71.6%
(2)	ない	209	27.4%
	無回答	8	1.0%
	合 計	763	100.0%



1 2) かかりつけ歯科医での歯の手入れ

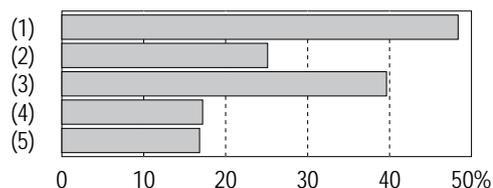
問 1 1 問 1 0 で「1 ある」と答えた方におたずねします。その歯医者さんで虫歯をなおしてもらうほかに、次のようなことをしてもらっていますか。(はあてはまるもの全て)

1	定期検査 (年 1 回以上)
2	フッ素を歯に塗ったりフッ素でのうがいの方法を習うこと
3	歯みがき指導
4	シーラント処理
5	歯ならびの矯正

(シーラント処理とは、むし歯になりやすい「おく歯」の溝にプラスチックなどをつめて、むし歯になるのを予防する方法のことです。)

かかりつけ歯科医での手入れの内容については、「定期検査」が 48.4%、「歯みがき指導」が 39.6%、「フッ素を歯に塗ったりフッ素でのうがいの方法を習うこと」が 25.1%などであった。

		度数	割合
(1)	定期検査	264	48.4%
(2)	フッ素を歯に塗ったりフッ素でのうがいの方法を習うこと	137	25.1%
(3)	歯みがき指導	216	39.6%
(4)	シーラント処理	94	17.2%
(5)	歯ならびの矯正	92	16.8%
	該当者数	546	
	非該当	217	



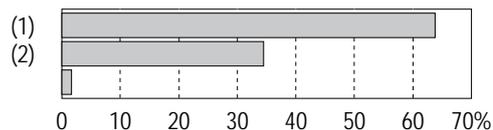
1 3) イライラや疲れ

問 1 2 あなたは、イライラや^{つか}疲れをふだん感じていますか。(はひとつ)

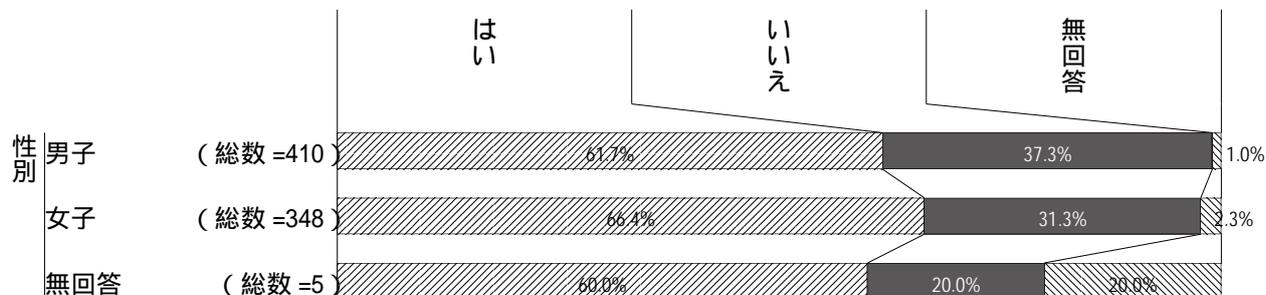
1 はい	2 いいえ
------	-------

イライラや疲れをふだん感じている人が 63.8%であった。

		度数	割合
(1)	はい	487	63.8%
(2)	いいえ	263	34.5%
	無回答	13	1.7%
	合 計	763	100.0%



女子の方が男子よりもイライラや疲れをふだん感じる割合が高かった。



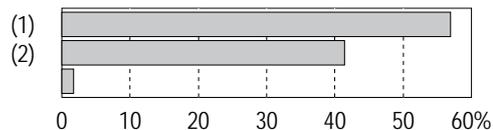
1 4) 睡眠時間についての評価

問 1 3 あなたの^{すいみん}睡眠時間は、十分ですか。(はひとつ)

1 はい	2 いいえ
------	-------

睡眠時間が十分かどうかについては、「はい」(十分である)が 56.9%で、「いいえ」が 41.4%であった。

		度数	割合
(1)	はい	434	56.9%
(2)	いいえ	316	41.4%
	無回答	13	1.7%
	合 計	763	100.0%



15) 睡眠時間

問14 あなたがふだん起きる時間は何時ごろですか。(はひとつ)

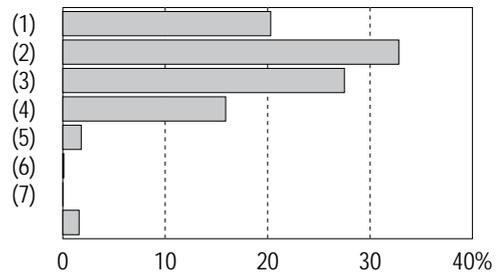
1 午前6時前	5 午前7時31分～8時
2 午前6時から6時30分	6 午前8時1分～8時30分
3 午前6時31分～7時	7 午前8時31分以降
4 午前7時1分～7時30分	

問15 あなたがふだん寝る時間は何時ごろですか。(はひとつ)

1 午後8時30分前	5 午後10時1分～10時30分
2 午後8時31分～9時	6 午後10時31分～11時
3 午後9時1分～9時30分	7 午後11時1分以降
4 午後9時31分～10時	

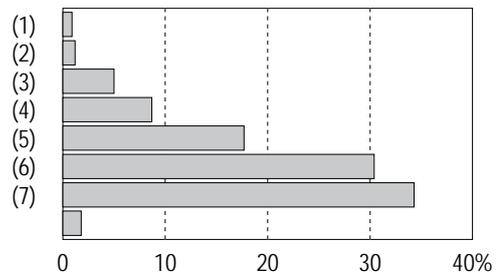
起きる時間は、「午前6時～6時30分」が32.8%で最も多く、次いで「午前6時31分～7時」が27.5%であった。

		度数	割合
(1)	午前6時前	155	20.3%
(2)	午前6時から6時30分	250	32.8%
(3)	午前6時31分～7時	210	27.5%
(4)	午前7時1分～7時30分	121	15.9%
(5)	午前7時31分～8時	14	1.8%
(6)	午前8時1分～8時30分	1	0.1%
(7)	午前8時31分以降	0	0.0%
	無回答	12	1.6%
	合計	763	100.0%



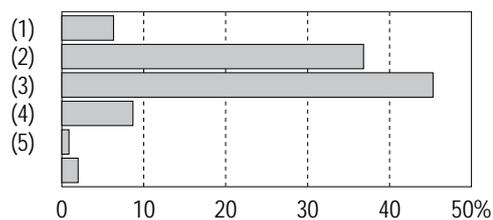
寝る時間は、「午後11時1分以降」が34.3%と最も多く、次いで「午後10時31分～11時」が30.4%であった。

		度数	割合
(1)	午後8時30分前	7	0.9%
(2)	午後8時31分～9時	9	1.2%
(3)	午後9時1分～9時30分	38	5.0%
(4)	午後9時31分～10時	66	8.7%
(5)	午後10時1分～10時30分	135	17.7%
(6)	午後10時31分～11時	232	30.4%
(7)	午後11時1分以降	262	34.3%
	無回答	14	1.8%
	合計	763	100.0%



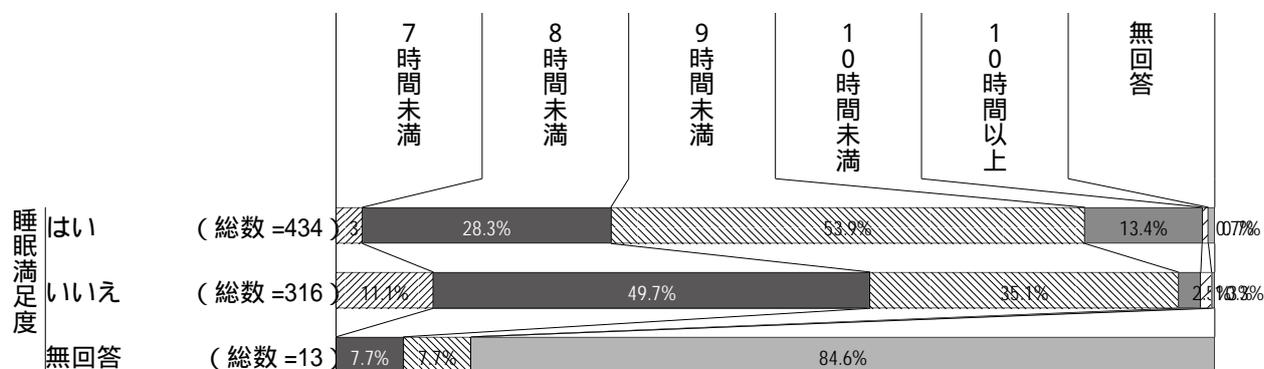
起きる時間と寝る時間から睡眠時間を算出し、4段階に区分すると下記のとおりであり、8時間以上9時間未満が45.3%と最も多かった。

		度数	割合
(1)	7時間未満	48	6.3%
(2)	8時間未満	281	36.8%
(3)	9時間未満	346	45.3%
(4)	10時間未満	66	8.7%
(5)	10時間以上	7	0.9%
	無回答	15	2.0%
	合計	763	100.0%



睡眠時間が十分だと感じる人では、実際の睡眠時間は8時間～9時間未満が多かった。

睡眠時間が十分でないと感じる人では、7時間～8時間未満が多かった。



16) 煙草の害の認知

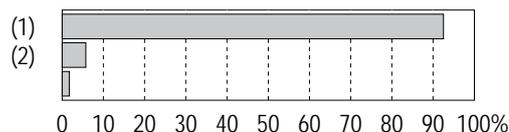
問16 あなたは、たばこの害を知っていますか。(はひとつ)

1 はい	2 いいえ
------	-------

【たばこは自分が吸うだけでなく、他の人が吸っているたばこの煙を吸うことじゅどうきつえん（「受動喫煙」といいます。）によっても害があるといわれています。】

たばこの害については、92.5%が認知している。

		度数	割合
(1)	はい	706	92.5%
(2)	いいえ	44	5.8%
	無回答	13	1.7%
	合計	763	100.0%



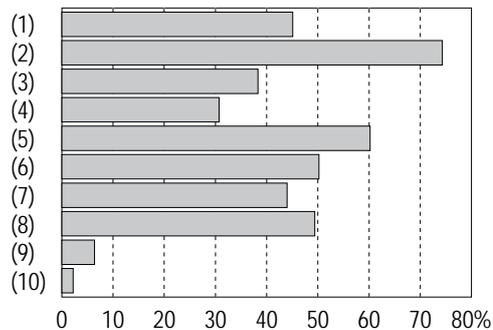
17) 健康のために実行していること

問17 ^{けんこう}健康のために実行していることはありますか。(はあてはまるもの全て)

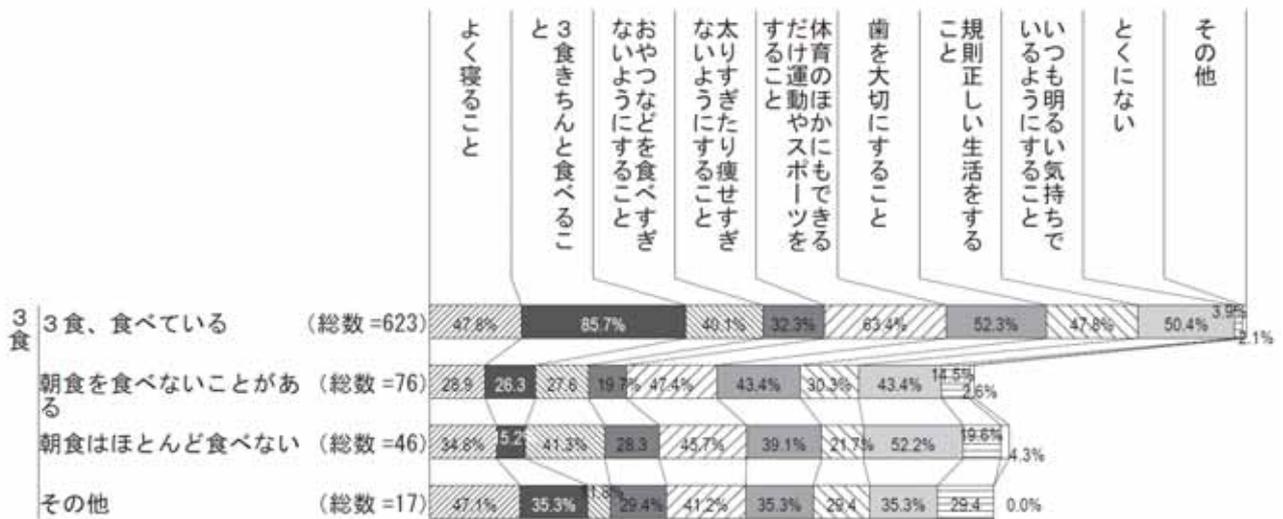
1	よく寝ること
2	3食きちんと食べること
3	おやつなどを食べすぎないようにすること
4	太りすぎたり痩せすぎないようにすること
5	体育のほかにもできるだけ運動やスポーツをすること
6	歯を大切にすること
7	規則正しい生活をする
8	いつも明るい気持ちでいるようにすること
9	とくにない
10	その他 {

健康のために実行していることとしては、「3食きちんと食べること」が74.3%、「体育の他にもできるだけ運動やスポーツをすること」が60.2%、「歯を大切にすること」が50.2%、「よく寝ること」が45.1%などが多かった。

		度数	割合
(1)	よく寝ること	344	45.1%
(2)	3食きちんと食べること	567	74.3%
(3)	おやつなどを食べすぎないようにすること	292	38.3%
(4)	太りすぎたり痩せすぎないようにすること	234	30.7%
(5)	体育のほかにもできるだけ運動やスポーツをすること	459	60.2%
(6)	歯を大切にすること	383	50.2%
(7)	規則正しい生活をする	336	44.0%
(8)	いつも明るい気持ちでいるようにすること	377	49.4%
(9)	とくにない	49	6.4%
(10)	その他	17	2.2%
	回答者数	763	



3 食きちんと食べている人では、健康のために実行していること（複数回答）として「3食きちんと食べる」と選択する割合が高かった。

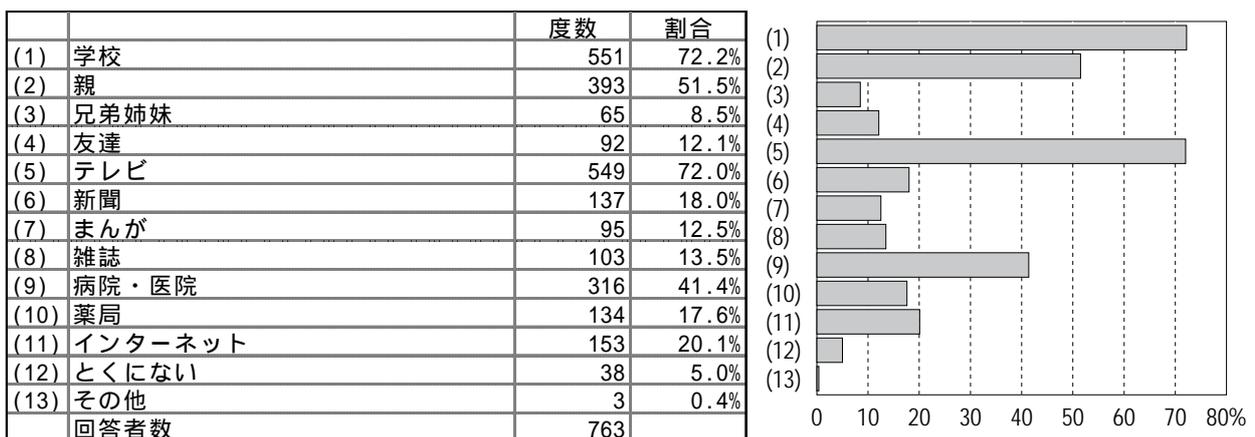


18) 健康に関する情報

問18 健康に関する情報^{じょうほう}はどこで見たり聞いたりしていますか。(はあてはまるもの全て)

1 学校	8 雑誌
2 親	9 病院・医院
3 兄弟姉妹	10 薬局（ドラッグストア）
4 友達	11 インターネット
5 テレビ	12 とくにない
6 新聞	13 その他
7 まんが	

健康に関する情報の入手先は、「学校」、「テレビ」、「親」の順であった。



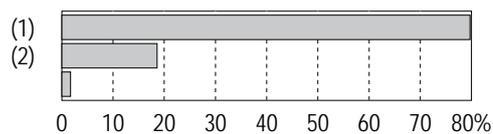
19) 授業以外の運動・スポーツ

問19 あなたは、体育の授業以外で運動やスポーツをしていますか。(はひとつ)

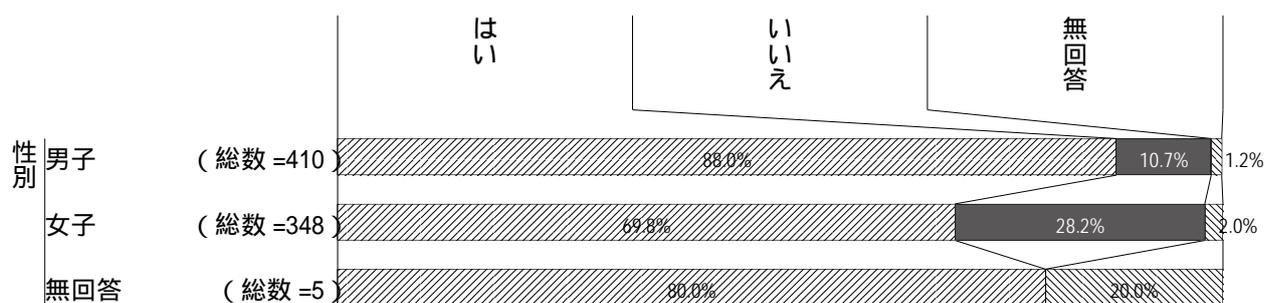
1 はい	2 いいえ
------	-------

体育の授業以外で運動・スポーツをする割合は、79.7%と高い割合であった。

		度数	割合
(1)	はい	608	79.7%
(2)	いいえ	142	18.6%
	無回答	13	1.7%
	合計	763	100.0%



女子に比べ男子の方が授業以外での運動をしている人が多かった。



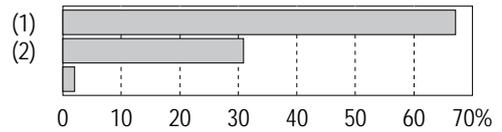
20) 毎日の運動・スポーツ

問20 あなたは、授業や部活動なども含めて週7時間以上、運動やスポーツをしていますか。(はひとつ)

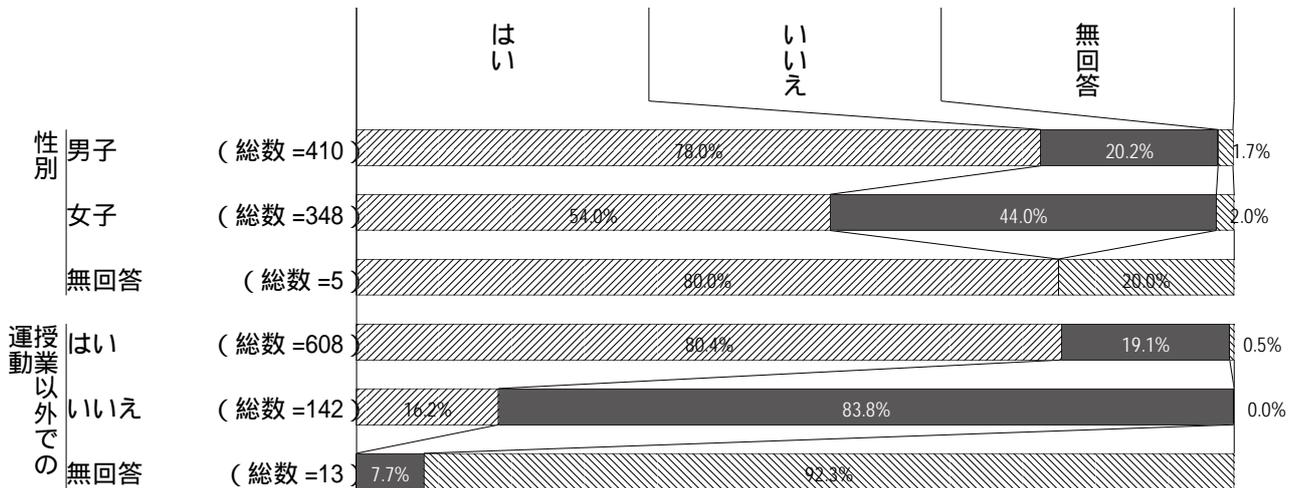
1 はい	2 いいえ
------	-------

週7時間以上、運動・スポーツをする人の割合は67.1%であった。

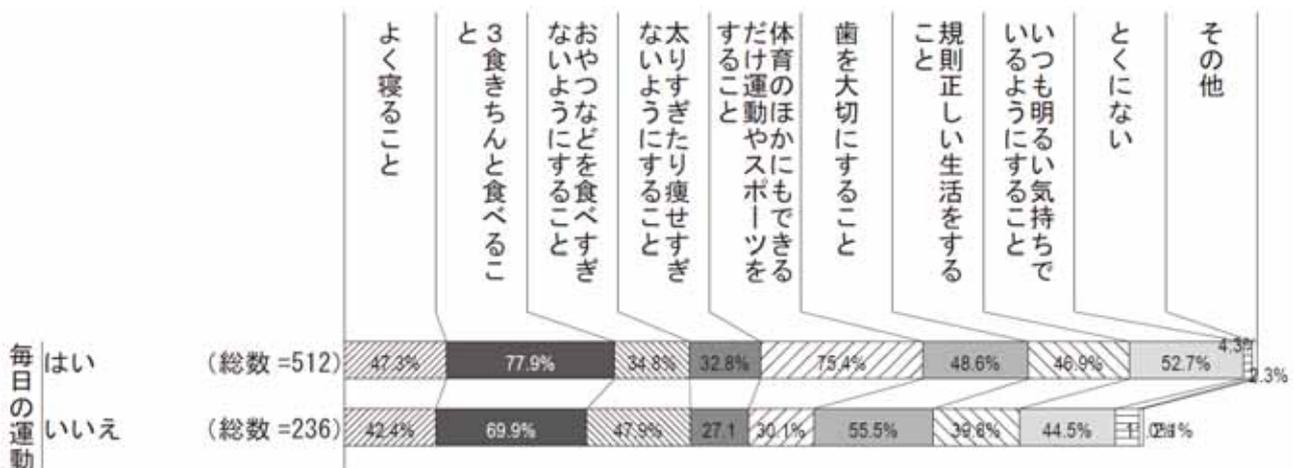
		度数	割合
(1)	はい	512	67.1%
(2)	いいえ	236	30.9%
	無回答	15	2.0%
	合計	763	100.0%



女子に比べ男子の方が週7時間以上、運動をしている人の割合が高かった。



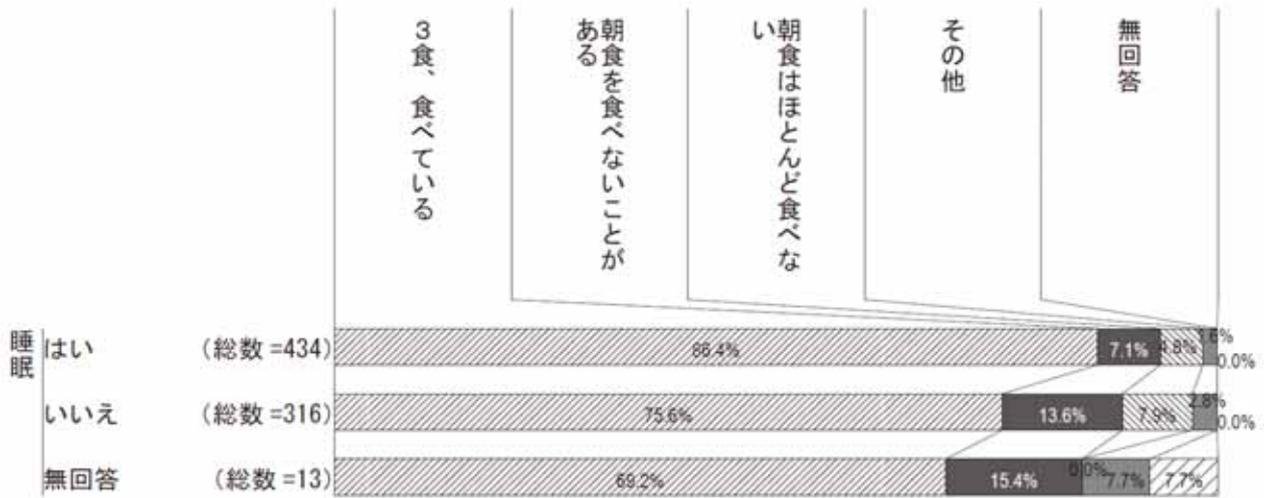
週7時間以上、運動している人の場合、健康のために実行していること(複数回答)として「体育の他にもできるだけ運動やスポーツをすること」を選択する人の割合が高かった。



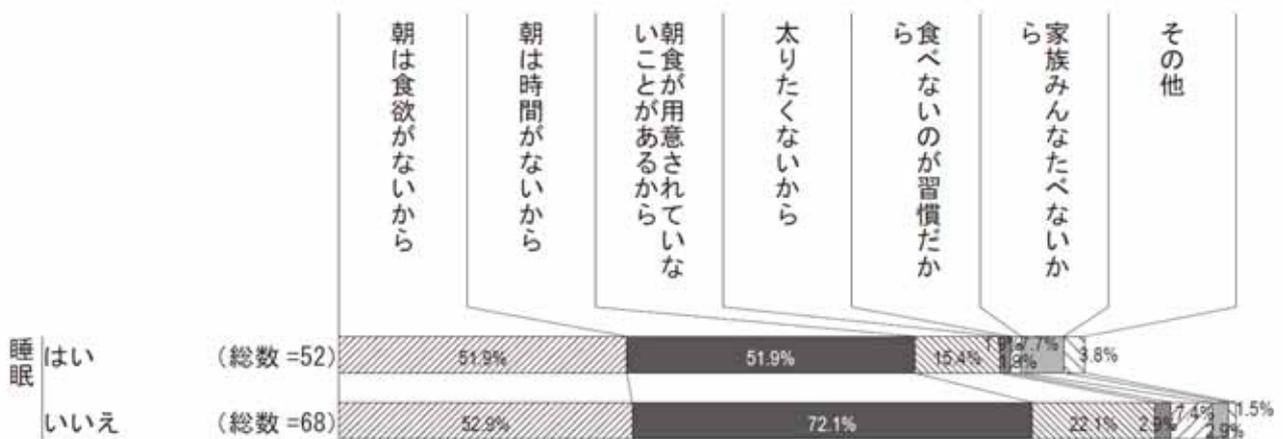
参考) 睡眠時間や睡眠満足度の生活への影響

食事

睡眠時間が十分と感じている人では、3食きちんと食べている割合が高かった。



睡眠時間が不十分と感じている人では、朝食を食べない理由(複数回答)として「朝は時間がないから」を選択する割合が高かった。

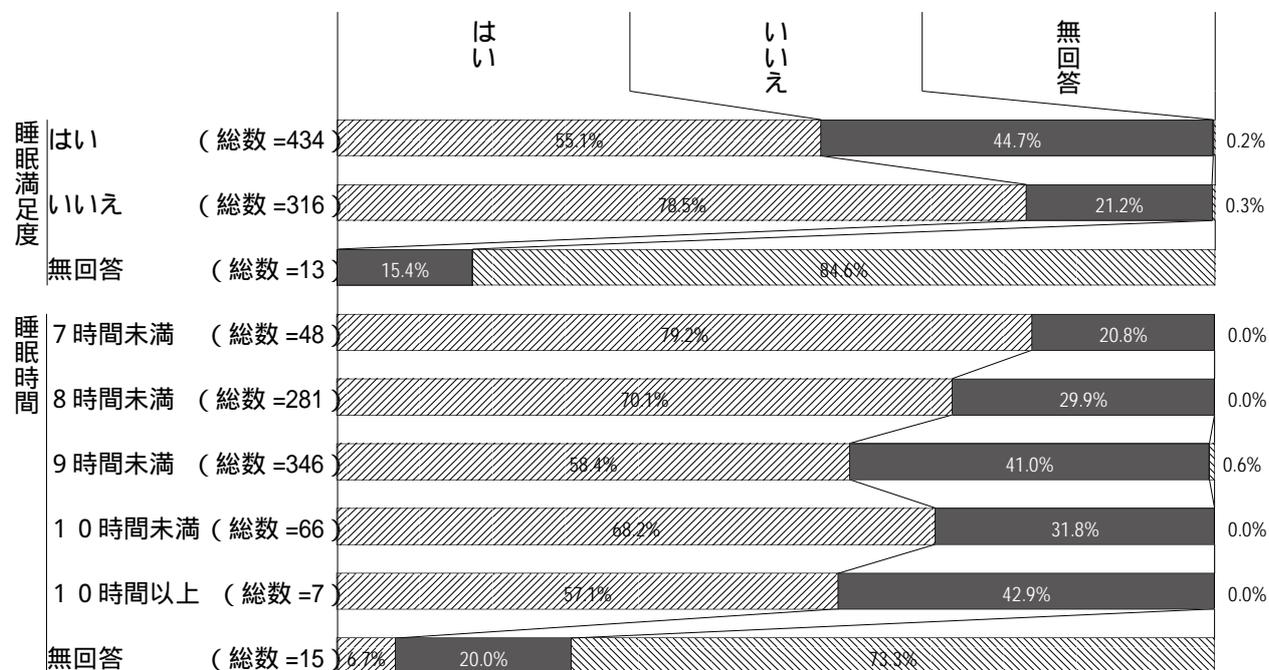


疲れやイライラ

疲れやイライラを感じる割合と睡眠満足度、睡眠時間との関係は以下のとおりである。

睡眠時間が不十分と感じる人では、イライラや疲れを感じている割合が高かった。

睡眠時間が短くなるにつれて、イライラや疲れを感じる割合が高くなる傾向を示している。



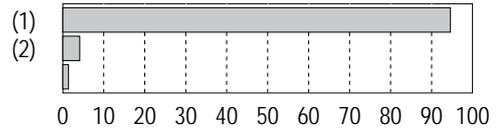
医療意識調査

1 診療所・病院の区分

診療所・病院調査における診療所と病院の区分は下記のとおりで、140 診療所 94.6%、6 病院 4.1%であった。

医問 1 医療機関の種類についてお答えください。

		度数	割合
(1)	診療所（クリニック・医院）	140	94.6%
(2)	病院	6	4.1%
	無回答	2	1.4%
	合計	148	100.1%



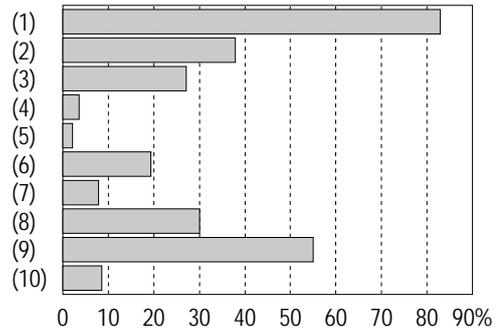
2 医療連携について

1) 診療所において医療連携として利用した病院

診療所のうち、病院との連携を行った割合は 91.4%で、連携先として最も多かったのが永寿総合病院の 82.9%、次いで浅草寺病院が 37.9%、区立台東病院が 30.0%の順であった。

医問 2 診療所の方にお伺いします。あなたは、平成 23 年度において、以下の病院の中で医療連携（病診連携）として利用した病院がありますか。（はいいくつでも）

		度数	割合
(1)	永寿総合病院	116	82.9%
(2)	浅草寺病院	53	37.9%
(3)	浅草病院	38	27.1%
(4)	上野病院	5	3.6%
(5)	同善病院	3	2.1%
(6)	土田病院	27	19.3%
(7)	柳橋病院	11	7.9%
(8)	区立台東病院	42	30.0%
(9)	その他	77	55.0%
(10)	ない	12	8.6%
	該当者数	140	
	非該当	8	

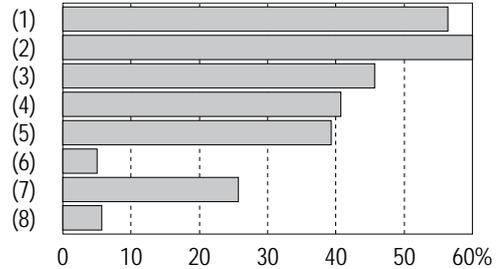


2) 診療所が医療連携で病院を選択する理由

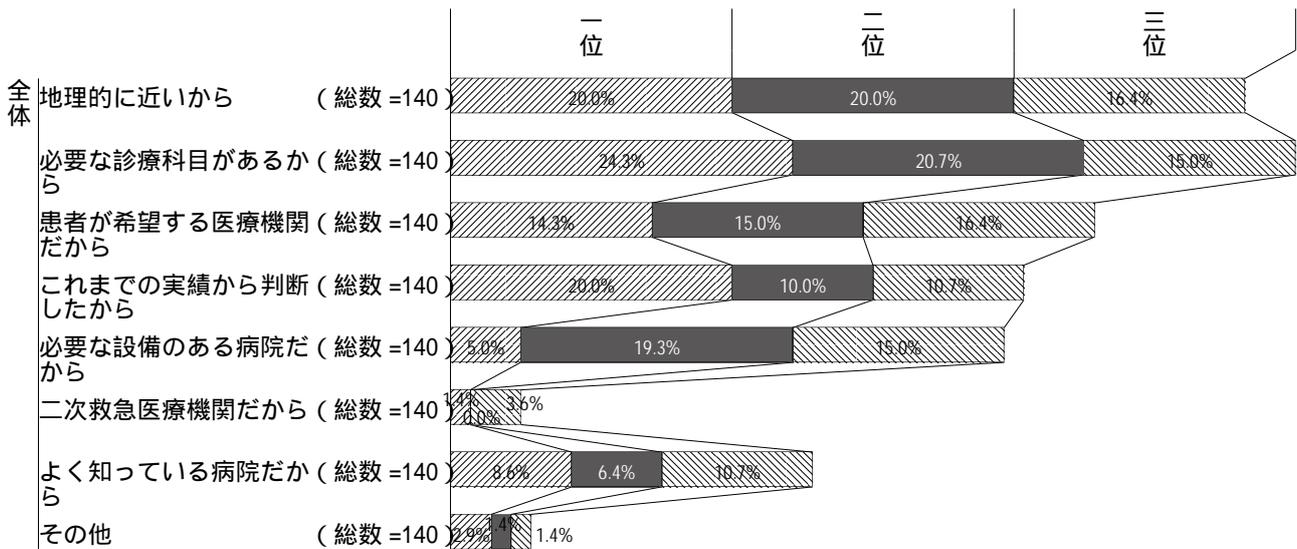
連携先の病院を選択する理由としては、「必要な診療科目があるから」が最も多く 60.0%、次いで「地理的に近いから」が 56.4%の順であった。

医問3 診療所の方にお伺いします。医療連携で病院を選択する際、どのような理由で決定していますか。1位・2位・3位と順位をつけて、番号を記入してください。

	度数	割合
(1) 地理的に近いから	79	56.4%
(2) 必要な診療科目があるから	84	60.0%
(3) 患者が希望する医療機関だから	64	45.7%
(4) これまでの実績から判断したから	57	40.7%
(5) 必要な設備のある病院だから	55	39.3%
(6) 二次救急医療機関だから	7	5.0%
(7) よく知っている病院だから	36	25.7%
(8) その他	8	5.7%
該当者数	140	
非該当	8	



順位ごとの集計結果は以下のとおりである。

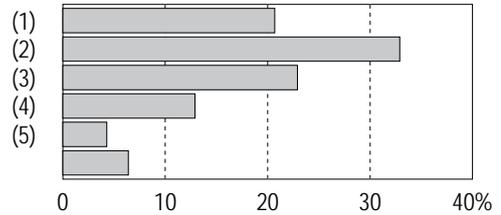


3) 診療所における医療連携に対する満足度

診療所における区内の病院との医療連携に対する満足度については、「満足」が20.7%、「やや満足」が32.9%で、併せて53.6%が満足と回答している。

医問4 診療所の方にお伺いします。区内の病院との医療連携に対する、あなたの満足度はどうですか。

		度数	割合
(1)	満足	29	20.7%
(2)	やや満足	46	32.9%
(3)	普通	32	22.9%
(4)	やや不満	18	12.9%
(5)	不満	6	4.3%
	無回答	9	6.4%
	該当者数	140	100.1%
	非該当	8	

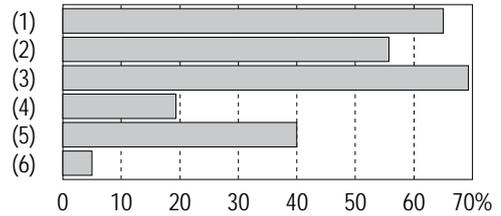


4) 診療所が医療連携を利用した理由

医療連携を利用した理由については、「専門的な治療のため」が69.3%と最も多く、次いで「検査のため」が65.0%、「入院のため」が55.7%であった。

医問5 診療所の方にお伺いします。どのようなことで区内病院を医療連携で利用しましたか。(はいくつでも)

		度数	割合
(1)	検査のため	91	65.0%
(2)	入院のため	78	55.7%
(3)	専門的な治療のため	97	69.3%
(4)	時間外診療のため	27	19.3%
(5)	患者が希望したため	56	40.0%
(6)	その他	7	5.0%
	該当者数	140	
	非該当	8	



5) 診療所で医療連携を利用してよかったこと

医問 6 診療所の方にお伺いします。区内の病院を医療連携で利用してみて良かったことは何ですか。1位・2位・3位と順位をつけて、その内容を記入してください。(自由記入)

この問いには、1位 101件、2位 70件、3位 45件の回答があった。

1位には、病院が近隣にあり連携しやすい(23件) 専門的な治療が受けられる(16件) 対応がよい(16件) 対応が早い(8件)などの意見があった。

2位には、専門的な治療が受けられる(10件) 検査ができた(8件)などの意見があった。

6) 診療所で医療連携を利用して不満だったこと

医問 7 診療所の方にお伺いします。区内の病院を医療連携で利用してみて不満だったことは何ですか。1位・2位・3位と順位をつけて、その内容を記入してください。(自由記入)

この問いには、1位 72件、2位 40件、3位 21件の回答があった。

1位には、入院・診療を断られた(23件)との意見が最も多く、次いで、対応が悪い(12件) 返事が来ない(11件)などの意見があった。

2位には同様に、返事が来ない(14件) 対応が悪い(6件)などの意見が見られた。

7) 診療所で医療連携に期待すること

医問 8 診療所の方にお伺いします。区内の病院に医療連携する上で期待することは何ですか。1位・2位・3位と順位をつけて、その内容を記入してください。(自由記入)

この問いには、1位 93件、2位 56件、3位 35件の回答があった。

1位には、緊急時の対応(18件) 入院の受け入れ(11件) ほかに専門的な治療などの意見が見られた。

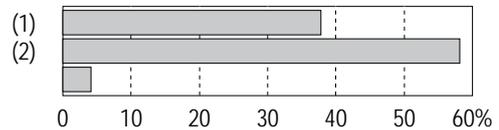
2位には、診療結果・その他の情報を知らせてくれること(11件) 検査(6件)などの意見があった。

8) 診療所・病院における医療連携での台東病院の利用

医療連携として区立台東病院を利用した割合は37.8%であった。

医問9 診療所・病院の方にお伺いします。あなたは、平成23年度において、医療連携として区立台東病院を利用しましたか。

		度数	割合
(1)	利用した	56	37.8%
(2)	利用していない	86	58.1%
	無回答	6	4.1%
	合計	148	100.0%

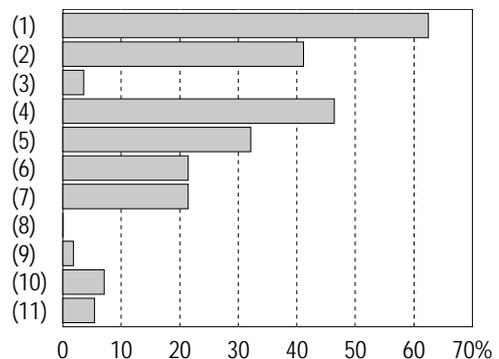


9) 診療所・病院が台東病院を医療連携で利用した理由

区立台東病院を連携先として利用した理由としては、「地理的に近いから」が62.5%、「患者が希望する医療機関だから」が46.4%、「必要な診療科目があるから」41.1%であった。

医問9-1 (医問9で「1 利用した」とお答えの方)
 どのようなことで区立台東病院を利用しましたか。(はいくつでも)

		度数	割合
(1)	地理的に近いから	35	62.5%
(2)	必要な診療科目があるから	23	41.1%
(3)	土曜日の診察があるから	2	3.6%
(4)	患者が希望する医療機関だから	26	46.4%
(5)	入院施設が整っているから	18	32.1%
(6)	各種検査が予約で受けられるから	12	21.4%
(7)	必要な診療機器が整っているから	12	21.4%
(8)	健診室があるから	0	0.0%
(9)	患者のプライバシーへの配慮があるから	1	1.8%
(10)	接遇が良いから	4	7.1%
(11)	その他	3	5.4%
	該当者数	56	
	非該当	92	



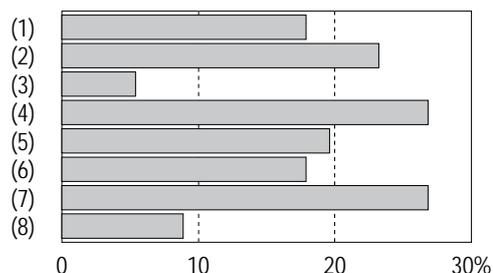
10) 診療所・病院において医療連携で台東病院を利用してよかったこと

区立台東病院を医療連携で利用してよかったこととしては、「入院が迅速にできた」と「依頼した患者の情報提供があった」が同じ割合で 26.8%、次いで、「緊急を要する受診が可能である」が 23.2%であった。

医問 9-2 (医問 9 で「1 利用した」とお答えの方)

区立台東病院を医療連携で利用してみて良かったことは何ですか。(はいくつでも)

		度数	割合
(1)	診療体制や医師の休診情報がわかる	10	17.9%
(2)	緊急を要する受診が可能である	13	23.2%
(3)	受診対応が不可能な場合、他病院の診療体制などの情報提供をしてくれた	3	5.4%
(4)	入院が迅速にできた	15	26.8%
(5)	各種検査が希望日時に予約出来た	11	19.6%
(6)	診療情報を事前に提供出来た	10	17.9%
(7)	依頼した患者の情報提供があった	15	26.8%
(8)	その他	5	8.9%
	該当者数	56	
	非該当	92	



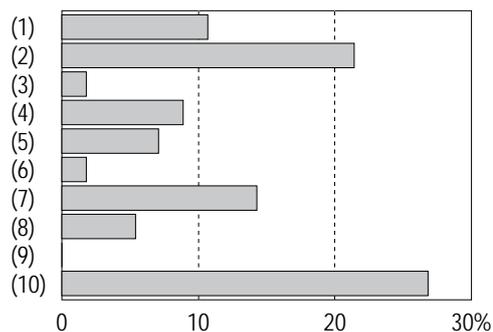
11) 診療所・病院において医療連携で台東病院を利用して不満だったこと

区立台東病院を医療連携で利用して不満だったこととしては、「入院を断られた」が最も多く 21.4%であった。

医問 9-3 (医問 9 で「1 利用した」とお答えの方)

区立台東病院を医療連携で利用してみて不満だったことは何ですか。(はいくつでも)

		度数	割合
(1)	すぐ対応してくれなかった	6	10.7%
(2)	入院を断られた	12	21.4%
(3)	患者が希望する病室に入院出来なかった	1	1.8%
(4)	職員の接遇が悪かった	5	8.9%
(5)	診療及び検査紹介に対する返事がない	4	7.1%
(6)	検査が希望の日時に予約出来なかった	1	1.8%
(7)	逆紹介がない	8	14.3%
(8)	診療待ち時間が長い	3	5.4%
(9)	希望した医師に診てもらえなかった	0	0.0%
(10)	その他	15	26.8%
	該当者数	56	
	非該当	92	



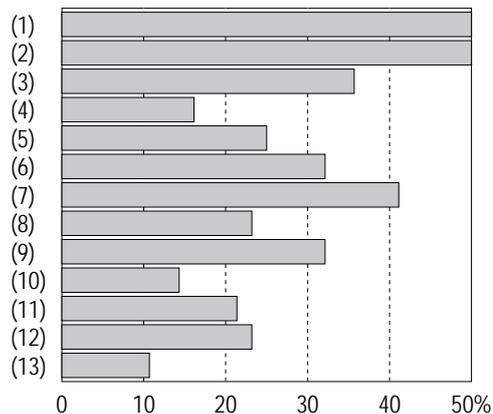
1 2) 診療所・病院が台東病院に期待すること

区立台東病院に期待することとしては、「受診申請に対する迅速な対応」及び「確実に入院が出来る」が同じ割合で 50.0%であった。

医問 9-4 (医問 9 で「1 利用した」とお答えの方)

あなたが区立台東病院に期待することは何ですか。(はいいくつでも)

	度数	割合
(1) 受診申請に対する迅速な対応	28	50.0%
(2) 確実に入院が出来る	28	50.0%
(3) 受診後、必ず紹介返事がもらえる	20	35.7%
(4) 検査が希望の日時に予約出来る	9	16.1%
(5) 検査結果が迅速に解る	14	25.0%
(6) 逆紹介がある	18	32.1%
(7) 時間外診療を受け入れてくれる	23	41.1%
(8) C T ・ M R I 等の検査の提供	13	23.2%
(9) リハビリテーションの拠点機能	18	32.1%
(10) 診療待ち時間が短い	8	14.3%
(11) 新患の予約がとれる	12	21.4%
(12) 職員が親切である	13	23.2%
(13) その他	6	10.7%
該当者数	56	
非該当	92	



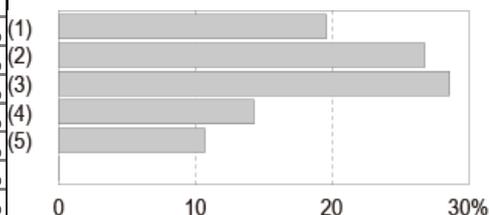
1 3) 診療所・病院が台東病院を医療連携で利用した満足度

医療連携で区立台東病院を利用した満足度は、「普通」が 28.6%で最も多く、「やや満足」が 26.8%、「満足」が 19.6%で、半数近くが満足と回答している。

医問 9-5 (医問 9 で「1 利用した」とお答えの方)

区立台東病院との医療連携について、あなたの満足度はどうですか。

	度数	割合
(1) 満足	11	19.6%
(2) やや満足	15	26.8%
(3) 普通	16	28.6%
(4) やや不満	8	14.3%
(5) 不満	6	10.7%
無回答	0	0.0%
該当者数	56	100.0%
非該当	92	

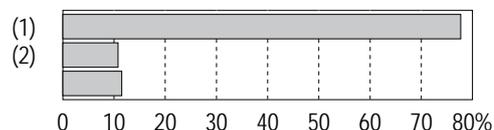


1 4) 診療所・病院における医療連携での中核病院（永寿総合病院）の利用

医療連携において中核病院を利用したことがある割合は、77. %であった。

医問 10 診療所・病院の方にお伺いします。あなたは、平成23年度において、医療連携として中核病院（永寿総合病院）を利用しましたか。

		度数	割合
(1)	利用した	115	77.7%
(2)	利用していない	16	10.8%
	無回答	17	11.5%
	合計	148	100.0%

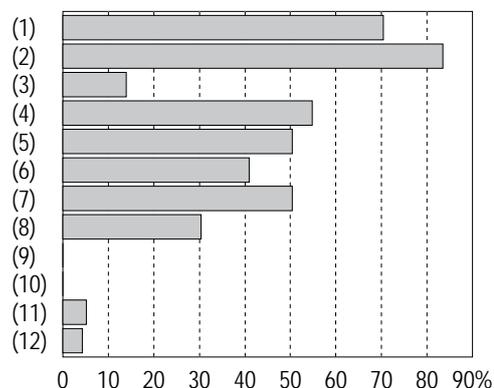


1 5) 診療所・病院が医療連携で中核病院を利用した理由

中核病院を医療連携で利用した理由としては、「必要な診療科目があるから」が83.5%、「地理的に近いから」が70.4%、「患者が希望する医療機関だから」が54.8%の順であった。

医問 10-1（医問 10 で「1 利用した」とお答えの方）
どのようなことで中核病院を利用しましたか。（はいくつでも）

		度数	割合
(1)	地理的に近いから	81	70.4%
(2)	必要な診療科目があるから	96	83.5%
(3)	土曜日の診察があるから	16	13.9%
(4)	患者が希望する医療機関だから	63	54.8%
(5)	入院施設が整っているから	58	50.4%
(6)	各種検査が予約で受けられるから	47	40.9%
(7)	必要な診療機器が整っているから	58	50.4%
(8)	二次救急体制病院だから	35	30.4%
(9)	健診センターがあるから	0	0.0%
(10)	患者のプライバシーへの配慮があるから	0	0.0%
(11)	接遇が良いから	6	5.2%
(12)	その他	5	4.3%
	該当者数	115	
	非該当	33	



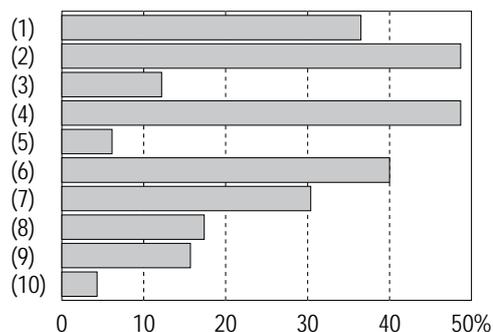
16) 診療所・病院が医療連携で中核病院を利用してよかったこと

中核病院を医療連携で利用してよかったこととしては、「専門外来の情報がわかる」と「緊急を要する受診が可能になった」が同じ割合で48.7%、次いで「入院が迅速にできた」が40.0%の順であった。

医問 10-2 (医問 10 で「1 利用した」とお答えの方)

中核病院を医療連携で利用してみて良かったことは何ですか。(はいくつでも)

		度数	割合
(1)	診療体制や医師の休診情報がわかる	42	36.5%
(2)	専門外来の情報がわかる	56	48.7%
(3)	専門医への時間外受診が可能になった	14	12.2%
(4)	緊急を要する受診が可能になった	56	48.7%
(5)	受診対応が不可能な場合、他病院の診療体制などの情報提供をしてくれた	7	6.1%
(6)	入院が迅速にできた	46	40.0%
(7)	各種検査が希望日時に予約出来た	35	30.4%
(8)	診療情報を事前に提供出来た	20	17.4%
(9)	依頼した患者の症例検討の機会がある	18	15.7%
(10)	その他	5	4.3%
	該当者数	115	
	非該当	33	



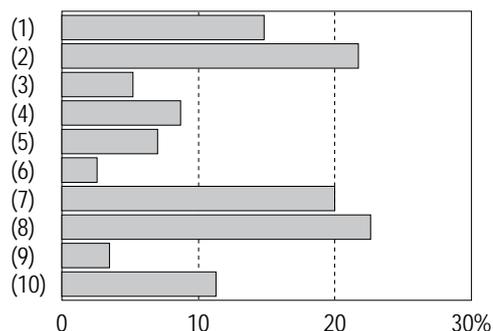
17) 診療所・病院が医療連携で中核病院を利用して不満だったこと

中核病院を医療連携で利用して不満だったこととしては、「診療待ち時間が長い」が22.6%、「入院を断られた」が21.7%、「逆紹介がない」が20.0%の順であった。

医問 10-3 (医問 10 で「1 利用した」とお答えの方)

中核病院を医療連携で利用してみて不満だったことは何ですか。(はいくつでも)

		度数	割合
(1)	すぐ対応してくれなかった	17	14.8%
(2)	入院を断られた	25	21.7%
(3)	患者が希望する病室に入院出来なかった	6	5.2%
(4)	職員の接遇が悪かった	10	8.7%
(5)	診療及び検査紹介に対する返事がない	8	7.0%
(6)	検査が希望の日時に予約出来なかった	3	2.6%
(7)	逆紹介がない	23	20.0%
(8)	診療待ち時間が長い	26	22.6%
(9)	希望した医師に診てもらえなかった	4	3.5%
(10)	その他	13	11.3%
	該当者数	115	
	非該当	33	



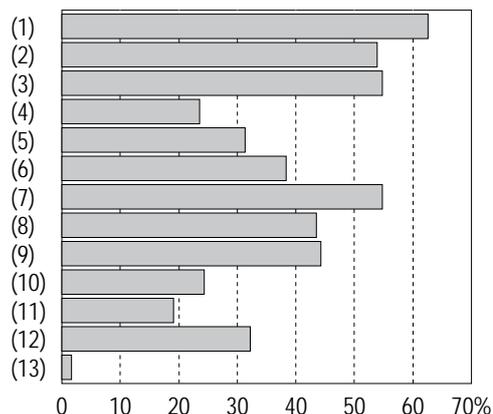
18) 診療所・病院が中核病院に期待すること

中核病院に期待することとしては、「受診申請に対する迅速な対応」が62.6%、「受診後、必ず紹介返事がもらえる」と「時間外診療を受け入れてくれる」が同じ割合で54.8%であった。

医問 10-4 (医問 10 で「1 利用した」とお答えの方)

あなたが中核病院に期待することは何ですか。(はいくつでも)

	度数	割合
(1) 受診申請に対する迅速な対応	72	62.6%
(2) 確実に入院が出来る	62	53.9%
(3) 受診後、必ず紹介返事がもらえる	63	54.8%
(4) 検査が希望の日時に予約出来る	27	23.5%
(5) 検査結果が迅速に解る	36	31.3%
(6) 逆紹介がある	44	38.3%
(7) 時間外診療(救急外来)を受け入れてくれる	63	54.8%
(8) 高度な医療技術の提供	50	43.5%
(9) 医療設備の充実	51	44.3%
(10) 診療待ち時間が短い	28	24.3%
(11) 新患の予約がとれる	22	19.1%
(12) 職員が親切である	37	32.2%
(13) その他	2	1.7%
該当者数	115	
非該当	33	



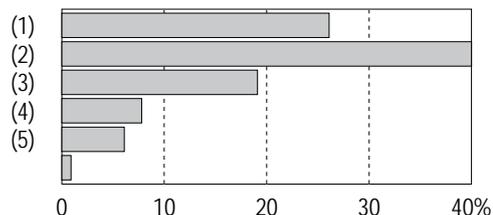
19) 診療所・病院が医療連携で中核病院を利用した満足度

中核病院との連携についての満足度は、「やや満足」が40.0%、「満足」が26.1%で、70%近くが満足と回答している。

医問 10-5 (医問 10 で「1 利用した」とお答えの方)

台東区の中核病院(永寿総合病院)との医療連携について、あなたの満足度はどうですか。

	度数	割合
(1) 満足	30	26.1%
(2) やや満足	46	40.0%
(3) 普通	22	19.1%
(4) やや不満	9	7.8%
(5) 不満	7	6.1%
無回答	1	0.9%
該当者数	115	100.0%
非該当	33	

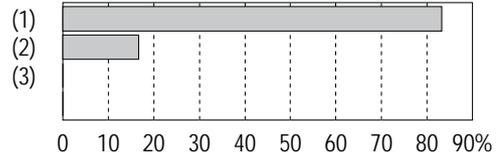


20) 病院における逆紹介の有無

逆紹介をした割合は、全体の 83.3%と高い割合であった。

医問 11 病院の方にお伺いします。あなたは、平成 23 年度において、区内の診療所に対して逆紹介をしたことがありますか。

		度数	割合
(1)	ある(下の問にお答えください。)	5	83.3%
(2)	ない	1	16.7%
(3)	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	該当者数	6	100.0%
	非該当	142	

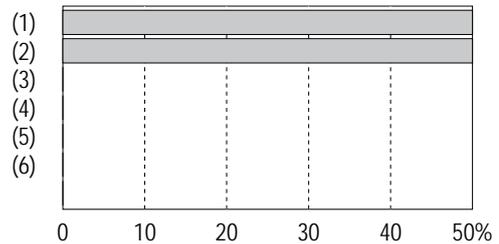


21) 病院における逆紹介についての考え方

逆紹介については、「積極的に利用したい」と「条件が合えば利用したい」がそれぞれ 50.0%で、積極的に取り組まれているといえる。

医問 12 病院の方にお伺いします。あなたは、区内の診療所に対する逆紹介について、どのように考えていますか。

		度数	割合
(1)	積極的に利用したい	3	50.0%
(2)	条件が合えば利用したい	3	50.0%
(3)	特に利用することは考えていない	0	0.0%
(4)	あまり利用するつもりはない	0	0.0%
(5)	利用するつもりはない	0	0.0%
(6)	その他	0	0.0%
	無回答	0	0.0%
	該当者数	6	100.0%
	非該当	142	

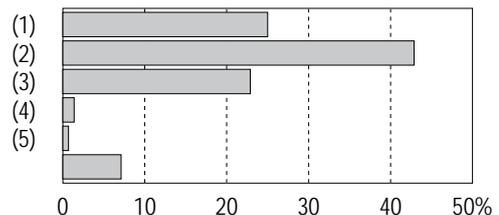


22) 診療所における診診連携の利用状況

診診連携については、「たまに利用している」が 42.9%と最も多く、次いで「よく利用している」が 25.0%と利用している割合が高くなっている。

医問 13 診療所の方にお伺いします。診療所と診療所の医療連携(診診連携)を利用していますか。

		度数	割合
(1)	よく利用している	35	25.0%
(2)	たまに利用している	60	42.9%
(3)	利用していない	32	22.9%
(4)	利用する必要がない	2	1.4%
(5)	その他	1	0.7%
	無回答	10	7.1%
	該当者数	140	100.0%
	非該当	8	



2 3) 診療所において診診連携を利用する場合

医問 13-1 (医問 13 で「1 よく利用している」か「2 たまに利用している」とお答えの方)

どのような場合に診診連携を利用していますか。1 位・2 位・3 位と順位をつけて、その内容を記入してください。(自由記入)

この問いには、1 位 93 件、2 位 39 件、3 位 21 件の回答があった。

1 位には、他科の診療が必要だからという意見が最も多く(56 件)、次いで、自院ではできない検査が必要だから(13 件)などの意見があった。

2 位、3 位も同様の意見が多く見られた。

2 4) 診療所における診診連携を利用してよかったこと

医問 13-2 (医問 13 で「1 よく利用している」か「2 たまに利用している」とお答えの方)

診診連携を利用してみて良かったことは何ですか。1 位・2 位・3 位と順位をつけて、その内容を記入してください。(自由記入)

この問いには、1 位 82 件、2 位 26 件、3 位 13 件の回答があった。

1 位~3 位を通して、治療の幅が広がった(21 件)、専門的な検査・加療を受けられた(15 件)、患者に喜ばれた(15 件)などの意見が見られた。

2 5) 診療所における診診連携を利用して不満だったこと

医問 13-3 (医問 13 で「1 よく利用している」か「2 たまに利用している」とお答えの方)

診診連携を利用してみて不満だったことは何ですか。1 位・2 位・3 位と順位をつけて、その内容を記入してください。(自由記入)

この問いには、1 位 26 件、2 位 6 件、3 位 4 件の回答があった。

1 位~3 位を通して、依頼に対する返事がない・遅いとの意見が多く(12 件)、ほかに入院・診療を断られた(4 件)などの意見が見られた。

2 6) 診療所における診診連携に期待すること

医問 13-4 (医問 13 で「1 よく利用している」か「2 たまに利用している」とお答えの方)

診診連携に期待することは何ですか。1 位・2 位・3 位と順位をつけて、その内容を記入してください。(自由記入)

この問いには、1 位 51 件、2 位 15 件、3 位 13 件の回答があった。

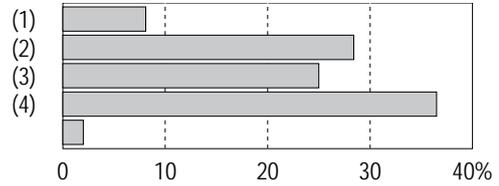
1 位~3 位を通して、専門分野の診察を期待するとの意見が最も多く(13 件)、ほかに情報共有(9 件)、相互の顔が見える強力な連携を築くこと(6 件)といった信頼関係に関する意見が見られた。

27) 診療所・病院におけるかかりつけ歯科医との連携の状況

かかりつけ歯科医との連携は「よく連携している」8.1%、「連携することがある」28.4%であった。

医問 14 診療所・病院の方にお伺いします。患者の「かかりつけ歯科医」と連携をすることができますか。

		度数	割合
(1)	よく連携している	12	8.1%
(2)	連携することがある	42	28.4%
(3)	ほとんどない	37	25.0%
(4)	ない	54	36.5%
	無回答	3	2.0%
	合計	148	100.0%

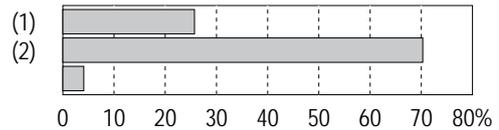


28) 診療所・病院における摂食嚥下や嚥下障害に関する治療や指導の状況

摂食嚥下、嚥下障害に関する治療・指導については、「行っていない」が70.3%と高かった。

医問 15 診療所・病院の方にお伺いします。摂食嚥下や嚥下障害に関する治療や指導を行っていますか。

		度数	割合
(1)	行っている	38	25.7%
(2)	行っていない	104	70.3%
	無回答	6	4.1%
	合計	148	100.1%



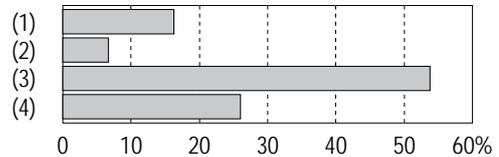
29) 診療所・病院において摂食嚥下や嚥下障害に関する治療や指導を行わない理由

行っていない理由としては、「自分の行う分野ではないと思うから」が53.8%と半数以上であった。

医問 15-1 (医問 15で「2 行っていない」とお答えの方)

治療や指導を行わない理由は何ですか。(はいくつでも)

		度数	割合
(1)	診療報酬制度などの知識がないから	17	16.3%
(2)	医師が担当しなくてもよいと思うから	7	6.7%
(3)	自分の行う分野ではないと思うから	56	53.8%
(4)	その他	27	26.0%
	該当者数	104	
	非該当	44	

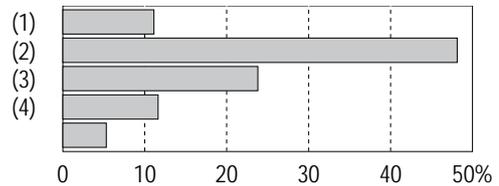


30) 歯科診療所におけるかかりつけ医との連携の状況

かかりつけ医との連携に関しては、「よく連携している」が11.1%、「連携することがある」が48.1%で、過半数の医療機関が連携すると回答している。

歯問4 患者の「かかりつけ医」と連携をすることがありますか。

		度数	割合
(1)	よく連携している	21	11.1%
(2)	連携することがある	91	48.1%
(3)	ほとんどない	45	23.8%
(4)	ない	22	11.6%
	無回答	10	5.3%
	合計	189	99.9%

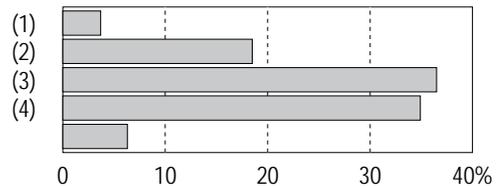


31) 歯科診療所におけるケアマネジャー、入所施設相談員との連携の状況

要介護高齢者などの治療を行う場合、ケアマネジャーや入所施設相談員との連携を行っているかどうかについては、「よく連携している」が3.7%、「連携することがある」が18.5%であった。

歯問5 要介護高齢者などの患者の場合、ケアマネジャーや入所施設相談員などと連携を行っていますか。

		度数	割合
(1)	よく連携している	7	3.7%
(2)	連携することがある	35	18.5%
(3)	ほとんどない	69	36.5%
(4)	ない	66	34.9%
	無回答	12	6.3%
	合計	189	99.9%



32) 歯科診療所が他の医療機関に患者を紹介する際の注意点

歯問6 他の医療機関に患者を紹介するとき、どのような点に注意していますか。またその際にどのような情報があれば便利だと思いますか。(自由記入)

この問いには、86件の回答があった。

紹介先に患者の既往歴、病歴、現在の状態などを的確に伝える(42件)、投薬やアレルギーなどの薬に関する情報を的確に伝える(16件)など情報提供に関するものが多かった。

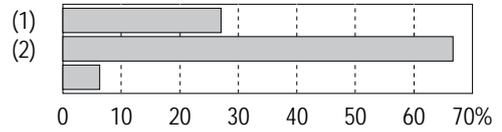
なお、紹介する際には、患者の意思や利便性に配慮するという意見(8件)、歯科と医科では専門が異なるため適切なコミュニケーションに配慮する(5件)などの意見も見られた。

3 3) 歯科診療所における摂食嚥下、嚥下障害に対する治療・指導の状況

摂食嚥下や嚥下障害に関する治療・指導を行っている割合は 27.0%であった。

歯問 7 摂食嚥下や嚥下障害に関する治療や指導を行っていますか。

		度数	割合
(1)	行っている	51	27.0%
(2)	行っていない	126	66.7%
	無回答	12	6.3%
	合計	189	100.0%

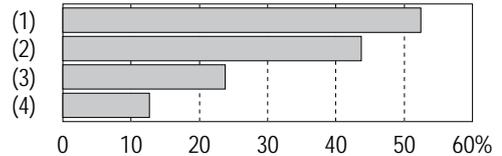


3 4) 歯科診療所における摂食嚥下、嚥下障害に対する治療・指導を行っていない理由

摂食嚥下や嚥下障害に関する治療・指導を行っていない理由としては、「治療・指導の経験が不十分だから」が 52.4%、「治療・指導の体制が整っていないから」が 43.7%の順であった。

歯問 7-1 (歯問 7 で「2 行っていない」とお答えの方)
治療や指導を行わない理由は何ですか。(はいくつでも)

		度数	割合
(1)	治療・指導の経験が不十分だから	66	52.4%
(2)	治療・指導の体制が整っていないから	55	43.7%
(3)	自分の行う分野ではないと思うから	30	23.8%
(4)	その他	16	12.7%
	該当者数	126	
	非該当	63	

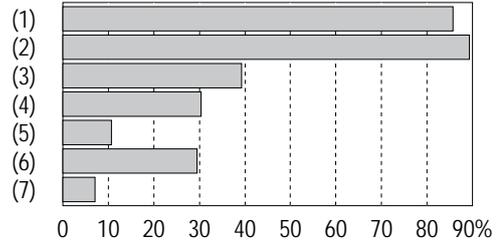


35) 薬局における受診勧奨する際の選択理由

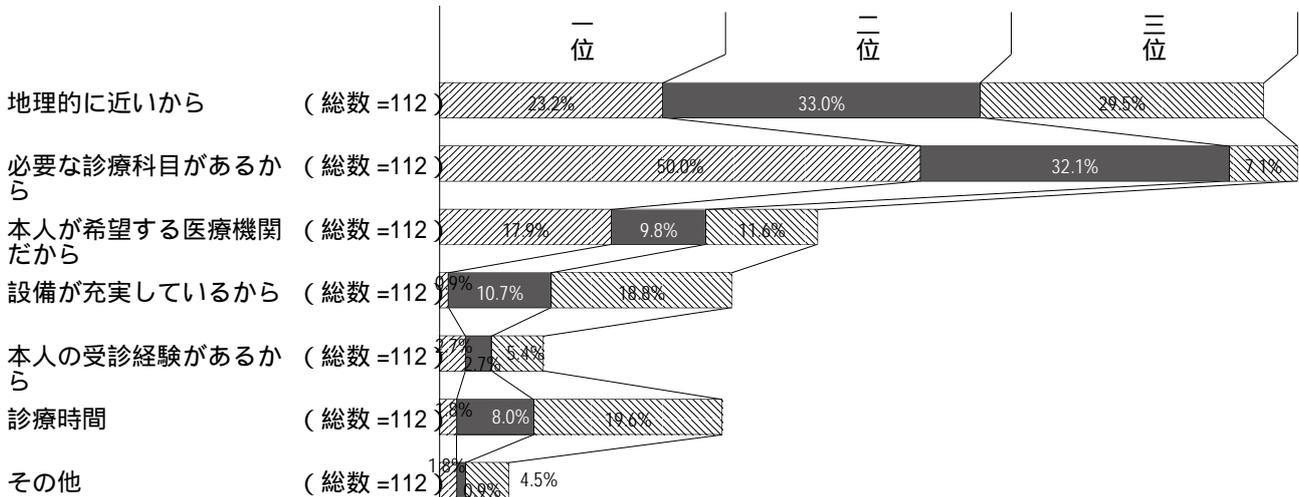
受信勧奨する際の医療機関を選ぶ理由としては、「必要な診療科目がある」が 89.3%、「地理的に近い」が 85.7%で 2 つの割合が高くなっている。

薬問 5 薬局で受診勧奨する際、医療機関をどのような理由で選んでいますか。1 位・2 位・3 位と順位をつけて、番号を記入してください。

	度数	割合
(1) 地理的に近いから	96	85.7%
(2) 必要な診療科目があるから	100	89.3%
(3) 本人が希望する医療機関だから	44	39.3%
(4) 設備が充実しているから	34	30.4%
(5) 本人の受診経験があるから	12	10.7%
(6) 診療時間	33	29.5%
(7) その他	8	7.1%
回答者数	112	



順位ごとの集計結果は以下のとおりである。



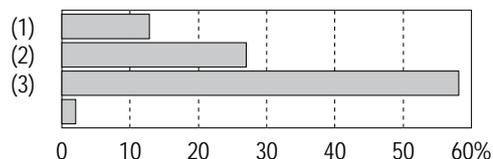
3. 在宅医療

1) 診療所・病院における在宅医療への対応

在宅医療への対応については、「原則としてすべての依頼に対応する」が12.8%、「条件が合えば対応する」が27.0%で、40%近くの医療機関で在宅医療への対応が行われていることがわかる。

医問 16 診療所・病院の方にお伺いします。在宅医療の依頼があったとき、どのように対応していますか。

		度数	割合
(1)	原則として全ての依頼に対応する	19	12.8%
(2)	条件が合えば対応する	40	27.0%
(3)	対応していない	86	58.1%
	無回答	3	2.0%
	合計	148	99.9%



2) 診療所・病院における在宅医療の実績

医問 16-1 (医問 16 で「1 原則として全ての依頼に対応する」か「2 条件が合えば対応する」とお答えの方) 実績をご記入ください。

選択肢	平均
在宅医療の1か月あたりの依頼数	2.87
1ヵ月あたりの実診療人数	22.22
1ヵ月あたりの延べ診療人数	50.64
平成22年度の実診療人数	45.98
平成22年度の延べ診療人数	345.42
平成23年度の実診療人数	47.8
平成23年度の延べ診療人数	377.61

< 在宅医療の1か月あたりの依頼数 >

	度数	割合
(1) 0件	25	42.4%
(2) 10件未満	22	37.3%
(3) 10件以上50件未満	6	10.2%
(4) 50件以上100件未満	0	0.0%
(5) 100件以上200件未満	0	0.0%
(6) 200件以上	6	10.2%
該当者数	59	100.1%
非該当	89	

< 1ヵ月あたりの実診療人数 >

	度数	割合
(1) 0件	16	27.1%
(2) 10件未満	23	39.0%
(3) 10件以上50件未満	10	16.9%
(4) 50件以上100件未満	3	5.1%
(5) 100件以上200件未満	1	1.7%
(6) 200件以上	6	10.2%
該当者数	59	100.0%
非該当	89	

< 1ヵ月あたりの延べ診療人数 >

	度数	割合
(1) 0件	28	47.5%
(2) 10件未満	10	16.9%
(3) 10件以上50件未満	7	11.9%
(4) 50件以上100件未満	5	8.5%
(5) 100件以上200件未満	4	6.8%
(6) 200件以上	5	8.5%
該当者数	59	100.1%
非該当	89	

<平成22年度の実診療人数>

		度数	割合
(1)	0件	20	33.9%
(2)	10件未満	19	32.2%
(3)	10件以上50件未満	9	15.3%
(4)	50件以上100件未満	4	6.8%
(5)	100件以上200件未満	2	3.4%
(6)	200件以上	5	8.5%
	該当者数	59	100.1%
	非該当	89	

<平成22年度の延べ診療人数>

		度数	割合
(1)	0件	30	50.8%
(2)	10件未満	4	6.8%
(3)	10件以上50件未満	5	8.5%
(4)	50件以上100件未満	4	6.8%
(5)	100件以上200件未満	3	5.1%
(6)	200件以上	13	22.0%
	該当者数	59	100.0%
	非該当	89	

<平成23年度の実診療人数>

		度数	割合
(1)	0件	17	28.8%
(2)	10件未満	22	37.3%
(3)	10件以上50件未満	9	15.3%
(4)	50件以上100件未満	4	6.8%
(5)	100件以上200件未満	2	3.4%
(6)	200件以上	5	8.5%
	該当者数	59	100.1%
	非該当	89	

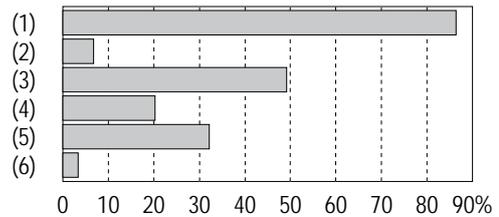
		度数	割合
(1)	0件	27	45.8%
(2)	10件未満	6	10.2%
(3)	10件以上50件未満	5	8.5%
(4)	50件以上100件未満	5	8.5%
(5)	100件以上200件未満	3	5.1%
(6)	200件以上	13	22.0%
	該当者数	59	100.1%
	非該当	89	

3) 診療所・病院における在宅医療の依頼元

在宅医療の依頼元としては、「これまで受診していた患者又は家族」の割合が高く 86.4%であった。次いで、「介護事業者からの依頼」が 49.2%であった。

医問 16-2 (問 16 で「1 原則として全ての依頼に対応する」か「2 条件が合えば対応する」とお答えの方)
在宅医療の依頼はどこからありますか。(はいいくつでも)

		度数	割合
(1)	これまで受診していた患者又はその家族の希望	51	86.4%
(2)	医師会からの依頼	4	6.8%
(3)	介護事業者(特別養護老人ホーム、ケアマネジャー等)からの依頼	29	49.2%
(4)	患者の「かかりつけ医」からの依頼	12	20.3%
(5)	患者が入院している病院からの依頼	19	32.2%
(6)	その他	2	3.4%
	該当者数	59	
	非該当	89	



4) 診療所・病院における在宅医療に対応する条件

医問 16-3 (問 16 で「2 条件が合えば対応する」とお答えの方)
その条件とは具体的にどのようなものでしょうか。(自由記入)

この問いには、33 件の回答があった。

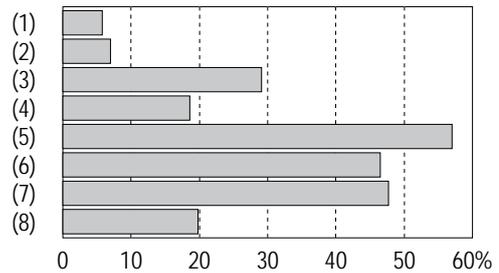
患家が近隣であること(10 件)、技術的に対応可能な範囲であること(8 件)といった意見が多く見られた。その他に、外来患者として受診していたこと(3 件)、家族の理解が得られること(3 件)などの意見も見られた。

5) 診療所・病院における在宅医療に対応していない理由

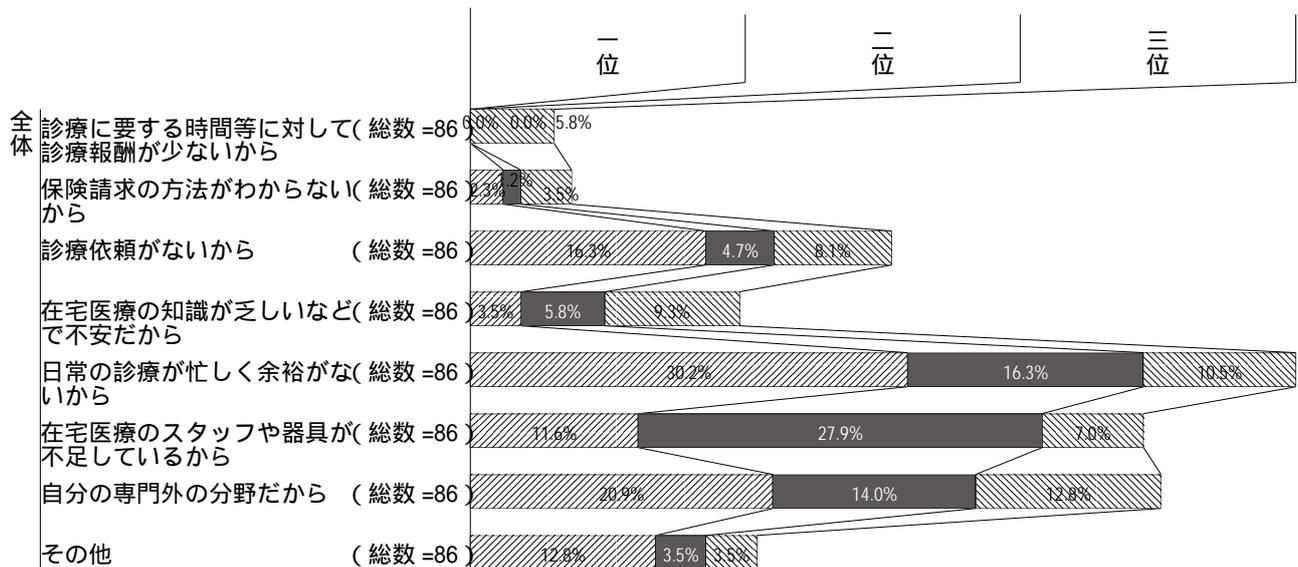
在宅医療に対応していない理由としては、「日常の診療が忙しく余裕がないから」が 57.0%、「自分の専門外の分野だから」が 47.7%、「在宅医療のスタッフや器具が不足しているから」が 46.5%であった。

医問 16-4 (医問 16 で「3 対応していない」とお答えの方)
対応していない理由は何ですか。1 位・2 位・3 位と順位をつけて、番号を記入してください。

		度数	割合
(1)	診療に要する時間等に対して診療報酬が少ないから	5	5.8%
(2)	保険請求の方法がわからないから	6	7.0%
(3)	診療依頼がないから	25	29.1%
(4)	在宅医療の知識が乏しいなどで不安だから	16	18.6%
(5)	日常の診療が忙しく余裕がないから	49	57.0%
(6)	在宅医療のスタッフや器具が不足しているから	40	46.5%
(7)	自分の専門外の分野だから	41	47.7%
(8)	その他	17	19.8%
	該当者数	86	
	非該当	62	



順位ごとの集計結果は以下のとおりである。

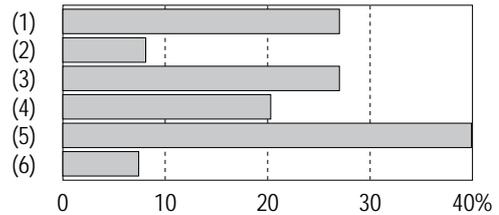


6) 診療所・病院において求められる情報や支援

在宅医療に取り組むうえで、求められている情報・支援としては、「かかりつけ医やケアマネジャーなどとの連携方法や連絡先の情報」39.9%、「研修・講演会」、「介護保険制度など関連する事業制度の情報」が同じ割合で27.0%の順になっている。

医問 17 診療所・病院の方にお伺いします。在宅医療に取り組む上で、どのような情報や支援を希望しますか。
(はいくつでも)

		度数	割合
(1)	研修、講演会	40	27.0%
(2)	参考図書等の紹介	12	8.1%
(3)	介護保険制度など関連する事業制度の情報	40	27.0%
(4)	在宅診療に適した器具等の情報	30	20.3%
(5)	かかりつけ医やケアマネジャーなどとの連携方法や連絡先の情報	59	39.9%
(6)	その他	11	7.4%
	回答者数	148	

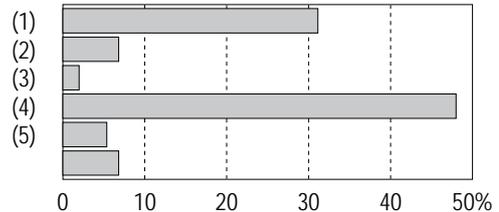


7) 診療所・病院における在宅医療への今後の考え方

今後の在宅医療に関しては、「今後も継続して対応したい」が31.1%、「今は対応していないが、今後は実施したい」が6.8%で合計37.9%の医療機関が対応したいとの回答であった。

医問 18 診療所・病院の方にお伺いします。在宅医療の今後に対する考えについて伺います。

		度数	割合
(1)	今後も継続して対応したい	46	31.1%
(2)	今は対応していないが、今後は実施したい	10	6.8%
(3)	今は対応しているが、やめたい	3	2.0%
(4)	今後も対応する予定がない	71	48.0%
(5)	その他	8	5.4%
	無回答	10	6.8%
	合計	148	100.1%

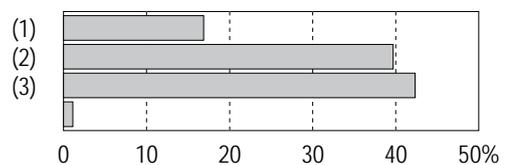


8) 歯科診療所における在宅歯科診療への対応状況

在宅歯科診療の依頼に対しては、「原則としてすべての依頼に対応する」が16.9%、「条件が合えば対応する」が39.7%であった。

歯問 1 在宅歯科診療の依頼があったとき、どのように対応していますか。

		度数	割合
(1)	原則として全ての依頼に対応する	32	16.9%
(2)	条件が合えば対応する	75	39.7%
(3)	対応していない	80	42.3%
	無回答	2	1.1%
	合計	189	100.0%



9) 歯科診療所における在宅歯科診療の実績

歯問 1-1 (歯問1で「1 原則として全ての依頼に対応する」か「2 条件が合えば対応する」とお答えの方) 実績をご記入ください。

選択肢	平均
在宅歯科診療の1か月あたりの依頼数	1.88
1ヵ月あたりの実診療人数	2.94
1ヵ月あたりの延べ診療人数	7.03
平成22年度の実診療人数	21.42
平成22年度の延べ診療人数	60.64
平成23年度の実診療人数	23.08
平成23年度の延べ診療人数	64.29

< 在宅歯科診療の1か月あたりの依頼数 >

	度数	割合
(1) 0件	70	65.4%
(2) 10件未満	31	29.0%
(3) 10件以上50件未満	5	4.7%
(4) 50件以上100件未満	1	0.9%
(5) 100件以上200件未満	0	0.0%
(6) 200件以上	0	0.0%
該当者数	107	100.0%
非該当	82	

< 1ヵ月あたりの実診療人数 >

	度数	割合
(1) 0件	67	62.6%
(2) 10件未満	32	29.9%
(3) 10件以上50件未満	5	4.7%
(4) 50件以上100件未満	2	1.9%
(5) 100件以上200件未満	1	0.9%
(6) 200件以上	0	0.0%
該当者数	107	100.0%
非該当	82	

< 1ヵ月あたりの延べ診療人数 >

	度数	割合
(1) 0件	72	67.3%
(2) 10件未満	26	24.3%
(3) 10件以上50件未満	6	5.6%
(4) 50件以上100件未満	1	0.9%
(5) 100件以上200件未満	0	0.0%
(6) 200件以上	2	1.9%
該当者数	107	100.0%
非該当	82	

< 平成22年度の実診療人数 >

	度数	割合
(1) 0件	56	52.3%
(2) 10件未満	38	35.5%
(3) 10件以上50件未満	10	9.3%
(4) 50件以上100件未満	0	0.0%
(5) 100件以上200件未満	1	0.9%
(6) 200件以上	2	1.9%
該当者数	107	99.9%
非該当	82	

< 平成22年度の延べ診療人数 >

	度数	割合
(1) 0件	66	61.7%
(2) 10件未満	20	18.7%
(3) 10件以上50件未満	14	13.1%
(4) 50件以上100件未満	0	0.0%
(5) 100件以上200件未満	3	2.8%
(6) 200件以上	4	3.7%
該当者数	107	100.0%
非該当	82	

<平成23年度の実診療人数>

		度数	割合
(1)	0件	48	44.9%
(2)	10件未満	44	41.1%
(3)	10件以上50件未満	12	11.2%
(4)	50件以上100件未満	1	0.9%
(5)	100件以上200件未満	0	0.0%
(6)	200件以上	2	1.9%
	該当者数	107	100.0%
	非該当	82	

<平成23年度の延べ診療人数>

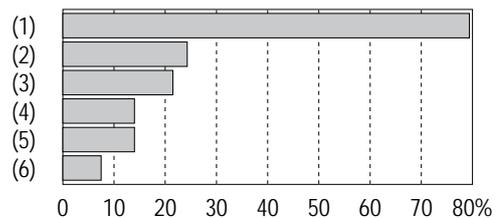
		度数	割合
(1)	0件	58	54.2%
(2)	10件未満	26	24.3%
(3)	10件以上50件未満	15	14.0%
(4)	50件以上100件未満	2	1.9%
(5)	100件以上200件未満	2	1.9%
(6)	200件以上	4	3.7%
	該当者数	107	100.0%
	非該当	82	

10) 歯科診療所における在宅歯科診療の依頼元

在宅歯科診療の依頼元としては、「これまで受診していた患者又はその家族」の割合が高く、79.4%であった。

歯問 1-2 (歯問1で「1 原則として全ての依頼に対応する」か「2 条件が合えば対応する」とお答えの方)
在宅歯科診療の依頼はどこからありますか。(はいくつでも)

		度数	割合
(1)	これまで受診していた患者又はその家族の希望	85	79.4%
(2)	歯科医師会からの依頼	26	24.3%
(3)	介護事業者(特別養護老人ホーム、ケアマネジャー等)からの依頼	23	21.5%
(4)	患者の「かかりつけ医」からの依頼	15	14.0%
(5)	患者が入院している病院からの依頼	15	14.0%
(6)	その他	8	7.5%
	該当者数	107	
	非該当	82	



11) 歯科診療所における在宅歯科診療に対応する条件

歯問 1-3 (歯問1で「2 条件が合えば対応する」とお答えの方)
その条件とは具体的にどのようなものでしょうか。(自由記入)

この問いには、67件の回答があった。

訪問治療で行える治療には機材・人材面での制約があり、その範囲内であれば対応するなど治療内容や患者の体の状態によるもの(30件)、診療時間との調整、患家が近隣であることなど時間・距離に関するもの(29件)、それまで当該医院で診療を受けた患者であれば対応するというもの(8件)などの意見があった。

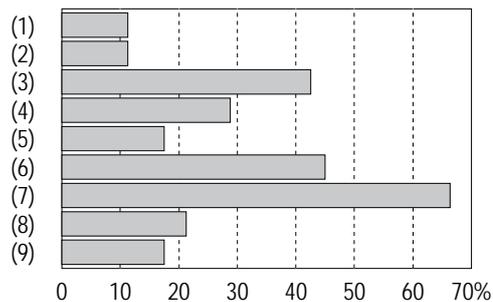
12) 歯科診療所における在宅歯科診療に対応していない理由

在宅歯科診療に対応していない理由としては、「在宅歯科診療のスタッフや器具が不足しているから」が最も多く66.3%、次いで「日常の診療が忙しく余裕がないから」が45.0%の順であった。

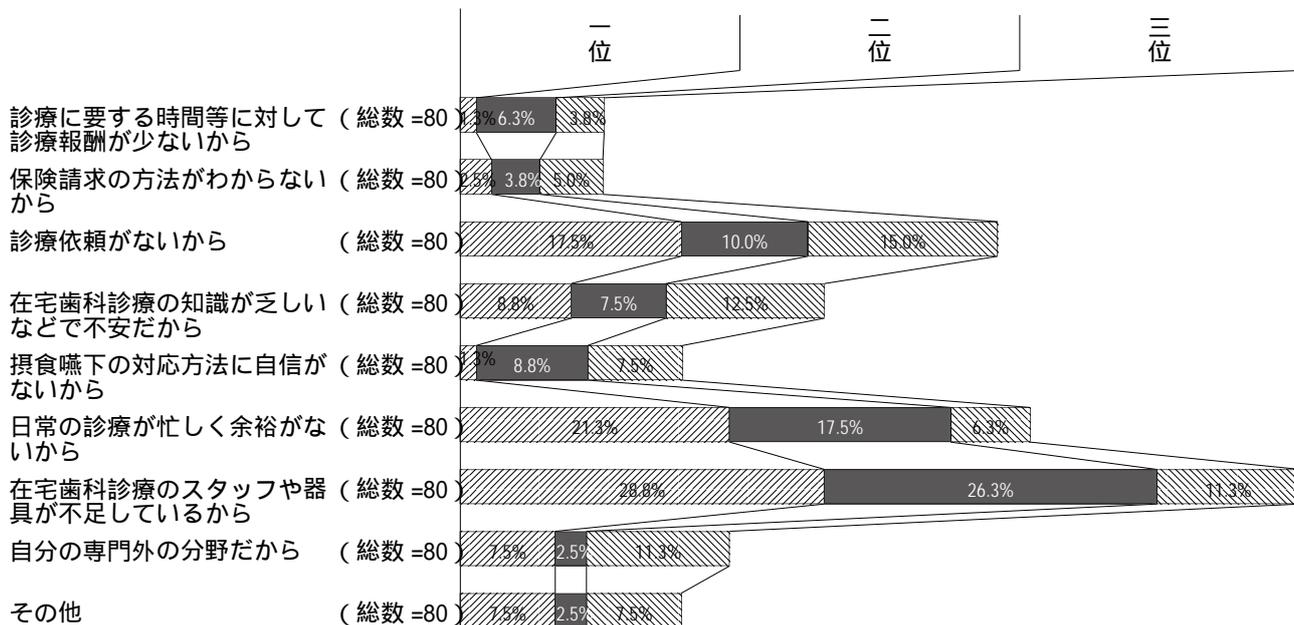
歯問 1-4 (歯問 1 で「3 対応していない」とお答えの方)

対応していない理由は何ですか。1位・2位・3位と順位をつけて、番号を記入してください。

	度数	割合
(1) 診療に要する時間等に対して診療報酬が少ないから	9	11.3%
(2) 保険請求の方法がわからないから	9	11.3%
(3) 診療依頼がないから	34	42.5%
(4) 在宅歯科診療の知識が乏しいなどで不安だから	23	28.8%
(5) 摂食嚥下の対応方法に自信がないから	14	17.5%
(6) 日常の診療が忙しく余裕がないから	36	45.0%
(7) 在宅歯科診療のスタッフや器具が不足しているから	53	66.3%
(8) 自分の専門外の分野だから	17	21.3%
(9) その他	14	17.5%
該当者数	80	
非該当	109	



順位ごとの集計結果は以下のとおりである。

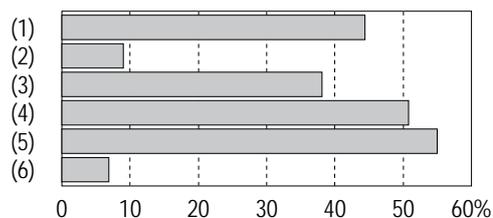


1 3) 歯科診療所における在宅歯科診療のための情報や支援

在宅歯科診療のために求められる情報や支援としては、「かかりつけ医やケアマネジャーなどとの連携方法や連絡先の情報」が 55.0%、「在宅歯科診療に適した器具等の情報」が 50.8%、「研修・講演会」が 44.4%であった。

歯問 2 在宅歯科診療に取り組む上で、どのような情報や支援を希望しますか。(はいくつでも)

		度数	割合
(1)	研修、講演会	84	44.4%
(2)	参考図書等の紹介	17	9.0%
(3)	介護保険制度など関連する事業制度の情報	72	38.1%
(4)	在宅歯科診療に適した器具等の情報	96	50.8%
(5)	かかりつけ医やケアマネジャーなどとの連携方法や連絡先の情報	104	55.0%
(6)	その他	13	6.9%
	回答者数	189	

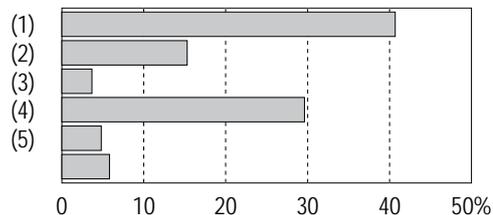


1 4) 歯科診療所における在宅歯科診療の今後の考え方

今後に関しては、「対応したい」とする割合が 56.0%、「対応しない」とする割合が 33.3%であった。

歯問 3 在宅歯科診療の今後に対する考えについて伺います。

		度数	割合
(1)	今後も継続して対応したい	77	40.7%
(2)	今は対応していないが、今後は実施したい	29	15.3%
(3)	今は対応しているが、やめたい	7	3.7%
(4)	今後も対応する予定がない	56	29.6%
(5)	その他	9	4.8%
	無回答	11	5.8%
	合計	189	99.9%

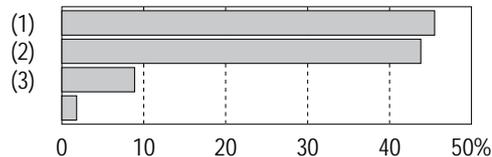


15) 薬局における在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導への対応の状況

在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導への対応については、「原則としてすべての依頼に対応する」が45.5%であった。

薬問1 在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導の依頼があったとき、どのように対応していますか。

		度数	割合
(1)	原則として全ての依頼に対応する	51	45.5%
(2)	対応していない	49	43.8%
(3)	その他	10	8.9%
	無回答	2	1.8%
	合計	112	100.0%

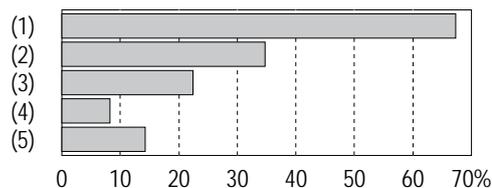


16) 薬局における在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導に対応していない理由

対応していない理由としては、「依頼がないから」の割合が高く、67.3%であった。

薬問1-1 (薬問1で「2 対応していない」とお答えの方)
対応していない理由は何ですか。(はいいくつでも)

		度数	割合
(1)	依頼がないから	33	67.3%
(2)	対応できる薬剤師が不足しているから	17	34.7%
(3)	日常業務が忙しく余裕がないから	11	22.4%
(4)	在宅業務に関する知識が乏しく不安だから	4	8.2%
(5)	その他	7	14.3%
	該当者数	49	
	非該当	63	

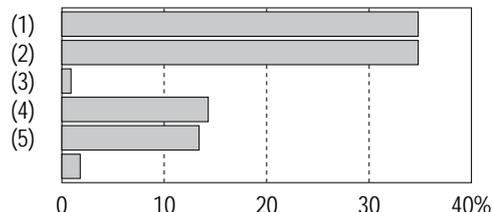


17) 薬局における今後の在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導についての考え方

今後に関しては、対応したいという割合が69.6%であった。

薬問2 在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導の今後について、どのように考えていますか。

		度数	割合
(1)	今後も継続して対応したい	39	34.8%
(2)	今は対応していないが、今後は実施したい	39	34.8%
(3)	今は対応しているが、やめたい	1	0.9%
(4)	今後も対応する予定はない	16	14.3%
(5)	その他	15	13.4%
	無回答	2	1.8%
	合計	112	100.0%



18) 薬局における在宅業務で他の職種と連携する際の注意点

薬問3 在宅業務を行っている他の職種と連携をする際、どのような点に注意していますか。(自由記入)

この問いには、40件の回答があった。

「連携を密にする」「情報の共有」に関する意見が28件と最も多く、具体的には、処方医・訪問看護師との連携を密にし細かなことでも連絡する、他の職種と顔の見える関係づくりをしている、医師・ケアマネジャーに報告を定期的に行っている、などの意見が見られた。

その他、投薬方法に関して間違いのないようわかり易くする(4件)などの意見があった。

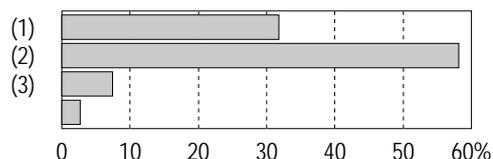
4. 休日診療当番医・当番薬局

1) 診療所・病院における休日診療への参加状況

休日診療に参加している割合は、31.8%であった。

医問19 診療所・病院の方にお伺いします。台東区では、区内の関係医療機関と協力して、日曜、祝日などの休日において診療を実施しています。現在、台東区の休日診療に参加していますか。

		度数	割合
(1)	参加している	47	31.8%
(2)	参加していない	86	58.1%
(3)	休日診療の対象科目(内科)は扱っていない	11	7.4%
	無回答	4	2.7%
	合計	148	100.0%



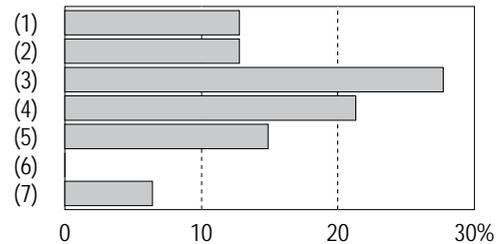
2) 診療所・病院における休日診療の評価

参加している医療機関のうち、満足と回答しているのは 25.6%で、不満と回答しているのは 36.2%であり、不満を感じている医療機関の割合が高かった。

医問 19-1 (医問 19 で「1 参加している」とお答えの方)

台東区の休日診療について、どのように評価しますか。

	度数	割合
(1) 満足している	6	12.8%
(2) やや満足している	6	12.8%
(3) 普通	13	27.7%
(4) やや不満がある	10	21.3%
(5) 不満がある	7	14.9%
(6) わからない	0	0.0%
(7) その他	3	6.4%
該当者数	47	95.9%
非該当	101	



3) 診療所・病院における休日診療の改善点

医問 19-2 (医問 19 で「1 参加している」とお答えの方)

台東区の休日診療について、改善すべき点がありましたら、ご記入ください。(自由記入)

この問いには、36 件の回答があった。

診療時間が長すぎる、夜 22 時までではなくもう少し早い終了が良いといった意見が 25 件と多く、夜間になると患者がほとんど来ない、休憩時間も食事時間もなく厳しいなどがその理由として挙げられていた。

その他には、固定診療所とすることが望ましい(2 件) 薬局との連携が明確でない(2 件)といった意見が見られた。

4) 診療所・病院における休日診療に参加していない理由

医問 19-3 (医問 19 で「2 参加していない」とお答えの方)

参加していない理由は何ですか。(自由記入)

この問いには、68 件の回答があった。

医師やスタッフの確保が困難(15 件) 時間的に余裕がない(14 件)といった意見、また、精神科、眼科、皮膚科であることなど診療科の面で対応が難しいといった意見が 13 件見られた。

5) 診療所・病院における休日診療に参加するための条件

医問 19-4 (医問 19 で「2 参加していない」とお答えの方)
 どのような条件なら参加していただけますか。(自由記入)

この問いには、36 件の回答があった。

診療時間が短ければ(6 件) スタッフが確保できれば(5 件)という意見などが見られた。

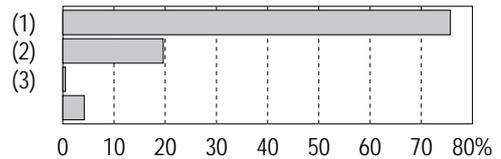
その他に、スケジュールが合えば、耳鼻科も参加できれば、といった意見が見られた。

6) 歯科診療所における休日診療への参加状況

休日歯科診療に関しては、参加している割合が 75.7%であった。

歯問 8 台東区では、区内の関係医療機関と協力して、日曜、祝日などの休日において診療を実施しています。現在、台東区の休日診療に参加していますか。

		度数	割合
(1)	参加している	143	75.7%
(2)	参加していない	37	19.6%
(3)	休日診療の対象科目は扱っていない	1	0.5%
	無回答	8	4.2%
	合計	189	100.0%

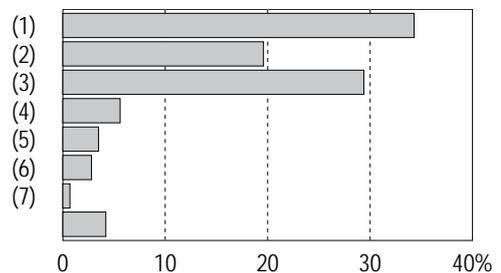


7) 歯科診療所における休日診療への評価

休日診療に関する評価としては、「満足」が 34.3%、「やや満足」が 19.6%で、過半数が満足と回答している。

歯問 8-1 (歯問 8 で休日診療に「1 参加している」とお答えの方)
 台東区の休日診療について、どのように評価しますか。

		度数	割合
(1)	満足している	49	34.3%
(2)	やや満足している	28	19.6%
(3)	普通	42	29.4%
(4)	やや不満がある	8	5.6%
(5)	不満がある	5	3.5%
(6)	わからない	4	2.8%
(7)	その他	1	0.7%
	無回答	6	4.2%
	該当者数	143	100.1%



8) 歯科診療所における休日診療の改善点

歯問 8-2 (歯問 8 で休日診療に「1 参加している」とお答えの方)

台東区の休日診療について、改善すべき点がありましたら、ご記入ください。(自由記入)

この問いには、57 件の回答があった。

固定診療所の場合は、機材や設備が不十分である、充実させてほしい(10 件)、機材等に不慣れであるため自院で診療を行いたい(8 件)といった意見が見られた。

また、休日に開いているという理由で来院する人が増えている、かかりつけ歯科医を持たない患者が来院し応急処置で終わってしまうといった休日診療の位置付けに関する意見が 6 件見られた。

9) 歯科診療所における休日診療に参加していない理由

歯問 8-3 (歯問 8 で休日診療に「2 参加していない」とお答えの方)

参加していない理由は何ですか。(自由記入)

この問いには、34 件の回答があった。

歯科医師会に未加入であるため依頼されていない(11 件)、高齢であったり身体的な問題があって参加できない(7 件)、日曜日にも開院していないしは近隣に日曜日に開院している診療所がある(4 件)、スタッフなどの体制が整わない(3 件)などの意見が見られた。

10) 歯科診療所が休日診療に参加する条件

歯問 8-4 (歯問 8 で休日診療に「2 参加していない」とお答えの方)

どのような条件なら参加していただけますか。(自由記入)

この問いには、20 件の回答があった。

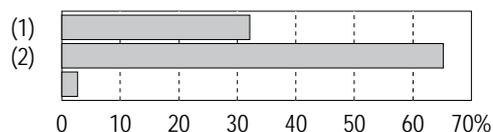
スタッフ等の確保など体制を整えれば(5 件)、歯科医師会非会員のため依頼があれば(5 件)などの意見が見られた。

11) 薬局における休日診療への参加状況

休日診療に参加している割合は、32.1%であった。

薬問 4 台東区では、区内の関係医療機関と協力して、日曜、祝日などの休日において診療・調剤を実施しています。現在、台東区の休日診療に参加していますか。

		度数	割合
(1)	参加している	36	32.1%
(2)	参加していない	73	65.2%
	無回答	3	2.7%
	合計	112	100.0%

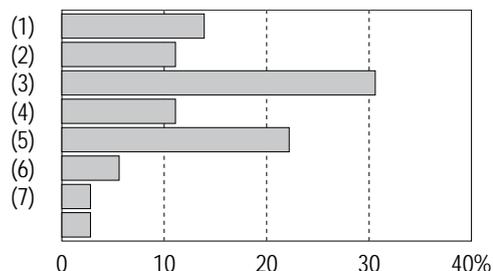


1 2) 薬局における休日診療の評価

休日診療への評価としては、「満足」が 13.9%、「やや満足」が 11.1%で合わせて 25.0%、「やや不満」が 11.1%、「不満」が 22.2%で合わせて 33.3%となり、不満の割合が高くなっている。

薬問 4-1 (薬問 4 で休日診療に「1 参加している」とお答えの方)
台東区の休日診療について、どのように評価しますか。

		度数	割合
(1)	満足している	5	13.9%
(2)	やや満足している	4	11.1%
(3)	普通	11	30.6%
(4)	やや不満がある	4	11.1%
(5)	不満がある	8	22.2%
(6)	わからない	2	5.6%
(7)	その他	1	2.8%
	無回答	1	2.8%
	該当者数	36	100.1%
	非該当	76	



1 3) 薬局における休日診療の改善点

薬問 4-2 (薬問 4 で休日診療に「1 参加している」とお答えの方)
台東区の休日診療について、改善すべき点がありましたら、ご記入ください。(自由記入)

この問いには、21 件の回答があった。

全体としては、午前 9 時から午後 10 時までの時間が長すぎるという意見が最も多く、13 件あった。

また、元旦以外は年中無休であるが休日診療参加のリストに扱われないことがないなどの問題を指摘する意見も見られた。

1 4) 薬局における休日診療に参加していない理由

薬問 4-3 (薬問 4 で休日診療に「2 参加していない」とお答えの方)
参加していない理由は何ですか。(自由記入)

この問いには、67 件の回答があった。

近隣の処方せんを発行する医療機関が日曜日の休日診療を行っていないため(19 件)、薬剤師などスタッフの確保が難しい(15 件)、依頼がない(12 件)、休日診療を行っている医療機関の近くに別の薬局があるため(6 件)、日曜日に営業している(3 件)、などの意見があった。

15) 薬局における休日診療参加の条件

薬問 4-4 (薬問 4 で休日診療に「2 参加していない」とお答えの方)
 どのような条件なら参加していただけますか。(自由記入)

この問いには、47 件の回答があった。

近隣の医療機関が休日診療に参加した場合(16 件)、コストが見合えば(8 件)、スタッフなどの体制が整えば(4 件)、開局時間が短縮されれば(1 件)などの意見が見られた。

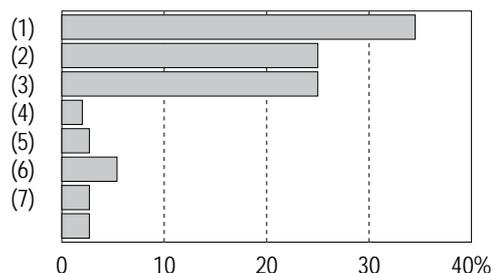
5. 台東区の取組みへの評価

1) 診療所・病院における台東区の取組みへの評価

台東区の取組みに関しては、満足の割合が高く、59.5%であった。

医問 20 診療所・病院の方にお伺いします。台東区では、「台東区の身近なお医者さん」(医療マップ)の作成や区立台東病院運営など、医療に関する事業を行っています。これら区の取組みをどう評価しますか。(は1つ)

		度数	割合
(1)	満足している	51	34.5%
(2)	やや満足している	37	25.0%
(3)	普通	37	25.0%
(4)	やや不満がある	3	2.0%
(5)	不満がある	4	2.7%
(6)	わからない	8	5.4%
(7)	その他	4	2.7%
	無回答	4	2.7%
	合計	148	100.0%

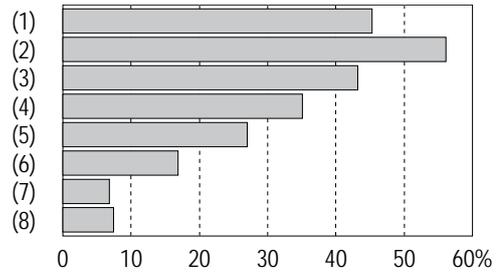


2) 診療所・病院における医療を充実させるために必要なこと

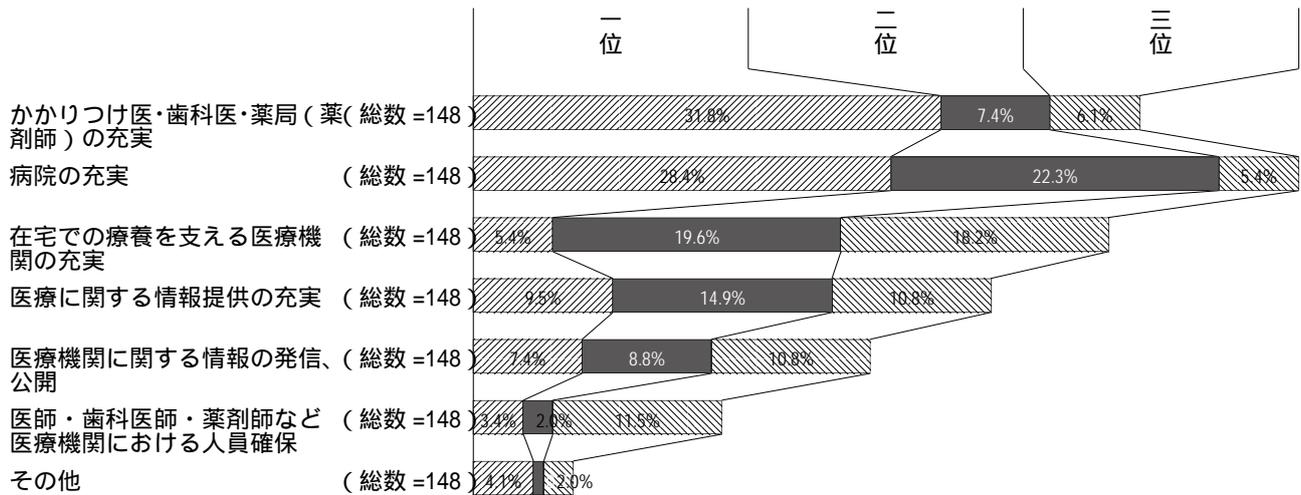
台東区の医療を充実させるために必要なこととしては、「病院の充実」が56.1%、「かかりつけ医・歯科医・薬局の充実」が45.3%、「在宅での療養を支える医療機関の充実」が43.2%であった。

医問 21 診療所・病院の方にお伺いします。台東区内の医療を充実させるため何が必要だと考えますか。1位・2位・3位と順位をつけて、番号を記入してください。

		度数	割合
(1)	かかりつけ医・歯科医・薬局（薬剤師）の充実	67	45.3%
(2)	病院の充実	83	56.1%
(3)	在宅での療養を支える医療機関の充実	64	43.2%
(4)	医療に関する情報提供の充実	52	35.1%
(5)	医療機関に関する情報の発信、公開	40	27.0%
(6)	医師・歯科医師・薬剤師など医療機関における人員確保	25	16.9%
(7)	その他	10	6.8%
(8)	特にない	11	7.4%
	回答者数	148	



順位ごとに集計すると以下のとおりである。

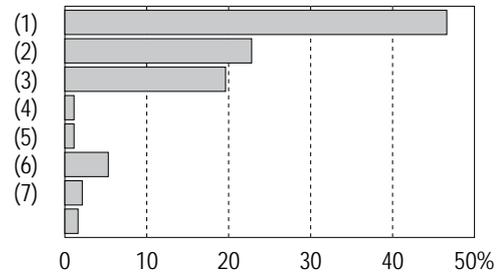


3) 歯科診療所における区の実施への評価

台東区の実施に関しては、「満足」が46.6%、「やや満足」が22.8%であった。

歯問9 台東区では、「台東区の身近なお医者さん」(医療マップ)の作成や区立台東病院運営など、医療に関する事業を行っています。これら区の実施をどう評価しますか。

	度数	割合
(1) 満足している	88	46.6%
(2) やや満足している	43	22.8%
(3) 普通	37	19.6%
(4) やや不満がある	2	1.1%
(5) 不満がある	2	1.1%
(6) わからない	10	5.3%
(7) その他	4	2.1%
無回答	3	1.6%
合計	189	100.2%

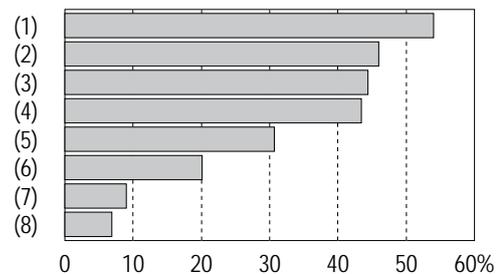


4) 歯科診療所における医療を充実させるために必要なこと

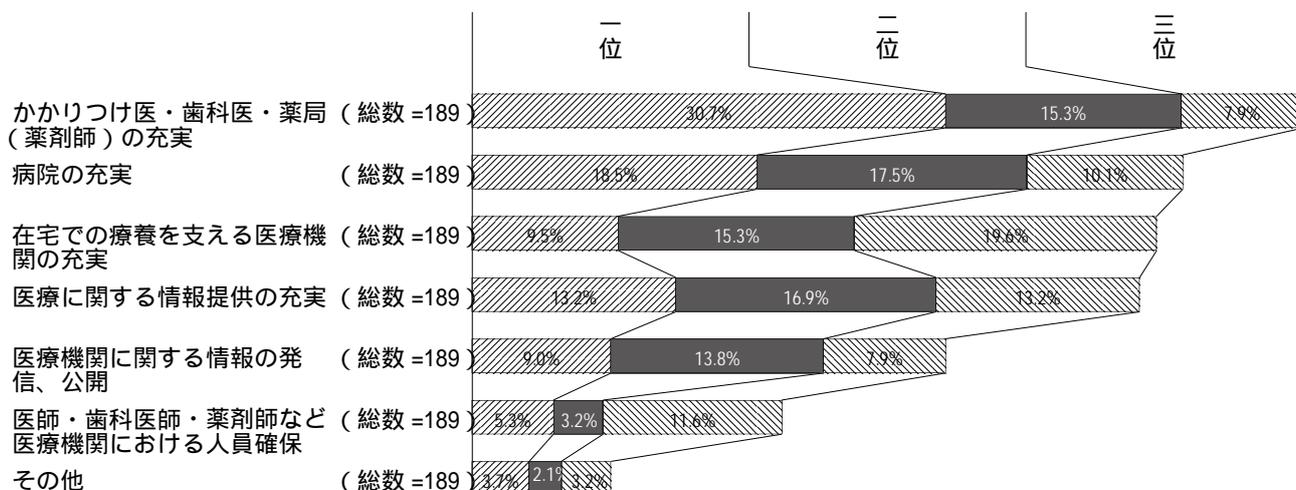
台東区の医療を充実させるために必要なこととしては、「かかりつけ医・歯科医・薬局の充実」が54.0%、「病院の充実」が46.0%、「在宅での療養を支える医療機関の充実」が44.4%の順であった。

歯問10 台東区内の医療を充実させるため何が必要だと考えますか。1位・2位・3位と順位をつけて、番号を記入してください。

	度数	割合
(1) かかりつけ医・歯科医・薬局(薬剤師)の充実	102	54.0%
(2) 病院の充実	87	46.0%
(3) 在宅での療養を支える医療機関の充実	84	44.4%
(4) 医療に関する情報提供の充実	82	43.4%
(5) 医療機関に関する情報の発信、公開	58	30.7%
(6) 医師・歯科医師・薬剤師など医療機関における人員確保	38	20.1%
(7) その他	17	9.0%
(8) 特にない	13	6.9%
回答者数	189	



順位ごとの集計結果は、以下のとおりである。

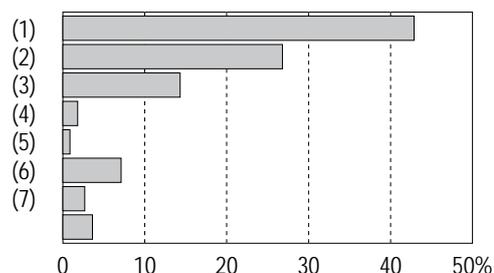


5) 薬局における区の実施への評価

区の実施への評価としては、「満足」が 42.9%、「やや満足」が 26.8%、合わせて 69.7%であった。

薬問 6 台東区では、「台東区の身近なお医者さん」(医療マップ)の作成や区立台東病院運営など、医療に関する事業を行っています。これら区の実施をどう評価しますか。

	度数	割合
(1) 満足している	48	42.9%
(2) やや満足している	30	26.8%
(3) 普通	16	14.3%
(4) やや不満がある	2	1.8%
(5) 不満がある	1	0.9%
(6) わからない	8	7.1%
(7) その他	3	2.7%
無回答	4	3.6%
合計	112	100.1%

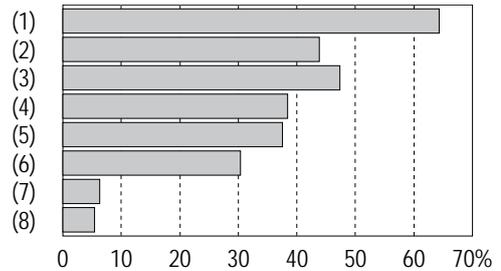


6) 薬局における医療を充実させるために必要なこと

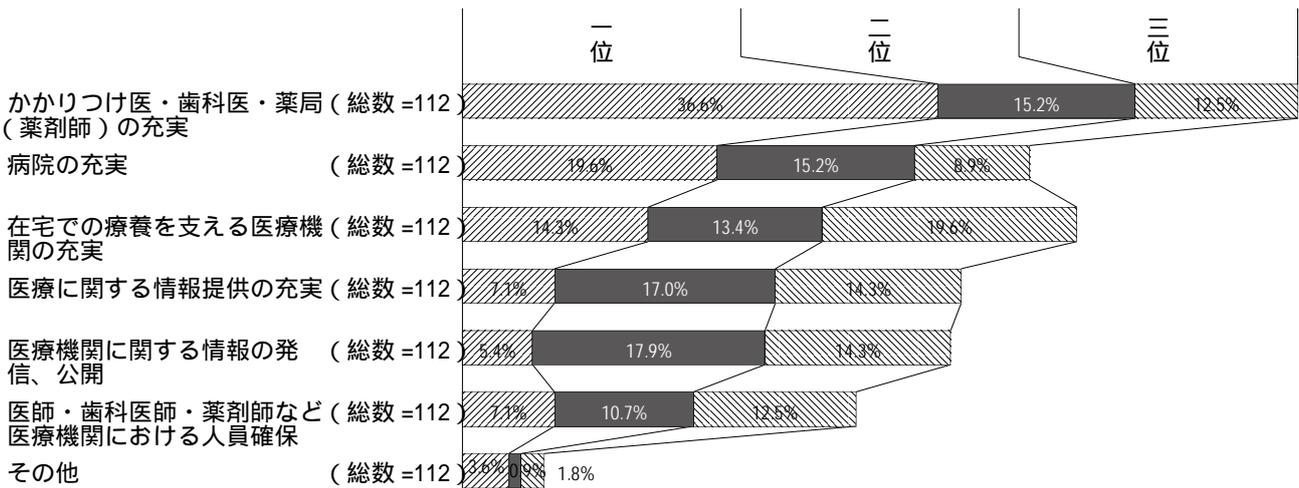
台東区の医療を充実させるために必要なこととしては、「かかりつけ医・歯科医・薬局の充実」が64.3%、「在宅での療養を支える医療機関の充実」が47.3%、「病院の充実」が43.8%であった。

薬問7 台東区内の医療を充実させるため何が必要だと考えますか。1位・2位・3位と順位をつけて、番号を記入してください。

		度数	割合
(1)	かかりつけ医・歯科医・薬局(薬剤師)の充実	72	64.3%
(2)	病院の充実	49	43.8%
(3)	在宅での療養を支える医療機関の充実	53	47.3%
(4)	医療に関する情報提供の充実	43	38.4%
(5)	医療機関に関する情報の発信、公開	42	37.5%
(6)	医師・歯科医師・薬剤師など医療機関における人員確保	34	30.4%
(7)	その他	7	6.3%
(8)	特になし	6	5.4%
	回答者数	112	



順位ごとの集計結果は以下のとおりである。



調查票

健康づくりと医療に関する区民意識調査

健康づくりと医療について皆さまのお考えをお知らせください。

ご記入にあたってのお願い

この調査は、区民の皆さまの健康づくりや医療についてのお考えなどをおたずねするために台東区が実施するものです。この調査は無記名で行う調査で、統計的な処理により分析を進めますので、皆さま個人のお考えなどが公表されることはありません。

回答は、宛名のご本人に、平成24年6月1日現在の状況でお答えいただくものですが、どなたかがご本人に代わってお答えいただいても結構です。その場合には、ご本人のお考えに基づいてお答えください。

回答は、あてはまるものを選んで番号に をつけてください。

回答の個数は、質問ごとに表示してあります。

ただし、質問によっては、直接数字を書き込むものもあります。

7月23日までに

ご投函ください。

お答えいただいた後、同封の返信用封筒で7月23日までにご投函ください。

切手をはる必要はありません。

問合せ先

この調査についておたずねのある場合は、下記までお願いします。

台東区役所健康課
担当 前田、仁平
電話 03-5246-1178

はじめに、あなたご自身についておたずねします。

年齢	1 20～29歳	3 40～49歳	5 60～64歳	7 75～84歳
	2 30～39歳	4 50～59歳	6 65～74歳	8 85歳以上
居住歴	(台東区にお住まいになって何年経ちますか。)			
	1 5年未満	3 10年以上15年未満	5 20年以上30年未満	
	2 5年以上10年未満	4 15年以上20年未満	6 30年以上	
性別	1 男性	2 女性		
身長と体重	身長〔 〕cm		体重〔 〕kg	
健康保険の種類 ¹	1 国民健康保険(台東区)	5 組合管掌健康保険(健康保険組合)		
	2 後期高齢者医療制度	6 共済組合		
	3 国民健康保険組合	7 その他〔 〕		
	4 全国健康保険協会管掌健康保険(協会けんぽ)			

(健康保険の種類が4～6の場合、被保険者と被扶養者のどちらかをお答えください。)

1 被保険者

2 被扶養者

1 健康保険の種類が分からない場合にはお手元の保険証の「保険者名称」の欄をご確認ください。

1 健康づくりや医療機関の利用について

問 1 あなたは、ご自身の健康状態をどのように感じていますか。(はひとつ)

1 健康である	3 あまり健康ではない
2 まあまあ健康である	4 健康ではない

問 2 あなたは、最近1年間に診療所、病院、歯科診療所、薬局などを利用しましたか。利用した医療機関数をご記入ください。(それぞれに数をご記入ください。)

診療所(クリニック、医院)	[]	か所
病院	[]	か所
歯科診療所	[]	か所
薬局(処方せんの場合のみ)	[]	か所

病院とは20床以上の入院ベッドを有している医療機関のことで、区内には、永寿総合病院、浅草寺病院、浅草病院、区立台東病院、上野病院、同善病院、土田病院、柳橋病院の8か所があります。

問 3 あなたは、日ごろから健康管理などについて相談でき、病気や体の調子の悪いときなどに受診できるかかりつけ医(診療所、病院)をお持ちですか。(はひとつ)

1 持っている	問5にお進みください。
2 持っていない	

(問3で「1 持っている」とお答えの方)

問 4 その医師のいる医療機関の種別はどれですか。(はあてはまるもの全て)

1 診療所(クリニック、医院)	2 病院
-----------------	------

(問3で「2 持っていない」とお答えの方)

問 5 もっていない理由はどれでしょうか。(はあてはまるもの全て)

1 身近にかかりつけ医になってくれる医療機関が見つからないから
2 どのようにしてかかりつけ医を探したらよいかわからないから
3 かかりつけ医が必要であるとは思わないから
4 あまり医療機関を利用することはないから
5 病気にならないから
6 きっかけがないから
7 その他 [具体的に:]

問 6 あなたは、むし歯や歯周病などの治療を含め、定期健診や歯石除去・歯みがき指導などが受けられるかかりつけ歯科医をお持ちですか。(はひとつ)

- 1 持っている
- 2 持っていない

問 8 にお進みください。

(問 6 で「2 持っていない」とお答えの方)

問 7 もっていない理由はどれでしょうか。(はあてはまるもの全て)

- 1 身近にかかりつけ歯科医になってくれる歯科医が見つからないから
- 2 どのようにしてかかりつけ歯科医を探したらよいかわからないから
- 3 かかりつけ歯科医が必要であるとは思わないから
- 4 あまり歯科医を利用することはないから
- 5 その他 [具体的に：]

問 8 あなたは、医療機関から交付された処方せんをいつでも持っていくことができ、薬に関する疑問や不安に対し相談できるかかりつけ薬局をお持ちですか。(はひとつ)

- 1 持っている
- 2 持っていない

問 10 にお進みください。

(問 8 で「2 持っていない」とお答えの方)

問 9 もっていない理由はどれでしょうか。(はあてはまるもの全て)

- 1 診察した医療機関に応じて薬局を変えるから
- 2 医療機関が院内処方をしているから
- 3 薬局を特定する必要を感じないから
- 4 相談できる薬局が見つからないから
- 5 市販の薬を服用して対処するから
- 6 その他 [具体的に：]

問 10 医師、歯科医師、薬剤師など専門職の訪問を受けながら、自宅で治療・療養する医療のあり方を「在宅医療」といいます。あなたが病気(脳卒中や末期がんなど)で長期の治療・療養が必要になった場合、在宅医療を選びたいと思いますか。(はひとつ)

- | | |
|-------------------|---------------|
| 1 そう思う | |
| 2 そう思わない(入院を希望する) | 問 12にお進みください。 |
| 3 そう思うが実現は難しいと思う | 問 12にお進みください。 |

(問 10で「1 そう思う」とお答えの方)

問 11 自宅で治療・療養したいと思う理由は何ですか。(はあてはまるもの全て)

- | |
|------------------------|
| 1 現在の住まいで生活を続けたいから |
| 2 病院等の施設では自由な生活ができないから |
| 3 在宅で十分な医療が受けられるから |
| 4 家族がそばにいと安心だから |
| 5 病院にいるよりもストレスが少ないから |
| 6 その他 [具体的に : |

(問 10で「2 そう思わない」、「3 そう思うが実現は難しいと思う」とお答えの方)

問 12 自宅で治療・療養したいと思わない、あるいは難しいと思う理由は何ですか。(はあてはまるもの全て)

- | |
|-------------------------------|
| 1 在宅医療に関する情報が不足しているから |
| 2 在宅医療でどのようなケアを受けられるかわからないから |
| 3 急に病状が変わったときの対応が不安だから |
| 4 訪問してくれる医師(歯科医師)がいないから |
| 5 家族に介護などの負担をかけるから |
| 6 介護してくれる家族がいないから |
| 7 療養できる部屋やトイレなどの住宅環境が整っていないから |
| 8 経済的な負担がわからないから |
| 9 その他 [具体的に : |

2 健康診断について

問 13 あなたは、過去 1 年間に健康診断をどこで受診しましたか。(はひとつ)

1 職場の健康診断	5 台東区の無料健康診断
2 学校で実施している健康診断	6 その他 []
3 自費での健康診断	7 受診していない
4 健康保険組合などの健康診断	

(40 歳以上の方で、この 1 年間に特定健康診査を受診した方)

問 14 あなたは、メタボリックシンドロームと診断されましたか。(はひとつ)

(特定健康診査とは、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)に着目した健康診査のことで、平成 20 年度より始まりました。)

1 はい	2 予備群といわれた	3 いいえ
------	------------	-------

(問 14 で「1 はい」、「2 予備群といわれた」を選んだ方)

問 15 特定保健指導を受けましたか。(はひとつ)

1 受けた	3 これから受ける予定
2 まだ受けていない	4 これからも受ける気はない

問 16 あなたは過去 1 年間に次の検診をどこで受診されましたか。

(それぞれについて はひとつ)

歯科健診

1 台東区が実施する健診 2 職場の健診 3 自費の健診 4 受診していない

胃がん検診(胃エックス線検査)

1 台東区が実施する健診 2 職場の健診 3 自費の健診 4 受診していない

肺がん検診(胸部エックス線検査)

1 台東区が実施する健診 2 職場の健診 3 自費の健診 4 受診していない

大腸がん検診(便潜血反応検査)

1 台東区が実施する健診 2 職場の健診 3 自費の健診 4 受診していない

乳がん検診(マンモグラフィー併用)

1 台東区が実施する健診 2 職場の健診 3 自費の健診 4 受診していない

子宮頸がん検診

1 台東区が実施する健診 2 職場の健診 3 自費の健診 4 受診していない

問 17 あなたは、これまでに医師に糖尿病といわれたことがありますか。(「境界型である」、「糖尿病の気がある」、「糖尿病になりかけている」、「血糖値が高い」などのように言われた方も含みます。)(はひとつ)

1 いいえ

2 はい(下の問にお答えください。)

↓
その後の通院・治療はどうしていますか。

- 1 定期的に通院・治療を続けている
- 2 以前は通院・治療していたがやめた
- 3 通院も治療もしていない

問 18 あなたは、これまでに医師に高血圧といわれたことがありますか。(はひとつ)

1 いいえ

2 はい(下の問にお答えください。)

↓
その後の通院・治療はどうしていますか。

- 1 定期的に通院・治療を続けている
- 2 以前は通院・治療していたがやめた
- 3 通院も治療もしていない

3 普段の生活や地域とのつながりについて

問 19 あなたは、仕事をお持ちですか。(はひとつ)

1 自営業

4 学生

2 会社員・公務員

5 無職

3 パート・アルバイト

6 その他 []

問 20 あなたは、ご近所とのお付き合いはどの程度していますか。(はひとつ)

1 挨拶をする程度である

5 家を行き来することがある

2 立ち話をする程度である

6 留守の際に荷物を預かったりする

3 子どもを通じた交流がある

7 特に近所づきあいはしていない

4 ペットを通じた交流がある

問 21 あなたは、地域の活動や集まりに参加していますか。参加しているもの全てを選んでつけてください。

1 自治会・町内会	6 健康に関する集まり
2 ボランティア活動	7 商店会など
3 スポーツ活動	8 消防団や地域防災組織
4 伝統芸能や文芸保存のための会	9 地域のお祭り
5 学習活動や文化サークル	10 その他 []

問 22 あなたの外出の頻度はどのくらいですか。(はひとつ)

1 ほぼ毎日出かける	4 ほとんど出かけない
2 週に3～4日は出かける	5 出かけることができない
3 週に少なくとも1日は出かける	

4 生活習慣などについて

問 23 あなたは普段から健康のために運動する習慣がありますか。(はひとつ)

1 はい	2 いいえ
------	-------

問 24 あなたは普段、室内での移動なども含めて一日にどれくらい歩きますか。(はひとつ)

1 30分未満 (3,000歩未満)	3 60分以上100分未満 (6,000歩以上10,000歩未満)
2 30分以上60分未満 (3,000歩以上6,000歩未満)	4 100分以上 (10,000歩以上)

(1,000歩は時間にして約10分、距離にして約600～700mに相当します。)

問 25 より運動しやすい環境づくりのため、区はどのような取組みを行うべきでしょうか。(はひとつ)

1 運動に関する情報の提供
2 運動のための施設整備
3 運動のためのサークルや団体の育成
4 体操教室などの健康教育・健康学習の機会の提供
5 その他 [具体的に:]

問 26 あなたは煙草を吸いますか。(はひとつ)

- 1 煙草は吸わない 2 吸う(喫煙歴、喫煙本数をお答えください。)

喫煙歴約 []年、一日当たり約 []本

(問 26で「2 吸う」とお答えの方)

問 27 あなたは煙草をやめたいと思いますか。(はひとつ)

- 1 やめたいとは思わない 2 やめたいと思う(下の問にお答えください。)

煙草をやめるためにどのような支援があればよいとお考えですか。
(はあてはまるもの全て)

- 1 禁煙のための講座・教室 4 特に必要ない
2 医師などによるサポート 5 その他
3 禁煙に関する情報の提供 [具体的に:]

(問 26で「1 吸わない」とお答えの方)

問 28 あなたは、受動喫煙(他人が吸った「たばこ」の煙を吸わされること。)にあったとき、どのように感じましたか。(はひとつ)

- 1 全く気にならなかった 4 不快になった
2 気にならなかった 5 たいへん不快になった
3 気にはなったが不快にはなかった

問 29 飲食店などを利用するにあたっては、禁煙席があるかどうか気になりますか。(はひとつ)

- 1 禁煙席のある店を選ぶ 3 気になるがこだわらない
2 煙草が吸える店を選ぶ 4 気にしていない

問 30 あなたはお酒を飲みますか。(はひとつ)

- 1 飲まない 2 飲む(飲酒日数、飲酒量をお答えください。)

週あたり []日程度飲む

一日当たり日本酒換算で3合以上飲みますか。(はひとつ)

- 1 はい 2 いいえ

(日本酒3合は、ビール中ビン3本=1,500ml、焼酎1.8合、ウイスキーダブル3杯、ワイン3/4本(約3合)に相当します。)

問 31 あなたは一日3食きちんと食べていますか。(はひとつ)

- 1 3食、食べている 3 朝食はほとんど食べない
2 朝食を抜くことがある 4 その他 [具体的に:]

問 32 あなたは一日に主食、主菜、副菜を組み合わせた食事を何食とっていますか。(はひとつ)

1 とっていない 2 1食 3 2食 4 3食

(主食とはごはん、パン、麺類等を使った料理、主菜とは魚、肉、卵、豆類のおかずのこと、副菜とは野菜、海藻類を使った料理です。)

問 33 あなたは、1日にあなたが必要とされているカロリーを知っていますか。(はひとつ)

1 はい 2 いいえ

問 34 あなたは、食品に記載されているカロリーなどの栄養表示を参考にしていますか。(はひとつ)

1 はい 2 いいえ

問 35 あなたの睡眠による休養は十分ですか。(はひとつ)

1 十分足りている 3 やや不足している
2 ほぼ足りている 4 全く不足している

問 36 あなたは、ストレスを感じていますか。(はひとつ)

1 常を感じている 3 ほとんど感じていない
2 ときどき感じる 4 全く感じていない

問 37 あなたは、ご自身の歯や口の状態についてどのように感じていますか。(はひとつ)

1 ほぼ満足している 3 不自由や苦痛を感じている
2 やや不満だが日常生活には困らない

問 38 あなたの歯は何本ありますか。本数を記入してください。正確に分からない場合は、おおよその数を記入してください。(永久歯は親知らずが全部生えると32本です。)

[]本

問 39 あなたは、とても憂うつで無気力になるなど、うつ状態や不安な状態になった経験がありますか。(はひとつ)

1 ある 2 ない

問 40 あなたは、ご自身や家族が抑うつ状態や不安な状態になった際、相談できる場所(保健所や職場の相談窓口)があるのをご存知ですか。(はひとつ)

1 はい 2 いいえ

5 健康づくりや医療機関に関する情報について

問 41 あなたは次の言葉を見たり、聞いたりしたことがありますか。(はあてはまるもの全て)

- | | |
|--------------------|-------------|
| 1 食育 | 4 食事バランスガイド |
| 2 ロコモティブシンドローム | 5 口腔ケア |
| 3 COPD (慢性閉そく性肺疾患) | |

問 42 あなたは、区が行う医療に関する情報提供においてどのような情報媒体 (メディア) の利用が一番望ましいとお考えですか。(はひとつ)

- | |
|--------------------------------|
| 1 ホームページによる情報提供を積極的に行ってほしい |
| 2 携帯電話で利用できるメールサービスなどを行ってほしい |
| 3 パンフレット等の紙媒体での情報提供を行ってほしい |
| 4 広報「たいとう」での医療に関する情報の充実を行ってほしい |
| 5 その他 [具体的に : |

問 43 区では区内の医療機関・保険薬局に関する情報を掲載している医療マップ「台東区の身近なお医者さん」を作成しています。あなたはこの冊子をご覧になったことがありますか。(はひとつ)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 見たことがある | 2 見たことがない |
|-----------|-----------|

6 区の実践について

問 44 区では健康づくりのため、各種健康診査、健康づくりに関する相談、訪問指導、健康学習会などを実施しています。あなたは、今後どのような取り組みを充実させたらよいとお考えですか。(はあてはまるもの全て)

- | |
|-----------------------|
| 1 健康づくりに関する情報提供 |
| 2 健康診査や検診 |
| 3 各種の相談事業や窓口 |
| 4 学習会、講習会、講演会など |
| 5 区民の自主的な活動に関する支援 |
| 6 健康づくりのための地域自主活動への支援 |
| 7 専門職による訪問指導など |
| 8 その他 [具体的に : |

健康づくりについてのアンケート【小学4年生】

このアンケートは、台東区で小学校に通うみなさんの、ふだんの生活や健康状態などをたずねるものです。次の点に注意して書いてください。

名前を書く必要はありません。

各問いのあてはまる番号に をつけてください。

書いた後は、封筒に入れて先生に提出してください。

あなたの性別を選んでください。(はひとつ)

1 男子

2 女子

1 食事についておたずねします。

問1 あなたは一日3食きちんと食べていますか。(はひとつ)

1 3食、食べている

3 朝食はほとんど食べない

2 朝食を食べないことがある

4 その他

問2 問1で「2 朝食を食べないことがある」か「3 朝食はほとんど食べない」を選んだ方におたずねします。朝食を食べない理由は何でしょうか。(はあてはまるもの全て)

1 朝は食欲がないから

2 朝は時間がないから

3 朝食が用意されていないことがあるから

4 太りたくないから

5 食べないのが習慣だから

6 家族みんなたべないから

7 その他

2 ^{じょうたい} 歯の状態などについておたずねします。

問3 あなたは、アメ、チョコレート、ガム、アイスクリームなどの^{あま}甘い^{かし}お菓子を、
1週間のうちどのくらい食べますか。(はひとつ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 ほとんど毎日食べる | 3 週に1～2日食べる |
| 2 週に3～4日食べる | 4 ほとんど食べない |

問4 あなたは、ジュース、^{にゅうさんいんりょう}乳酸飲料、スポーツドリンクなどの^{あま}甘い飲み物を、
1週間のうちどのくらい飲みますか。(はひとつ)

- | | |
|------------|------------|
| 1 ほとんど毎日飲む | 3 週に1～2日飲む |
| 2 週に3～4日飲む | 4 ほとんど飲まない |

問5 あなたは、いつ歯みがきしますか。(はあてはまるもの全て)

- | | | |
|-----|-----|-----|
| 1 朝 | 2 昼 | 3 夜 |
|-----|-----|-----|

問6 あなたは、^{かがみ}鏡などを使って自分で^{ようす}歯や^{かんさつ}歯ぐきの様子を観察することがあります
か。(はひとつ)

- | | |
|-------------------------------|------------------------------|
| 1 週に1回以上 ^{かんさつ} 観察する | 3 ほとんど ^{かんさつ} 観察しない |
| 2 月に1回以上 ^{かんさつ} 観察する | |

問7 あなたには、いつも行く歯医者さんがいますか。(はひとつ)

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問8 問7で「1 ある」と答えた方におたずねします。その歯医者さんで虫歯をな
おしてもらうほかに、次のようなことをしてもらっていますか。(はあては
まるもの全て)

- | |
|--|
| 1 定期 ^{けんさ} 検査(年1回以上) |
| 2 フッ ^そ 素を歯に塗 ^ぬ ったりフッ ^そ 素でのうがいの方法を習うこと |
| 3 歯みがき ^{しどう} 指導 |
| 4 歯ならびの ^{きょうせい} 矯正 |

3 ^{すいみん}睡眠などについておたずねします。

問9 あなたは、イライラや^{つか}疲れをふだん感じていますか。(はひとつ)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問10 あなたの^{すいみん}睡眠時間は、十分ですか。(はひとつ)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問11 あなたがふだん(学校のある日)起きる時間は何時ごろですか。(はひとつ)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 午前6時前 | 5 午前7時31分～8時 |
| 2 午前6時から6時30分 | 6 午前8時1分～8時30分 |
| 3 午前6時31分～7時 | 7 午前8時31分以降 |
| 4 午前7時1分～7時30分 | |

問12 あなたがふだん(学校のある日)^ね寝る時間は何時ごろですか。(はひとつ)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 午後8時30分前 | 5 午後10時1分～10時30分 |
| 2 午後8時31分～9時 | 6 午後10時31分～11時 |
| 3 午後9時1分～9時30分 | 7 午後11時1分以降 |
| 4 午後9時31分～10時 | |

4 ^{けんこう}健康 ^{かんしん}についての関心やスポーツについておたずねします。

問13 ^{けんこう}健康のために実行していることはありますか。(はあてはまるもの全て)

- 1 よく^ね寝ること
- 2 3食きちんと食べること
- 3 おやつなどを食べすぎないようにすること
- 4 太りすぎたり^や痩せすぎないようにすること
- 5 体育のほかにもできるだけ運動やスポーツをすること
- 6 歯を大切にすること
- 7 規則正しい生活をする
- 8 とくにない
- 9 その他

問14 ^{けんこう}健康 ^{じょうほう}についての情報はどこで見たり聞いたりしていますか。(はあてはまるもの全て)

- | | |
|--------|--|
| 1 学校 | 8 ^{ざっし} 雑誌 |
| 2 親 | 9 ^{びょういん} 病院・ ^{いいん} 医院 |
| 3 兄弟姉妹 | 10 ^{やっきょく} 薬局 (ドラッグストア) |
| 4 友達 | 11 インターネット |
| 5 テレビ | 12 とくにない |
| 6 新聞 | 13 その他 |
| 7 まんが | |

問15 あなたは、体育の授業以外で運動やスポーツをしていますか。(はひとつ)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問16 あなたは、ほぼ毎日、運動やスポーツをしていますか。授業やクラブ活動も合わせて考えてください。(はひとつ)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

健康づくりについてのアンケート【中学1年生】

このアンケートは、台東区で中学校に通うみなさんの、ふだんの生活や健康状態などについて調べるために行うものです。次の点に注意して記入してください。

この調査票に回答する時には名前を記入する必要はありません。

それぞれの質問に回答の方法が書いてありますので、それに従って回答してください。

回答した後は、封筒に入れて先生に提出してください。

あなたの回答がだれか他の人に見られたり、あなた個人のことを公表されることはありません。

あなたの性別を選んでください。(はひとつ)

1 男子

2 女子

1 食事についておたずねします。

問1 あなたは一日3食きちんと食べていますか。(はひとつ)

1 3食、食べている

3 朝食はほとんど食べない

2 朝食を食べないことがある

4 その他

問2 問1で「2 朝食を食べないことがある」か「3 朝食はほとんど食べない」を選んだ方におたずねします。朝食を食べない理由は何でしょうか。(はあてはまるもの全て)

1 朝は食欲がないから

2 朝は時間がないから

3 朝食が用意されていないことがあるから

4 太りたくないから

5 食べないのが習慣だから

6 家族みんな食べないから

7 その他

2 歯の状態などについておたずねします。

問3 あなたは、アメ、チョコレート、ガム、アイスクリームなどの甘いお菓子を、
1週間のうちどのくらい食べますか。(はひとつ)

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 ほとんど毎日食べる | 3 週に1～2日食べる |
| 2 週に3～4日食べる | 4 ほとんど食べない |

問4 あなたは、ジュース、^{にゅうさんいんりょう}乳酸飲料、スポーツドリンクなどの^{あま}甘い飲み物を、
1週間のうちどのくらい飲みますか。(はひとつ)

- | | |
|------------|------------|
| 1 ほとんど毎日飲む | 3 週に1～2日飲む |
| 2 週に3～4日飲む | 4 ほとんど飲まない |

問5 あなたは、いつ歯みがきしますか。(はあてはまるもの全て)

- | | | |
|-----|-----|-----|
| 1 朝 | 2 昼 | 3 夜 |
|-----|-----|-----|

問6 あなたは、鏡などを使って自分で歯や歯ぐきの様子を観察することがあります
か。(はひとつ)

- | | |
|--------------|-------------|
| 1 週に1回以上観察する | 3 ほとんど観察しない |
| 2 月に1回以上観察する | |

問7 あなたは、歯をみがくとき、デンタルフロス(糸ようじなど)を使うことが
ありますか。(はひとつ)

- | | |
|------------|------------|
| 1 週に1回以上使う | 3 ほとんど使わない |
| 2 月に1回以上使う | |

問8 あなたは、歯をみがくとき^そフッ素入りの歯みがき^{ざい}剤を使っていますか。(は
ひとつ)

- | |
|---|
| 1 ^そ フッ素入りの歯みがき ^{ざい} 剤を使っている |
| 2 歯みがき ^{ざい} 剤は使っているが、 ^そ フッ素入りかどうかはわからない |
| 3 歯みがき ^{ざい} 剤は使っているが、 ^そ フッ素入りではない |
| 4 歯みがき ^{ざい} 剤は使っていない |

問9 問8で「1 フッ素^そ入りの歯みがき^{ざい}剤を使っている」と答えた方におたずねします。どのくらい使っていますか。(はひとつ)

- | | |
|-----------|-------------|
| 1 毎日使っている | 2 ときどき使っている |
|-----------|-------------|

問10 あなたには、いつも行く歯医者さんがありますか。(はひとつ)

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問11 問10で「1 ある」と答えた方におたずねします。その歯医者さんで虫歯をなおしてもらうほかに、次のようなことをしてもらっていますか。(はあてはまるもの全て)

- | |
|--|
| 1 定期 ^{けんさ} 検査(年1回以上) |
| 2 フッ素 ^そ を歯に塗 ^ぬ ったりフッ素 ^そ でのうがいの方法を習うこと |
| 3 歯みがき ^{しどう} 指導 |
| 4 シーラント ^{しより} 処理 |
| 5 歯ならびの矯 ^{きょうせい} 正 |

(シーラント処理とは、むし歯になりやすい「おく歯」の溝^{みぞ}にプラスチックなどをつめて、むし歯になるのを予防する方法のことです。)

3 ^{すいみん}睡眠などについておたずねします。

問12 あなたは、イライラや^{つか}疲れをふだん感じていますか。(はひとつ)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問13 あなたの^{すいみん}睡眠時間は、十分ですか。(はひとつ)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

問14 あなたがふだん起きる時間は何時ごろですか。(はひとつ)

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 午前6時前 | 5 午前7時31分～8時 |
| 2 午前6時から6時30分 | 6 午前8時1分～8時30分 |
| 3 午前6時31分～7時 | 7 午前8時31分以降 |
| 4 午前7時1分～7時30分 | |

問15 あなたがふだん^ね寝る時間は何時ごろですか。(はひとつ)

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 午後8時30分前 | 5 午後10時1分～10時30分 |
| 2 午後8時31分～9時 | 6 午後10時31分～11時 |
| 3 午後9時1分～9時30分 | 7 午後11時1分以降 |
| 4 午後9時31分～10時 | |

4 健康についての関心やスポーツについておたずねします。

問16 あなたは、たばこの害を知っていますか。(はひとつ)

- | | |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

【たばこは自分が吸うだけでなく、他の人が吸っているたばこの煙を吸うこと
(^{じゅどうきつえん}「受動喫煙」といいます。)によっても害があるといわれています。】

問17 ^{けんこう}健康のために実行していることはありますか。(はあてはまるもの全て)

1	よく寝ること
2	3食きちんと食べること
3	おやつなどを食べすぎないようにすること
4	太りすぎたり ^や 痩せすぎないようにすること
5	体育のほかにもできるだけ運動やスポーツをすること
6	歯を大切にすること
7	規則正しい生活をする
8	いつも明るい気持ちでいるようにすること
9	とくにない
10	その他 { }

問18 健康に関する^{じょうほう}情報はどこで見たり聞いたりしていますか。(はあてはまるもの全て)

1	学校	8	雑誌
2	親	9	病院・医院
3	兄弟姉妹	10	薬局(ドラッグストア)
4	友達	11	インターネット
5	テレビ	12	とくにない
6	新聞	13	その他 { }
7	まんが		

問19 あなたは、体育の授業以外で運動やスポーツをしていますか。(はひとつ)

1	はい	2	いいえ
---	----	---	-----

問20 あなたは、授業や部活動なども含めて週7時間以上、運動やスポーツをしていますか。(はひとつ)

1	はい	2	いいえ
---	----	---	-----

台東区 医療意識調査（診療所・病院向け）

ご記入にあたってのお願い

宛名の医療機関単位で各設問にご回答ください。

ご記入は鉛筆または黒のボールペンでご記入ください。

ご回答は、次の要領で行ってください。

ご回答はあらかじめ設けてある選択肢の中から選んで 印をつけてください。

ただし、一部回答欄に番号を記入していただいたり、数値を記入していただく設問もあります。

ご回答の 数は、（ は1つ）（ はいくつでも）などと表示していますので、それに合わせてください。

自分のお答えが選択肢の中にない場合は、「その他 []」を選び、[]内にその内容を具体的に記入してください。

設問によって回答していただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従って回答してください。特にことわりのない場合は次の設問に進んでください。

ご回答は、平成 24 年 6 月 1 日現在の状況でお答えください。

お問い合わせ先

この調査についておたずねのある場合は、右記までお願いします。

台東区役所健康課
担当 石井、島田
電話 03-5246-1215
FAX 03-5246-1059

7月27日（金）までにご投函ください。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて7月27日（金）までにご投函ください。

切手をはる必要はありません。

■ **全ての医療機関の方にお伺いします**

1 基本事項

問 1 医療機関の種類についてお答えください。（ は1つ）

- | | |
|-----------------|------|
| 1 診療所（クリニック・医院） | 2 病院 |
|-----------------|------|

■ **診療所の方にお伺いします**

病院の方は3ページ問9にお進みください。

2 病診連携について

問 2 診療所の方にお伺いします。あなたは、平成23年度において、以下の病院の中で医療連携（病診連携）として利用した病院がありますか。（ はいくつでも）

- | | |
|----------|----------------|
| 1 永寿総合病院 | 6 土田病院 |
| 2 浅草寺病院 | 7 柳橋病院 |
| 3 浅草病院 | 8 区立台東病院 |
| 4 上野病院 | 9 その他（区外の病院など） |
| 5 同善病院 | 10 ない |

問 3 診療所の方にお伺いします。医療連携で病院を選択する際、どのような理由で決定していますか。1位・2位・3位と順位をつけて、下の<回答欄>に番号を記入してください。

- | |
|-------------------|
| 1 地理的に近いから |
| 2 必要な診療科目があるから |
| 3 患者が希望する医療機関だから |
| 4 これまでの実績から判断したから |
| 5 必要な設備のある病院だから |
| 6 二次救急医療機関だから |
| 7 よく知っている病院だから |
| 8 その他〔具体的に： |

回答欄		
1 位	2 位	3 位

問 4 診療所の方にお伺いします。区内の病院との医療連携に対する、あなたの満足度はどうですか。（ は1つ）

1 満足	4 やや不満
2 やや満足	5 不満
3 普通	

問 5 診療所の方にお伺いします。どのようなことで区内病院を医療連携で利用しましたか。（ はいくつでも）

1 検査のため	4 時間外診療のため
2 入院のため	5 患者が希望したため
3 専門的な治療のため	6 その他
	[具体的に：]

問 6 診療所の方にお伺いします。区内の病院を医療連携で利用してみて良かったことは何ですか。1位・2位・3位と順位をつけて、その内容を記入してください。

1位 []
2位 []
3位 []

問 7 診療所の方にお伺いします。区内の病院を医療連携で利用してみて不満だったことは何ですか。1位・2位・3位と順位をつけて、その内容を記入してください。

1位 []
2位 []
3位 []

問 8 診療所の方にお伺いします。区内の病院に医療連携する上で期待することは何ですか。1位・2位・3位と順位をつけて、その内容を記入してください。

1位 []
2位 []
3位 []

診療所・病院の方にお伺いします

問 9 診療所・病院の方にお伺いします。あなたは、平成23年度において、医療連携として区立台東病院を利用しましたか。（ は1つ）

- 1 利用した → 問 9-1 ~ 問 9-5 へ 2 利用していない

（問 9 で「1 利用した」とお答えの方）

問 9-1 どのようなことで区立台東病院を利用しましたか。（ はいくつでも）

- | | |
|-------------------|----------------------|
| 1 地理的に近いから | 7 必要な診療機器が整っているから |
| 2 必要な診療科目があるから | 8 健診室があるから |
| 3 土曜日の診察があるから | 9 患者のプライバシーへの配慮があるから |
| 4 患者が希望する医療機関だから | 10 接遇が良いから |
| 5 入院施設が整っているから | 11 その他 |
| 6 各種検査が予約で受けられるから | 具体的に： |

（問 9 で「1 利用した」とお答えの方）

問 9-2 区立台東病院を医療連携で利用してみて良かったことは何ですか。（ はいくつでも）

- | | |
|-------------------------------------|-------------------|
| 1 診療体制や医師の休診情報がわかる | 5 各種検査が希望日時に予約出来た |
| 2 緊急を要する受診が可能である | 6 診療情報を事前に提供出来た |
| 3 受診対応が不可能な場合、他病院の診療体制などの情報提供をしてくれた | 7 依頼した患者の情報提供があった |
| 4 入院が迅速にできた | 8 その他 |
| | 具体的に： |

（問 9 で「1 利用した」とお答えの方）

問 9-3 区立台東病院を医療連携で利用してみて不満だったことは何ですか。（ はいくつでも）

- | | |
|----------------------|---------------------|
| 1 すぐ対応してくれなかった | 6 検査が希望の日時に予約出来なかった |
| 2 入院を断られた | 7 逆紹介がない |
| 3 患者が希望する病室に入院出来なかった | 8 診療待ち時間が長い |
| 4 職員の接遇が悪かった | 9 希望した医師に診てもらえなかった |
| 5 診療及び検査紹介に対する返事がない | 10 その他 |
| | 具体的に： |

（問9で「1 利用した」とお答えの方）

問9-4 あなたが区立台東病院に期待することは何ですか。（はいいくつでも）

1 受診申請に対する迅速な対応	8 CT・MRI等の検査の提供
2 確実に入院が出来る	9 リハビリテーションの拠点機能
3 受診後、必ず紹介返事がもらえる	10 診療待ち時間が短い
4 検査が希望の日時に予約出来る	11 新患の予約がとれる
5 検査結果が迅速に解る	12 職員が親切である
6 逆紹介がある	13 その他
7 時間外診療を受け入れてくれる	[具体的に:]

（問9で「1 利用した」とお答えの方）

問9-5 区立台東病院との医療連携について、あなたの満足度はどうですか。（は1つ）

1 満足	4 やや不満
2 やや満足	5 不満
3 普通	

問10 診療所・病院の方にお伺いします。あなたは、平成23年度において、医療連携として中核病院（永寿総合病院）を利用しましたか。（は1つ）

1 利用した → 問10-1～問10-5へ	2 利用していない
-----------------------	-----------

（問10で「1 利用した」とお答えの方）

問10-1 どのようなことで中核病院を利用しましたか。（はいいくつでも）

1 地理的に近いから	7 必要な診療機器が整っているから
2 必要な診療科目があるから	8 二次救急体制病院だから
3 土曜日の診察があるから	9 健診センターがあるから
4 患者が希望する医療機関だから	10 患者のプライバシーへの配慮があるから
5 入院施設が整っているから	11 接遇が良いから
6 各種検査が予約で受けられるから	12 その他
	[具体的に:]

（問 10で「1 利用した」とお答えの方）

問 10-2 中核病院を医療連携で利用してみて良かったことは何ですか。（ はいくつでも）

1 診療体制や医師の休診情報がわかる	6 入院が迅速にできた
2 専門外来の情報がわかる	7 各種検査が希望日時に予約出来た
3 専門医への時間外受診が可能になった	8 診療情報を事前に提供出来た
4 緊急を要する受診が可能になった	9 依頼した患者の症例検討の機会がある
5 受診対応が不可能な場合、他病院の診療体制などの情報提供をしてくれた	10 その他 [具体的に：]

（問 10で「1 利用した」とお答えの方）

問 10-3 中核病院を医療連携で利用してみて不満だったことは何ですか。（ はいくつでも）

1 すぐ対応してくれなかった	6 検査が希望の日時に予約出来なかった
2 入院を断られた	7 逆紹介がない
3 患者が希望する病室に入院出来なかった	8 診療待ち時間が長い
4 職員の接遇が悪かった	9 希望した医師に診てもらえなかった
5 診療及び検査紹介に対する返事が無い	10 その他 [具体的に：]

（問 10で「1 利用した」とお答えの方）

問 10-4 あなたが中核病院に期待することは何ですか。（ はいくつでも）

1 受診申請に対する迅速な対応	8 高度な医療技術の提供
2 確実に入院が出来る	9 医療設備の充実
3 受診後、必ず紹介返事がもらえる	10 診療待ち時間が短い
4 検査が希望の日時に予約出来る	11 新患の予約がとれる
5 検査結果が迅速に解る	12 職員が親切である
6 逆紹介がある	13 その他 [具体的に：]
7 時間外診療（救急外来）を受け入れてくれる	

（問 10で「1 利用した」とお答えの方）

問 10-5 台東区の中核病院（永寿総合病院）との医療連携について、あなたの満足度はどうですか。（ は1つ）

1 満足	3 普通	5 不満
2 やや満足	4 やや不満	

（問 13で「1 よく利用している」か「2 たまに利用している」とお答えの方）

問 13-1 どのような場合に診診連携を利用していますか。1位・2位・3位と順位をつけて、その内容を記入してください。

1位]
2位]
3位]

（問 13で「1 よく利用している」か「2 たまに利用している」とお答えの方）

問 13-2 診診連携を利用して良かったことは何ですか。1位・2位・3位と順位をつけて、その内容を記入してください。

1位]
2位]
3位]

（問 13で「1 よく利用している」か「2 たまに利用している」とお答えの方）

問 13-3 診診連携を利用して不満だったことは何ですか。1位・2位・3位と順位をつけて、その内容を記入してください。

1位]
2位]
3位]

（問 13で「1 よく利用している」か「2 たまに利用している」とお答えの方）

問 13-4 診診連携に期待することは何ですか。1位・2位・3位と順位をつけて、その内容を記入してください。

1位]
2位]
3位]

■ 再び、診療所・病院の方にお伺いします

4 かかりつけ歯科医との連携について

問 14 診療所・病院の方にお伺いします。患者の「かかりつけ歯科医」と連携をすることがありますか。（ は1つ）

- | | |
|-------------|----------|
| 1 よく連携している | 3 ほとんどない |
| 2 連携することがある | 4 ない |

問 15 診療所・病院の方にお伺いします。摂食嚥下や嚥下障害に関する治療や指導を行っていますか。（ は1つ）

- | | |
|---------|---------------------|
| 1 行っている | 2 行っていない → 問 15-1 へ |
|---------|---------------------|

（問 15 で「2 行っていない」とお答えの方）

問 15-1 治療や指導を行わない理由は何ですか。（ はいくつでも）

- | |
|---------------------|
| 1 診療報酬制度などの知識がないから |
| 2 医師が担当しなくてもよいと思うから |
| 3 自分の行う分野ではないと思うから |
| 4 その他 [具体的に：] |

5 在宅医療について

問 16 診療所・病院の方にお伺いします。在宅医療の依頼があったとき、どのように対応していますか。（ は1つ）

- | |
|-------------------------------------|
| 1 原則として全ての依頼に対応する → 問 16-1 ~ 16-2 へ |
| 2 条件が合えば対応する → 問 16-1 ~ 16-3 へ |
| 3 対応していない → 問 16-4 へ |

（問 16 で「1 原則として全ての依頼に対応する」か「2 条件が合えば対応する」とお答えの方）

問 16-1 実績をご記入ください。

		実人数	延べ件数
在宅診療の1ヵ月あたりの依頼数		[] 名	_____
在宅診療の1ヵ月あたりの診療数		[] 名	[] 件
過去の年間診療数	平成 22 年度	[] 名	[] 件
	平成 23 年度	[] 名	[] 件

（問 16で「1 原則として全ての依頼に対応する」か「2 条件が合えば対応する」とお答えの方）

問 16-2 在宅医療の依頼はどこからありますか。（はいくつでも）

1	これまで受診していた患者又はその家族の希望
2	医師会からの依頼
3	介護事業者（特別養護老人ホーム、ケアマネジャー等）からの依頼
4	患者の「かかりつけ医」からの依頼
5	患者が入院している病院からの依頼
6	その他 [具体的に：]

（問 16で「2 条件が合えば対応する」とお答えの方）

問 16-3 その条件とは具体的にどのようなものでしょうか。下の欄へ自由にご記入ください。

--

（問 16で「3 対応していない」とお答えの方）

問 16-4 対応していない理由は何ですか。1位・2位・3位と順位をつけて、下の
<回答欄>に番号を記入してください。

1	診療に要する時間等に対して診療報酬が少ないから			
2	保険請求の方法がわからないから			
3	診療依頼がないから			
4	在宅医療の知識が乏しいなどで不安だから			
5	日常の診療が忙しく余裕がないから			
6	在宅医療のスタッフや器具が不足しているから			
7	自分の専門外の分野だから			
8	その他 [具体的に：]			

回答欄		
1 位	2 位	3 位

問 17 診療所・病院の方にお伺いします。在宅医療に取り組む上で、どのような情報や支援を希望しますか。（はいくつでも）

1	研修、講演会
2	参考図書等の紹介
3	介護保険制度など関連する事業制度の情報
4	在宅診療に適した器具等の情報
5	かかりつけ医やケアマネジャーなどとの連携方法や連絡先の情報
6	その他 [具体的に：]

問 18 診療所・病院の方にお伺いします。在宅医療の今後に対する考えについて伺います。

（ は1つ）

- | |
|-----------------------|
| 1 今後も継続して対応したい |
| 2 今は対応していないが、今後は実施したい |
| 3 今は対応しているが、やめたい |
| 4 今後も対応する予定がない |
| 5 その他 [具体的に：] |

6 台東区の休日診療について

問 19 診療所・病院の方にお伺いします。台東区では、区内の関係医療機関と協力して、日曜、祝日などの休日において診療を実施しています。現在、台東区の休日診療に参加していますか。（ は1つ）

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1 参加している | → 問 19-1 ~ 問 19-2 へ |
| 2 参加していない | → 問 19-3 ~ 問 19-4 へ |
| 3 休日診療の対象科目（内科）は扱っていない | |

（問 19で「1 参加している」とお答えの方）

問 19-1 台東区の休日診療について、どのように評価しますか。（ は1つ）

- | | |
|------------|----------|
| 1 満足している | 5 不満がある |
| 2 やや満足している | 6 わからない |
| 3 普通 | 7 その他 |
| 4 やや不満がある | [具体的に：] |

（問 19で「1 参加している」とお答えの方）

問 19-2 台東区の休日診療について、改善すべき点がありましたら、ご記入ください。

（問 19で「2 参加していない」とお答えの方）

問 19-3 参加していない理由は何ですか。

（問 19で「2 参加していない」とお答えの方）

問 19-4 どういう条件なら参加していただけますか。

7 台東区の医療に関する事業について

問 20 診療所・病院の方にお伺いします。台東区では、「台東区の身近なお医者さん」（医療マップ）の作成や区立台東病院運営など、医療に関する事業を行っています。これら区
の取組みをどう評価しますか。（ は1つ）

1 満足している	5 不満がある
2 やや満足している	6 わからない
3 普通	7 その他
4 やや不満がある	[具体的に：]

問 21 診療所・病院の方にお伺いします。台東区内の医療を充実させるため何が必要だと考
えますか。1位・2位・3位と順位をつけて、下の<回答欄>に番号を記入してください。

1 かかりつけ医・歯科医・薬局（薬剤師）の充実	回答欄		
2 病院の充実			
3 在宅での療養を支える医療機関の充実	1 位	2 位	3 位
4 医療に関する情報提供の充実			
5 医療機関に関する情報の発信、公開			
6 医師・歯科医師・薬剤師など医療機関における人員確保			
7 その他 [具体的に：]			
8 特にない			

問 22 診療所・病院の方にお伺いします。区に対するご要望などがあれば、下の欄へ自由
にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。



この製品は、古紙パルプ配合率 100%の再生紙を使用しています。このマークは、3R 活動推進フォーラムが定めた表示方法に則って自主的に表示しています。

台東区 医療意識調査（歯科診療所向け）

ご記入にあたってのお願い

宛名の医療機関単位で各設問にご回答ください。

ご記入は鉛筆または黒のボールペンでご記入ください。

ご回答は、次の要領で行ってください。

ご回答はあらかじめ設けてある選択肢の中から選んで 印をつけてください。

ただし、一部回答欄に番号を記入していただいたり、数値を記入していただく設問もあります。

ご回答の 数は、（ は1つ）（ はいくつでも）などと表示していますので、それに合わせてください。

自分のお答えが選択肢の中にない場合は、「その他 []」を選び、[] 内にその内容を具体的に記入してください。

設問によって回答していただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従って回答してください。特にことわりのない場合は次の設問に進んでください。

ご回答は、平成 24 年 6 月 1 日現在の状況でお答えください。

お問い合わせ先

この調査についておたずねのある場合は、右記
までお願いします。

台東区役所健康課
担当 石井、島田
電話 03-5246-1215
FAX 03-5246-1059

7月27日（金）までにご投函ください。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて 7月27日（金）
までにご投函ください。

切手をはる必要はありません。

1 在宅歯科診療について

問 1 在宅歯科診療の依頼があったとき、どのように対応していますか。（ は1つ）

1 原則として全ての依頼に対応する	→ 問 1-1 ~ 問 1-2 へ
2 条件が合えば対応する	→ 問 1-1 ~ 問 1-3 へ
3 対応していない	→ 問 1-4 へ

（問 1 で「1 原則として全ての依頼に対応する」か「2 条件が合えば対応する」とお答えの方）

問 1-1 実績をご記入ください。

		実人数	延べ件数
在宅歯科診療の 1 ヶ月あたりの依頼数		[] 名	_____
在宅歯科診療の 1 ヶ月あたりの診療数		[] 名	[] 件
過去の年間診療数	平成 22 年度	[] 名	[] 件
	平成 23 年度	[] 名	[] 件

（問 1 で「1 原則として全ての依頼に対応する」か「2 条件が合えば対応する」とお答えの方）

問 1-2 在宅歯科診療の依頼はどこからありますか。（ はいくつでも）

1	これまで受診していた患者又はその家族の希望
2	歯科医師会からの依頼
3	介護事業者（特別養護老人ホーム、ケアマネジャー等）からの依頼
4	患者の「かかりつけ医」からの依頼
5	患者が入院している病院からの依頼
6	その他 [具体的に:]

（問 1 で「2 条件が合えば対応する」とお答えの方）

問 1-3 その条件とは具体的にどのようなものでしょうか。下の欄へ自由にご記入ください。

（問1で「3 対応していない」とお答えの方）

問 1-4 対応していない理由は何ですか。1位・2位・3位と順位をつけて、下の<回答欄>に番号を記入してください。

- 1 診療に要する時間等に対して診療報酬が少ないから
- 2 保険請求の方法がわからないから
- 3 診療依頼がないから
- 4 在宅歯科診療の知識が乏しいなどで不安だから
- 5 摂食嚥下の対応方法に自信がないから
- 6 日常の診療が忙しく余裕がないから
- 7 在宅歯科診療のスタッフや器具が不足しているから
- 8 自分の専門外の分野だから
- 9 その他 [具体的に：]

回答欄		
1位	2位	3位

問 2 在宅歯科診療に取り組む上で、どのような情報や支援を希望しますか。（はいくつでも）

- 1 研修、講演会
- 2 参考図書等の紹介
- 3 介護保険制度など関連する事業制度の情報
- 4 在宅歯科診療に適した器具等の情報
- 5 かかりつけ医やケアマネジャーなどとの連携方法や連絡先の情報
- 6 その他 [具体的に：]

問 3 在宅歯科診療の今後に対する考えについて伺います。（は1つ）

- 1 今後も継続して対応したい
- 2 今は対応していないが、今後は実施したい
- 3 今は対応しているが、やめたい
- 4 今後も対応する予定がない
- 5 その他 [具体的に：]

2 かかりつけ医などとの連携について

問 4 患者の「かかりつけ医」と連携をすることがありますか。（ は1つ）

- | | |
|-------------|----------|
| 1 よく連携している | 3 ほとんどない |
| 2 連携することがある | 4 ない |

問 5 要介護高齢者などの患者の場合、ケアマネジャーや入所施設相談員などと連携を行っていますか。（ は1つ）

- | | |
|-------------|----------|
| 1 よく連携している | 3 ほとんどない |
| 2 連携することがある | 4 ない |

問 6 他の医療機関に患者を紹介するとき、どのような点に注意していますか。またその際にどのような情報があれば便利だと思いますか。下の欄へ自由にご記入ください。

問 7 摂食嚥下や嚥下障害に関する治療や指導を行っていますか。（ は1つ）

- | |
|--------------------|
| 1 行っている |
| 2 行っていない → 問 7-1 へ |

（問 7 で「2 行っていない」とお答えの方）

問 7-1 治療や指導を行わない理由は何ですか。（ はいくつでも）

- | |
|---------------------|
| 1 治療・指導の経験が不十分だから |
| 2 治療・指導の体制が整っていないから |
| 3 自分の行う分野ではないと思うから |
| 4 その他 [具体的に : |

3 台東区の休日診療について

問 8 台東区では、区内の関係医療機関と協力して、日曜、祝日などの休日において診療を実施しています。現在、台東区の休日診療に参加していますか。（ は1つ）

- | | |
|--------------------|-----------------|
| 1 参加している | → 問 8-1、問 8-2 へ |
| 2 参加していない | → 問 8-3、問 8-4 へ |
| 3 休日診療の対象科目は扱っていない | |

（問 8 で休日診療に「1 参加している」とお答えの方）

問 8-1 台東区の休日診療について、どのように評価しますか。（ は1つ）

- | | |
|------------|---------|
| 1 満足している | 5 不満がある |
| 2 やや満足している | 6 わからない |
| 3 普通 | 7 その他 |
| 4 やや不満がある | 【具体的に： |

（問 8 で休日診療に「1 参加している」とお答えの方）

問 8-2 台東区の休日診療について、改善すべき点がありましたら、ご記入ください。

（問 8 で休日診療に「2 参加していない」とお答えの方）

問 8-3 参加していない理由は何ですか。

（問 8 で休日診療に「2 参加していない」とお答えの方）

問 8-4 どういう条件なら参加していただけますか。

4 台東区の医療に関する事業について

問 9 台東区では、「台東区の身近なお医者さん」(医療マップ)の作成や区立台東病院運営など、医療に関する事業を行っています。これら区の取り組みをどう評価しますか。(は1つ)

1 満足している	5 不満がある
2 やや満足している	6 わからない
3 普通	7 その他
4 やや不満がある	[具体的に：]

問 10 台東区内の医療を充実させるため何が必要だと考えますか。1位・2位・3位と順位をつけて、下の<回答欄>に番号を記入してください。

1 かかりつけ医・歯科医・薬局(薬剤師)の充実			
2 病院の充実			
3 在宅での療養を支える医療機関の充実			
4 医療に関する情報提供の充実			
5 医療機関に関する情報の発信、公開			
6 医師・歯科医師・薬剤師など医療機関における人員確保			
7 その他			
[具体的に：]			
8 特にない			

回答欄		
1 位	2 位	3 位

問 11 区に対するご要望などがあれば、自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。



この製品は、古紙パルプ配合率100%の再生紙を使用しています。このマークは、3R活動推進フォーラムが定めた表示方法に則って自主的に表示しています。

台東区 医療意識調査（薬局向け）

ご記入にあたってのお願い

宛名の医療機関単位で各設問にご回答ください。

ご記入は鉛筆または黒のボールペンでご記入ください。

ご回答は、次の要領で行ってください。

ご回答はあらかじめ設けてある選択肢の中から選んで 印をつけてください。

ただし、一部回答欄に番号を記入していただいたり、数値を記入していただく設問もあります。

ご回答の 数は、（ は1つ）（ はいくつでも）などと表示していますので、それに合わせてください。

自分のお答えが選択肢の中にない場合は、「その他〔 〕」を選び、〔 〕内にその内容を具体的に記入してください。

設問によって回答していただく方が限られる場合がありますので、ことわり書きや矢印に従って回答してください。特にことわりのない場合は次の設問に進んでください。

ご回答は、平成 24 年 6 月 1 日現在の状況でお答えください。

お問い合わせ先

この調査についておたずねのある場合は、右記
までお願いします。

台東区役所健康課
担当 石井、島田
電話 03-5246-1215
FAX 03-5246-1059

7月27日（金）までにご投函ください。

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて7月27日（金）
までにご投函ください。

切手をはる必要はありません。

1 在宅患者訪問薬剤管理指導及び居宅療養管理指導について

問 1 在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導の依頼があったとき、どのように対応していますか。（ は1つ）

1 原則として全ての依頼に対応する	3 その他
2 対応していない → 問 1-1 へ	〔具体的に：〕

（問 1 で「2 対応していない」とお答えの方）

問 1-1 対応していない理由は何ですか。（ はいくつでも）

1 依頼がないから
2 対応できる薬剤師が不足しているから
3 日常業務が忙しく余裕がないから
4 在宅業務に関する知識が乏しく不安だから
5 その他 〔具体的に：〕

問 2 在宅患者訪問薬剤管理指導・居宅療養管理指導の今後について、どのように考えていますか。（ は1つ）

1 今後も継続して対応したい
2 今は対応していないが、今後は実施したい
3 今は対応しているが、やめたい
4 今後も対応する予定はない
5 その他 〔具体的に：〕

問 3 在宅業務を行っている他の職種と連携をする際、どのような点に注意していますか。下の欄へ自由にご記入ください。

2 台東区の休日診療について

問 4 台東区では、区内の関係医療機関と協力して、日曜、祝日などの休日において診療・調剤を実施しています。現在、台東区の休日診療に参加していますか。（ は1つ）

1 参加している	→ 問 4-1、問 4-2 へ
2 参加していない	→ 問 4-3、問 4-4 へ

（問 4 で休日診療に「1 参加している」とお答えの方）

問 4-1 台東区の休日診療について、どのように評価しますか。（ は1つ）

1 満足している	5 不満がある
2 やや満足している	6 わからない
3 普通	7 その他
4 やや不満がある	具体的に：

（問 4 で休日診療に「1 参加している」とお答えの方）

問 4-2 台東区の休日診療について、改善すべき点がありましたら、ご記入ください。

（問 4 で休日診療に「2 参加していない」とお答えの方）

問 4-3 参加していない理由は何ですか。

（問 4 で休日診療に「2 参加していない」とお答えの方）

問 4-4 どういう条件なら参加していただけますか。

3 医療連携について

問 5 薬局で受診勧奨する際、医療機関をどのような理由で選んでいますか。1位・2位・3位と順位をつけて、下の<回答欄>に番号を記入してください。

1 地理的に近いから			
2 必要な診療科目があるから			
3 本人が希望する医療機関だから			
4 設備が充実しているから			
5 本人の受診経験があるから			
6 診療時間			
7 その他 具体的に：			

回答欄		
1 位	2 位	3 位

4 台東区の医療に関する事業について

問 6 台東区では、「台東区の身近なお医者さん」(医療マップ)の作成や区立台東病院運営など、医療に関する事業を行っています。これら区の実施をどう評価しますか。(は 1つ)

1 満足している	5 不満がある
2 やや満足している	6 わからない
3 普通	7 その他
4 やや不満がある	[具体的に：]

問 7 台東区内の医療を充実させるため何が必要だと考えますか。1位・2位・3位と順位をつけて、下の<回答欄>に番号を記入してください。

1 かかりつけ医・歯科医・薬局（薬剤師）の充実												
2 病院の充実												
3 在宅での療養を支える医療機関の充実												
4 医療に関する情報提供の充実												
5 医療機関に関する情報の発信、公開												
6 医師・歯科医師・薬剤師など医療機関における人員確保												
7 その他	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">回答欄</th> </tr> <tr> <th>1 位</th> <th>2 位</th> <th>3 位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			回答欄			1 位	2 位	3 位			
回答欄												
1 位	2 位	3 位										
[具体的に：]												
8 特になし												

問 8 区に対するご要望などがあれば、自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。



古紙パルプ配合率100%再生紙を使用

この製品は、古紙パルプ配合率 100%の再生紙を使用しています。このマークは、3R 活動推進フォーラムが定めた表示方法に則って自主的に表示しています。



古紙パルプ配合率70%再生紙を使用

この製品は、古紙パルプ配合率 70%の再生紙を使用しています。このマークは、3R 活動推進フォーラムが定めた表示方法に則って自主的に表示しています。